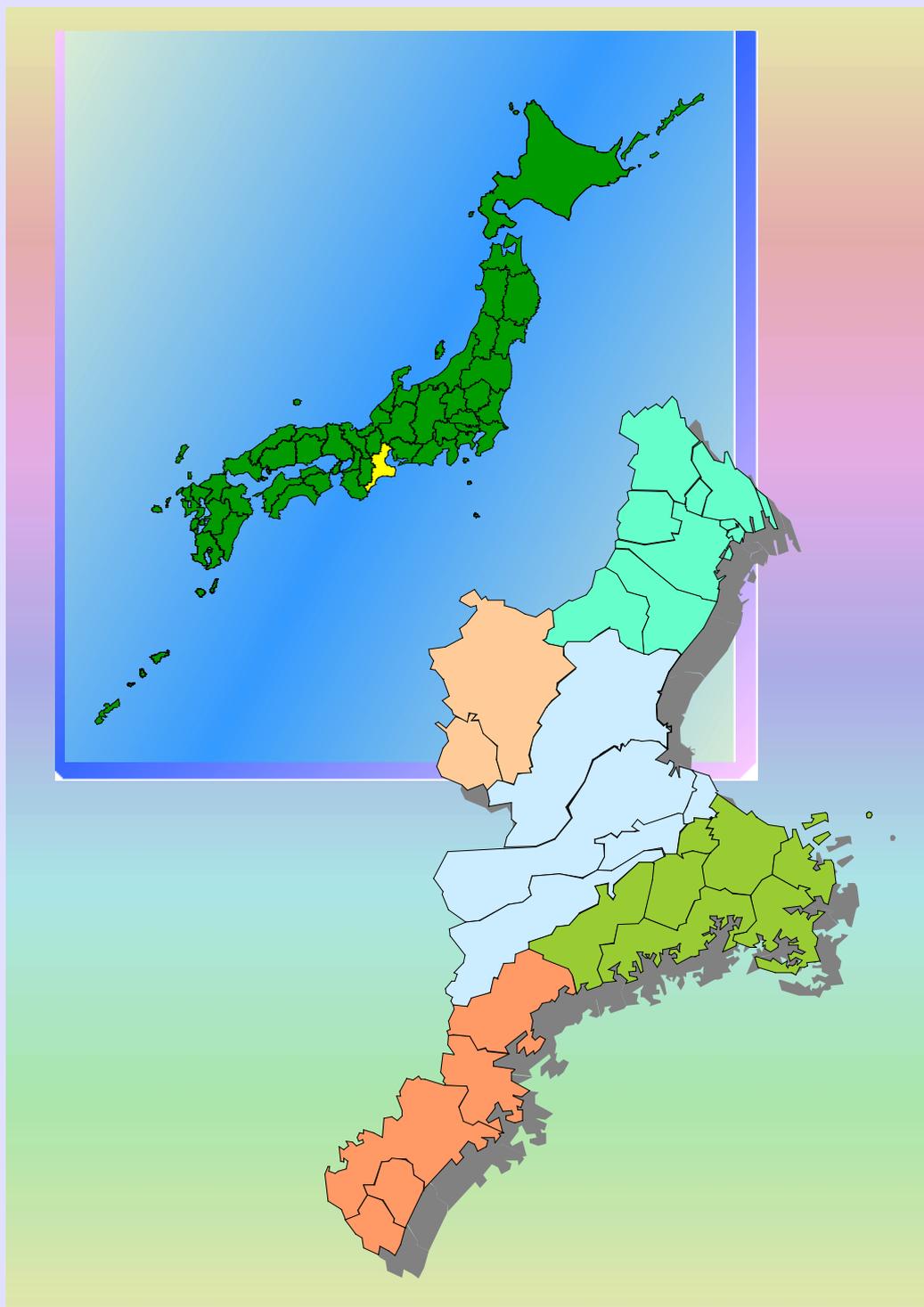


2018

統計でみる

三重のすがた



平成30年3月

三重県戦略企画部統計課

はじめに

「統計でみる三重のすがた」は、様々な統計情報をもとに三重県の状況を明らかにするため、都道府県別や市町別の統計データを分かり易くまとめたもので、県民の皆様に広くご活用いただくことを目的としているものです。

全国における三重県と併せ県内の各市町の状況を把握していただけるように、全国都道府県区分地図及び三重県市町区分地図の両方のグラフを併記して本書を作成しました。

本書が、皆様の日常業務や学習活動の参考資料として、幅広くご活用いただければ幸いです。

平成 30 年 3 月

三重県戦略企画部長

ご利用にあたって

- 1 各種の統計資料は、可能な限り編集時における最新年次のものを収録しました。
- 2 統計数値の算出方法及び出所等は、各項目の脚注に示しました。
- 3 統計表は公表されている統計資料を基に統計課が集計、指数化等の加工を施した2次統計となっています。
- 4 都道府県及び市町の順位は、数値を見やすくするため単純に指標値の大きい方から順位を目安として付したもので、それ以上の意味を持つものではありません。
- 5 記載した数値が同じであっても、四捨五入前の数字で順位付けをしています。（四捨五入後の公表数値しか得られない場合を除く。）また、元数値により地図の色区分をしています。
- 6 統計数値の末尾を四捨五入したもの、または、分類不詳等のため部分の合計値が全体の数値に一致しない場合があります。
- 7 年は暦年(1月～12月)、年度は会計年度(4月～翌年3月)を示します。
- 8 統計表中の記号の意味は次のとおりです。

「－」……ゼロまたは該当数字のないもの 「***」……データが得られないもの
「X」……秘匿（公表できない）数値 「△」……比較減のもの

本書のデータは三重県のホームページの「統計情報/みえDataBox」からダウンロードできます。

<URL> <http://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

「統計情報/みえDataBox」には、このほか様々な統計情報が収録されていますので、是非ご利用ください。

なお、政府統計については、各府省が公表する統計データを一つにまとめ、統計データの検索をはじめとした、さまざまな機能を備えたポータルサイト「e-stat」があります。こちらについても、是非ご活用ください。

<URL> <https://www.e-stat.go.jp/>

※統計情報の掲載について万全を期していますが、掲載データの利用による責任は負いかねますので、掲載データの利用は利用者の責任において行ってください。

本書についてのお問い合わせやお気づきの点は下記までご連絡ください。

三重県 戦略企画部 統計課 分析・情報班

電話 059-224-3051

FAX 059-224-2046

E-mail tokei@pref.mie.jp

目 次

		頁
【地図】	三重県の市町区分地図	
【人口・世帯】	01 総人口	1
	02 人口密度	2
	03 年少人口割合	3
	04 生産年齢人口割合	4
	05 老年人口割合	5
	06 従属人口指数	6
	07 人口増減率	7
	08 自然増減率	8
	09 社会増減率	9
	10 昼夜間人口比率	10
	11 在留外国人数	11
	12 世帯数	12
	13 一般世帯の1世帯当たり人員	13
	14 高齢者のみの世帯割合	14
	15 合計特殊出生率	15
	16 出生率	16
	17 死亡率	17
	18 婚姻率	18
	19 離婚率	19
	20 平均初婚年齢	20
	21 未婚率〔男〕	21
	22 未婚率〔女〕	22
【自然環境】	23 総面積	23
	24 可住地面積割合	24
	25 年平均気温（都道府県庁所在地）	25
【経済基盤】	26 県内総生産及び市町内総生産額（名目）	26
	27 実質経済成長率	27
	28 1人当たり県民所得及び市町民所得	28
	29 農業産出額	29
	30 林業産出額	30
	31 海面漁業漁獲量	31
	32 海面養殖業収獲量	32
	33 事業所数	33
	34 従業者数	34
	35 製造品出荷額等（全業種）	35
	36 製造品出荷額等の産業別構成比	36
	37 工業用水使用量	37
	38 工場立地件数及び面積	38
	39 卸売・小売業事業所数	39
	40 卸売・小売業年間商品販売額	40
	41 小売店数	41

【行政基盤】	42	財政力指数	42
	43	経常収支比率	43
	44	地方税及び地方交付税割合	44
	45	地方債現在高	45
	46	地方税徴収率	46
	47	都道府県及び市町の職員数	47
	【教育・文化・スポーツ】	48	幼稚園の教員1人当たり園児数
49		小学校の教員1人当たり児童数	49
50		中学校の教員1人当たり生徒数	50
51		高等学校の教員1人当たり生徒数	51
52		高等学校卒業者の進学率	52
53		高等学校卒業者に占める就職者の割合	53
54		不登校による長期欠席児童・生徒数	54
55		図書館数	55
56		博物館数	56
57		社会体育施設数	57
【労働】	58	就業率〔男〕	58
	59	就業率〔女〕	59
	60	第1次産業就業者比率	60
	61	第2次産業就業者比率	61
	62	第3次産業就業者比率	62
	63	完全失業率	63
	64	雇用者比率	64
	65	転職者比率	65
	66	きまって支給する現金給与額	66
【居住】	67	専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）	67
	68	持ち家率	68
	69	持ち家に住む一般世帯の割合	69
	70	民営賃貸住宅の平均家賃	70
	71	水道普及率	71
	72	（平成21年以降における）持ち家の耐震改修工事実施率	72
	73	住宅の太陽光発電設置率	73
	74	汚水処理人口普及率	74
	75	ごみ総排出量	75
	76	ごみのリサイクル率	76
	77	自家用乗用車保有台数	77
78	道路実延長	78	
79	都市公園面積	79	
【健康・医療】	80	平均寿命〔男〕	80
	81	平均寿命〔女〕	81
	82	一般病院数	82
	83	一般診療所数	83
	84	歯科診療所数	84
	85	病院の一般病床数	85

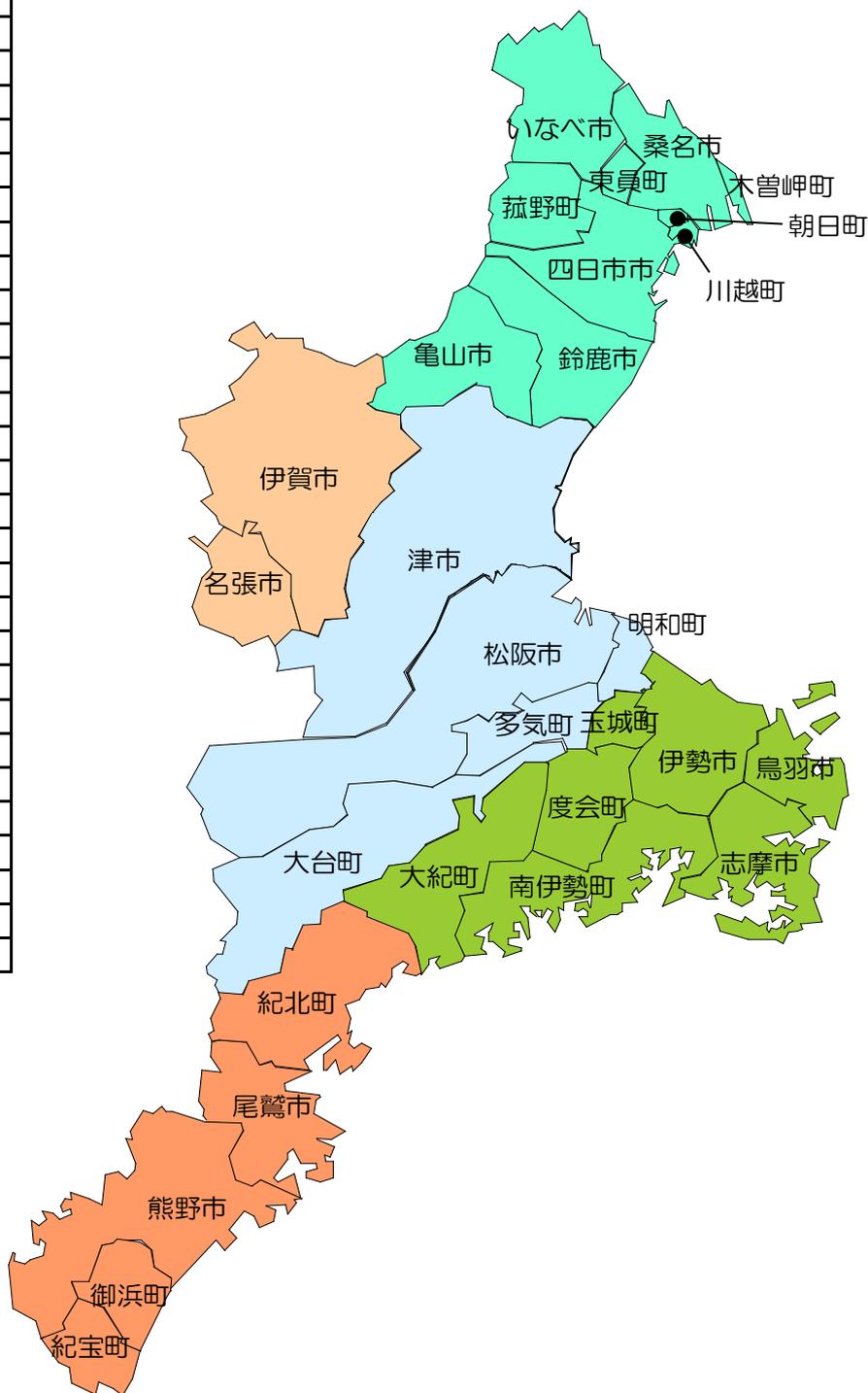
	86	病院の療養病床数	86
	87	悪性新生物の死亡率	87
	88	心疾患（高血圧性除く）の死亡率	88
	89	脳血管疾患の死亡率	89
	90	自殺の死亡率	90
【福祉・社会保障】	91	生活保護被保護実人員	91
	92	要介護（要支援）認定者数	92
	93	社会福祉施設等数	93
	94	老人ホーム等定員数	94
	95	老人福祉センター数	95
	96	介護保険施設定員（病床）数	96
	97	障害者支援施設等数	97
	98	保育所等定員数	98
	99	児童養護施設定員数	99
	100	児童館・児童遊園数	100
	101	民生委員・児童委員数	101
	102	訪問介護の事業所数及び利用者数	102
	103	後期高齢者医療費	103
	104	国民健康保険医療費	104
	105	全国健康保険協会管掌健康保険医療費	105
	106	雇用保険基本受給率	106
【安全】	107	出火件数	107
	108	刑法犯認知件数	108
	109	交通事故（人身事故）発生件数	109
	110	交通事故死者数	110
	111	警察官数	111
	112	公害苦情件数（典型7公害）	112
	113	民間生命保険の個人保険保有契約保険金額	113
【家計】	114	実収入及び可処分所得	114
	115	消費支出及び平均消費性向	115
	116	エンゲル係数及び住居費割合	116
	117	保健医療費及び教育関係費割合	117
	118	貯蓄及び負債	118
	119	消費者物価指数	119
【社会生活】	120	睡眠及び食事の平均時間	120
	121	仕事の平均時間（男女別）	121
	122	趣味・娯楽の行動者率及び平均時間	122
	123	スポーツの行動者率及び平均時間	123
	124	国内観光旅行及びボランティア活動の行動者率	124
【参考資料】		三重県の日本一	125
		その他の指標	126

三重県の市町区分地図

●三重県の市町:29市町(14市、15町)

※市町名の*印は南部地域活性化プログラムの対象市町(13市町)で、
本文では「県南部地域」と記載。

コード	市町名
201	津市
202	四日市市
203	伊勢市*
204	松阪市
205	桑名市
207	鈴鹿市
208	名張市
209	尾鷲市*
210	亀山市
211	鳥羽市*
212	熊野市*
214	いなべ市
215	志摩市*
216	伊賀市
303	木曾岬町
324	東員町
341	菰野町
343	朝日町
344	川越町
441	多気町
442	明和町
443	大台町*
461	玉城町*
470	度会町*
471	大紀町*
472	南伊勢町*
543	紀北町*
561	御浜町*
562	紀宝町*



● 総人口

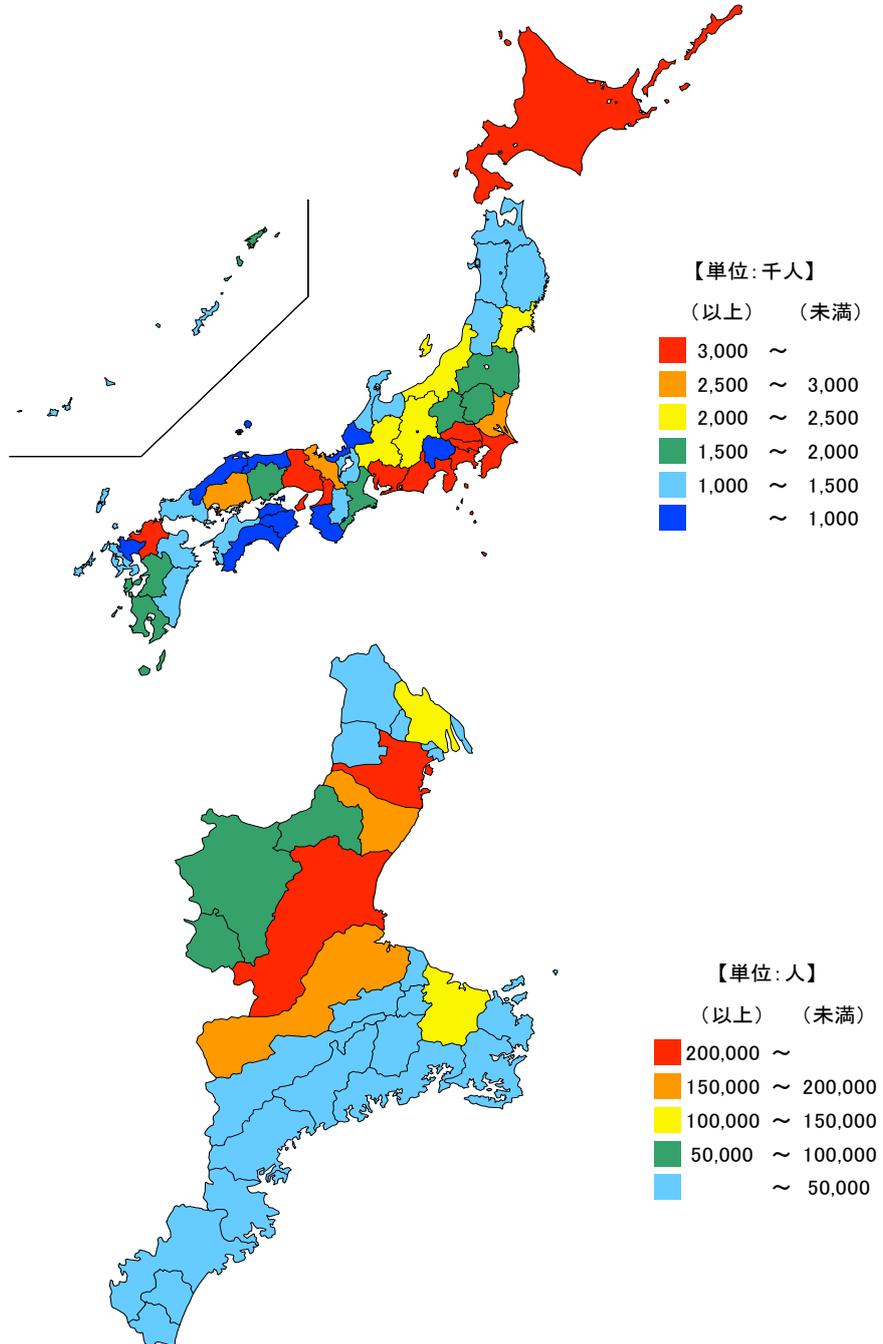
平成28年10月1日

単位：千人

都道府県	総人口	順位
全 国	126,933	
東京都	13,624	1
神奈川県	9,145	2
大阪府	8,833	3
愛知県	7,507	4
埼玉県	7,289	5
三重県	1,808	22
福井県	782	43
徳島県	750	44
高知県	721	45
島根県	690	46
鳥取県	570	47

単位：人

市 町	総人口	順位
四日市市	310,674	1
津 市	278,674	2
鈴 鹿 市	196,373	3
松 阪 市	162,835	4
桑 名 市	140,432	5
伊 勢 市	126,909	6
伊 賀 市	89,741	7
名 張 市	78,232	8
亀 山 市	50,077	9
志 摩 市	49,553	10
いなべ市	45,693	11
菰 野 町	40,398	12
東 員 町	25,291	13
明 和 町	22,577	14
鳥 羽 市	19,106	15
尾 鷲 市	17,610	16
熊 野 市	17,038	17
紀 北 町	15,921	18
玉 城 町	15,442	19
川 越 町	14,794	20
多 気 町	14,756	21
南伊勢町	12,432	22
紀 宝 町	11,068	23
朝 日 町	10,700	24
大 台 町	9,416	25
大 紀 町	8,710	26
御 浜 町	8,624	27
度 会 町	8,197	28
木 曽 岬 町	6,338	29
三 重 県	1,807,611	



総務省「人口推計」による平成28年10月1日現在の三重県の総人口は約180万8千人で、全国順位は22位となっています。県内（三重県「推計人口」）では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約67%を占めています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【備考】

総務省「人口推計」と県「推計人口」には、推計方法等が異なるため推計値に若干の乖離が生じます。

● 人口密度(面積1km²当たり)

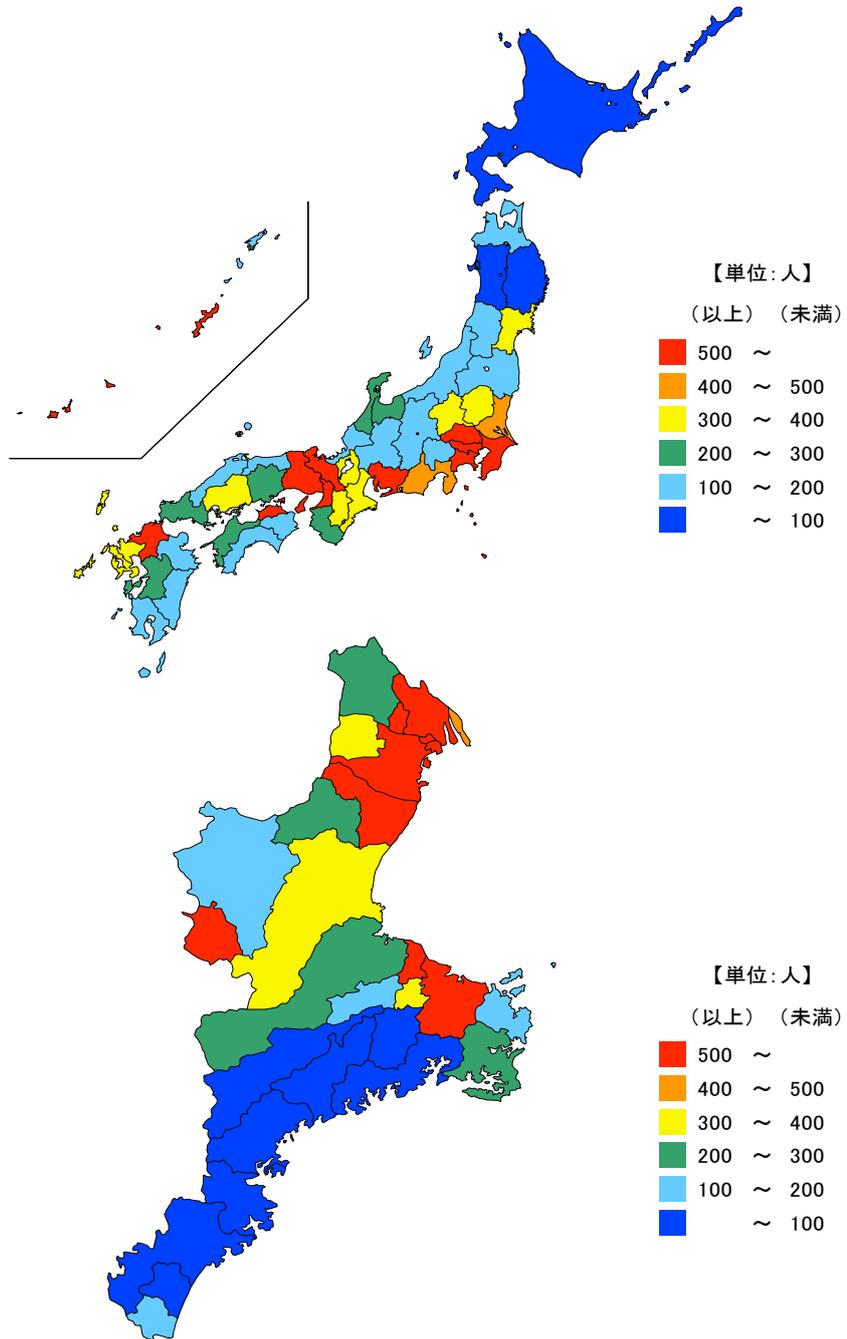
平成28年10月1日

単位：人

都道府県	人口密度	順位
全 国	340.3	
東 京 都	6,218.2	1
大 阪 府	4,636.4	2
神 奈 川 県	3,785.3	3
埼 玉 県	1,919.3	4
愛 知 県	1,451.2	5
三 重 県	313.1	20
島 根 県	102.9	43
高 知 県	101.5	44
秋 田 県	86.8	45
岩 手 県	83.0	46
北 海 道	68.2	47

単位：人

市 町	人口密度	順位
朝 日 町	1,786.3	1
川 越 町	1,694.6	2
四 日 市 市	1,504.9	3
東 員 町	1,115.1	4
桑 名 市	1,027.5	5
鈴 鹿 市	1,009.8	6
伊 勢 市	609.1	7
名 張 市	602.9	8
明 和 町	550.1	9
木 曽 岬 町	402.7	10
津 市	391.9	11
菰 野 町	377.5	12
玉 城 町	377.5	13
志 摩 市	276.9	14
亀 山 市	262.1	15
松 阪 市	261.1	16
いなべ市	207.9	17
鳥 羽 市	178.0	18
伊 賀 市	160.8	19
多 気 町	143.2	20
紀 宝 町	139.0	21
御 浜 町	97.9	22
尾 鷲 市	91.4	23
紀 北 町	62.1	24
度 会 町	60.7	25
南 伊 勢 町	51.4	26
熊 野 市	45.6	27
大 紀 町	37.3	28
大 台 町	25.9	29



平成28年10月1日現在の三重県の人口密度は313.1人で、全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、6市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

【資料出所】

国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 総人口÷面積

【備考】 境界未定となっている地域がある場合の都県及び市町の面積は参考値を使用

03

年少人口割合

● 年少人口(15歳未満人口)割合

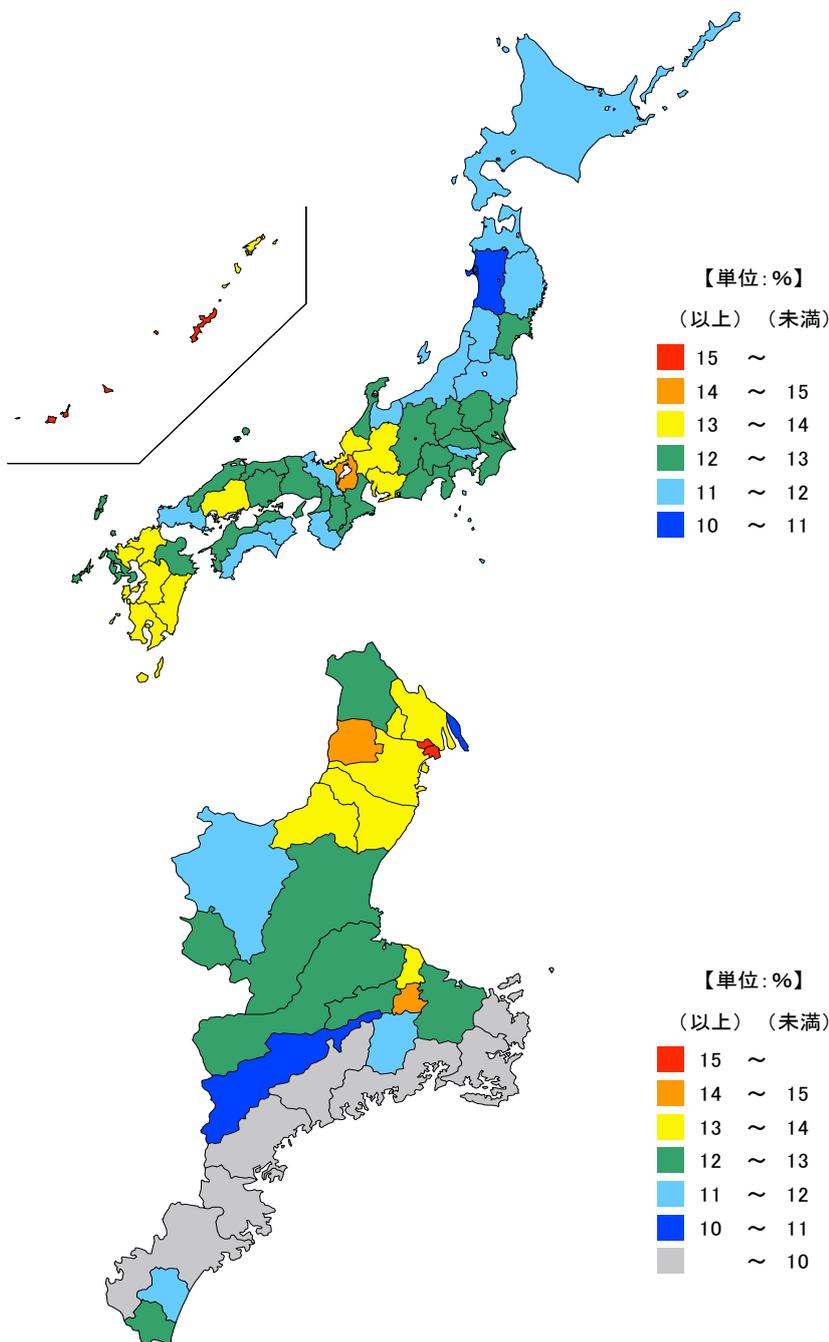
平成28年10月1日

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	12.4	
沖 縄 県	17.2	1
滋 賀 県	14.3	2
佐 賀 県	13.9	3
愛 知 県	13.6	4
宮 崎 県	13.5	5
三 重 県	12.8	16
高 知 県	11.4	43
東 京 都	11.3	44
青 森 県	11.2	45
北 海 道	11.2	46
秋 田 県	10.3	47

単位：％

市 町	割合	順位
朝 日 町	20.8	1
川 越 町	15.6	2
玉 城 町	14.6	3
菰 野 町	14.2	4
亀 山 市	13.9	5
桑 名 市	13.7	6
東 員 町	13.4	7
鈴 鹿 市	13.4	8
明 和 町	13.2	9
四 日 市 市	13.1	10
松 阪 市	13.0	11
多 気 町	12.7	12
名 張 市	12.7	13
津 市	12.7	14
いなべ市	12.6	15
伊 勢 市	12.2	16
紀 宝 町	12.1	17
度 会 町	12.0	18
伊 賀 市	11.7	19
御 浜 町	11.6	20
木 曾 岬 町	10.3	21
大 台 町	10.3	22
鳥 羽 市	10.0	23
熊 野 市	9.9	24
志 摩 市	9.6	25
尾 鷲 市	9.5	26
紀 北 町	9.1	27
大 紀 町	8.4	28
南 伊 勢 町	6.4	29



平成28年10月1日現在の三重県の年少人口割合は12.8%で、全国順位は16位となっています。

県内では、朝日町、川越町、玉城町の順に高く、南伊勢町、大紀町、紀北町等で低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

15歳未満人口 ÷ 総人口 × 100

● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

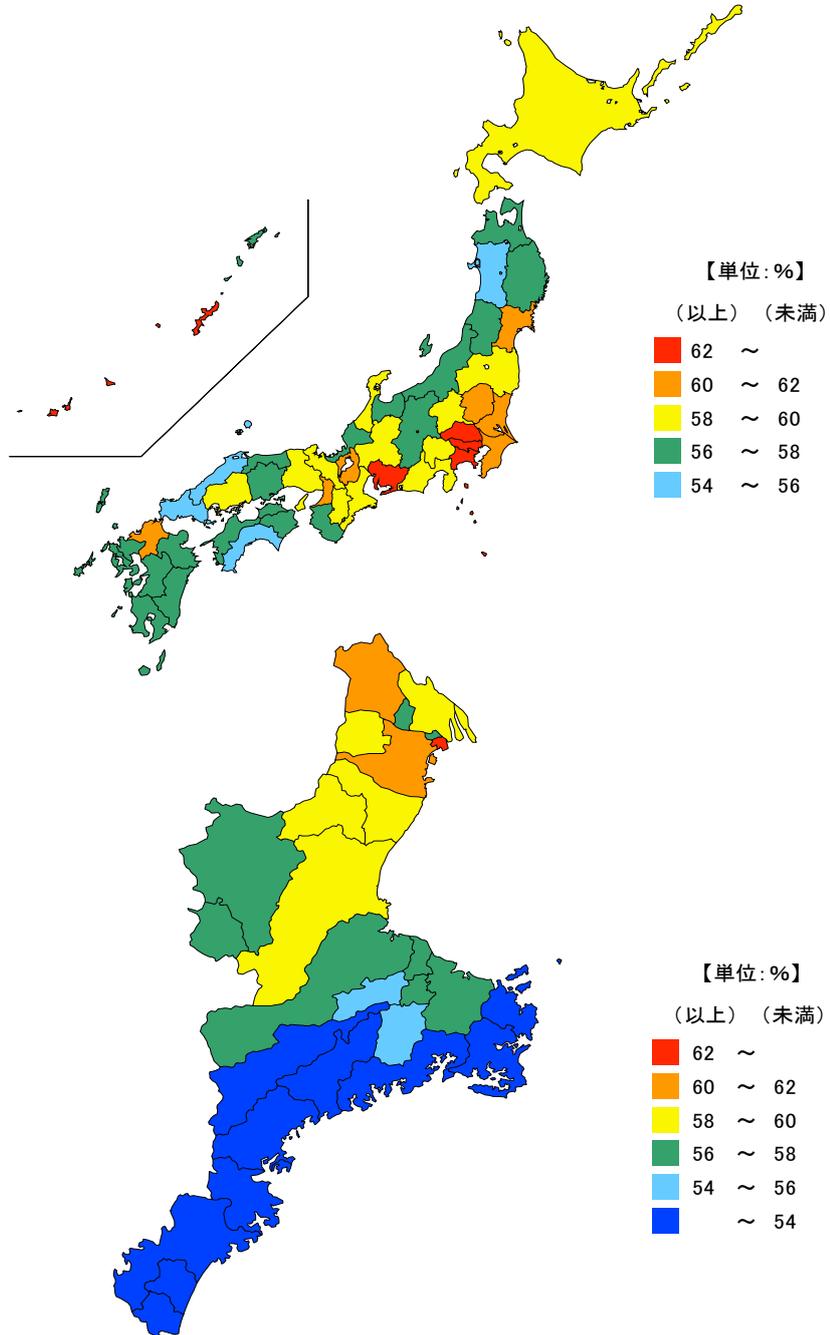
平成28年10月1日

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	60.3	
東京都	65.8	1
神奈川県	63.2	2
沖縄県	62.4	3
愛知県	62.2	4
埼玉県	62.1	5
三重県	58.7	18
宮崎県	56.2	43
山口県	55.2	44
秋田県	55.0	45
高知県	54.9	46
島根県	54.5	47

単位：％

市 町	割合	順位
川越町	65.1	1
四日市市	60.7	2
いなべ市	60.4	3
菟野町	59.7	4
桑名市	59.6	5
鈴鹿市	59.6	6
亀山市	59.3	7
津市	58.5	8
木曽岬町	58.2	9
松阪市	57.9	10
玉城町	57.9	11
名張市	57.5	12
伊勢市	57.4	13
朝日町	57.3	14
明和町	56.8	15
東員町	56.8	16
伊賀市	56.1	17
度会町	55.3	18
多気町	54.6	19
鳥羽市	53.9	20
紀宝町	52.9	21
志摩市	51.6	22
御浜町	50.3	23
大台町	49.2	24
尾鷲市	48.6	25
熊野市	47.7	26
紀北町	47.4	27
大紀町	44.8	28
南伊勢町	43.3	29



平成28年10月1日現在の三重県の生産年齢人口割合は58.7%で、全国順位は18位となっています。

県内では、川越町、四日市市、いなべ市、菟野町の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

15～64歳人口÷総人口×100

● 老年人口(65歳以上人口)割合

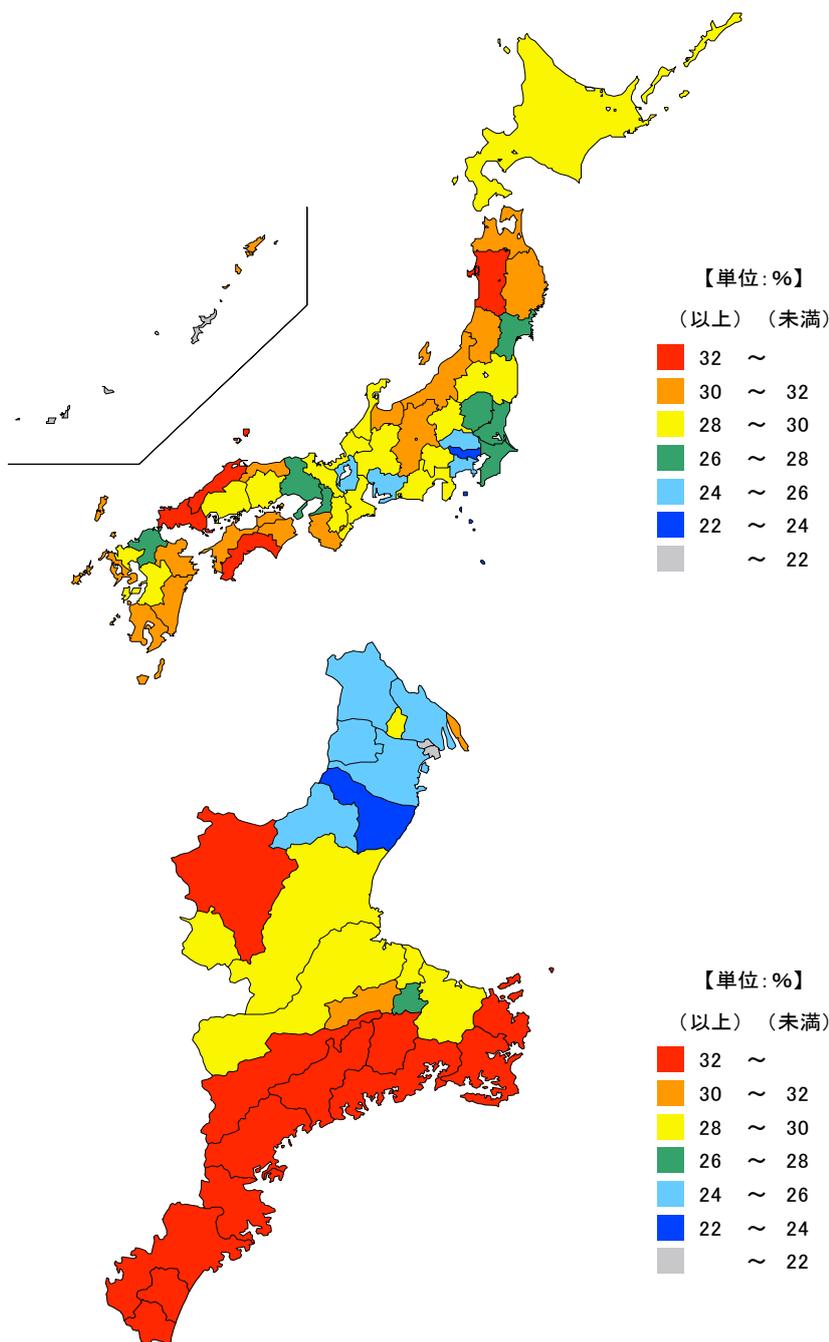
平成28年10月1日

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	27.3	
秋 田 県	34.8	1
高 知 県	33.6	2
島 根 県	33.0	3
山 口 県	32.9	4
徳 島 県	31.7	5
三 重 県	28.5	28
滋 賀 県	24.8	43
神 奈 川 県	24.4	44
愛 知 県	24.3	45
東 京 都	22.9	46
沖 縄 県	20.4	47

単位：％

市 町	割合	順位
南伊勢町	50.3	1
大紀町	46.6	2
紀北町	43.3	3
熊野市	42.3	4
尾鷲市	41.7	5
大台町	40.4	6
御浜町	38.1	7
志摩市	38.0	8
鳥羽市	36.0	9
紀宝町	34.7	10
度会町	32.7	11
伊賀市	32.2	12
多気町	31.8	13
木曾岬町	31.5	14
伊勢市	29.9	15
明和町	29.4	16
名張市	29.2	17
東員町	28.6	18
松阪市	28.5	19
津 市	28.3	20
玉 城 町	26.5	21
いなべ市	25.9	22
菰野町	25.6	23
亀山市	25.3	24
桑名市	25.1	25
四日市市	24.8	26
鈴鹿市	23.8	27
朝日町	19.1	28
川越町	18.7	29



平成28年10月1日現在の三重県の老年人口割合は28.5%で、全国順位は28位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高く、県南部地域の6市町は40%以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

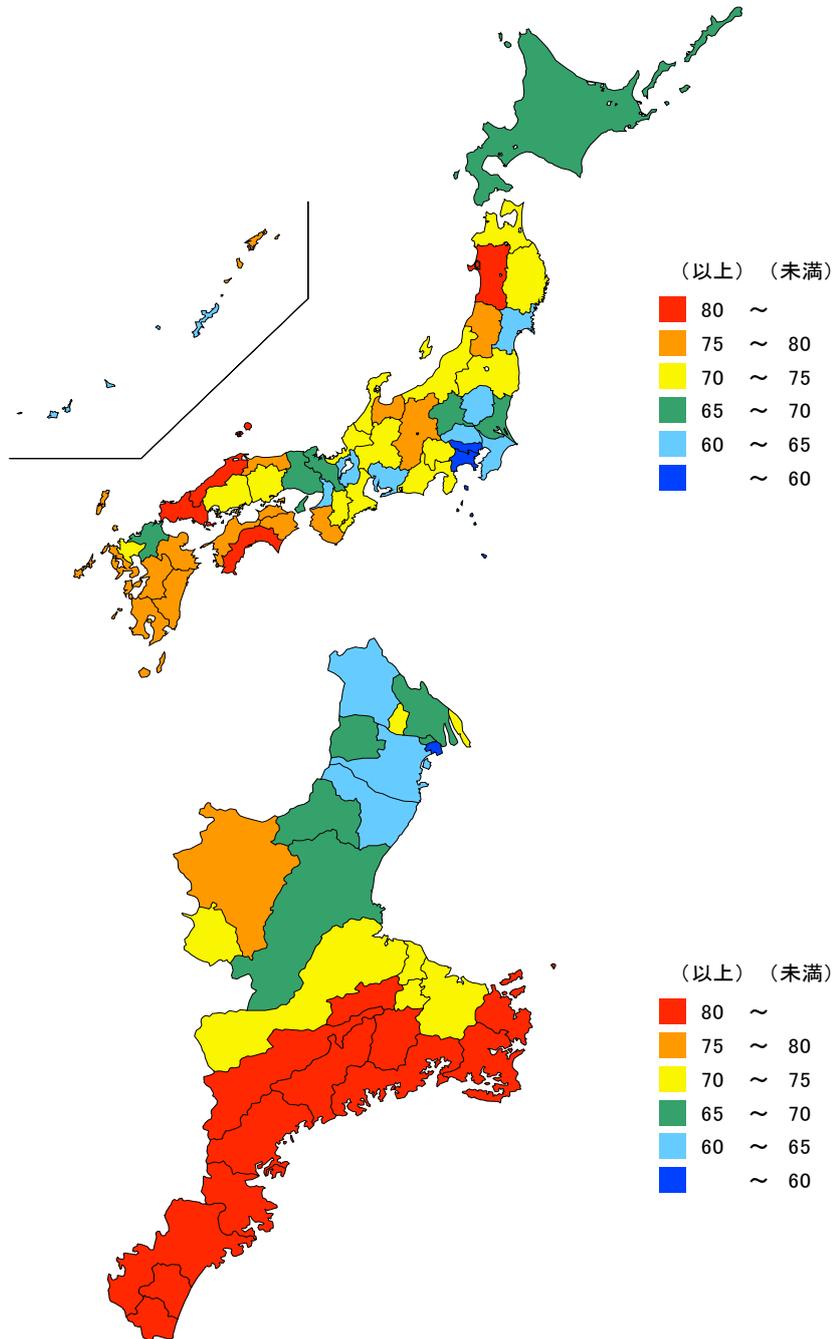
65歳以上人口÷総人口×100

● 従属人口指数

平成28年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	65.8	
島根県	83.5	1
秋田県	81.8	2
高知県	81.8	2
山口県	81.3	4
宮崎県	78.0	5
三重県	70.3	29
埼玉県	61.1	43
愛知県	60.8	44
沖縄県	60.3	45
神奈川県	58.3	46
東京都	51.9	47

市 町	値	順位
南伊勢町	130.8	1
大紀町	122.9	2
紀北町	110.7	3
熊野市	109.4	4
尾鷲市	105.4	5
大台町	102.9	6
御浜町	98.8	7
志摩市	92.1	8
紀宝町	88.6	9
鳥羽市	85.3	10
多気町	81.4	11
度会町	80.8	12
伊賀市	78.3	13
明和町	74.9	14
東員町	74.0	15
伊勢市	73.4	16
名張市	72.9	17
木曽岬町	71.8	18
松阪市	71.7	19
玉城町	70.9	20
津 市	69.9	21
朝日町	69.6	22
菰野町	66.7	23
亀山市	66.2	24
桑名市	65.1	25
いなべ市	63.7	26
鈴鹿市	62.4	27
四日市市	62.3	28
川越町	52.8	29



平成28年10月1日現在の三重県の従属人口指数は70.3で、全国順位は29位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町など、6市町が100を超えており、その後も県南部地域の市町が続いています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

$(\text{年少人口}(15\text{歳未満人口}) + \text{老年人口}(65\text{歳以上人口})) \div \text{生産年齢人口}(15\sim 64\text{歳人口}) \times 100$

【備考】 従属人口指数は、労働年齢層の負担を表す指標です。

● 人口増減率

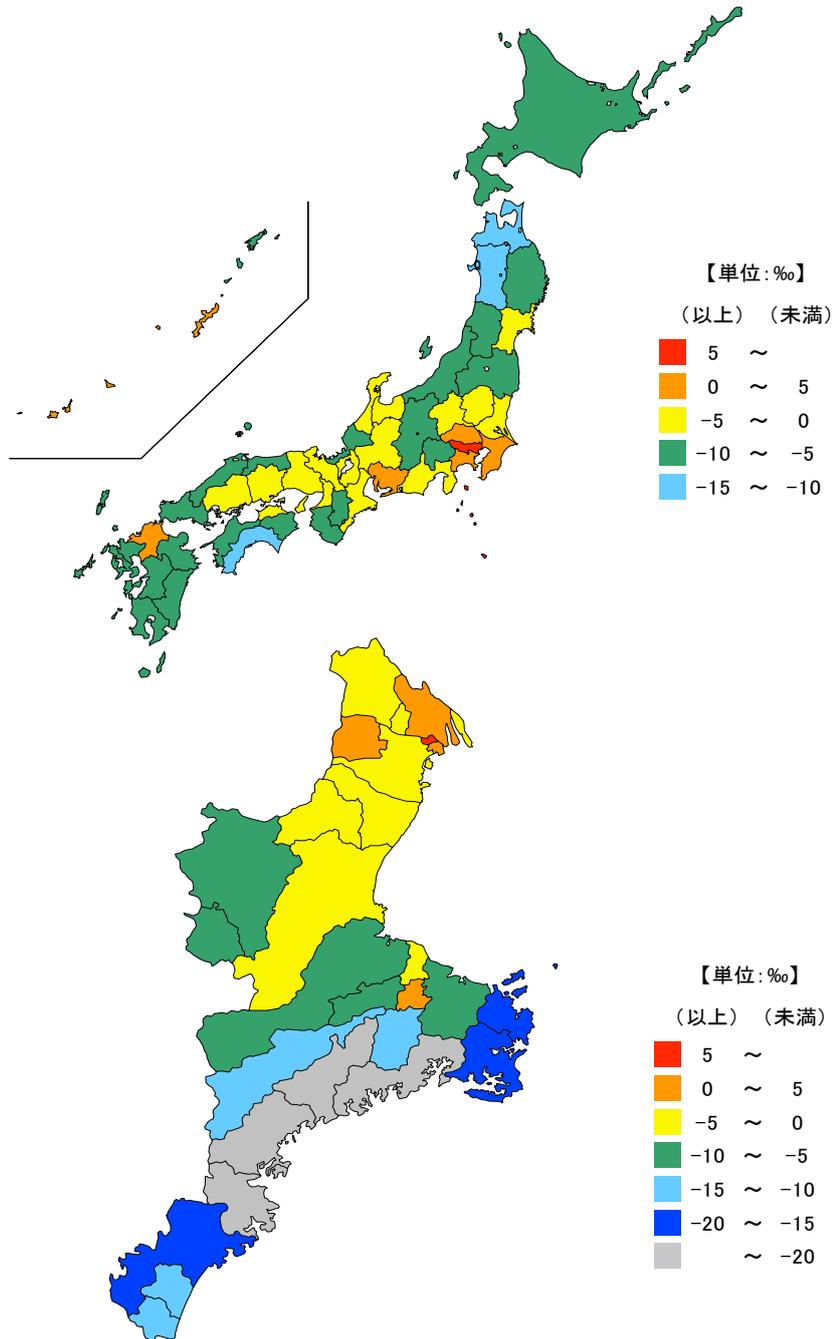
平成27年10月～平成28年9月

単位：‰

都道府県	値	順位
全 国	△ 1.3	
東 京 都	8.0	1
沖 縄 県	4.0	2
愛 知 県	3.2	3
埼 玉 県	3.2	4
千 葉 県	2.1	5
三 重 県	△ 4.2	19
山 形 県	△ 9.6	43
和 歌 山 県	△ 9.9	44
高 知 県	△ 10.0	45
青 森 県	△ 11.3	46
秋 田 県	△ 13.0	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	13.3	1
菰 野 町	4.7	2
川 越 町	2.8	3
桑 名 市	0.9	4
玉 城 町	0.7	5
鈴 鹿 市	△ 0.2	6
明 和 町	△ 0.4	7
四 日 市 市	△ 1.1	8
東 員 町	△ 2.1	9
いなべ市	△ 2.7	10
木 曽 岬 町	△ 3.0	11
亀 山 市	△ 3.5	12
津 市	△ 4.3	13
松 阪 市	△ 6.3	14
伊 勢 市	△ 7.1	15
名 張 市	△ 7.1	16
多 気 町	△ 8.2	17
伊 賀 市	△ 9.3	18
紀 宝 町	△ 12.4	19
御 浜 町	△ 13.4	20
度 会 町	△ 13.5	21
大 台 町	△ 14.8	22
志 摩 市	△ 15.7	23
熊 野 市	△ 16.4	24
鳥 羽 市	△ 17.6	25
尾 鷲 市	△ 22.2	26
紀 北 町	△ 25.5	27
大 紀 町	△ 25.6	28
南 伊 勢 町	△ 27.8	29



平成27年10月から平成28年9月の三重県の人口増減率は4.2‰の減少で、増減率の全国順位は19位となっています。県内では、朝日町が大きく増加し、菰野町、川越町等も増加しています。一方、24市町では減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

人口増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

【備考】 ‰は千分率

単位：‰

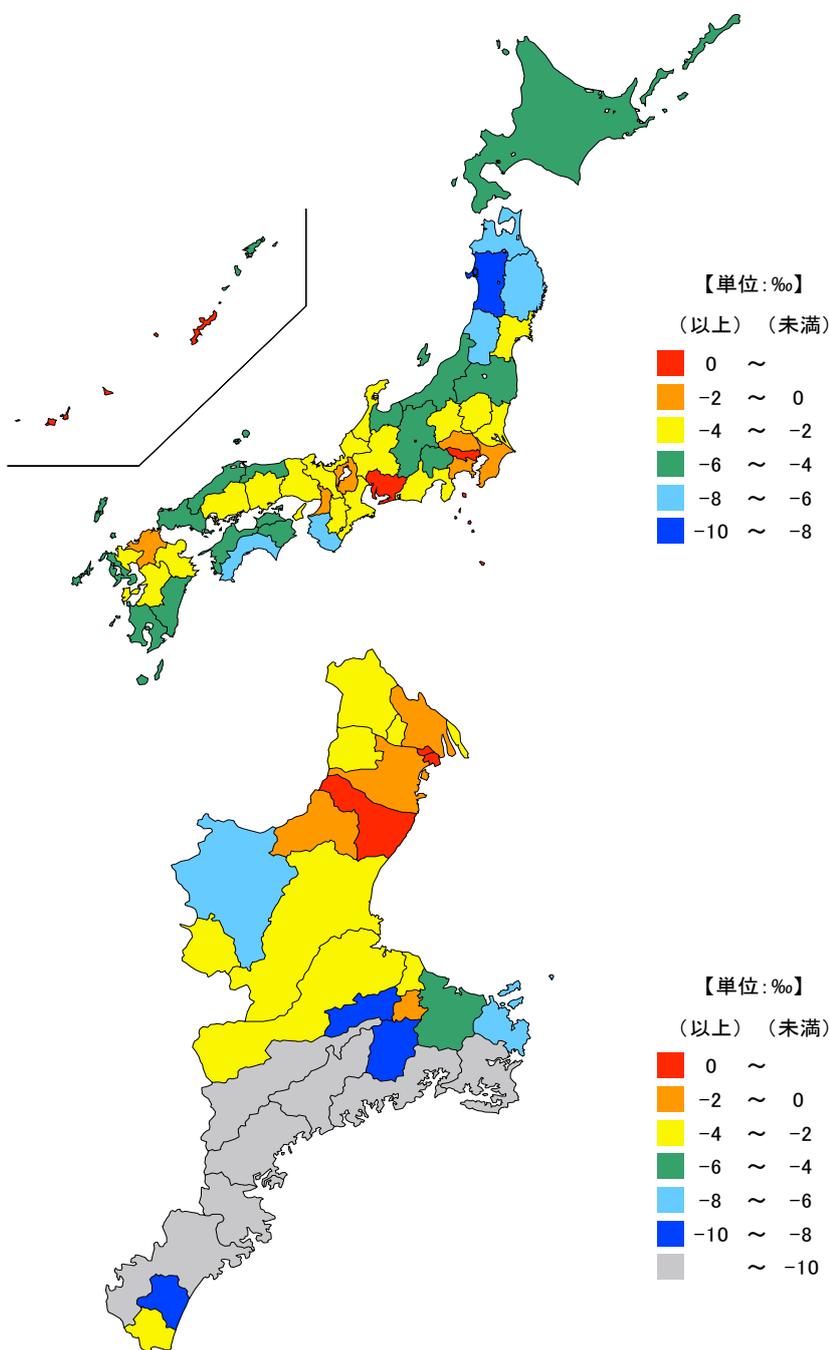
都道府県	値	順位
全 国	△ 2.3	
沖 縄 県	3.8	1
東 京 都	0.2	2
愛 知 県	0.2	3
滋 賀 県	△ 0.0	4
神 奈 川 県	△ 0.4	5
三 重 県	△ 3.3	22
岩 手 県	△ 6.4	43
山 形 県	△ 6.5	44
青 森 県	△ 6.6	45
高 知 県	△ 7.2	46
秋 田 県	△ 9.1	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	4.6	1
川 越 町	3.5	2
鈴 鹿 市	0.1	3
亀 山 市	△ 1.1	4
玉 城 町	△ 1.1	5
桑 名 市	△ 1.2	6
四 日 市 市	△ 1.5	7
菰 野 町	△ 2.1	8
木 曾 岬 町	△ 2.4	9
東 員 町	△ 2.8	10
いなべ市	△ 2.9	11
明 和 町	△ 3.0	12
名 張 市	△ 3.1	13
津 市 市	△ 3.2	14
松 阪 市 市	△ 3.6	15
紀 宝 町	△ 3.8	16
伊 勢 市 市	△ 4.6	17
伊 賀 市 市	△ 6.5	18
鳥 羽 市 市	△ 7.4	19
多 気 町 市	△ 8.1	20
度 会 町 市	△ 8.2	21
御 浜 町 市	△ 9.8	22
志 摩 市 市	△ 10.4	23
大 台 町 市	△ 11.4	24
熊 野 市 市	△ 11.7	25
紀 北 町 市	△ 14.1	26
大 紀 町 市	△ 14.1	27
尾 鷲 市 市	△ 15.7	28
南 伊 勢 町 市	△ 15.8	29

● 自然増減率

平成27年10月～平成28年9月



平成27年10月から平成28年9月の三重県の自然増減率は3.3‰の減少で、増減率の全国順位は22位となっています。県内では、朝日町、川越町、鈴鹿市の3市町が増加した一方で、26市町が減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数

【備考】 ‰は千分率

単位：‰

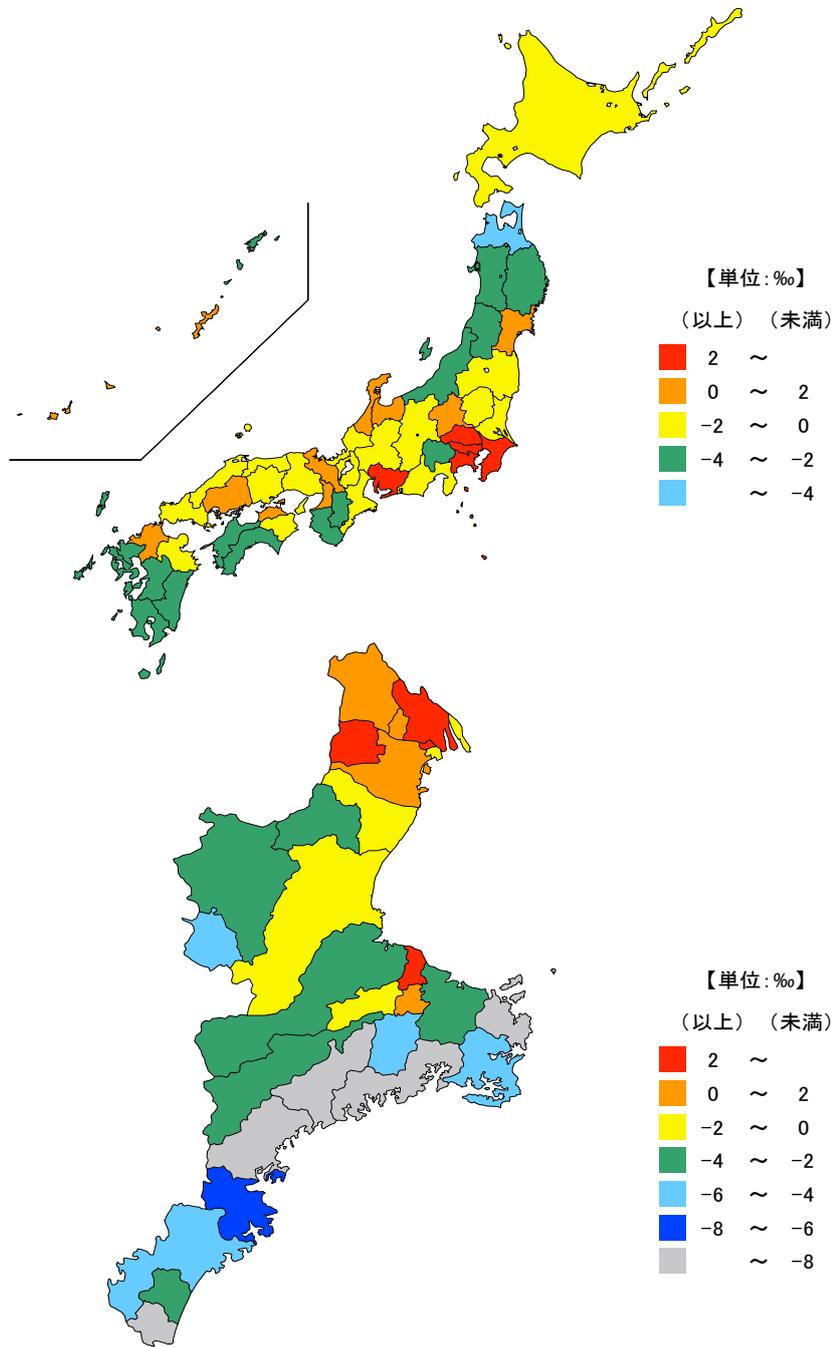
都道府県	値	順位
全 国	1.1	
東 京 都	7.8	1
埼 玉 県	4.0	2
千 葉 県	3.6	3
愛 知 県	3.0	4
神 奈 川 県	2.4	5
三 重 県	△ 0.9	23
宮 崎 県	△ 3.1	43
熊 本 県	△ 3.4	44
和 歌 山 県	△ 3.8	45
秋 田 県	△ 3.9	46
青 森 県	△ 4.7	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	8.6	1
菰 野 町	6.7	2
明 和 町	2.6	3
桑 名 市	2.2	4
玉 城 町	1.8	5
東 員 町	0.7	6
四 日 市 市	0.3	7
い な べ 市	0.3	8
多 気 町	△ 0.1	9
鈴 鹿 市	△ 0.2	10
川 越 町	△ 0.6	11
木 曾 岬 町	△ 0.6	12
津 市 市	△ 1.1	13
亀 山 市 市	△ 2.4	14
伊 勢 市 市	△ 2.5	15
松 阪 市 市	△ 2.7	16
伊 賀 市 市	△ 2.8	17
大 台 町	△ 3.3	18
御 浜 町	△ 3.5	19
名 張 市 市	△ 4.1	20
熊 野 市 市	△ 4.7	21
志 摩 市 市	△ 5.2	22
度 会 町	△ 5.3	23
尾 鷲 市 市	△ 6.5	24
紀 宝 町	△ 8.6	25
鳥 羽 市 市	△ 10.2	26
紀 北 町	△ 11.4	27
大 紀 町	△ 11.5	28
南 伊 勢 町	△ 12.0	29

● 社会増減率

平成27年10月～平成28年9月



平成27年10月から平成28年9月の三重県の社会増減率は0.9‰の減少で、増減率の全国順位は23位となっています。県内では、朝日町、菰野町が大きく増加し、ほかに6市町が増加しましたが、21市町は減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝都道府県間転入超過数(都道府県間転入者数－都道府県間転出者数)＋都道府県別入国超過数(都道府県別入国者数－都道府県別出国者数)

【備考】 ‰は千分率

単位：％

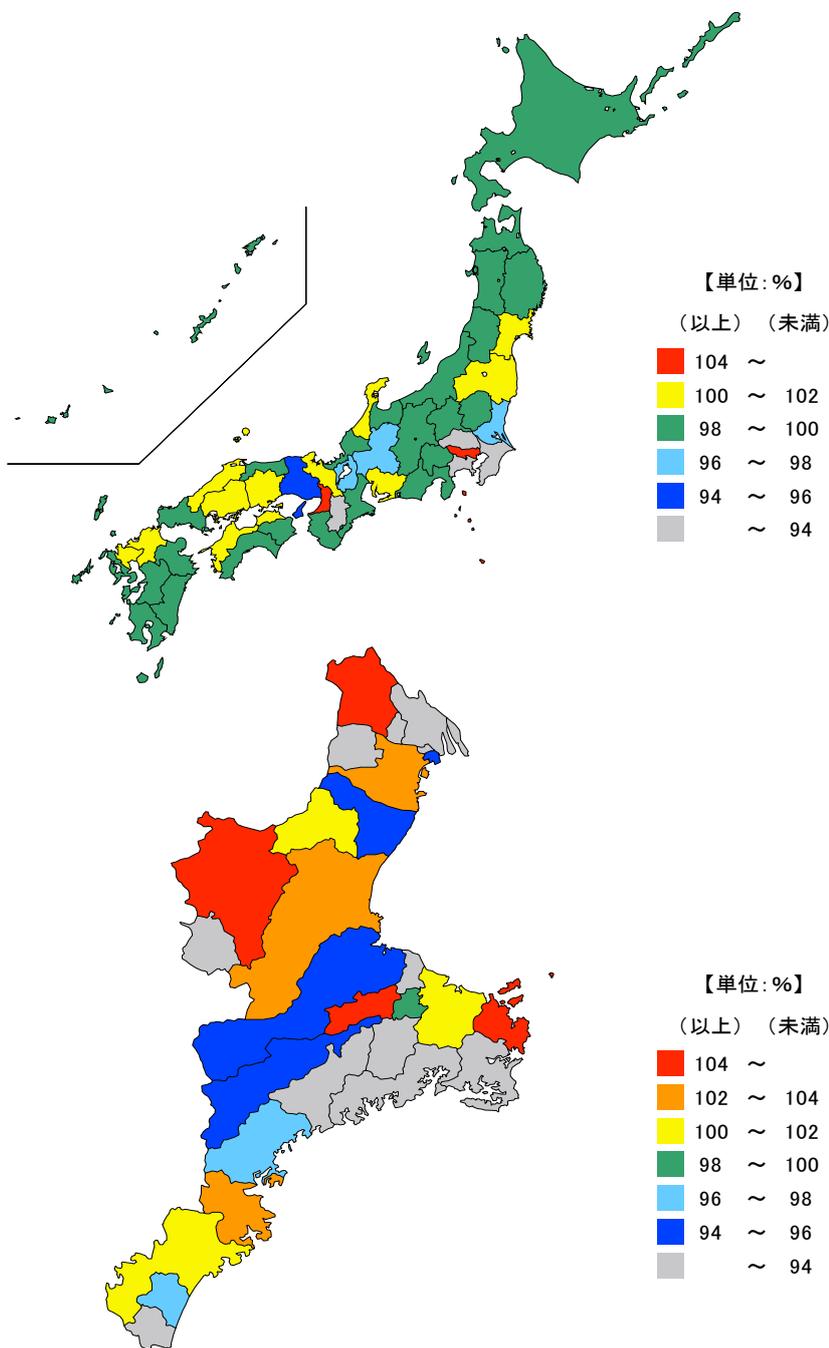
都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	117.8	1
大 阪 府	104.4	2
京 都 府	101.8	3
愛 知 県	101.4	4
宮 城 県	100.3	5
三 重 県	98.3	38
兵 庫 県	95.7	43
神 奈 川 県	91.2	44
奈 良 県	90.0	45
千 葉 県	89.7	46
埼 玉 県	88.9	47

単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	108.5	1
鳥羽市	106.1	2
多気町	106.0	3
伊賀市	105.3	4
四日市市	103.6	5
尾鷲市	103.4	6
津市	103.2	7
熊野市	102.0	8
亀山市	101.1	9
伊勢市	100.1	10
玉城町	99.8	11
紀北町	96.4	12
御浜町	96.3	13
大台町	95.5	14
川越町	95.3	15
松阪市	95.2	16
鈴鹿市	94.7	17
志摩市	92.8	18
木曽岬町	92.6	19
桑名市	92.5	20
南伊勢町	92.3	21
大紀町	90.8	22
朝日町	88.6	23
名張市	87.4	24
東員町	86.9	25
明和町	86.9	26
紀宝町	85.8	27
菟野町	85.2	28
度会町	77.8	29

● 昼夜間人口比率

平成27年10月1日



平成27年の三重県の昼夜間人口比率は98.3％で全国38位となっています。

県内ではいなべ市、鳥羽市、多気町の順に高く、10市町が100％を上回っています。一方、度会町、菟野町、紀宝町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

昼間人口÷夜間(常住)人口×100

● 在留外国人数（外国人住民数）

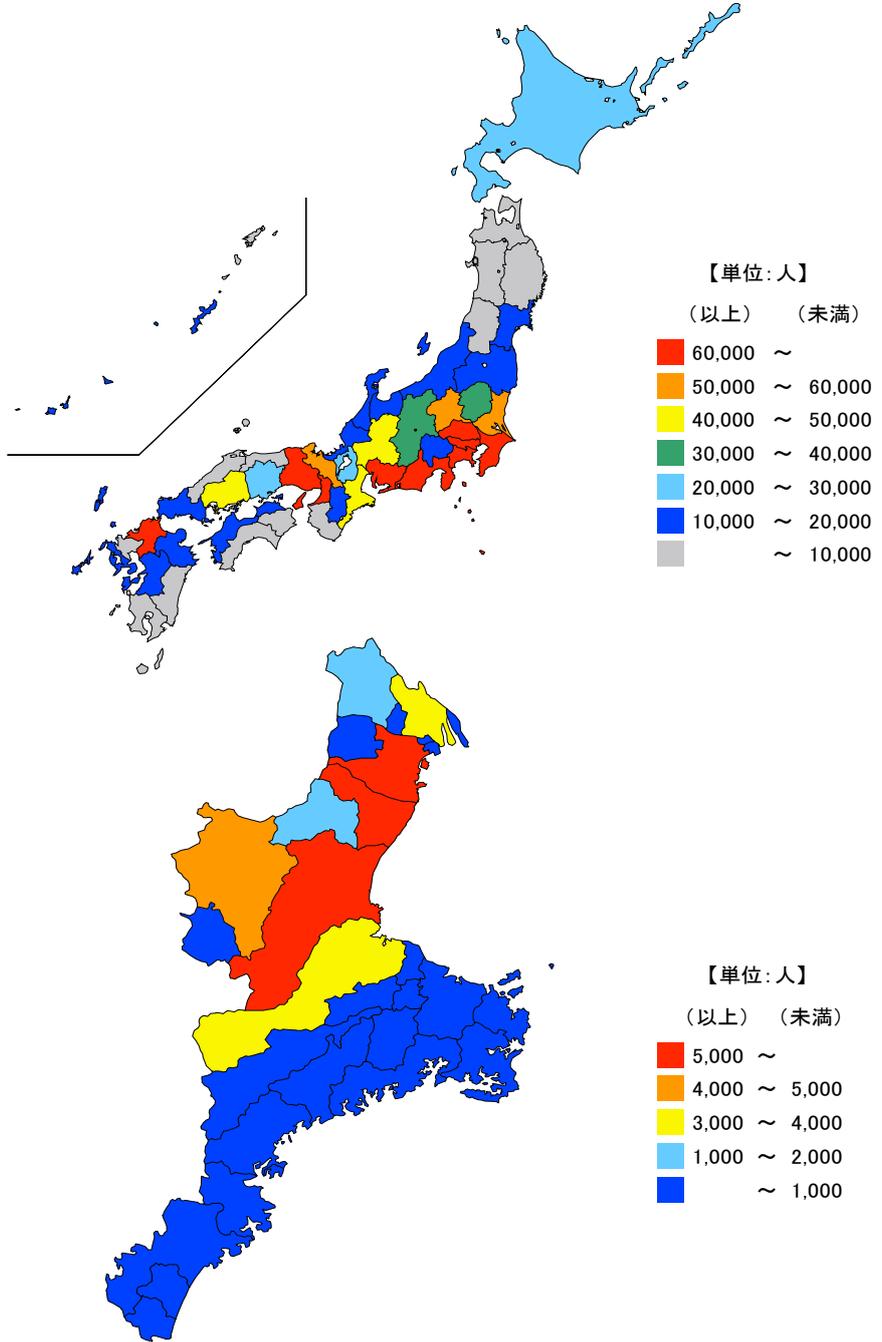
平成28年12月31日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2,382,822	
東京都	500,874	1
愛知県	224,424	2
大阪府	217,656	3
神奈川県	191,741	4
埼玉県	152,486	5
三重県	44,913	15
宮崎県	5,100	43
青森県	4,568	44
鳥取県	4,156	45
高知県	3,997	46
秋田県	3,695	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	8,162	1
津 市	7,582	2
鈴 鹿 市	7,251	3
伊 賀 市	4,527	4
松 阪 市	3,877	5
桑 名 市	3,382	6
亀 山 市	1,732	7
いなべ市	1,528	8
伊 勢 市	828	9
菰 野 町	797	10
名 張 市	571	11
東 員 町	494	12
川 越 町	411	13
木曾岬町	335	14
志 摩 市	281	15
紀 北 町	263	16
鳥 羽 市	205	17
玉 城 町	187	18
尾 鷲 市	153	19
明 和 町	151	20
朝 日 町	141	21
多 気 町	108	22
大 紀 町	91	23
大 台 町	82	24
熊 野 市	80	25
紀 宝 町	74	26
南伊勢町	57	27
御 浜 町	48	28
度 会 町	47	29
三 重 県	43,445	



法務省「在留外国人統計」による平成28年12月末日の三重県の在留外国人は約4万5千人で、全国15位となっています。
県内では、四日市市、津市、鈴鹿市が7千人を超え、続いて伊賀市、松阪市、桑名市が続き、8市が千人以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：法務省「在留外国人統計」

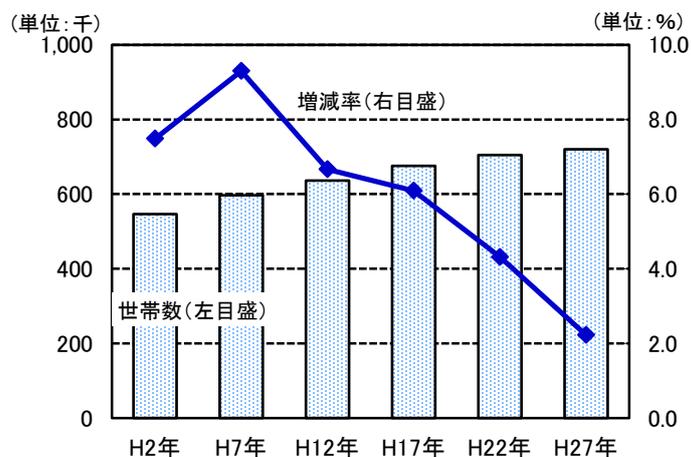
三重県市町：三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課「外国人住民国籍・地域別人口調査」

【備考】法務省「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍・地域別人口調査」には、外国人の登録及び閉鎖の把握時期のタイミングの違い等により、推計値に乖離が生じています。

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H2年	546,117	7.5
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3
H27年	720,292	2.2

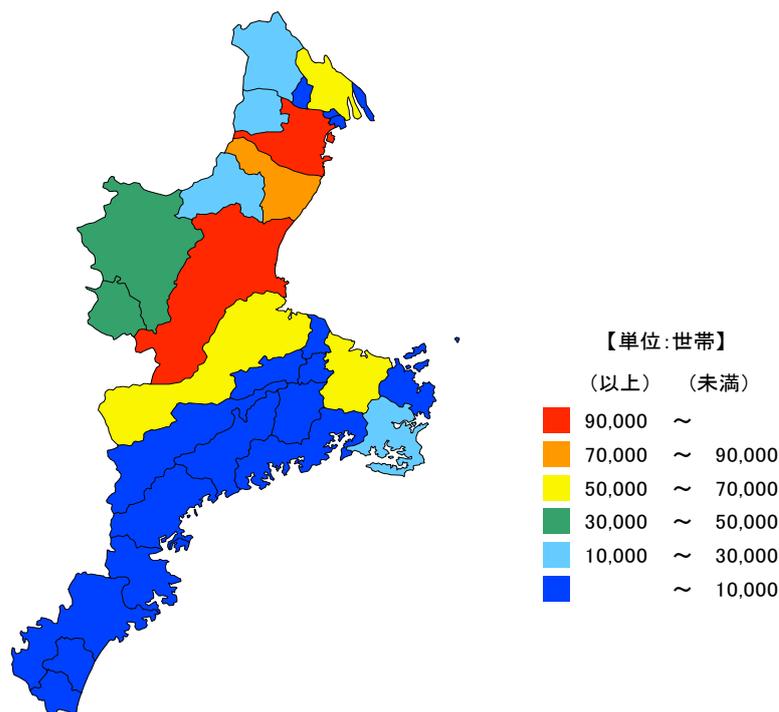


単位：世帯

市 町	世帯数	順位
四日市市	129,418	1
津市	115,410	2
鈴鹿市	78,496	3
松阪市	64,186	4
桑名市	54,384	5
伊勢市	51,222	6
伊賀市	33,948	7
名張市	30,885	8
志摩市	20,114	9
亀山市	19,973	10
いなべ市	17,366	11
菰野町	14,626	12
東員町	8,949	13
尾鷲市	8,548	14
熊野市	8,079	15
明和町	7,817	16
鳥羽市	7,703	17
紀北町	7,203	18
川越町	6,108	19
南伊勢町	5,379	20
玉城町	5,313	21
多気町	5,228	22
紀宝町	4,949	23
朝日町	3,924	24
御浜町	3,846	25
大台町	3,781	26
大紀町	3,655	27
度会町	2,630	28
木曽岬町	2,226	29
三重県	725,366	

● 世帯数

平成28年10月1日



国勢調査による平成27年の三重県の世帯数は720,292世帯で、平成22年から2.2%増加しています。

県内では、平成28年10月1日現在の推計で、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約68%を占めています。

【資料出所】

推移：総務省統計局「国勢調査」

平成28年三重県市町世帯数：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

● 一般世帯の1世帯当たり人員

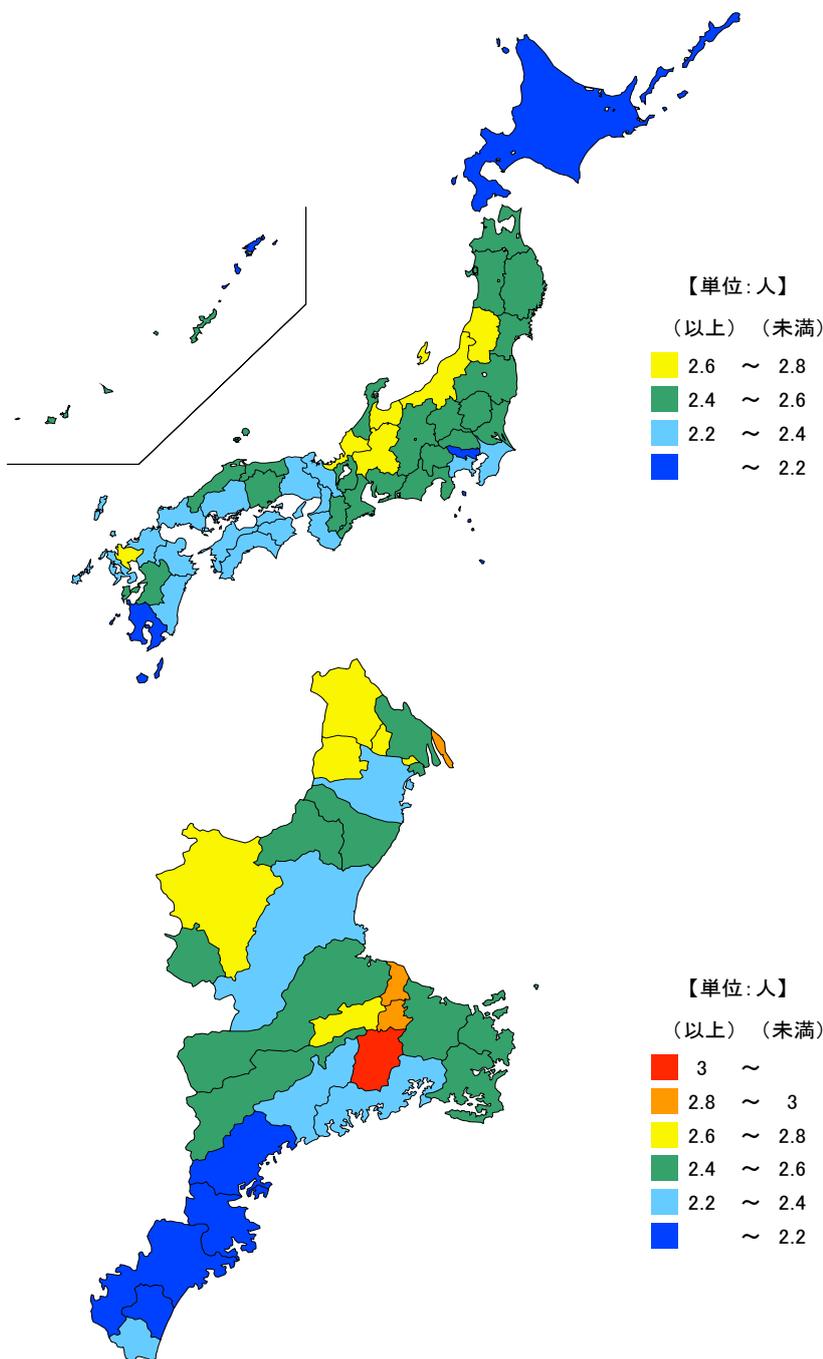
平成27年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.33	
山 形 県	2.78	1
福 井 県	2.75	2
佐 賀 県	2.67	3
富 山 県	2.66	4
新 潟 県	2.65	5
三 重 県	2.47	22
大 阪 府	2.22	43
高 知 県	2.20	44
鹿 児 島 県	2.20	45
北 海 道	2.13	46
東 京 都	1.99	47

単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	3.08	1
玉 城 町	2.87	2
明 和 町	2.86	3
木 曾 岬 町	2.86	4
多 気 町	2.80	5
東 員 町	2.79	6
菰 野 町	2.73	7
朝 日 町	2.71	8
いなべ市	2.63	9
伊 賀 市	2.62	10
桑 名 市	2.58	11
名 張 市	2.53	12
松 阪 市	2.51	13
亀 山 市	2.49	14
鈴 鹿 市	2.49	15
伊 勢 市	2.46	16
志 摩 市	2.45	17
鳥 羽 市	2.44	18
大 台 町	2.43	19
川 越 町	2.42	20
四 日 市 市	2.39	21
津 市	2.38	22
大 紀 町	2.31	23
南 伊 勢 町	2.30	24
紀 宝 町	2.23	25
御 浜 町	2.19	26
紀 北 町	2.15	27
熊 野 市	2.05	28
尾 鷲 市	2.03	29



平成27年の三重県の一般世帯の1世帯当たり人員は2.47人で、全国22位となっています。

県内では度会町が3人を超えており、以下、玉城町、明和町の順に多くなっています。一方、尾鷲市、熊野市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

【備考】

一般世帯とは、住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者などをいう。

● 高齢者のみの世帯割合

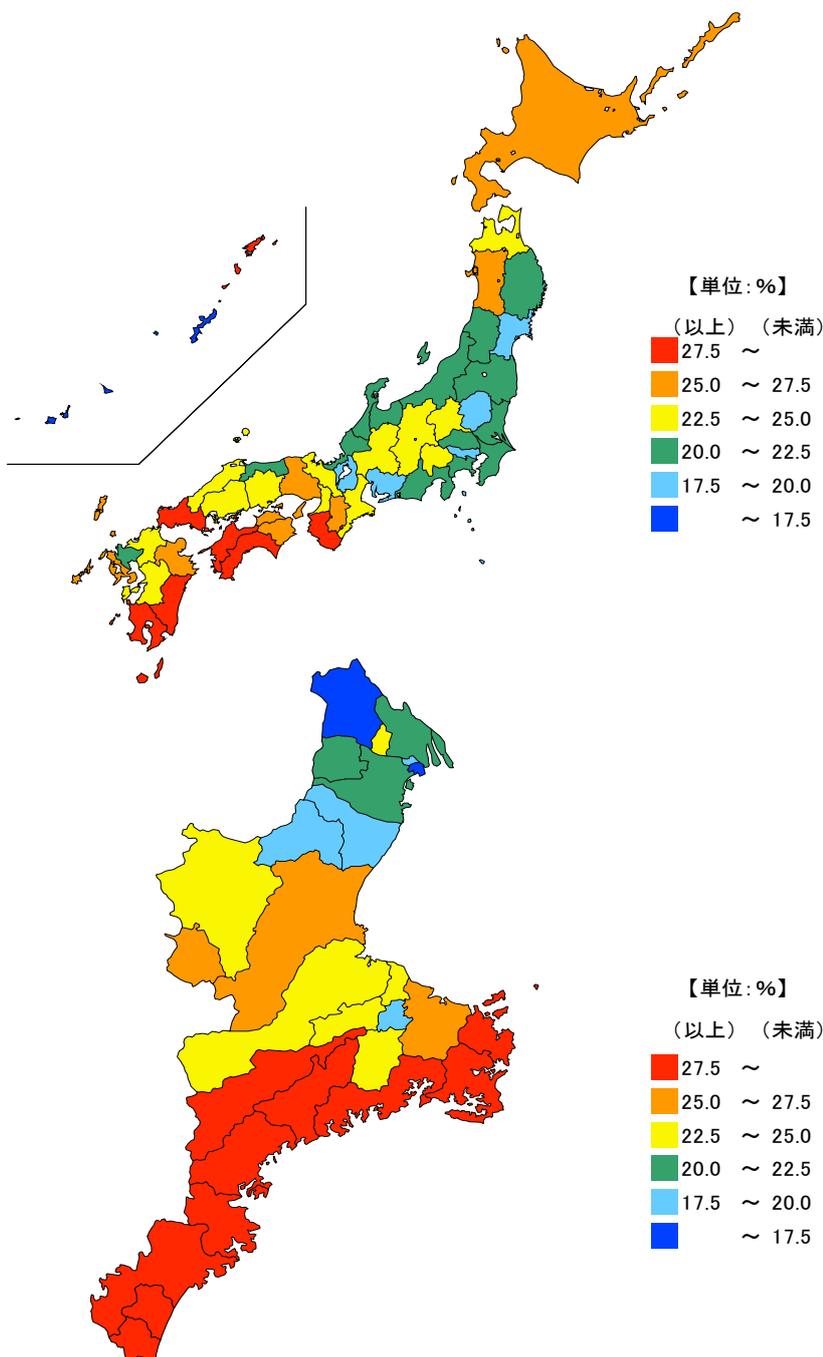
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	22.5	
高 知 県	29.6	1
山 口 県	29.6	2
和 歌 山 県	29.5	3
鹿 児 島 県	29.3	4
宮 崎 県	27.6	5
三 重 県	24.2	18
栃 木 県	19.8	43
滋 賀 県	19.7	44
東 京 都	19.2	45
宮 城 県	18.6	46
沖 縄 県	16.6	47

単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	45.4	1
熊 野 市	44.3	2
大 紀 町	42.3	3
尾 鷲 市	41.4	4
紀 北 町	40.7	5
御 浜 町	39.7	6
大 台 町	36.9	7
紀 宝 町	36.4	8
志 摩 市	31.6	9
鳥 羽 市	29.8	10
伊 勢 市	26.3	11
名 張 市	26.1	12
津 市	25.2	13
松 阪 市	24.6	14
伊 賀 市	24.4	15
東 員 町	23.7	16
多 気 町	22.9	17
明 和 町	22.8	18
度 会 町	22.5	19
桑 名 市	21.5	20
菰 野 町	21.3	21
木 曽 岬 町	21.3	22
四 日 市 市	21.2	23
亀 山 市	19.8	24
玉 城 町	19.6	25
鈴 鹿 市	19.5	26
朝 日 町	17.8	27
いなべ市	17.4	28
川 越 町	15.3	29



平成27年の三重県の高齢者のみの世帯割合は24.2%で、全国18位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、南伊勢町、熊野市等で40%を超えるなど、9市町で30%を超えています。一方、川越町、いなべ市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$(65歳以上の高齢単身者世帯 + 高齢夫婦世帯) \div \text{一般世帯}$$

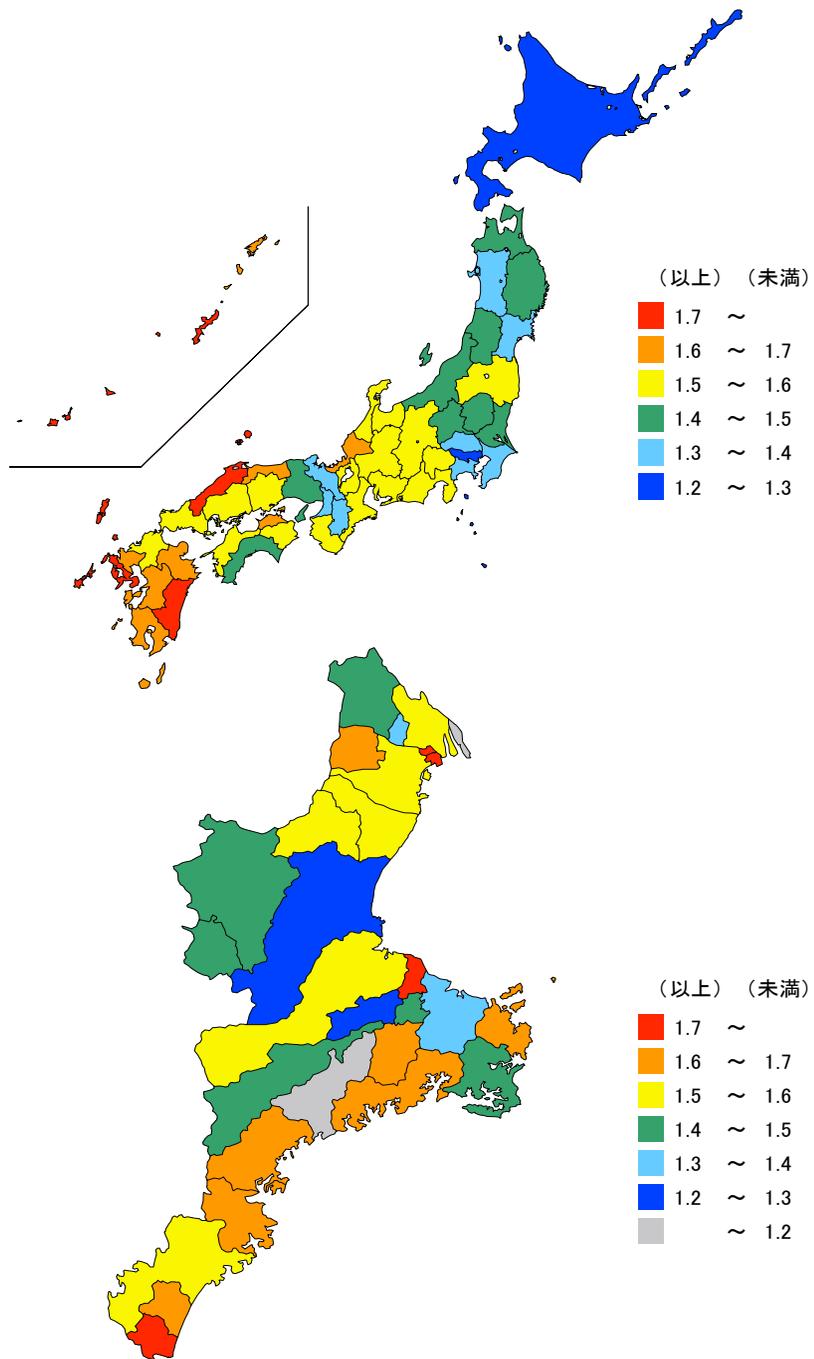
※高齢夫婦世帯：夫65歳以上妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

● 合計特殊出生率

平成28年

都道府県	値	順位
全 国	1.44	
沖 縄 県	1.95	1
島 根 県	1.75	2
長 崎 県	1.71	3
宮 崎 県	1.71	3
鹿 児 島 県	1.68	5
三 重 県	1.51	23
千 葉 県	1.35	43
宮 城 県	1.34	44
京 都 府	1.34	44
北 海 道	1.29	46
東 京 都	1.24	47

市 町	値	順位
紀 宝 町	1.95	1
朝 日 町	1.92	2
川 越 町	1.74	3
明 和 町	1.71	4
南伊勢町	1.68	5
紀 北 町	1.68	5
御 浜 町	1.67	7
尾 鷲 市	1.64	8
鳥 羽 市	1.64	8
菰 野 町	1.60	10
度 会 町	1.60	10
鈴 鹿 市	1.58	12
桑 名 市	1.54	13
松 阪 市	1.52	14
四 日 市 市	1.50	15
亀 山 市 市	1.50	15
熊 野 市	1.50	15
志 摩 市	1.46	18
いなべ市	1.44	19
名 張 市	1.43	20
伊 賀 市	1.43	20
大 台 町	1.42	22
玉 城 町	1.41	23
伊 勢 市	1.34	24
東 員 町	1.33	25
津 市	1.28	26
多 気 町	1.28	26
木 曽 岬 町	1.16	28
大 紀 町	1.10	29



平成28年の三重県の合計特殊出生率は1.51で、全国順位は23位となっています。

県内では、紀宝町、朝日町などで高くなっています。一方、大紀町、木曽岬町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【備考】

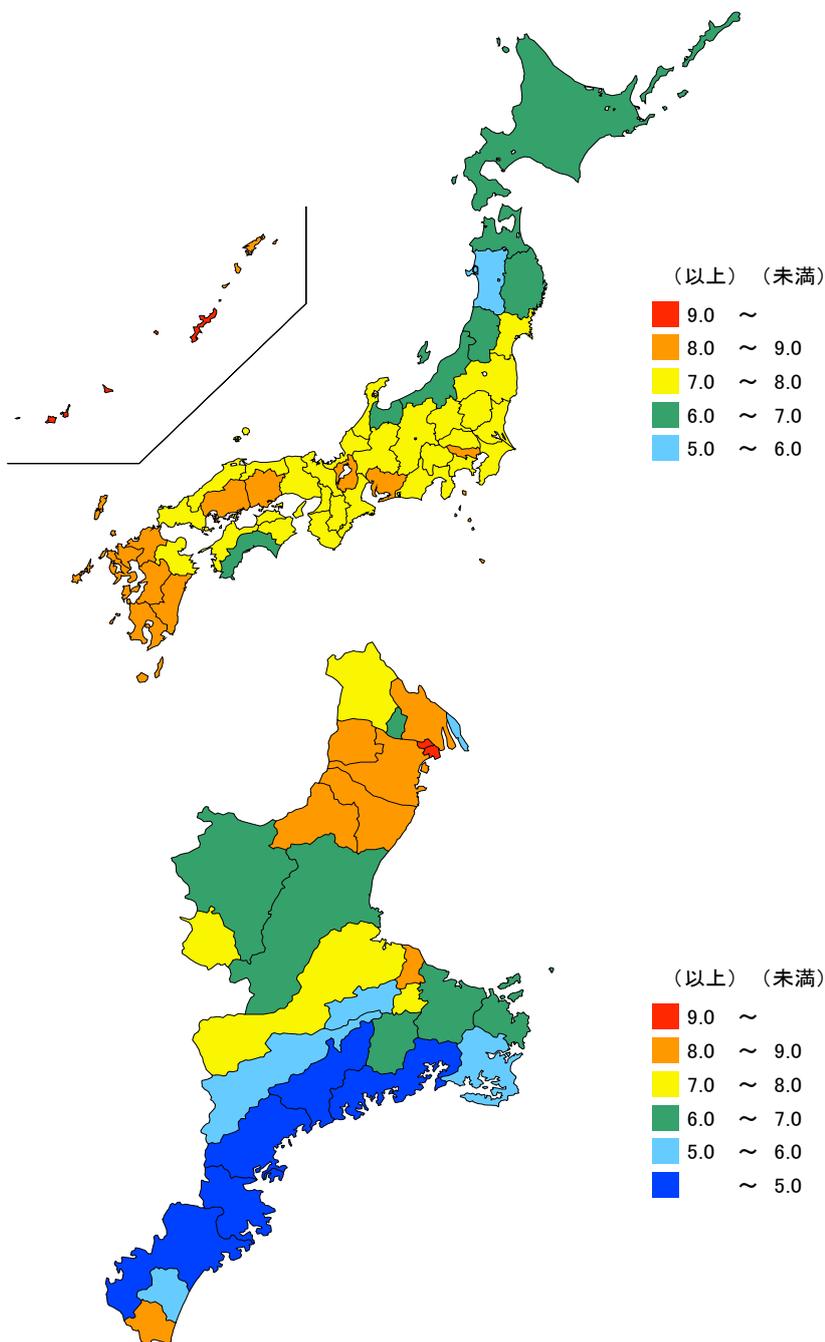
合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

● 出生率(人口千人当たり)

平成28年

都道府県	値	順位
全 国	7.8	
沖 縄 県	11.6	1
愛 知 県	8.8	2
福 岡 県	8.7	3
滋 賀 県	8.7	4
東 京 都	8.5	5
三 重 県	7.4	28
青 森 県	6.7	43
高 知 県	6.7	44
岩 手 県	6.6	45
北 海 道	6.6	46
秋 田 県	5.6	47

市 町	値	順位
川 越 町	11.4	1
朝 日 町	11.3	2
菰 野 町	8.2	3
桑 名 市	8.2	4
鈴 鹿 市	8.1	5
紀 宝 町	8.0	6
亀 山 市	8.0	7
明 和 町	8.0	8
四 日 市 市	8.0	9
松 阪 市 市	7.7	10
玉 城 町	7.4	11
いなべ市	7.4	12
名 張 市 市	7.2	13
度 会 町	6.8	14
東 員 町	6.7	15
伊 勢 市 市	6.6	16
津 市 市	6.6	17
伊 賀 市 市	6.6	18
烏 羽 市 市	6.2	19
多 気 町	5.9	20
御 浜 町	5.6	21
木 曾 岬 町	5.2	22
大 台 町	5.2	23
志 摩 市 市	5.0	24
尾 鷲 市 市	4.8	25
熊 野 市 市	4.7	26
紀 北 町	4.6	27
南 伊 勢 町	3.4	28
大 紀 町	2.9	29



平成28年の三重県の出生率(人口千人当たり)は7.4で、全国順位は28位となっています。

県内では、川越町、朝日町、菰野町の順に高く、特に川越町と朝日町は11.0を超えています。一方、大紀町、南伊勢町等の5市町は5.0未満と低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

全国・都道府県：出生数÷日本人人口×1,000

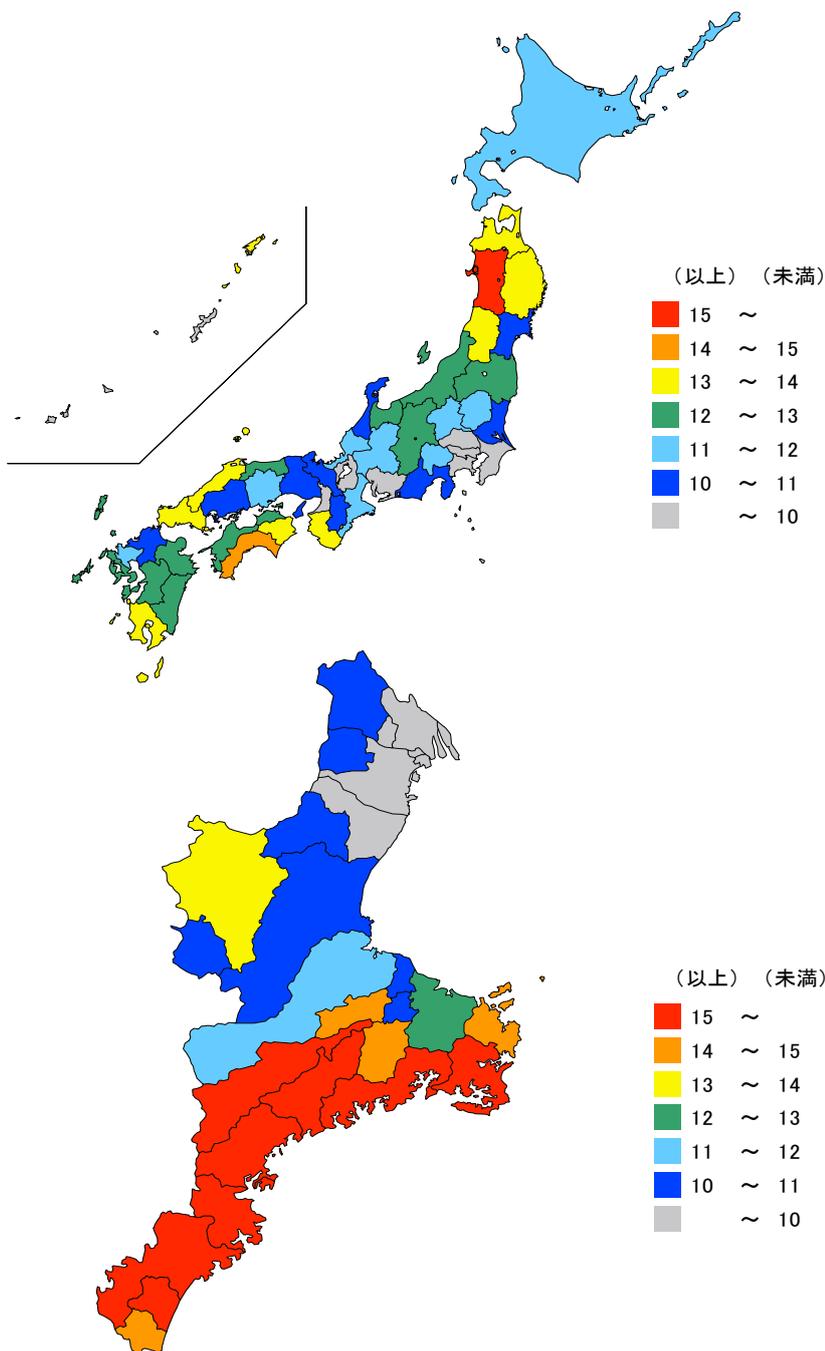
三重県市町：出生数÷総人口×1,000

● 死亡率(人口千人当たり)

平成28年

都道府県	値	順位
全 国	10.5	
秋 田 県	15.1	1
高 知 県	14.4	2
島 根 県	14.0	3
山 形 県	13.7	4
岩 手 県	13.4	5
三 重 県	11.2	29
愛 知 県	8.9	43
埼 玉 県	8.9	44
神 奈 川 県	8.6	45
東 京 都	8.6	46
沖 縄 県	8.2	47

市 町	値	順位
尾 鷲 市	19.5	1
南伊勢町	19.5	2
紀 北 町	17.5	3
大 紀 町	17.5	4
熊 野 市	17.4	5
大 台 町	17.0	6
志 摩 市	16.4	7
御 浜 町	16.2	8
多 気 町	14.6	9
鳥 羽 市	14.3	10
度 会 町	14.3	11
紀 宝 町	14.0	12
伊 賀 市	13.8	13
伊 勢 市	12.1	14
松 阪 市	11.5	15
玉 城 町	10.7	16
いなべ市	10.6	17
名 張 市	10.4	18
亀 山 市	10.4	19
菰 野 町	10.2	20
津 市	10.2	21
明 和 町	10.1	22
東 員 町	9.7	23
四 日 市 市	9.6	24
桑 名 市	9.5	25
鈴 鹿 市	8.8	26
木 曾 岬 町	8.7	27
川 越 町	7.1	28
朝 日 町	6.6	29



平成28年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は11.2で、全国順位は29位となっています。

県内では、尾鷲市、南伊勢町、紀北町の順に高く、一方、朝日町、川越町、木曾岬町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

全国・都道府県：死亡数÷日本人人口×1,000

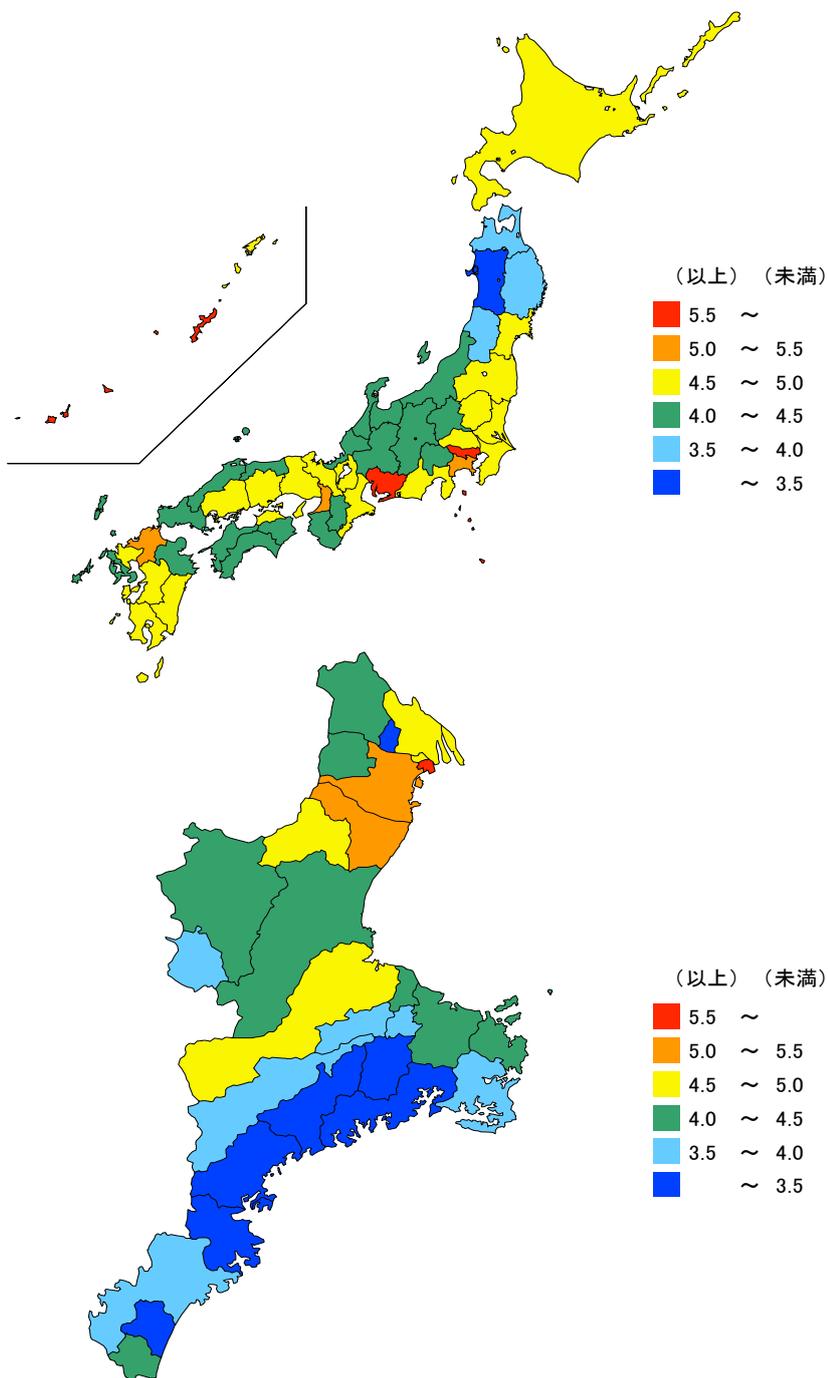
三重県市町：死亡数÷総人口×1,000

● 婚姻率(人口千人当たり)

平成28年

都道府県	値	順位
全 国	5.0	
東 京 都	6.5	1
沖 縄 県	5.9	2
愛 知 県	5.6	3
大 阪 府	5.3	4
福 岡 県	5.3	5
三 重 県	4.6	21
島 根 県	4.0	43
青 森 県	4.0	44
山 形 県	3.9	45
岩 手 県	3.9	46
秋 田 県	3.5	47

市 町	値	順位
川 越 町	7.2	1
鈴 鹿 市	5.2	2
四 日 市 市	5.2	3
朝 日 町	4.8	4
亀 山 市	4.8	5
桑 名 市	4.6	6
木 曾 岬 町	4.6	7
松 阪 市	4.6	8
津 市 市	4.4	9
伊 勢 市 市	4.3	10
菰 野 町	4.3	11
紀 宝 町	4.2	12
いなべ市	4.2	13
伊 賀 市 市	4.2	14
明 和 町	4.1	15
鳥 羽 市 市	4.1	16
玉 城 町	4.0	17
名 張 市 市	3.9	18
志 摩 市 市	3.9	19
多 気 町	3.7	20
大 台 町	3.6	21
熊 野 市 市	3.6	22
南 伊 勢 町	3.5	23
尾 鷲 市 市	3.4	24
東 員 町	3.3	25
御 浜 町	3.2	26
度 会 町	3.2	27
大 紀 町	1.8	28
紀 北 町	1.8	29



平成28年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は4.6で、全国順位は21位となっています。

県内では、川越町、鈴鹿市、四日市市の順に高く、一方、紀北町、大紀町、度会町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

全国・都道府県：年間婚姻届出件数÷日本人人口×1,000

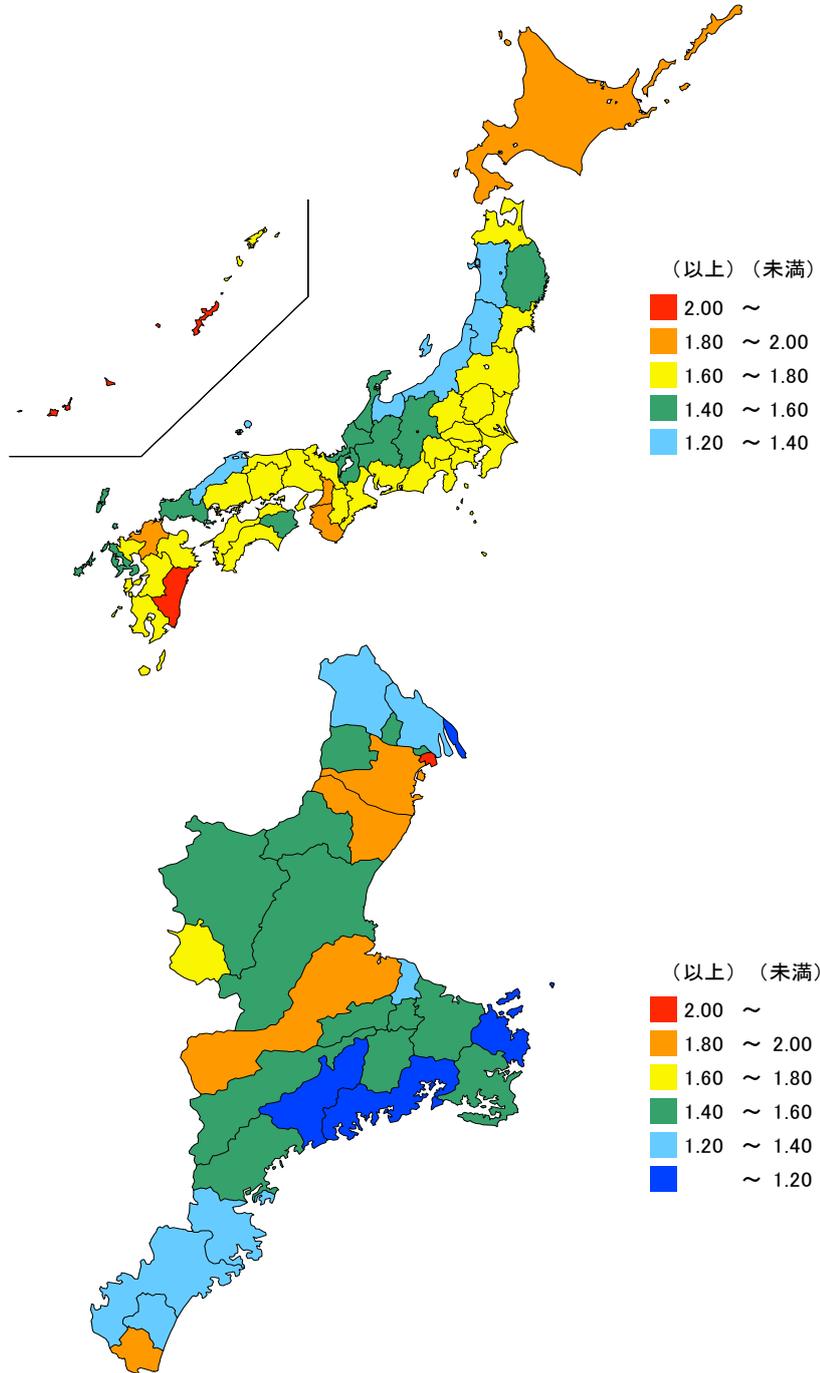
三重県市町：年間婚姻届出件数÷総人口×1,000

● 離婚率(人口千人当たり)

平成28年

都道府県	値	順位
全 国	1.73	
沖 縄 県	2.59	1
宮 崎 県	2.02	2
大 阪 府	1.99	3
北 海 道	1.97	4
福 岡 県	1.93	5
三 重 県	1.65	30
島 根 県	1.39	43
秋 田 県	1.38	44
山 形 県	1.37	45
新 潟 県	1.31	46
富 山 県	1.30	47

市 町	値	順位
川 越 町	2.70	1
鈴 鹿 市	1.92	2
松 阪 市	1.86	3
四 日 市 市	1.82	4
紀 宝 町	1.81	5
名 張 市	1.67	6
伊 賀 市	1.59	7
朝 日 町	1.59	8
亀 山 市	1.58	9
紀 北 町	1.51	10
津 市	1.50	11
伊 勢 市	1.50	12
多 気 町	1.49	13
玉 城 町	1.49	14
大 台 町	1.49	15
度 会 町	1.46	16
東 員 町	1.46	17
志 摩 市	1.45	18
菰 野 町	1.44	19
桑 名 市	1.39	20
熊 野 市	1.35	21
明 和 町	1.33	22
いなべ市	1.29	23
御 浜 町	1.28	24
尾 鷲 市	1.25	25
南伊勢町	0.80	26
木曾岬町	0.79	27
鳥 羽 市	0.79	28
大 紀 町	0.69	29



平成28年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.65で、全国順位は30位となっています。

県内では、川越町、鈴鹿市、松阪市の順に高く、一方、大紀町、鳥羽市、木曾岬町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」
三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態」

【算出方法】

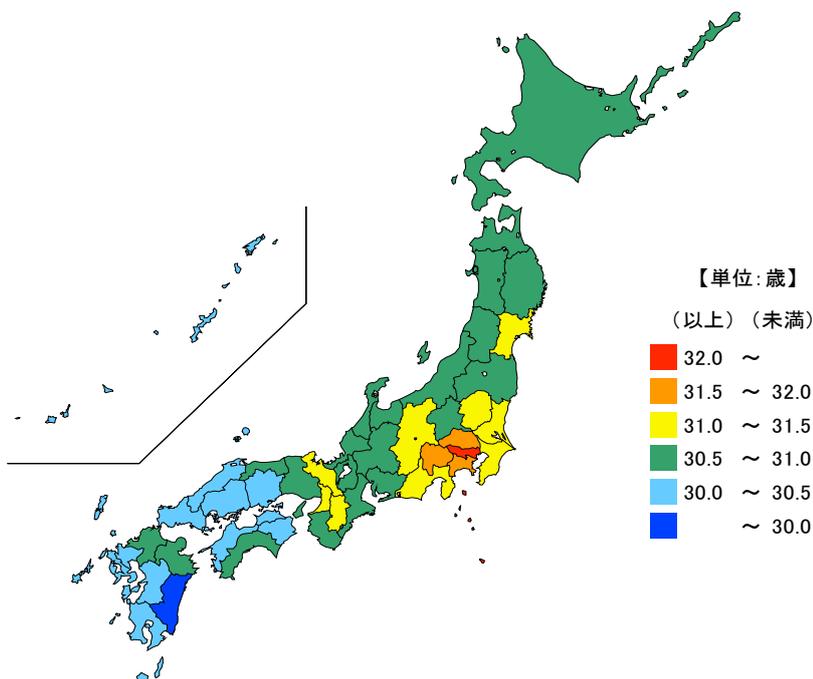
全国・都道府県：年間離婚届出件数÷日本人人口×1,000
三重県市町：年間離婚届出件数÷総人口×1,000

● 平均初婚年齢

平成28年

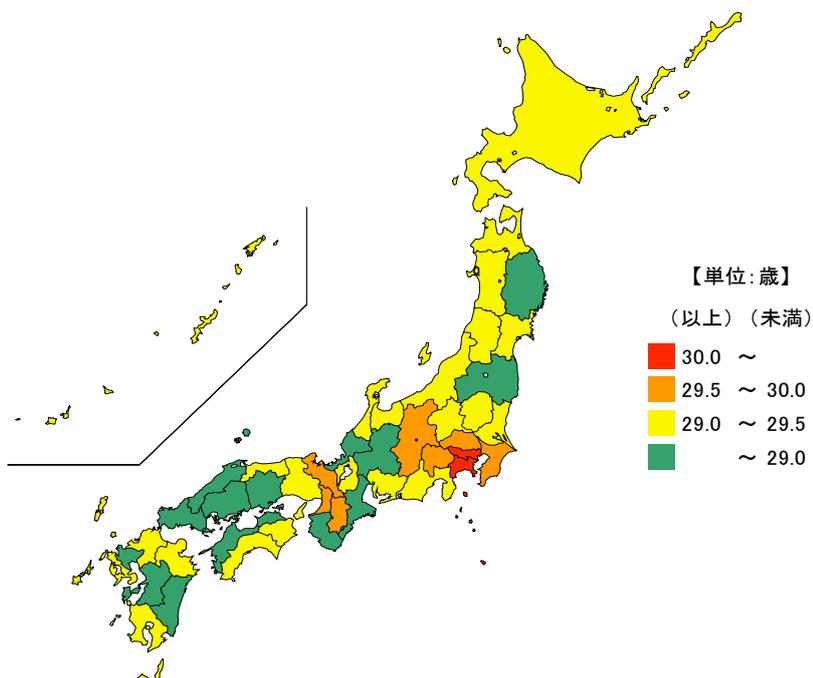
夫 単位：歳

都道府県	年齢	順位
全 国	31.1	
東京都	32.3	1
神奈川県	31.9	2
埼玉県	31.5	3
山梨県	31.5	3
千葉県	31.4	5
三重県	30.7	24
佐賀県	30.2	43
長崎県	30.2	43
熊本県	30.2	43
山口県	30.1	46
宮崎県	29.9	47



妻 単位：歳

都道府県	年齢	順位
全 国	29.4	
東京都	30.5	1
神奈川県	30.0	2
埼玉県	29.6	3
千葉県	29.6	3
山梨県	29.6	3
京都府	29.6	3
岩手県	28.8	38
岐阜県	28.8	38
三重県	28.8	38
岡山県	28.8	38
佐賀県	28.8	38
熊本県	28.8	38
福島県	28.7	44
島根県	28.7	44
宮崎県	28.7	44
山口県	28.6	47



平成28年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.7歳、妻が28.8歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が24位、妻が38位となっています。

全国的には夫、妻ともに初婚年齢が高い都道府県は、同じような傾向にあります。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

【備考】

結婚式をあげたときと同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

● 未婚率(25歳～39歳)〔男〕

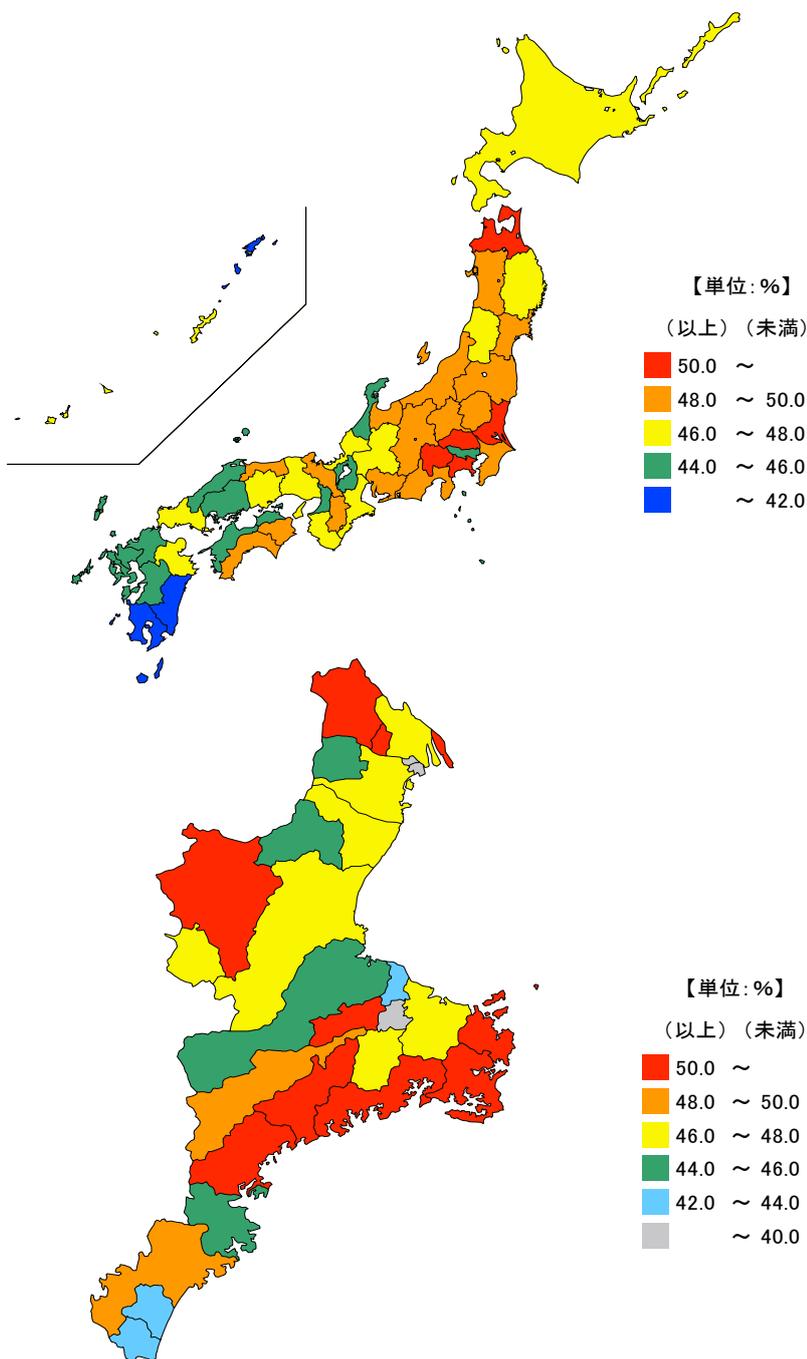
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	未婚率	順位
全 国	47.4	
山 梨 県	51.0	1
茨 城 県	50.5	2
青 森 県	50.3	3
埼 玉 県	50.1	4
神 奈 川 県	50.0	5
三 重 県	47.3	28
福 岡 県	44.8	43
熊 本 県	44.8	44
大 阪 府	44.3	45
鹿 児 島 県	41.9	46
宮 崎 県	41.8	47

単位：％

市 町	未婚率	順位
南伊勢町	60.8	1
木曾岬町	58.4	2
いなべ市	55.4	3
鳥 羽 市	53.6	4
大 紀 町	52.8	5
志 摩 市	51.6	6
紀 北 町	51.1	7
伊 賀 市	51.1	8
東 員 町	50.8	9
多 気 町	50.7	10
大 台 町	48.6	11
熊 野 市	48.5	12
四 日 市 市	47.8	13
度 会 町	47.5	14
伊 勢 市 市	47.4	15
津 市 市	47.4	16
鈴 鹿 市 市	46.5	17
桑 名 市 市	46.5	18
名 張 市 市	46.0	19
尾 鷲 市 市	45.7	20
松 阪 市 市	45.5	21
亀 山 市 市	44.4	22
菰 野 町	44.2	23
明 和 町	43.3	24
紀 宝 町	42.7	25
御 浜 町	42.5	26
玉 城 町	39.8	27
川 越 町	38.7	28
朝 日 町	29.2	29



平成27年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は47.3%で、全国順位は28位となっています。

県内では、朝日町が29.2%で最も低いのをはじめ、3町が40%以下となっています。一方、南伊勢町、木曾岬町、いなべ市等10市町は50%を上回っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

未婚人口(25～39歳)〔男〕÷人口(25～39歳)〔男〕×100

● 未婚率(25歳～39歳)[女]

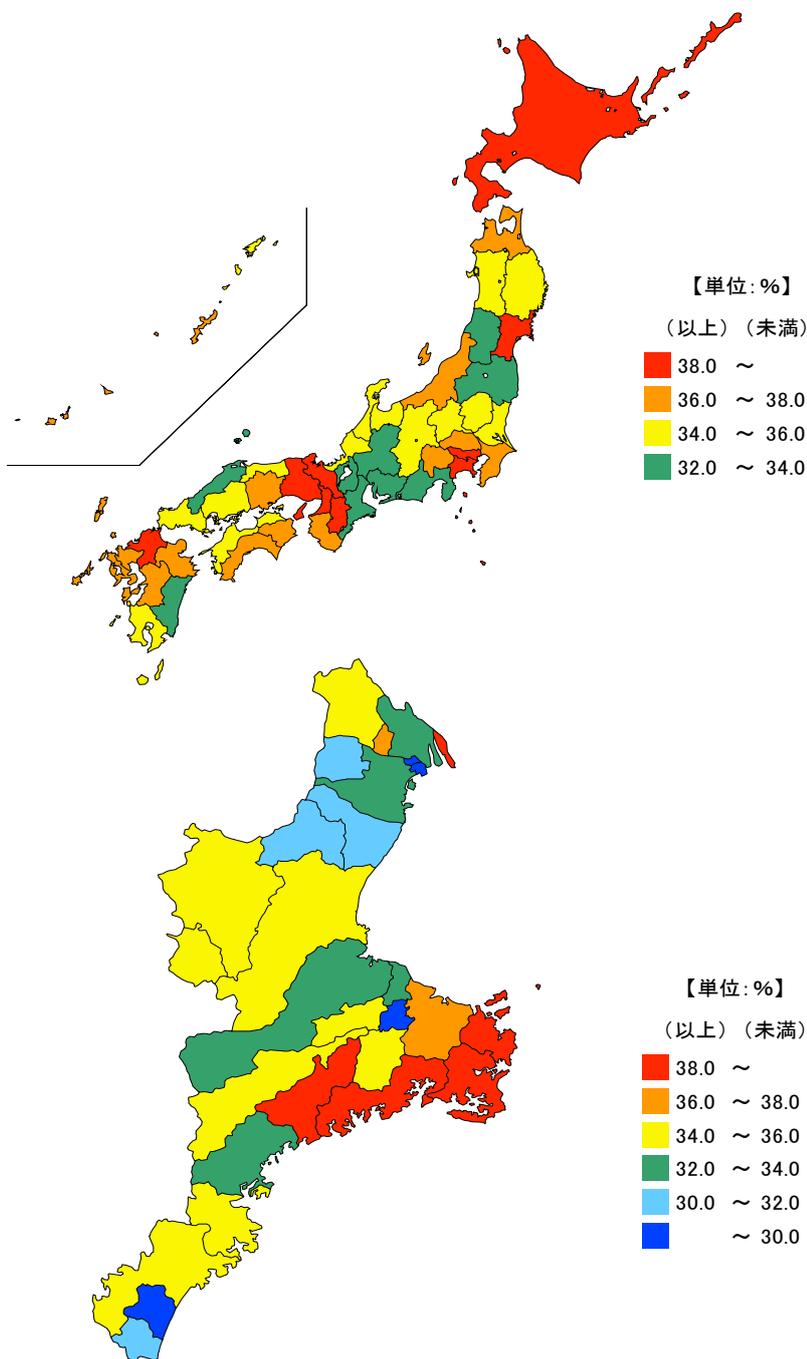
平成27年10月1日

単位：％

都道府県	未婚率	順位
全 国	37.0	
京 都 府	41.4	1
奈 良 県	41.1	2
東 京 都	39.2	3
福 岡 県	38.8	4
北 海 道	38.4	5
三 重 県	34.0	40
静 岡 県	33.8	43
山 形 県	33.6	44
滋 賀 県	33.5	45
宮 崎 県	33.4	46
島 根 県	33.3	47

単位：％

市 町	未婚率	順位
木曾岬町	47.0	1
南伊勢町	42.4	2
鳥羽市	41.2	3
大紀町	40.2	4
志摩市	39.5	5
伊勢市	37.4	6
東員町	37.3	7
いなべ市	35.5	8
津市	35.2	9
熊野市	35.2	10
名張市	34.9	11
尾鷲市	34.8	12
度会町	34.5	13
大台町	34.3	14
多気町	34.2	15
伊賀市	34.2	16
桑名市	33.8	17
松阪市	33.7	18
四日市市	33.5	19
紀北町	33.3	20
明和町	32.2	21
鈴鹿市	31.8	22
紀宝町	31.0	23
龜山市	30.4	24
菟野町	30.0	25
御浜町	29.1	26
川越町	28.6	27
玉城町	27.5	28
朝日町	20.3	29



平成27年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は34.0%で、全国順位は40位となっています。

県内では、7市町が全国平均を上回っています。また、最も低いのは朝日町で、20.3%となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

$$\text{未婚人口(25～39歳)[女]} \div \text{人口(25～39歳)[女]} \times 100$$

● 総面積

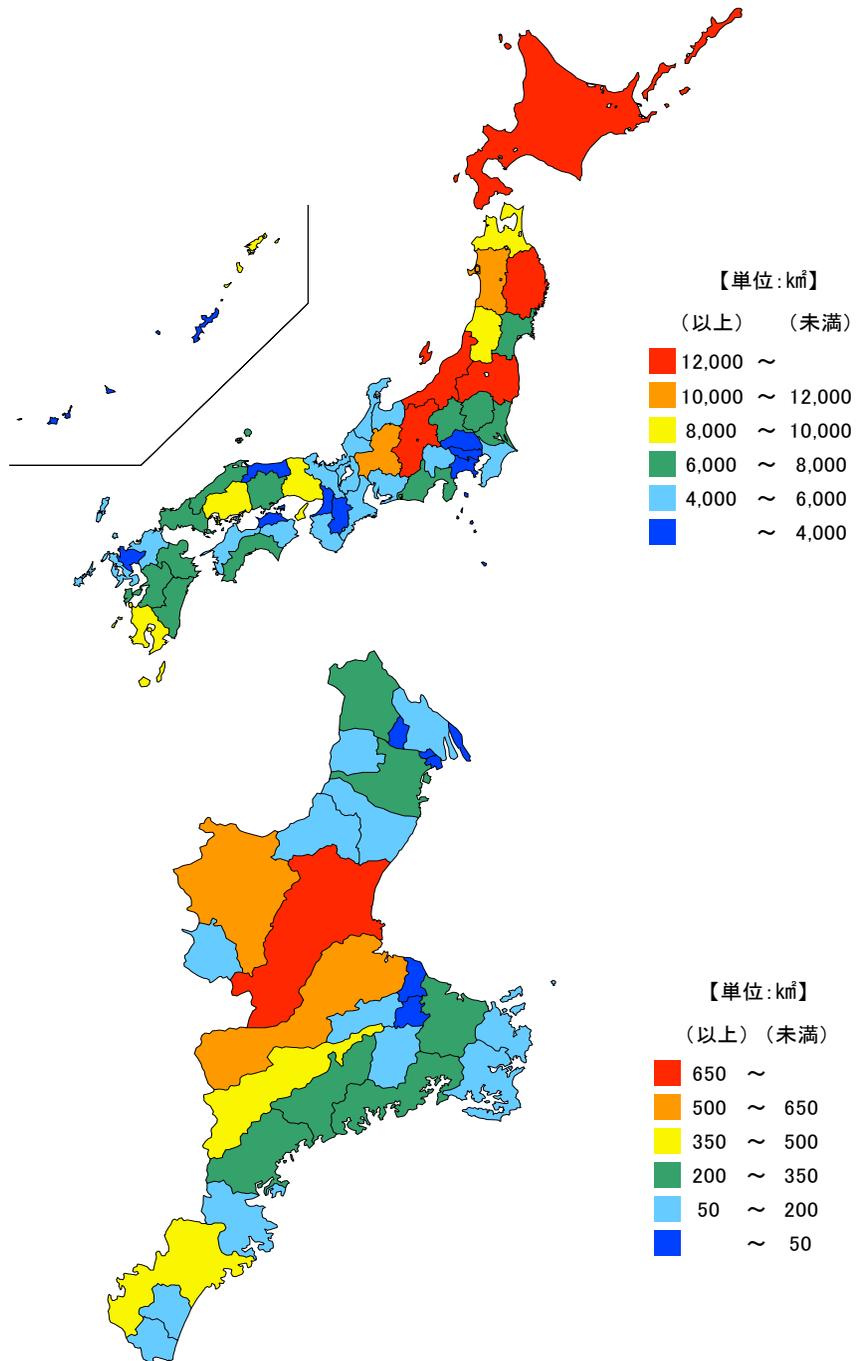
平成28年

単位：km²

都道府県	面積	順位
全 国	377,971.57	
北 海 道	83,423.82	1
岩 手 県	15,275.01	2
福 島 県	13,783.74	3
長 野 県	13,561.56	4
新 潟 県	12,584.18	5
三 重 県	5,774.41	25
神 奈 川 県	2,415.92	43
沖 縄 県	2,281.14	44
東 京 都	2,191.00	45
大 阪 府	1,905.14	46
香 川 県	1,876.73	47

単位：km²

市 町	面積	順位
津 市	711.11	1
松 阪 市	623.66	2
伊 賀 市	558.23	3
熊 野 市	373.35	4
大 台 町	362.86	5
紀 北 町	256.53	6
南伊勢町	241.89	7
大 紀 町	233.32	8
いなべ市	219.83	9
伊 勢 市	208.35	10
四日市市	206.44	11
鈴 鹿 市	194.46	12
尾 鷲 市	192.71	13
亀 山 市	191.04	14
志 摩 市	178.95	15
桑 名 市	136.68	16
度 会 町	134.98	17
名 張 市	129.77	18
鳥 羽 市	107.34	19
菰 野 町	107.01	20
多 気 町	103.06	21
御 浜 町	88.13	22
紀 宝 町	79.62	23
明 和 町	41.04	24
玉 城 町	40.91	25
東 員 町	22.68	26
木 曽 岬 町	15.74	27
川 越 町	8.73	28
朝 日 町	5.99	29



平成28年の三重県の総面積は5,774.41 km²で、全国順位は25位となっています。

県内では、津市、松阪市、伊賀市の順に広く、上位の5市町で県全体の約46%を占めています。

【資料出所】

国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

【備考】

都道府県にまたがる境界未定地域がある場合の都道府県の面積、及び県内で境界未定の市町の面積は、参考値である。

● 可住地面積割合

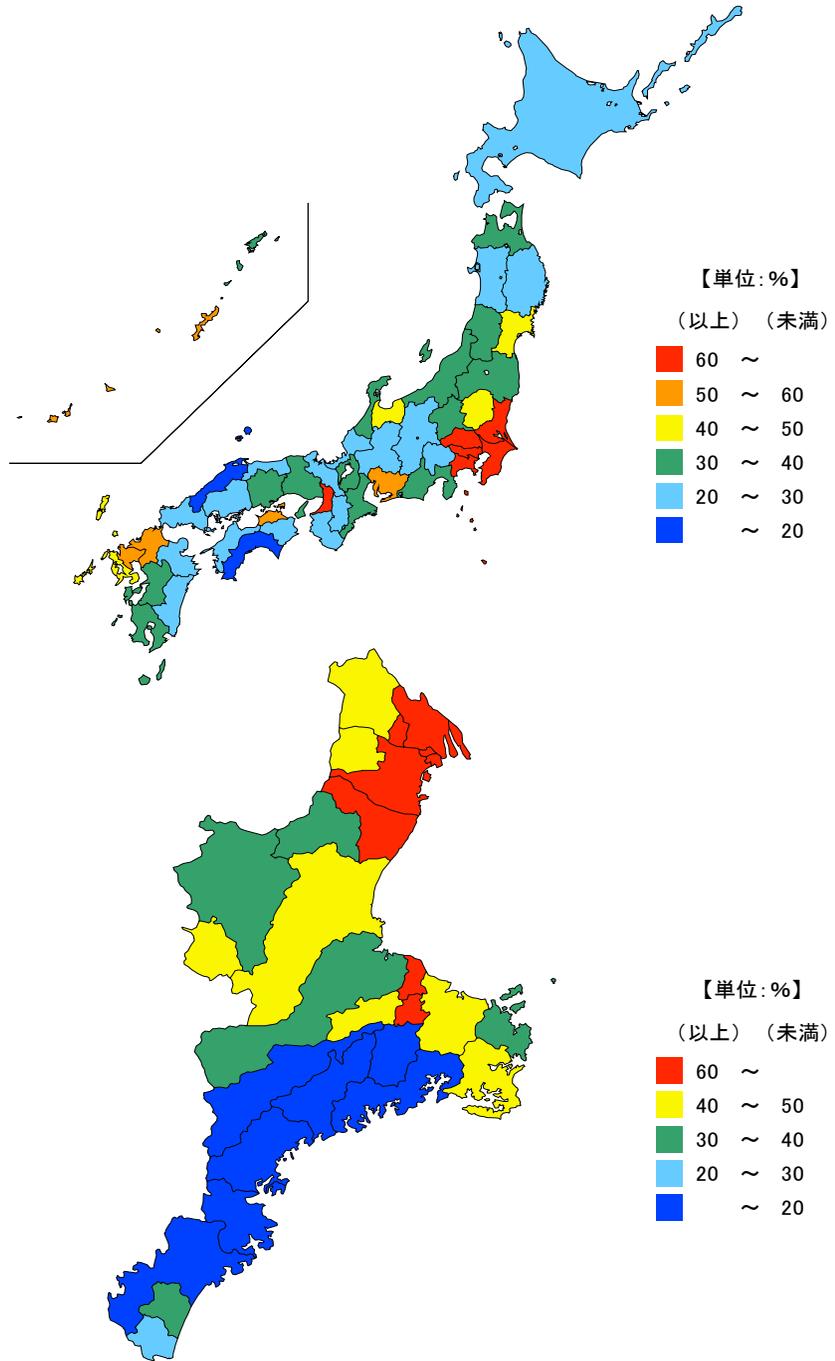
平成27年

単位：％

都道府県	割合	順位
全 国	32.9	
大 阪 府	69.8	1
千 葉 県	68.9	2
埼 玉 県	68.1	3
茨 城 県	65.2	4
東 京 都	64.7	5
三 重 県	35.7	20
奈 良 県	23.2	43
山 梨 県	21.4	44
岐 阜 県	20.8	45
島 根 県	19.4	46
高 知 県	16.4	47

単位：％

市 町	割合	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	100.0	1
東員町	92.1	3
明和町	91.0	4
朝日町	86.5	5
四日市市	85.8	6
鈴鹿市	81.5	7
桑名市	76.6	8
玉城町	68.5	9
菟野町	49.4	10
伊勢市	47.3	11
名張市	47.0	12
多気町	42.6	13
志摩市	41.7	14
いなべ市	41.7	15
津市	41.6	16
伊賀市	39.1	17
亀山市	36.5	18
御浜町	35.3	19
松阪市	31.6	20
鳥羽市	30.2	21
紀宝町	23.8	22
度会町	15.4	23
南伊勢町	14.9	24
熊野市	12.3	25
紀北町	12.0	26
大紀町	9.3	27
尾鷲市	8.9	28
大台町	7.4	29



平成27年の三重県の可住地面積割合は35.7%で、全国順位は20位となっています。

県内では、9市町が60%以上となっており、特に、木曾岬町、川越町は100%となっています。一方、大台町、尾鷲市、大紀町は10%未満と低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

三重県市町：総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」

【算出方法】

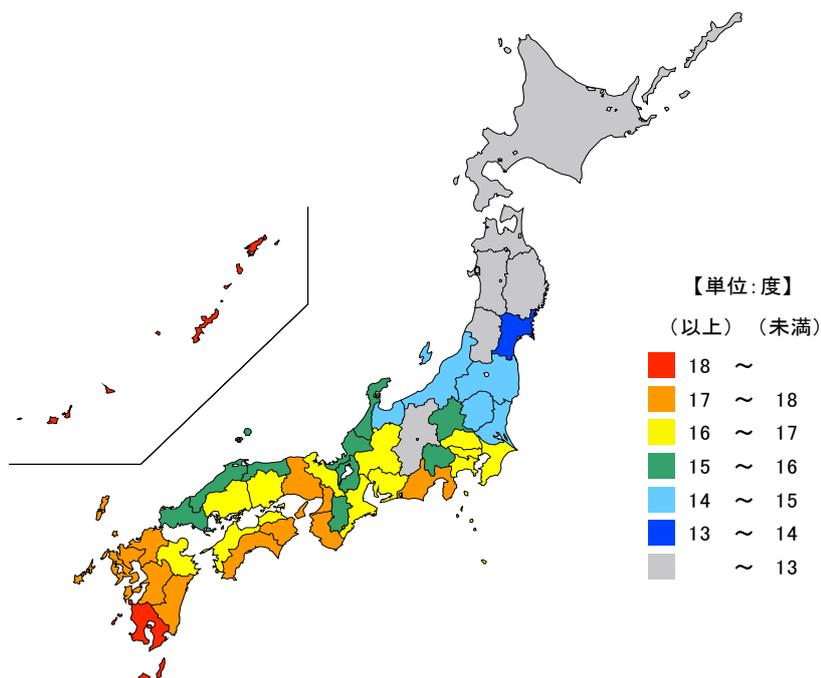
可住地面積 ÷ 総面積 × 100

● 年平均気温（都道府県庁所在地）

平成27年

単位：度

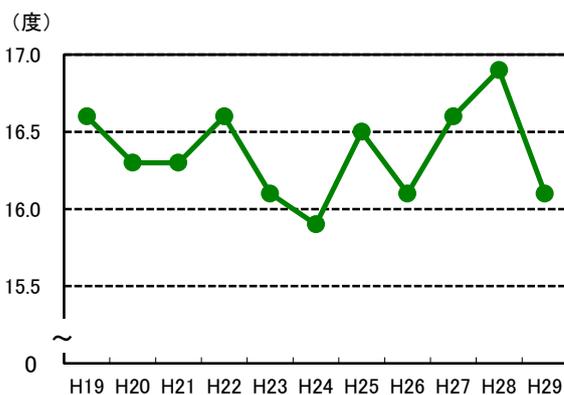
都道府県	値	順位
沖縄県	23.6	1
鹿児島県	18.8	2
宮崎県	17.7	3
高知県	17.5	4
兵庫県	17.3	5
福岡県	17.3	5
長崎県	17.3	5
三重県	16.6	19
秋田県	12.7	43
山形県	12.7	43
岩手県	11.6	45
青森県	11.5	46
北海道	10.0	47



● 津市の年平均気温の推移

単位：度

	津市
H19	16.6
H20	16.3
H21	16.3
H22	16.6
H23	16.1
H24	15.9
H25	16.5
H26	16.1
H27	16.6
H28	16.9
H29	16.1



津市の平成29年の平均気温は16.1度で、平成28年と比べて0.8度低く、3年ぶりに低下しました。

なお、平成27年時点の三重県（津市）の年平均気温は16.6度で、全国順位は19位でした。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

津市の推移：気象庁「気象観測データ」

【備考】

各県の年平均気温は、各都道府県庁所在地の気象台・測候所等における所定の観測地点のもの。ただし、東京都は千代田区、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市における気象台・測候所での観測値。

● 県内総生産及び市町内総生産額（名目）

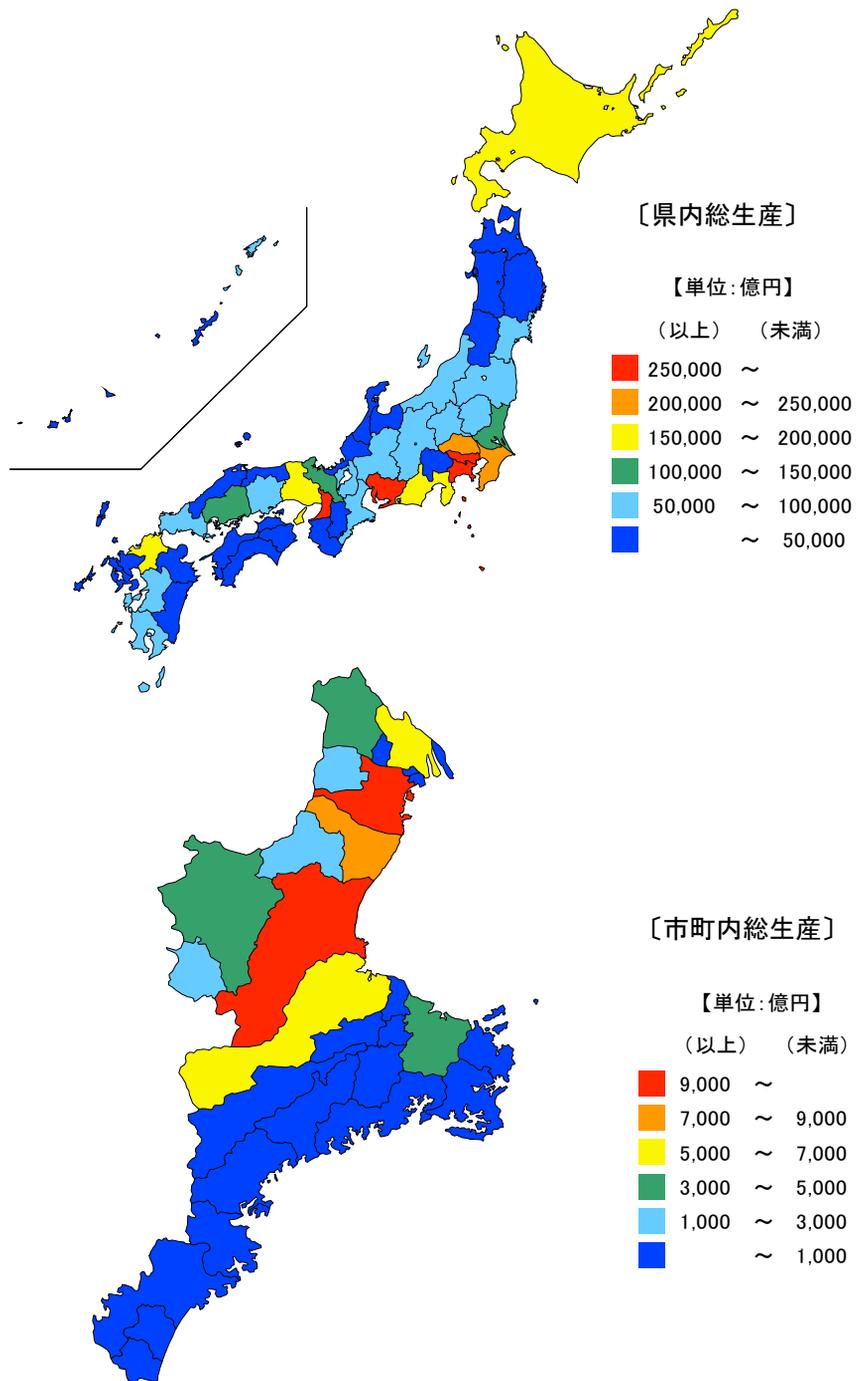
平成26年度

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	5,184,685	
東京都	949,021	1
大阪府	379,340	2
愛知県	359,903	3
神奈川県	303,220	4
埼玉県	209,144	5
三重県	76,564	19
徳島県	30,123	43
佐賀県	27,372	44
島根県	23,823	45
高知県	23,495	46
鳥取県	17,792	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	18,495	1
津 市	13,666	2
鈴 鹿 市	7,629	3
松 阪 市	5,417	4
桑 名 市	5,236	5
伊 賀 市	4,789	6
伊 勢 市	4,205	7
いなべ市	3,295	8
名 張 市	2,280	9
亀 山 市	1,381	10
菰 野 町	1,098	11
志 摩 市	978	12
玉 城 町	849	13
東 員 町	803	14
川 越 町	742	15
鳥 羽 市	707	16
尾 鷲 市	621	17
明 和 町	547	18
熊 野 市	517	19
朝 日 町	505	20
紀 北 町	471	21
紀 宝 町	446	22
多 気 町	432	23
木 曽 岬 町	305	24
南 伊 勢 町	300	25
大 台 町	286	26
御 浜 町	239	27
大 紀 町	199	28
度 会 町	129	29



平成26年度の三重県の県内総生産額（名目）は7兆6,564億円で、全国順位は19位となっています。

県内市町の市町内総生産額（名目）は、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位3市で県全体の約52%を占めています。

【資料出所】

全国：内閣府「平成28年度国民経済計算確報」

都道府県：内閣府「平成26年度県民経済計算」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「平成26年度三重県の市町民経済計算」

【備考】

全国値は国民経済計算の国内総生産額を掲載、各県が算出した県内総生産額の合計とは一致しない。最新年度分を公表すると、過去の年度値も全て遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

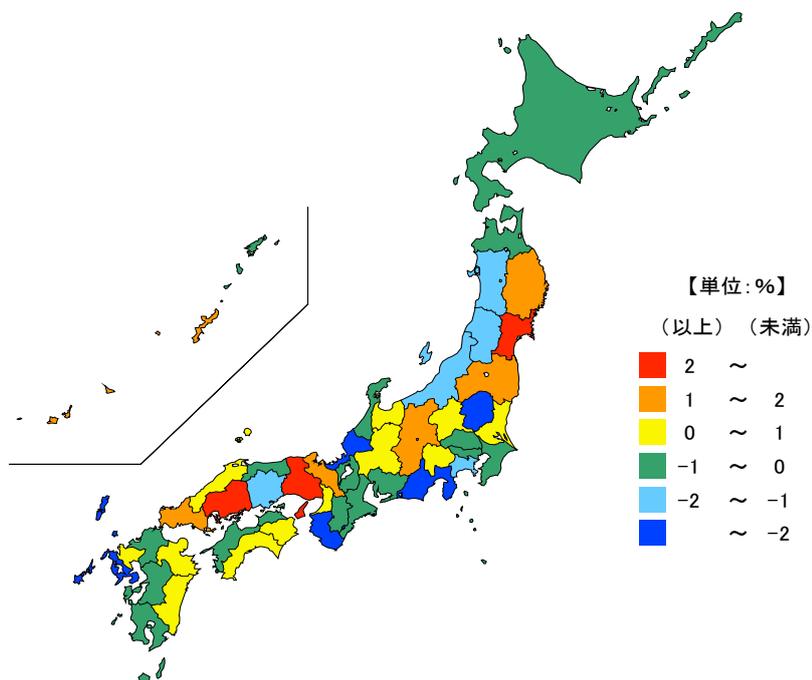
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	△ 0.3	
宮 城 県	2.5	1
広 島 県	2.5	2
兵 庫 県	2.0	3
山 口 県	1.8	4
京 都 府	1.6	5
三 重 県	△ 1.0	37
和歌山県	△ 2.2	43
福 井 県	△ 2.3	44
栃 木 県	△ 2.4	45
長 崎 県	△ 2.9	46
静 岡 県	△ 3.0	47

※現時点で全都道府県を対比できるのは、H26年度版が最新となっています。

● 実質経済成長率

平成26年度版報告書

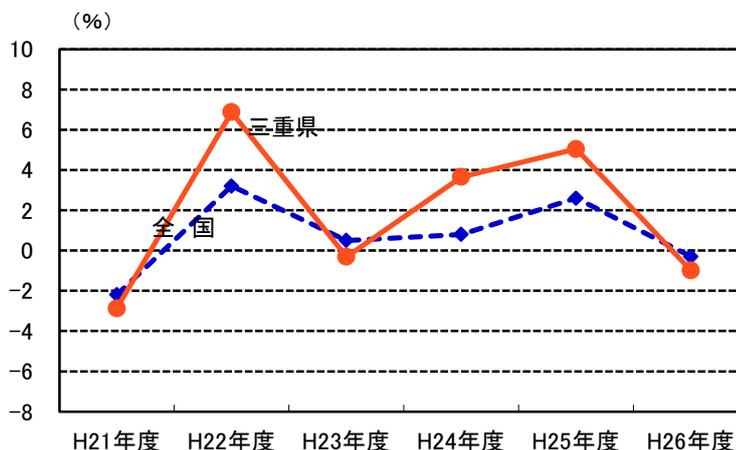


● 実質経済成長率の推移

平成26年度版報告書

単位：％

	全 国	三 重 県
H21年	△2.2	△2.9
H22年	3.2	6.9
H23年	0.5	△0.3
H24年	0.8	3.7
H25年	2.6	5.0
H26年	△0.3	△1.0



平成26年度の三重県の実質経済成長率は－1.0%で、全国順位は37位となっています。年次別の推移をみると、三重県は平成21年度と平成23年度、平成26年度はマイナス成長となり、平成22年度、平成24年度、平成25年度はプラス成長となっています。

【資料出所】

全国：内閣府「平成28年度国民経済計算確報」

都道府県：内閣府「平成26年度県民経済計算」

三重県(実質経済成長率の推移)：三重県戦略企画部統計課「平成26年度三重県民経済計算結果」

【算出方法】〔当該年度国(県)内総生産額(実質)÷前年度国(県)内総生産額(実質)－1〕×100

【備考】

最新年度分を公表すると、過去の年度値もすべて遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

単位：千円

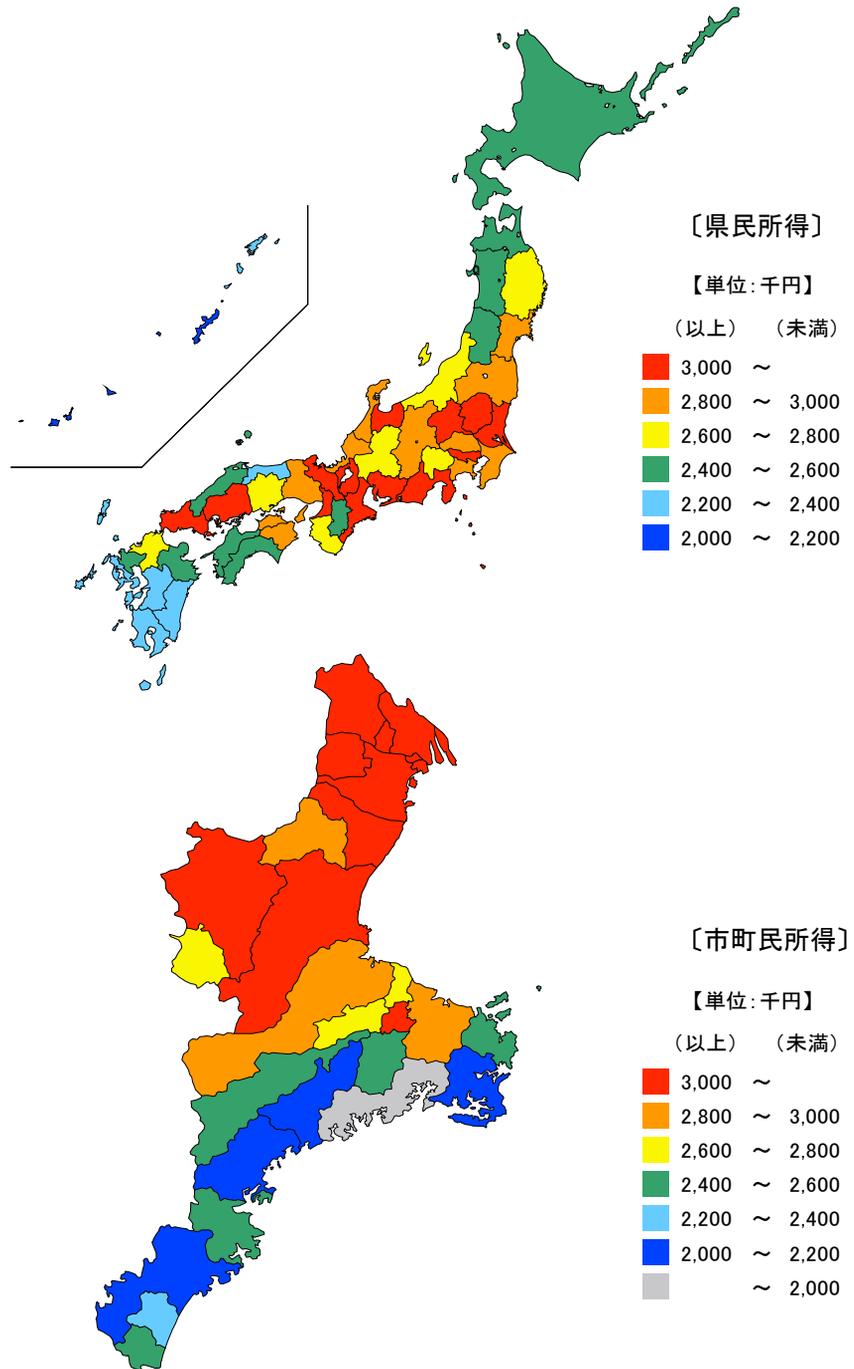
都道府県	値	順位
全 国	2,981	
東京都	4,512	1
愛知県	3,527	2
静岡県	3,220	3
栃木県	3,204	4
富山県	3,185	5
三重県	3,144	7
鹿児島県	2,389	43
宮崎県	2,381	44
長崎県	2,354	45
鳥取県	2,330	46
沖縄県	2,129	47

単位：千円

市 町	値	順位
いなべ市	4,074	1
四日市市	3,791	2
川越町	3,705	3
朝日町	3,631	4
玉城町	3,304	5
津 市	3,294	6
桑名市	3,283	7
伊賀市	3,238	8
木曾岬町	3,219	9
鈴鹿市	3,182	10
東員町	3,069	11
菰野町	3,024	12
亀山市	2,913	13
伊勢市	2,828	14
松阪市	2,825	15
多気町	2,763	16
名張市	2,763	17
明和町	2,625	18
尾鷲市	2,557	19
紀宝町	2,541	20
鳥羽市	2,486	21
度会町	2,440	22
大台町	2,431	23
御浜町	2,231	24
大紀町	2,177	25
紀北町	2,174	26
志摩市	2,161	27
熊野市	2,143	28
南伊勢町	1,987	29

● 1人当たり県民所得及び市町民所得

平成26年度



平成26年度の三重県の1人当たり県民所得は3 14万4千円で、全国順位は7位となっています。

県内市町の1人当たり市町民所得は、いなべ市、四日市市、川越町など12市町が300万円を超えています。一方、南伊勢町、熊野市、志摩市等は低くなっています。

【資料出所】

全国：内閣府「平成28年度国民経済計算確報」 都道府県：内閣府「平成26年度県民経済計算」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「平成26年度三重県の市町民経済計算」

【備考】

県民所得及び市町民所得は、雇用者報酬、財産所得、企業所得の合計であり、個人の所得水準を表わすものではない。

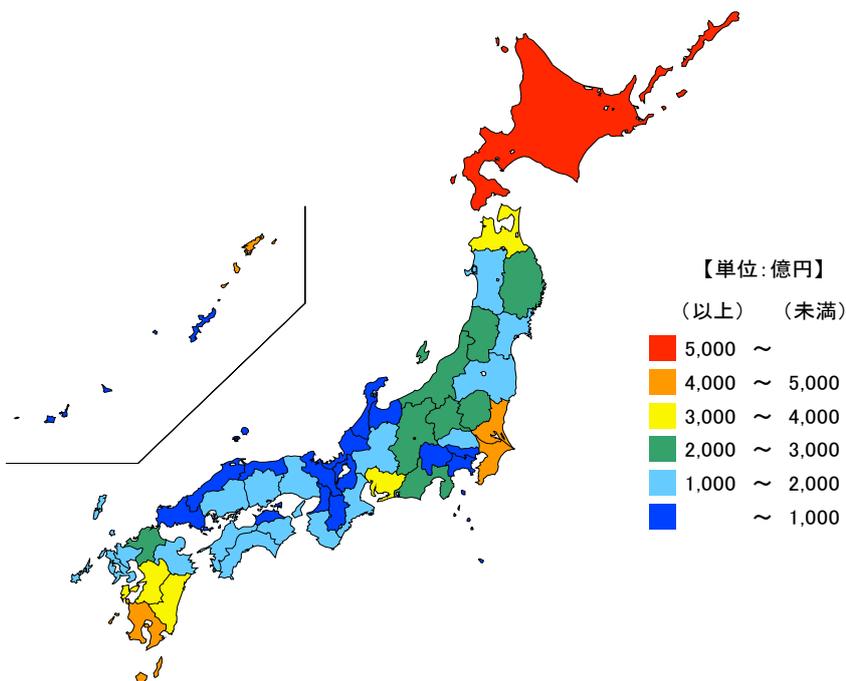
最新年度分を公表すると、過去の年度値も全て遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

● 農業産出額

平成27年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	88,631	
北 海 道	11,852	1
茨 城 県	4,549	2
鹿 児 島 県	4,435	3
千 葉 県	4,405	4
宮 崎 県	3,424	5
三 重 県	1,091	29
石 川 県	500	43
福 井 県	428	44
奈 良 県	408	45
大 阪 府	341	46
東 京 都	306	47

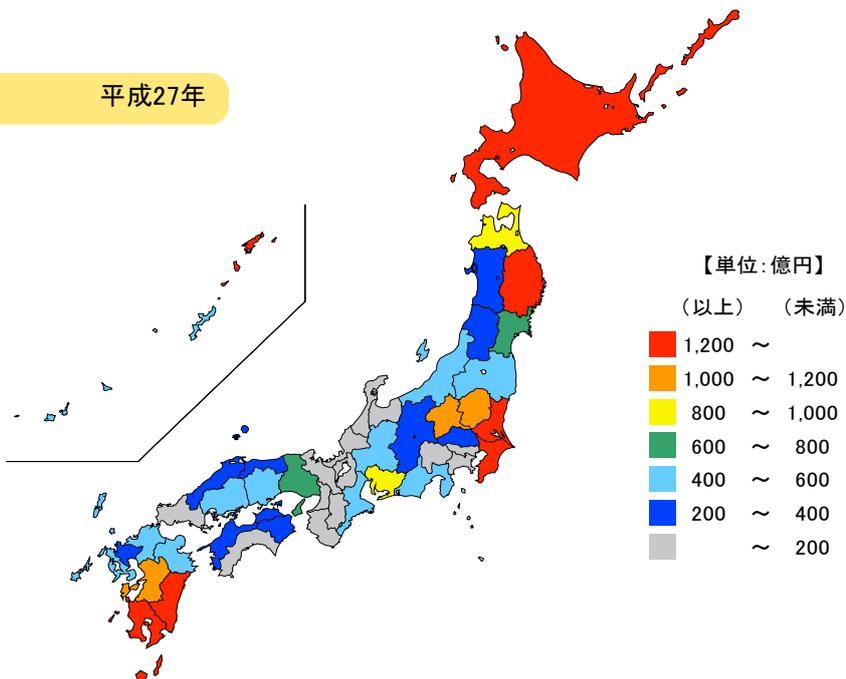


● 畜産産出額

平成27年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	31,631	
北 海 道	6,512	1
鹿 児 島 県	2,837	2
宮 崎 県	2,094	3
岩 手 県	1,483	4
千 葉 県	1,350	5
三 重 県	433	22
奈 良 県	62	43
和 歌 山 県	52	44
福 井 県	51	45
大 阪 府	24	46
東 京 都	21	47



平成27年の三重県の農業産出額は1,091億円で、全国順位は29位となっています。
そのうち畜産産出額については、三重県は433億円で、全国順位は22位となっています。

【資料出所】

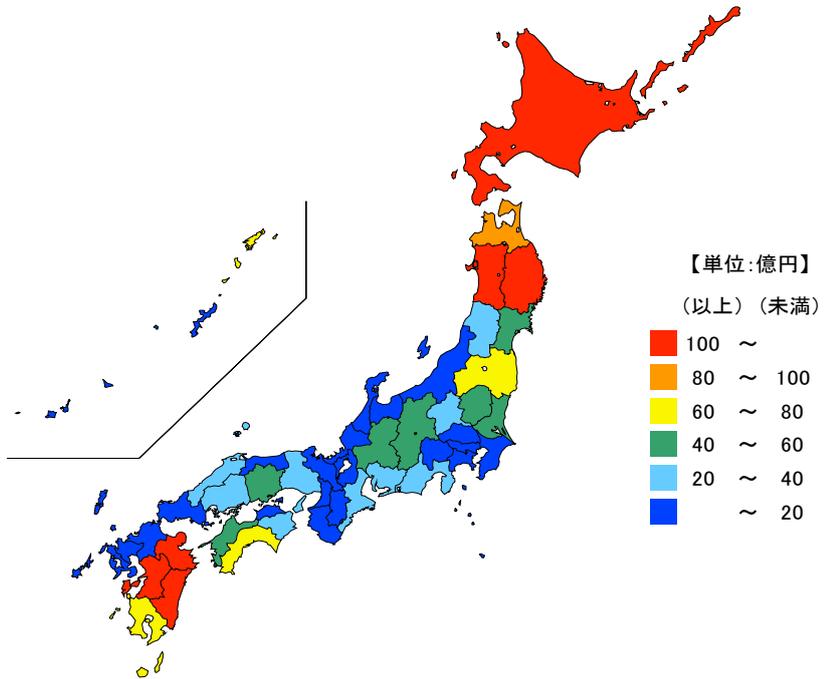
農林水産省「生産農業所得統計」

● 木材生産

平成27年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,167.4	
北 海 道	348.4	1
宮 崎 県	191.4	2
岩 手 県	169.3	3
熊 本 県	128.7	4
秋 田 県	119.1	5
三 重 県	33.8	20
東 京 都	3.3	43
神 奈 川 県	1.9	44
大 阪 府	0.6	45
香 川 県	0.4	46
沖 縄 県	0.4	46

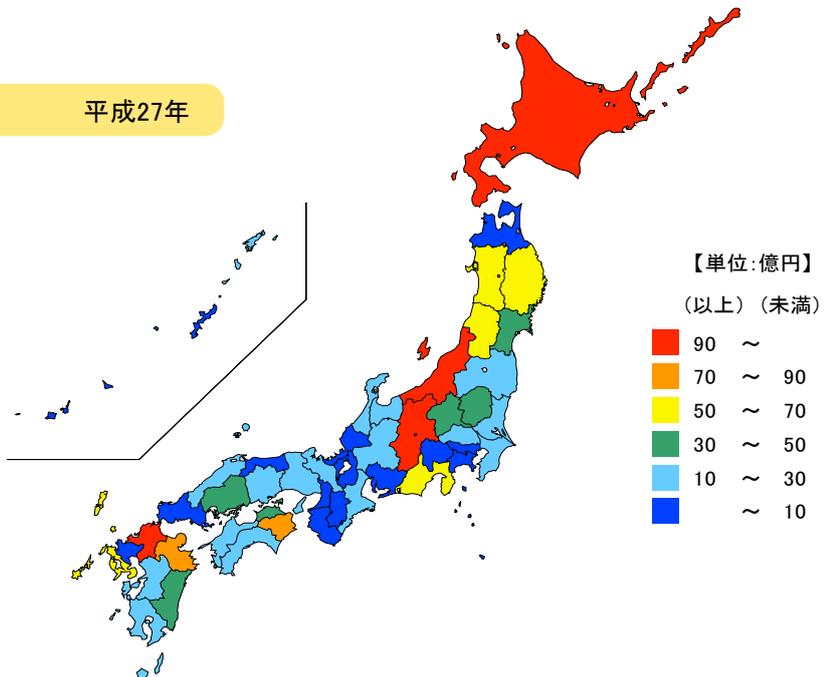


● 栽培きのご類生産

平成27年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,109.8	
長 野 県	495.5	1
新 潟 県	386.0	2
北 海 道	108.8	3
福 岡 県	96.3	4
徳 島 県	83.9	5
三 重 県	18.7	22
山 梨 県	2.5	43
東 京 都	2.3	44
山 口 県	2.2	45
佐 賀 県	2.1	46
大 阪 府	1.4	47



平成27年の三重県の木材生産の産出額は33.8億円で、全国順位は20位、栽培きのご類の産出額は18.7億円で、全国順位は22位となっています。

全国で見ると、木材生産は北海道、栽培きのご類は長野県が1位となっています。

【資料出所】

農林水産省「林業産出額」

● 海面漁業漁獲量

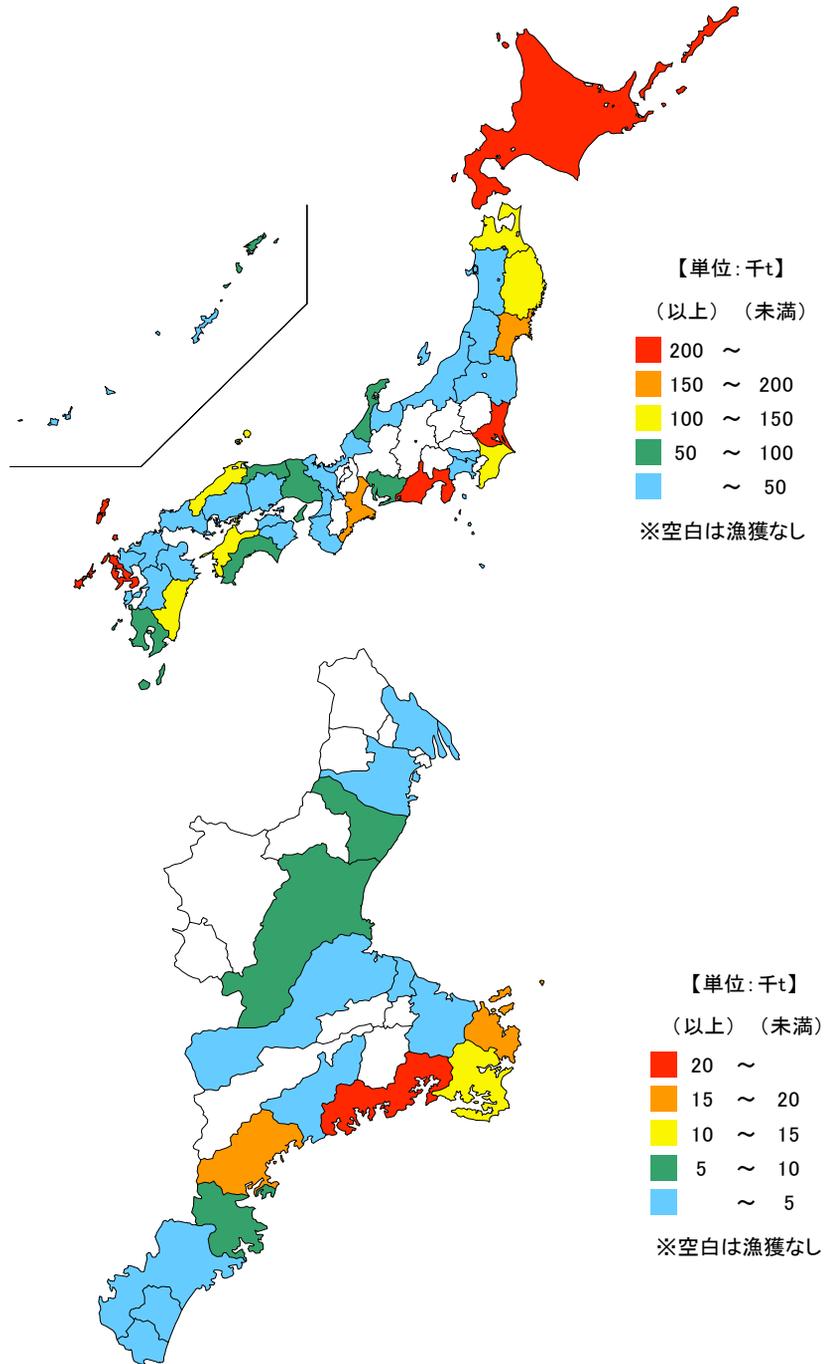
平成27年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	3,549.7	
北 海 道	864.4	1
長 崎 県	296.0	2
茨 城 県	225.3	3
静 岡 県	206.7	4
宮 城 県	165.3	5
三 重 県	153.7	6

単位：千t

市 町	値	順位
南伊勢町	70.9	1
紀北町	19.9	2
鳥羽市	18.8	3
志摩市	11.1	4
尾鷲市	8.8	5
津市	6.2	6
鈴鹿市	5.7	7
伊勢市	4.6	8
四日市市	3.1	9
熊野市	1.9	10
大紀町	0.9	11
御浜町	0.8	12
桑名市	0.7	13
明和町	0.1	14
松阪市	0.1	15
木曾岬町	0.1	16
紀宝町	0.0	17
川越町	-	-
名張市	***	-
亀山市	***	-
いなべ市	***	-
伊賀市	***	-
東員町	***	-
菰野町	***	-
朝日町	***	-
多気町	***	-
大台町	***	-
玉城町	***	-
度会町	***	-
三 重 県	153.7	



平成27年の三重県の海面漁業漁獲量は約15万4千トンで、全国順位は6位となっています。

県内では、南伊勢町が約7万1千トンと最も多く、県全体の約46%を占めています。

【資料出所】

農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

● 海面養殖業収穫量

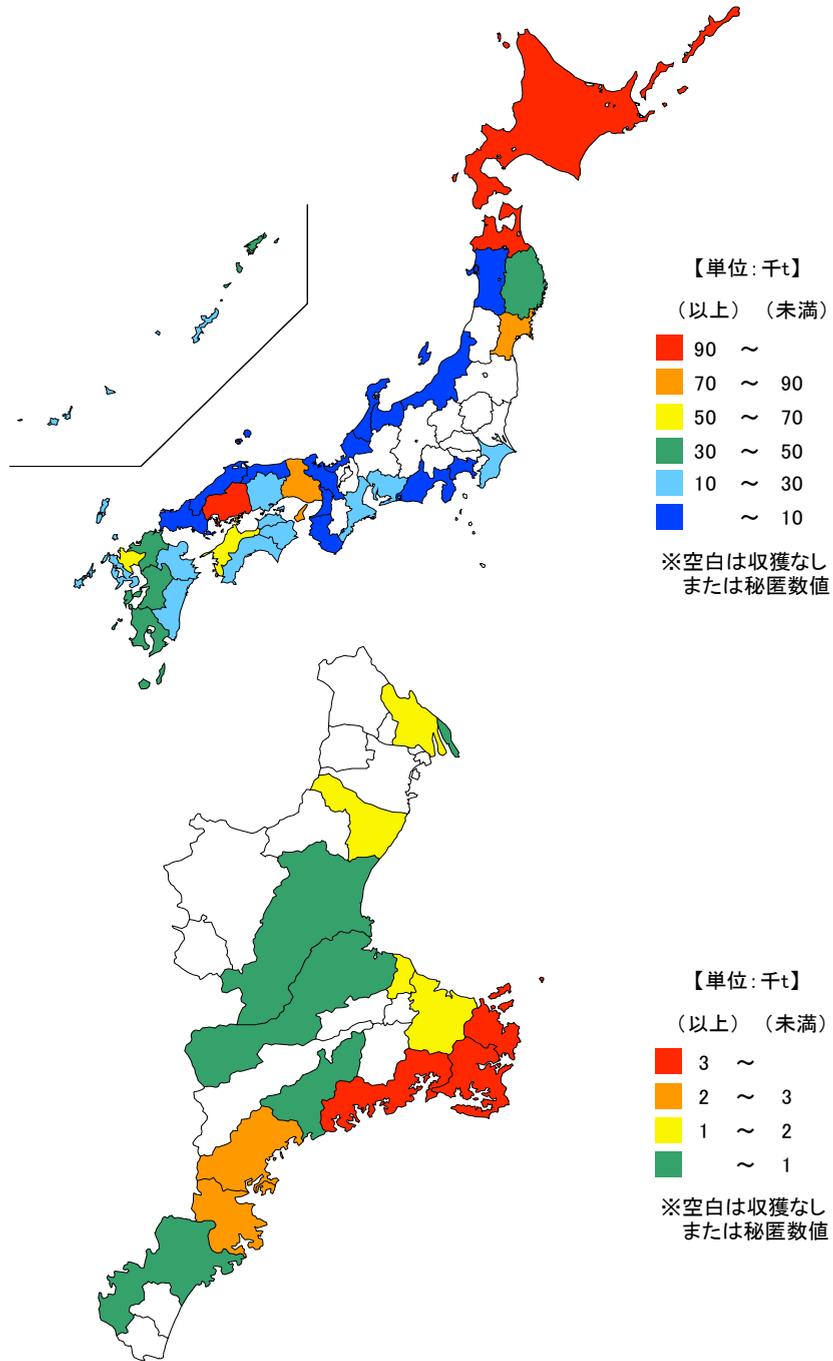
平成27年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	1,069.0	
北 海 道	166.1	1
広 島 県	110.7	2
青 森 県	101.1	3
宮 城 県	76.8	4
兵 庫 県	76.7	5
三 重 県	26.9	13

単位：千t

市 町	値	順位
鳥 羽 市	6.8	1
志 摩 市	3.6	2
南伊勢町	3.1	3
紀 北 町	2.8	4
尾 鷲 市	2.8	5
鈴 鹿 市	1.9	6
桑 名 市	1.3	7
伊 勢 市	1.2	8
明 和 町	1.2	9
松 阪 市	0.9	10
大 紀 町	0.6	11
熊 野 市	0.5	12
木 曽 岬 町	0.3	13
津 市	0.1	14
四日市市	-	-
川 越 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
名 張 市	***	-
亀 山 市	***	-
いなべ市	***	-
伊 賀 市	***	-
東 員 町	***	-
菰 野 町	***	-
朝 日 町	***	-
多 気 町	***	-
大 台 町	***	-
玉 城 町	***	-
度 会 町	***	-



平成27年の三重県の海面養殖業収穫量は約2万7千トンで、全国順位は13位となっています。

県内では、鳥羽市が約6千8百トン、志摩市が約3千6百トンと多くなっています。

【資料出所】

農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

単位：事業所

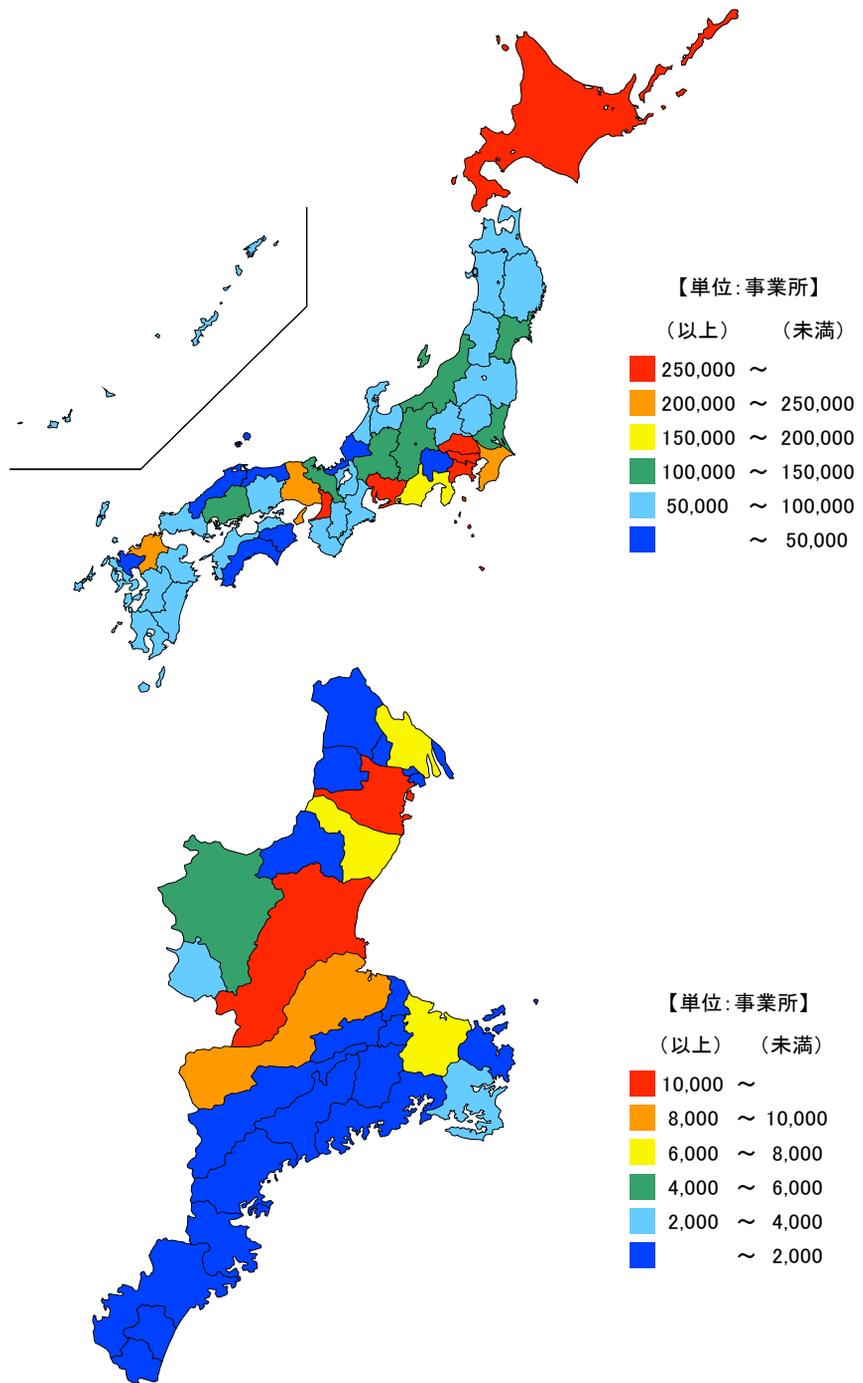
都道府県	値	順位
全 国	5,926,804	
東京都	728,710	1
大阪府	446,119	2
愛知県	338,644	3
神奈川県	323,506	4
埼玉県	264,561	5
三重県	85,244	22
佐賀県	40,450	43
徳島県	40,140	44
高知県	39,343	45
島根県	38,306	46
鳥取県	28,556	47

単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	14,411	1
津 市	12,331	2
松阪市	8,584	3
鈴鹿市	7,286	4
伊勢市	7,184	5
桑名市	6,476	6
伊賀市	4,578	7
名張市	3,014	8
志摩市	2,964	9
いなべ市	1,962	10
亀山市	1,898	11
菰野町	1,546	12
尾鷲市	1,443	13
鳥羽市	1,435	14
熊野市	1,304	15
紀北町	1,137	16
東員町	1,042	17
明和町	790	18
南伊勢町	765	19
川越町	700	20
多気町	678	21
大台町	613	22
大紀町	566	23
玉城町	543	24
御浜町	512	25
紀宝町	494	26
度会町	382	27
朝日町	312	28
木曽岬町	294	29

● 事業所数

平成26年7月1日



平成26年7月1日現在の三重県の事業所数は85,244事業所で、全国順位は22位となっています。

県内では、四日市市、津市、松阪市の順に多く、上位5市で県全体の約58%を占めています。

【資料出所】

総務省「経済センサス基礎調査」

【備考】

農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所を除く。
事業所数には事業内容等不詳の事業所を含む。

単位：千人

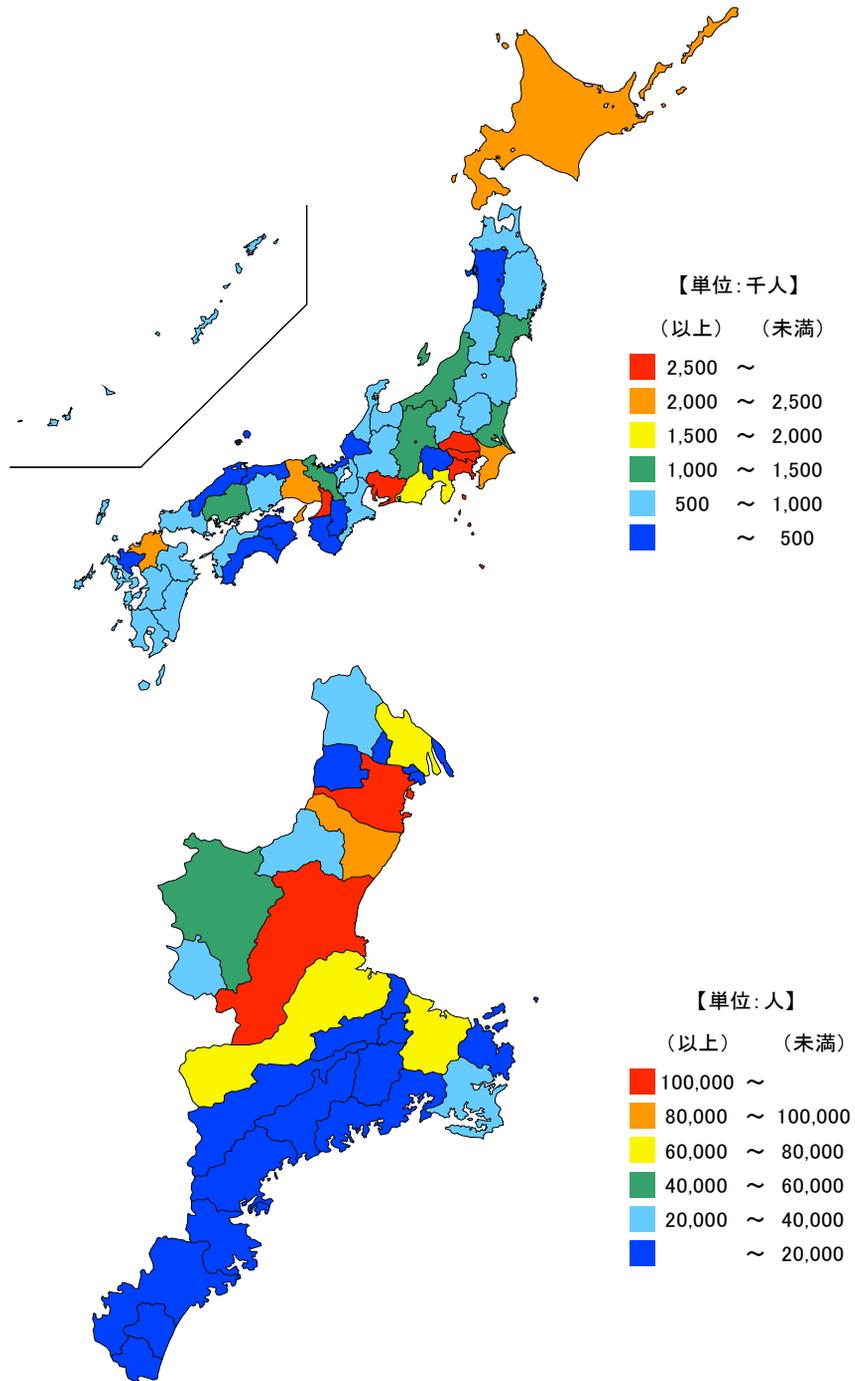
都道府県	値	順位
全 国	61,789	
東 京 都	9,657	1
大 阪 府	4,729	2
愛 知 県	3,984	3
神 奈 川 県	3,726	4
埼 玉 県	2,761	5
三 重 県	877	21
佐 賀 県	388	43
徳 島 県	346	44
島 根 県	329	45
高 知 県	322	46
鳥 取 県	261	47

単位：人

市 町	値	順位
四日市市	167,043	1
津 市	140,876	2
鈴 鹿 市	88,284	3
松 阪 市	77,439	4
桑 名 市	63,662	5
伊 勢 市	61,576	6
伊 賀 市	53,336	7
いなべ市	28,390	8
名 張 市	28,360	9
亀 山 市	24,636	10
志 摩 市	20,565	11
菰 野 町	16,208	12
東 員 町	11,578	13
鳥 羽 市	10,694	14
尾 鷲 市	8,921	15
明 和 町	8,411	16
多 気 町	8,241	17
川 越 町	8,125	18
熊 野 市	7,830	19
玉 城 町	7,484	20
紀 北 町	6,782	21
南伊勢町	4,378	22
朝 日 町	4,307	23
大 台 町	4,130	24
大 紀 町	3,437	25
紀 宝 町	3,360	26
木 曽 岬 町	3,310	27
御 浜 町	3,301	28
度 会 町	2,310	29

● 従業者数

平成26年7月1日



平成26年7月1日現在の三重県の従業者数は87万7千人で、全国順位は21位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位5市で県全体の約61%を占めています。

【資料出所】

総務省「経済センサス基礎調査」

【備考】

農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所を除く。

単位：億円

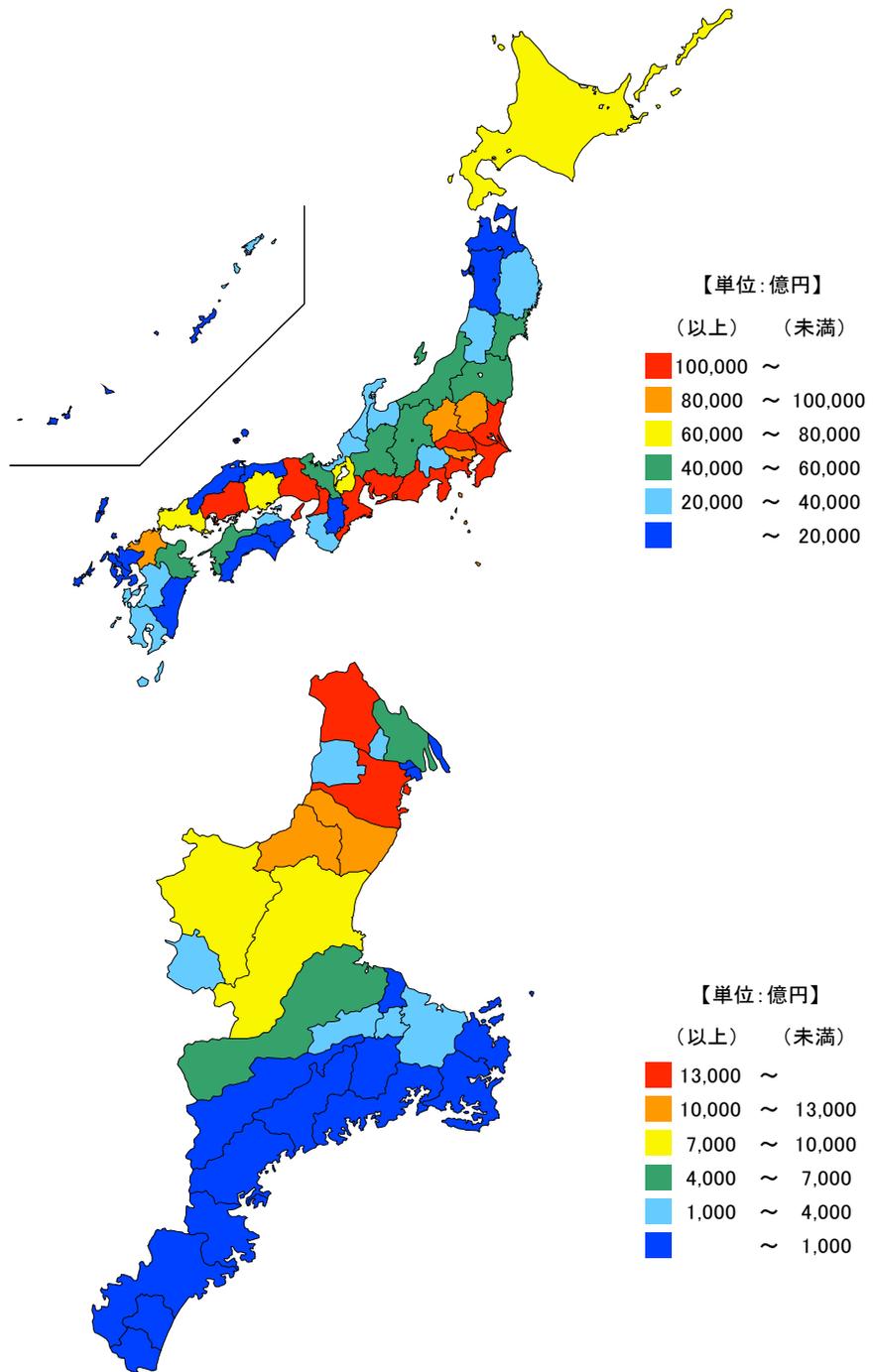
都道府県	値	順位
全 国	3,131,286	
愛 知 県	460,483	1
神奈川 県	174,772	2
大 阪 府	166,859	3
静 岡 県	163,720	4
兵 庫 県	154,457	5
三 重 県	108,986	9
秋 田 県	12,241	43
島 根 県	10,856	44
鳥 取 県	7,044	45
高 知 県	5,585	46
沖 縄 県	5,441	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	33,559	1
いなべ市	13,870	2
亀山市	11,766	3
鈴鹿市	11,367	4
伊賀市	7,206	5
津市	7,138	6
桑名市	4,548	7
松阪市	4,039	8
伊勢市	3,083	9
名張市	2,511	10
多気町	2,078	11
東員町	1,527	12
菰野町	1,416	13
玉城町	1,236	14
朝日町	927	15
川越町	652	16
木曾岬町	450	17
紀宝町	422	18
明和町	206	19
大紀町	169	20
志摩市	168	21
紀北町	140	22
尾鷲市	139	23
鳥羽市	117	24
御浜町	74	25
大台町	66	26
熊野市	52	27
度会町	39	28
南伊勢町	25	29

● 製造品出荷額等（全業種）

平成27年



平成27年の三重県の製造品出荷額（全業種）は10兆8,986億円、全国順位は9位となっています。

県内では、四日市市、いなべ市、亀山市の順に多く、上位3市で県全体の約54%を占めています。

【資料出所】

経済産業省「経済センサス-活動調査」

【備考】

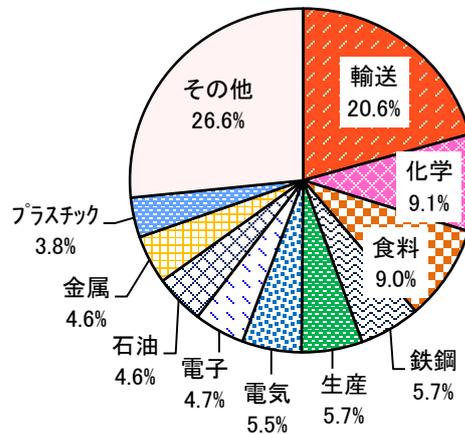
製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

● 製造品出荷額等の産業別構成比

平成27年

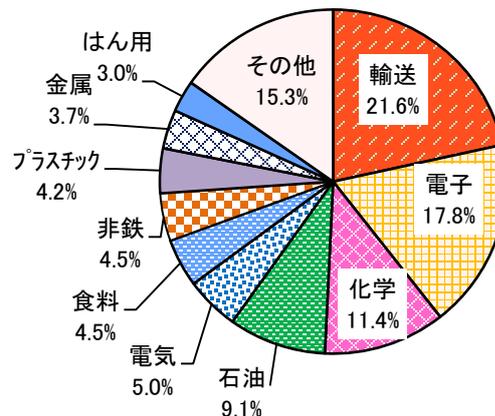
全国	産業中分類	単位：％ 構成比
	輸送用機械器具製造業	20.6
	化学工業	9.1
	食料品製造業	9.0
	鉄鋼業	5.7
	生産用機械器具製造業	5.7
	電気機械器具製造業	5.5
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	4.7
	石油製品・石炭製品製造業	4.6
	金属製品製造業	4.6
	プラスチック製品製造業（別掲を除く）	3.8
	上記以外に分類される産業	26.6

〔全国〕



三重県	産業中分類	単位：％ 構成比	出荷額等の 全国順位
	輸送用機械器具製造業	21.6	7
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	17.8	1
	化学工業	11.4	9
	石油製品・石炭製品製造業	9.1	6
	電気機械器具製造業	5.0	10
	食料品製造業	4.5	21
	非鉄金属製造業	4.5	8
	プラスチック製品製造業（別掲を除く）	4.2	10
	金属製品製造業	3.7	14
	はん用機械器具製造業	3.0	11
	上記以外に分類される産業	15.3	

〔三重県〕



平成27年の三重県の製造品出荷額等の産業別構成比は、輸送用機械器具製造業が21.6%で最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業、化学工業の順になっており、これら上位3業種で県全体の約51%を占めています。

電子部品・デバイス・電子回路製造業では、三重県の製造品出荷額等の全国順位が1位となっています。

【資料出所】

経済産業省「経済センサス-活動調査」

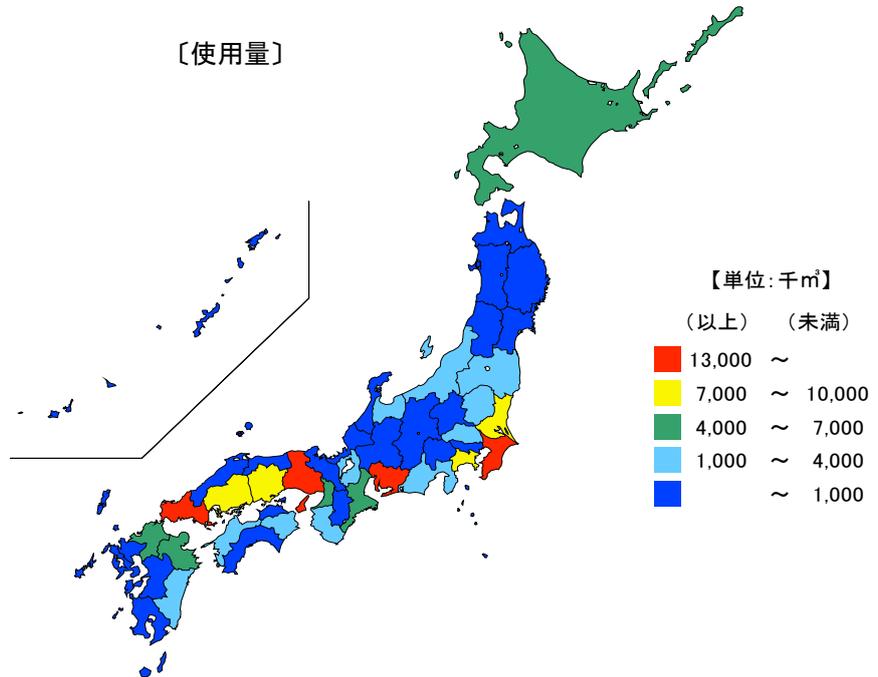
【備考】

製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

プラスチック製品製造業の「別掲を除く」とは、家具・装備品、プラスチック製版等で、経済センサス-活動調査産業分類によります。

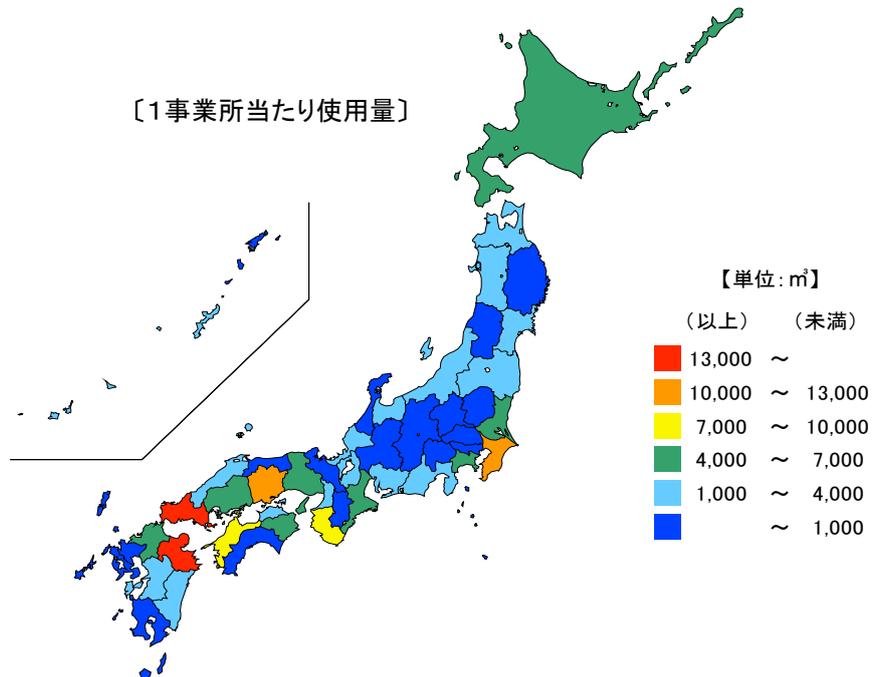
● 工業用水使用量(1日当たり) 平成27年

都道府県	値	順位
全 国	155,557	
千葉県	16,122	1
山口県	15,696	2
愛知県	14,537	3
兵庫県	13,733	4
岡山県	9,369	5
三重県	5,803	11
高知県	191	43
長崎県	169	44
鳥取県	160	45
山梨県	111	46
奈良県	49	47



1事業所当たり使用量

都道府県	値	順位
全 国	3,430	
山口県	28,231	1
大分県	15,188	2
千葉県	12,233	3
岡山県	10,503	4
愛媛県	7,474	5
三重県	5,921	9
京都府	450	43
山形県	363	44
東京都	327	45
山梨県	249	46
奈良県	124	47



平成27年の三重県の従業者30人以上の事業所における1日当たり工業用水使用量は580万3千 m^3 で、全国順位は11位となっています。また、1事業所あたりでは5,921 m^3 で、全国順位は9位となっています。

【資料出所】

経済産業省「経済センサス-活動調査」

【備考】

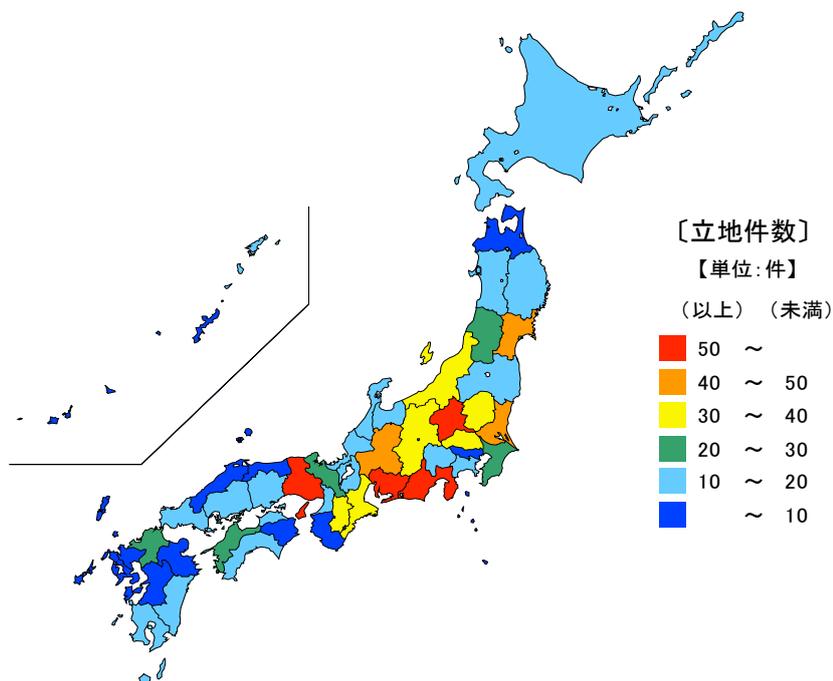
製造事業所における工業用水の1日当たり使用量は、従業者30人以上の事業所を調査の範囲としている。事務所数は、平成28年6月1日現在の数値である。

● 工場立地件数及び面積

平成28年

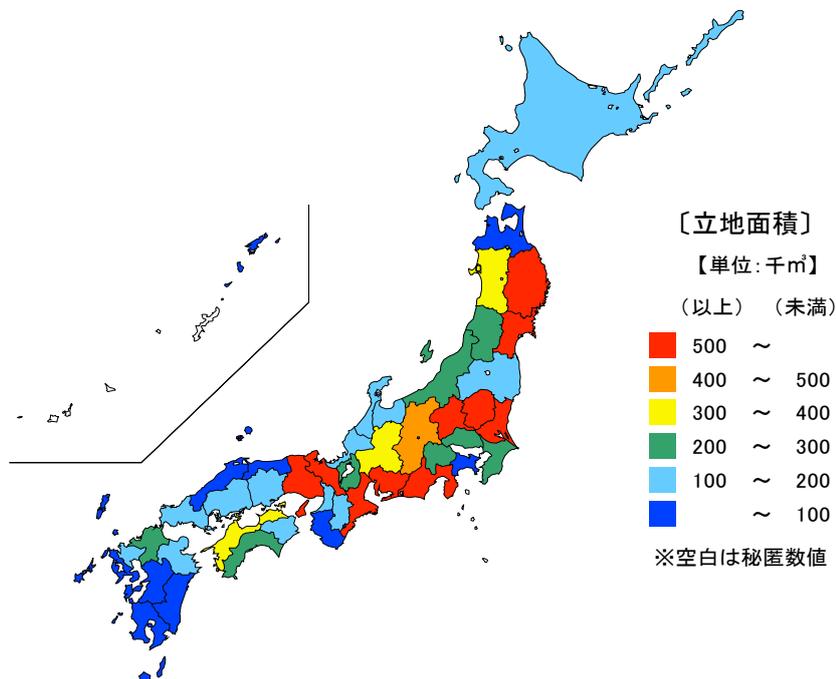
立地件数 単位：件

都道府県	値	順位
全 国	1,026	
静岡県	74	1
愛知県	67	2
群馬県	56	3
兵庫県	56	3
宮城県	48	5
三重県	31	12
和歌山県	6	43
島根県	4	44
徳島県	4	44
東京都	2	46
沖縄県	1	47



立地面積 単位：千㎡

都道府県	値	順位
全 国	12,972	
茨城県	1,396	1
三重県	728	2
宮城県	685	3
京都府	678	4
愛知県	589	5
鹿児島県	59	41
鳥取県	58	42
熊本県	48	43
島根県	39	44
和歌山県	22	45
東京都	x	-
沖縄県	x	-



平成28年(1~12月期)の三重県の工場立地件数は31件、面積は約73万㎡で、全国順位は件数が12位、面積が2位となっています。

立地面積を全国的にみると、中国、四国地域以西で小さくなっています。

【資料出所】

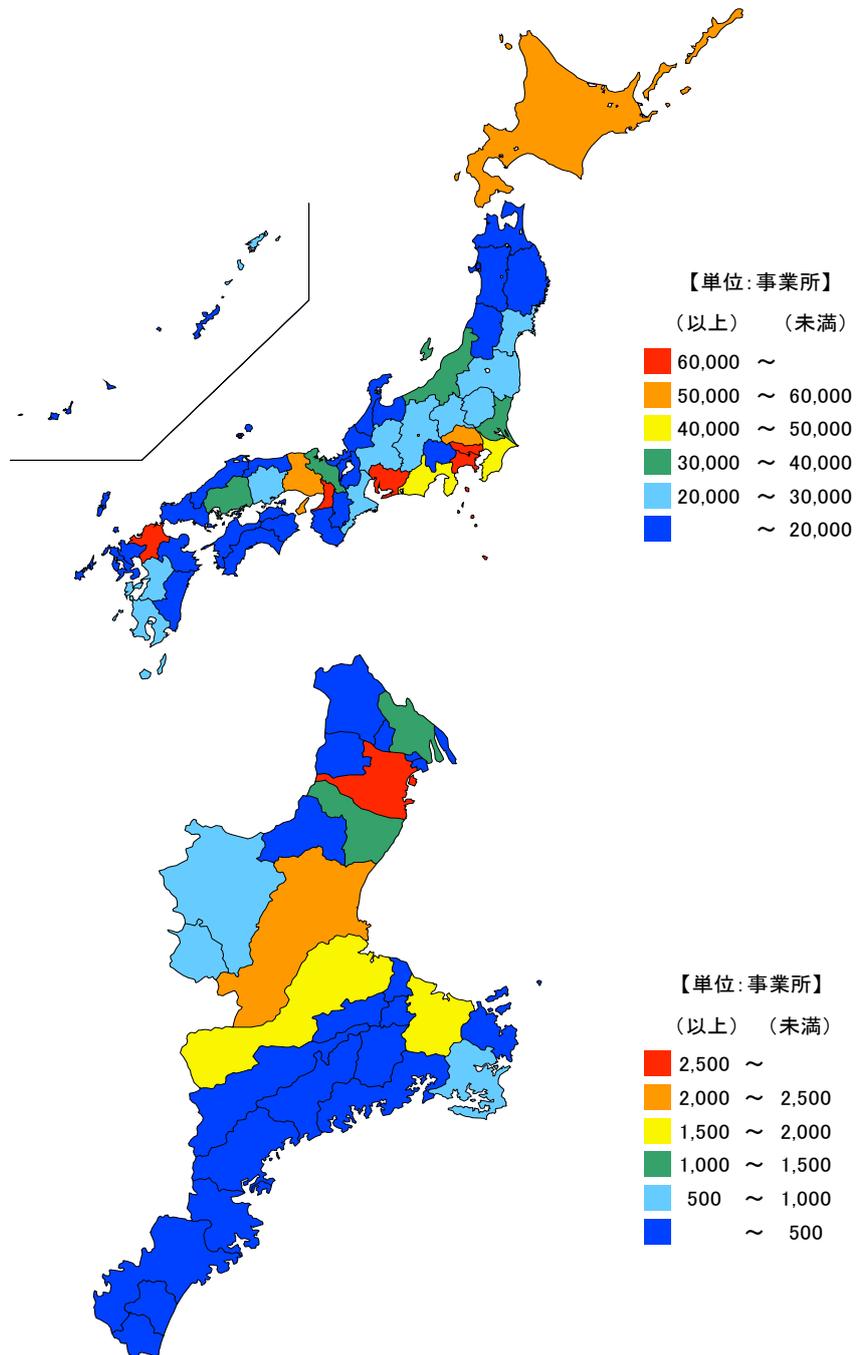
経済産業省「工場立地動向調査」

単位：事業所

都道府県	値	順位
全 国	1,407,235	
東 京 都	157,968	1
大 阪 府	104,838	2
愛 知 県	79,832	3
神 奈 川 県	68,821	4
福 岡 県	61,620	5
三 重 県	20,413	24
高 知 県	10,405	43
山 梨 県	10,320	44
徳 島 県	9,985	45
島 根 県	9,794	46
鳥 取 県	7,171	47

● 卸売・小売業事業所数

平成26年7月1日



単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	2,703	1
津 市	2,178	2
伊 勢 市	1,653	3
松 阪 市	1,557	4
鈴 鹿 市	1,402	5
桑 名 市	1,385	6
伊 賀 市	846	7
志 摩 市	625	8
名 張 市	582	9
尾 鷲 市	345	10
亀 山 市	342	11
いなべ市	336	12
熊 野 市	299	13
鳥 羽 市	286	14
菟 野 町	269	15
紀 北 町	237	16
東 員 町	175	17
南伊勢町	167	18
明 和 町	159	19
御 浜 町	138	20
大 台 町	132	21
多 気 町	131	22
大 紀 町	127	23
川 越 町	110	24
玉 城 町	104	25
紀 宝 町	85	26
度 会 町	69	27
朝 日 町	42	28
木 曽 岬 町	39	29

平成26年7月1日現在の三重県の卸売・小売業事業所数は20,413事業所で、全国順位は24位となっています。

県内では、四日市市、津市、伊勢市、松阪市の順に多くなっており、市部に多く、町は少なくなっています。

【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

【備考】 全国・都道府県の事業所数は、産業大分類「I - 卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計しているが、三重県市町の事業所数はその内、以下の全てに該当する事業所による。

- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所ではないこと。
- ・産業細分類の格付に必要な事項の数値が得られた事業所であること。

単位：億円

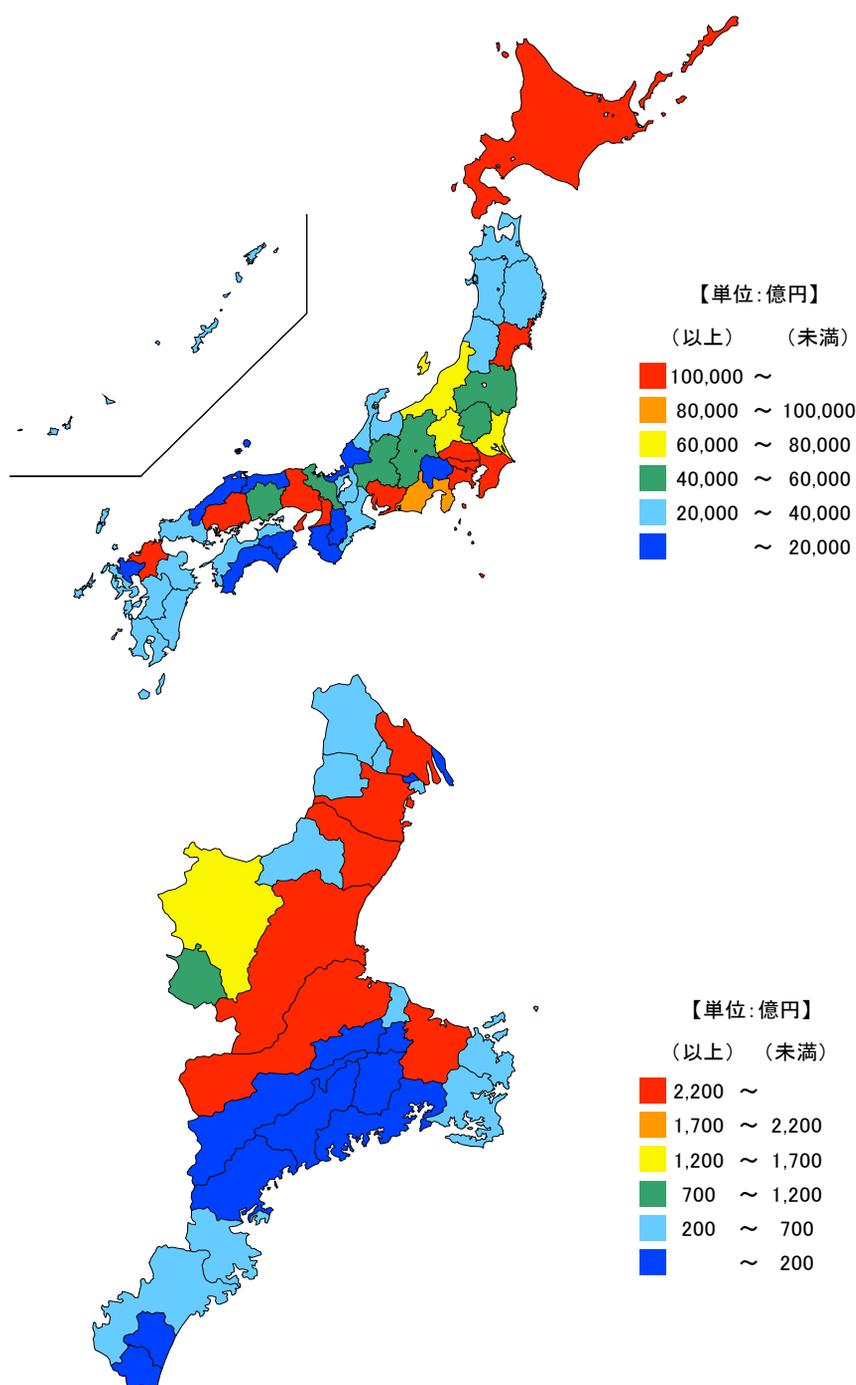
都道府県	値	順位
全 国	4,788,284	
東京都	1,678,596	1
大阪府	473,031	2
愛知県	356,738	3
福岡県	182,235	4
神奈川県	169,338	5
三重県	34,717	24
佐賀県	14,654	43
高知県	14,347	44
島根県	13,817	45
徳島県	13,433	46
鳥取県	11,628	47

単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	8,139	1
津 市	7,182	2
鈴 鹿 市	3,367	3
松 阪 市	3,044	4
桑 名 市	2,763	5
伊 勢 市	2,624	6
伊 賀 市	1,389	7
名 張 市	845	8
菰 野 町	555	9
亀 山 市	544	10
志 摩 市	523	11
尾 鷲 市	485	12
いなべ市	426	13
明 和 町	410	14
川 越 町	297	15
鳥 羽 市	251	16
東 員 町	246	17
熊 野 市	244	18
多 気 町	192	19
御 浜 町	190	20
玉 城 町	176	21
紀 北 町	174	22
南伊勢町	170	23
木曾岬町	117	24
大 紀 町	90	25
朝 日 町	89	26
大 台 町	87	27
度 会 町	50	28
紀 宝 町	50	29

● 卸売・小売業年間商品販売額

平成25年



平成25年の三重県の卸売・小売業の年間商品販売額は3兆4,717億円で、全国順位は24位となっています。
県内では、四日市市、津市、鈴鹿市、松阪市の順に多く、上位の7市で約82%を占めています。

【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

【備考】

年間商品販売額は、平成25年1月1日から平成25年12月31日までの1年間の当該事業所における有体商品の販売額をいい、消費税額を含む。

単位：店

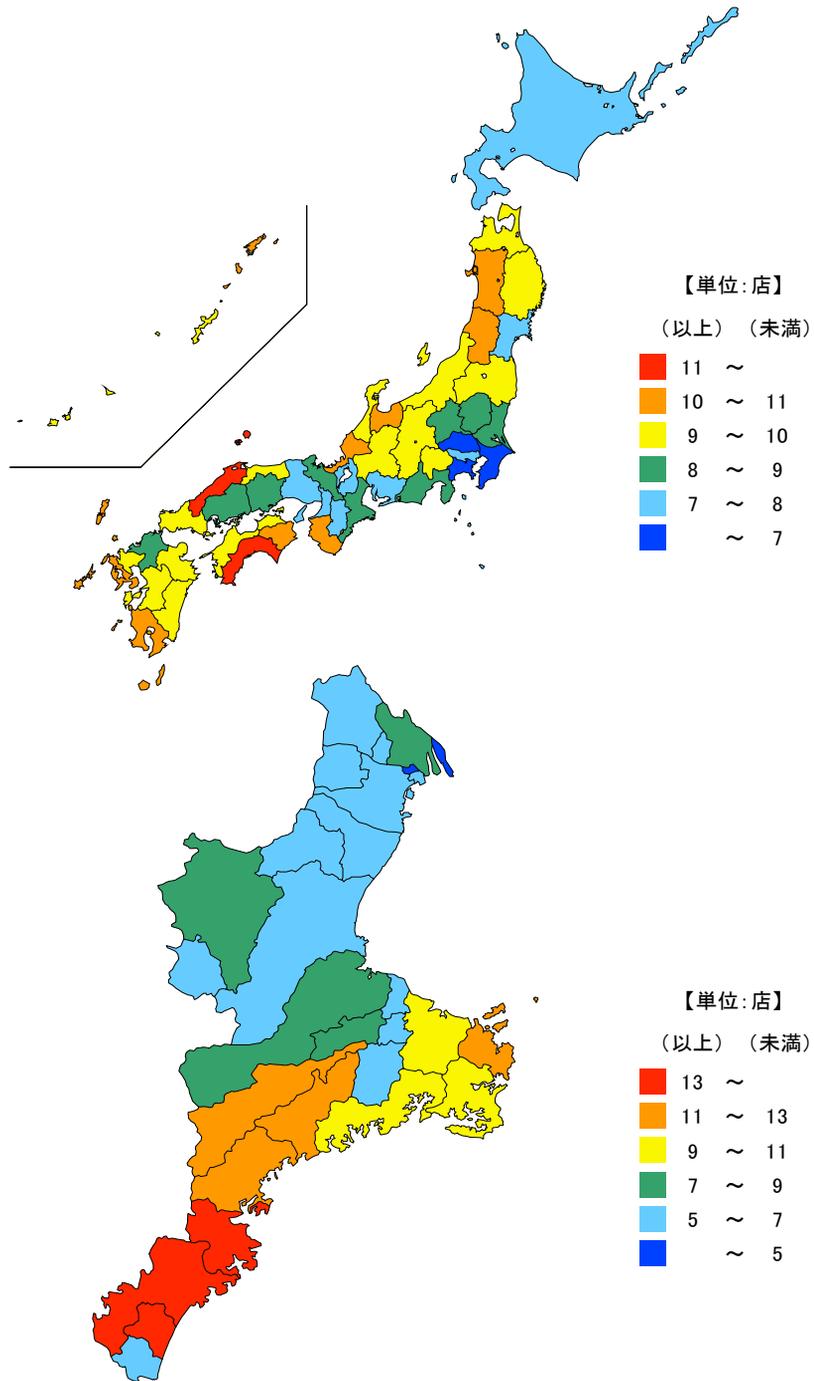
都道府県	値	順位
全 国	8.06	
高 知 県	11.18	1
島 根 県	11.15	2
和歌山県	10.80	3
福 井 県	10.49	4
山 形 県	10.34	5
三 重 県	8.69	31
奈 良 県	7.39	43
愛 知 県	7.21	44
埼 玉 県	6.00	45
千 葉 県	5.99	46
神 奈 川 県	5.78	47

単位：店

市 町	値	順位
尾 鷲 市	15.42	1
熊 野 市	13.93	2
御 浜 町	13.04	3
大 紀 町	11.97	4
紀 北 町	11.82	5
大 台 町	11.75	6
鳥 羽 市	11.10	7
志 摩 市	10.09	8
南伊勢町	10.04	9
伊 勢 市	9.89	10
桑 名 市	7.88	11
多 気 町	7.47	12
伊 賀 市	7.41	13
松 阪 市	7.29	14
度 会 町	6.97	15
紀 宝 町	6.59	16
いなべ市	6.45	17
四 日 市 市	6.29	18
名 張 市	6.23	19
玉 城 町	6.12	20
津 市	5.96	21
東 員 町	5.93	22
明 和 町	5.90	23
鈴 鹿 市	5.76	24
亀 山 市	5.70	25
菰 野 町	5.60	26
川 越 町	5.27	27
朝 日 町	3.70	28
木 曽 岬 町	3.09	29

● 小売店数(人口千人当たり)

平成26年7月1日



平成26年7月1日現在の三重県の人口千人当たりの小売店数は8.69店で、全国順位は31位となっています。

県内では、尾鷲市、熊野市、御浜町の順に多くなっているなど、県南部地域で多い傾向があります。

【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】小売業事業所数÷総人口×1,000

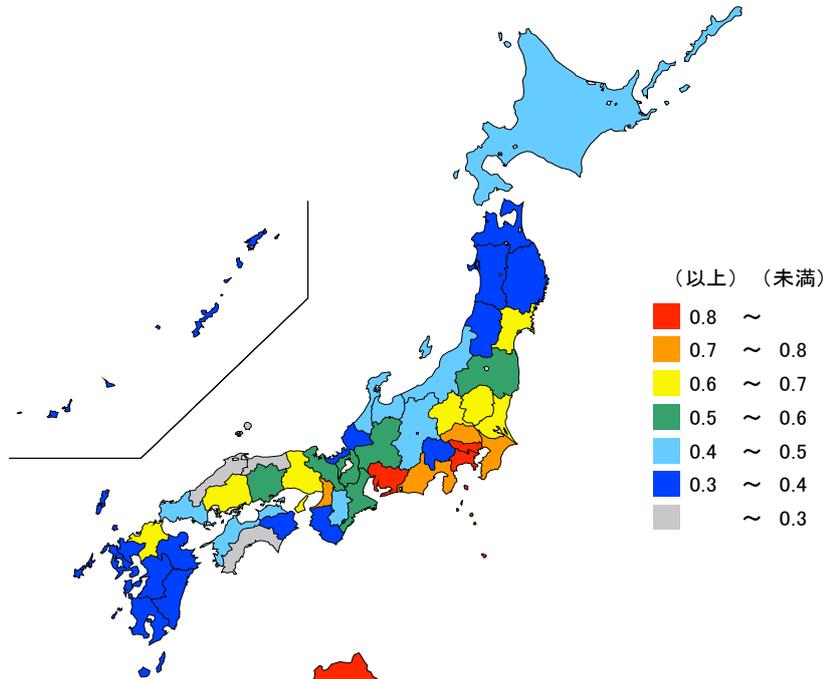
【備考】全国・都道府県の小売業事業所数は、産業大分類「I-卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計しているが、三重県市町の小売業事業所数はその内、以下の全てに該当する事業所を集計している。

- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所ではないこと。
- ・産業細分類の格付に必要な事項の数値が得られた事業所であること。

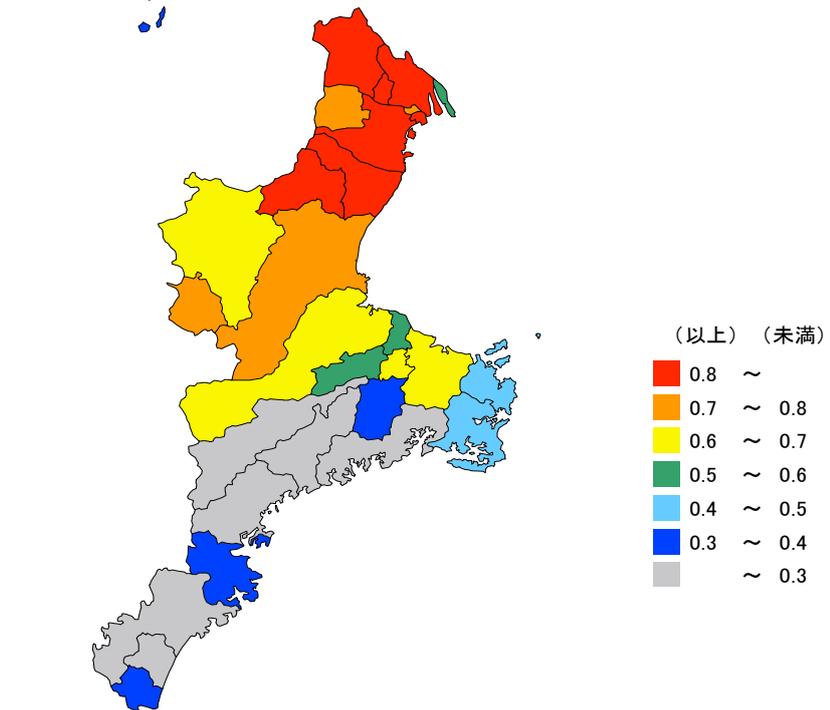
● 財政力指数

平成28年度

都道府県	値	順位
平均	0.505	
東京都	1.101	1
愛知県	0.921	2
神奈川県	0.908	3
千葉県	0.778	4
埼玉県	0.766	5
三重県	0.585	15
長崎県	0.326	43
秋田県	0.309	44
鳥取県	0.266	45
高知県	0.258	46
島根県	0.252	47



市町	値	順位
川越町	1.284	1
四日市市	1.001	2
亀山市	0.948	3
鈴鹿市	0.868	4
桑名市	0.853	5
いなべ市	0.832	6
東員町	0.823	7
菰野町	0.785	8
朝日町	0.785	8
津市	0.737	10
名張市	0.732	11
伊賀市	0.639	12
伊勢市	0.630	13
松阪市	0.627	14
玉城町	0.600	15
多気町	0.574	16
明和町	0.570	17
木曾岬町	0.513	18
鳥羽市	0.452	19
志摩市	0.408	20
尾鷲市	0.392	21
度会町	0.324	22
紀宝町	0.316	23
紀北町	0.290	24
御浜町	0.283	25
熊野市	0.272	26
大台町	0.256	27
南伊勢町	0.208	28
大紀町	0.196	29
市町平均	0.593	



平成28年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.585で、全国順位は15位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町と四日市市が1を超えており、次いで亀山市、鈴鹿市が続いています。一方、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【算出方法】 基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額（※過去3年の平均値）

【備考】 地方公共団体の財政力の強さを表す指標。値が1に近く、あるいは1を超えるほど財政に余裕があるものとされる。

● 経常収支比率

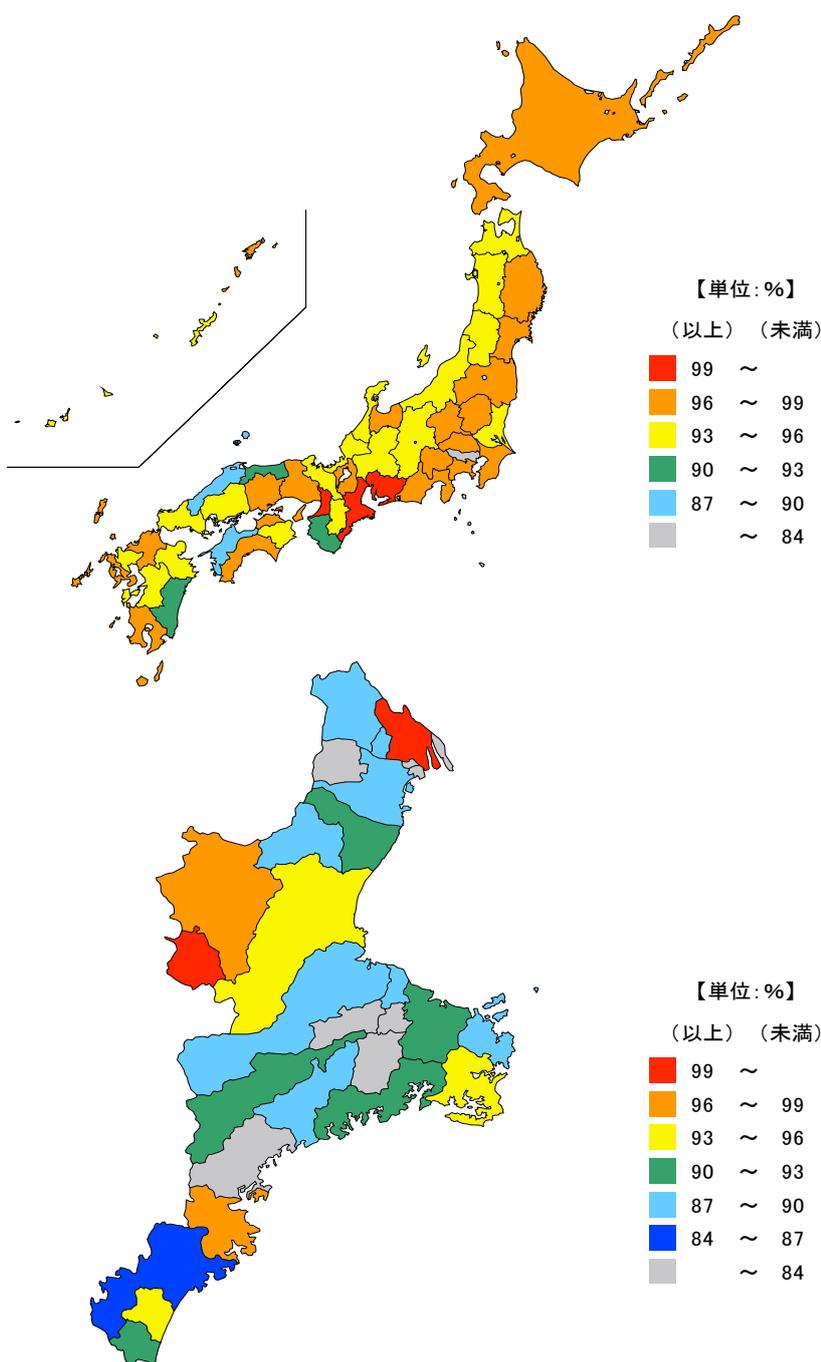
平成28年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	94.3	
大阪府	101.1	1
三重県	99.8	2
愛知県	99.6	3
神奈川県	98.7	4
北海道	98.4	5
福岡県	98.4	5
鳥取県	92.4	43
宮崎県	92.2	44
愛媛県	89.3	45
島根県	87.3	46
東京都	79.6	47

単位：％

市町	値	順位
名張市	99.7	1
桑名市	99.2	2
伊賀市	97.4	3
尾鷲市	96.4	4
志摩市	95.2	5
御浜町	94.4	6
津市	94.0	7
鈴鹿市	92.5	8
南伊勢町	91.9	9
伊勢市	91.8	10
紀宝町	91.5	11
大台町	91.3	12
東員町	89.9	13
松阪市	89.8	14
亀山市	89.1	15
四日市市	88.4	16
鳥羽市	88.3	17
いなべ市	87.8	18
大紀町	87.8	18
明和町	87.4	20
熊野市	84.6	21
朝日町	83.9	22
多気町	83.4	23
菟野町	83.3	24
紀北町	82.7	25
木曾岬町	81.8	26
玉城町	80.2	27
度会町	77.8	28
川越町	67.8	29
市町平均	88.6	



平成28年度の三重県の経常収支比率は99.8%で、全国順位は2位となっています。

県内市町の経常収支比率は、名張市、桑名市が高く100%近くになっています。一方、川越町、度会町の2町が80%以下と低くなっています。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【算出方法】 経常経費(人件費、扶助費、公債費等)充当一般財源÷(経常一般財源(地方税+普通交付税等)+減収補てん債特例分+臨時財政対策債)×100

【備考】

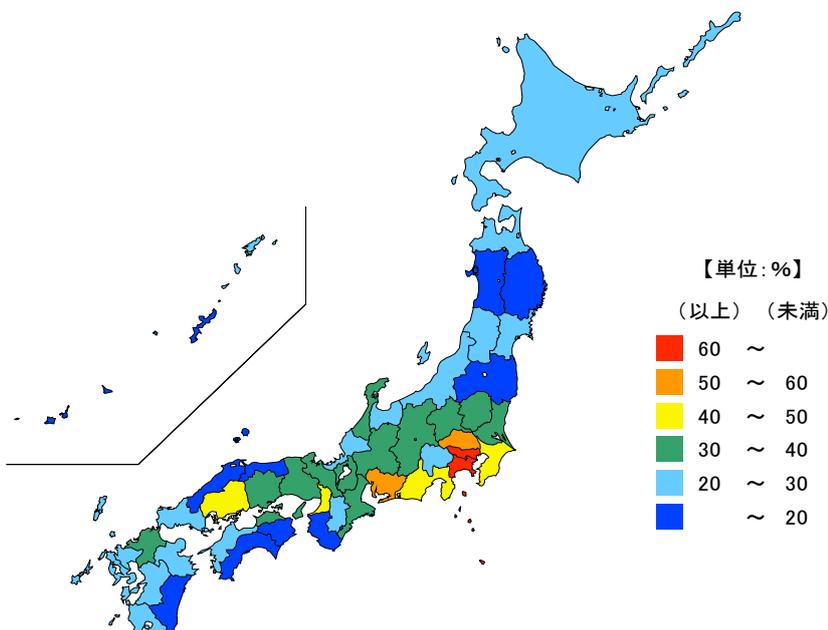
財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。

● 地方税割合(対歳入決算総額)

平成27年度

単位：％

都道府県	値	順位
合計	38.7	
東京都	71.8	1
神奈川県	61.8	2
愛知県	54.8	3
埼玉県	50.5	4
静岡県	47.3	5
三重県	36.1	14
宮崎県	17.5	43
高知県	17.3	44
島根県	15.6	45
岩手県	13.6	46
福島県	13.2	47

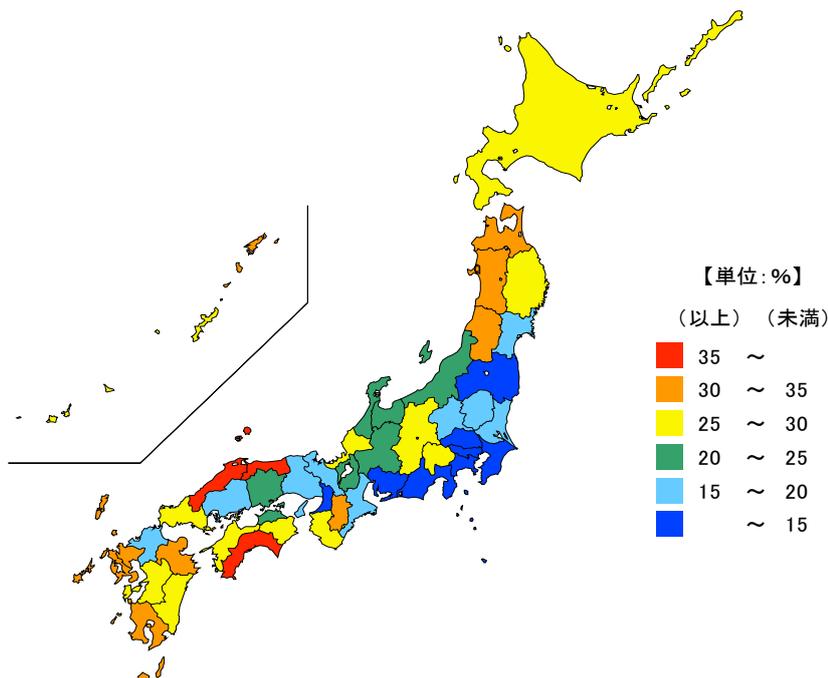


● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

平成27年度

単位：％

都道府県	値	順位
合計	17.0	
鳥取県	39.0	1
高知県	38.0	2
島根県	35.6	3
鹿児島県	33.8	4
青森県	32.2	5
三重県	19.5	32
千葉県	10.6	43
大阪府	9.9	44
神奈川県	5.0	45
愛知県	3.5	46
東京都	0.0	47



平成27年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は36.1％で、全国順位は14位となっており、地方交付税割合は19.5％で、全国順位は32位となっています。

【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

● 地方債現在高(人口1人当たり)

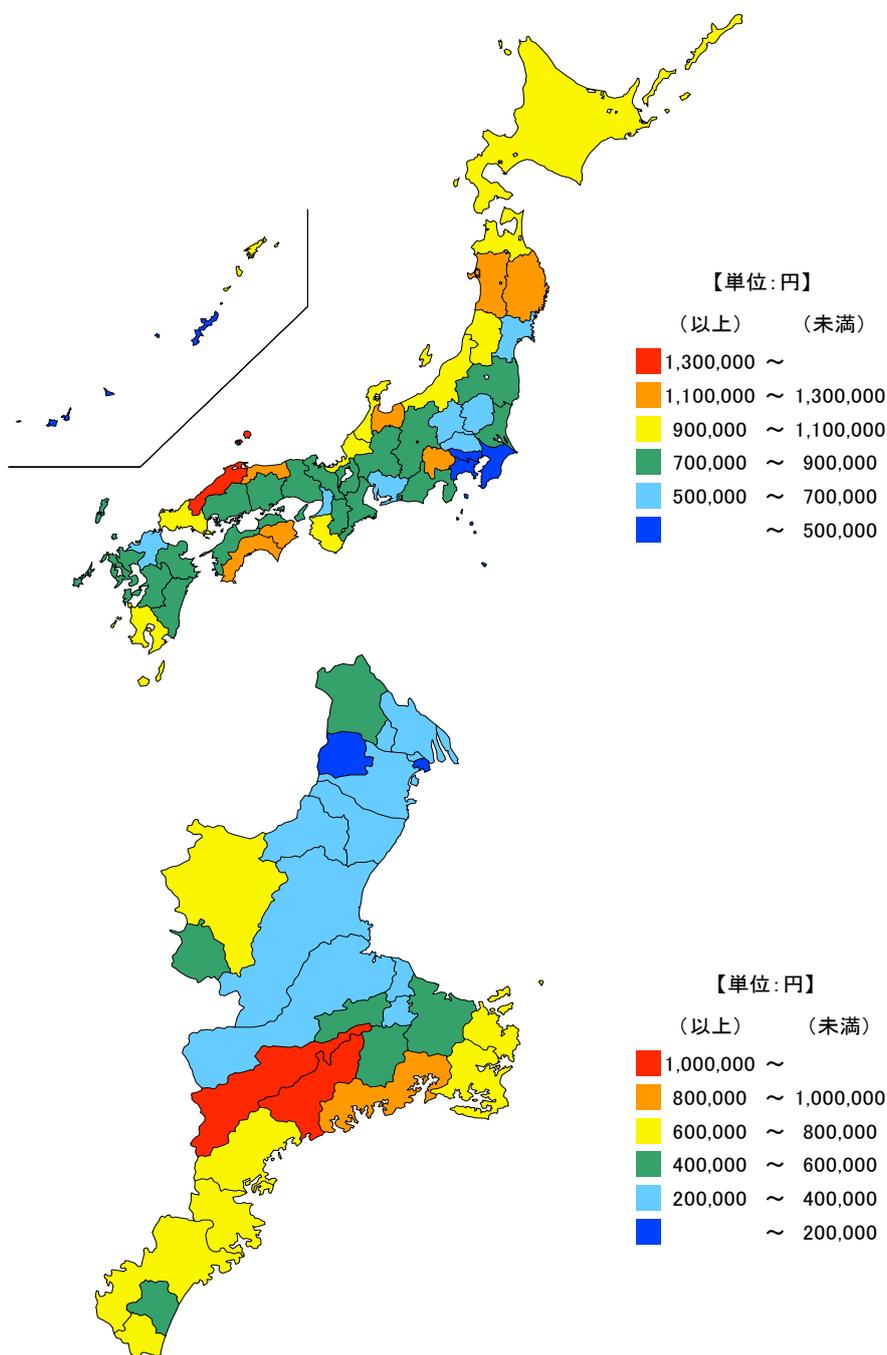
平成27年度

単位：円

都道府県	値	順位
平均	700,428	
島根県	1,418,170	1
秋田県	1,253,342	2
山梨県	1,162,394	3
徳島県	1,161,722	4
高知県	1,156,739	5
三重県	765,810	26
埼玉県	524,342	43
千葉県	494,529	44
沖縄県	462,469	45
神奈川県	405,444	46
東京都	362,540	47

単位：円

市町	値	順位
大紀町	1,140,533	1
大台町	1,006,733	2
南伊勢町	871,159	3
熊野市	790,569	4
紀北町	732,582	5
紀宝町	728,347	6
志摩市	662,366	7
鳥羽市	657,619	8
尾鷲市	614,783	9
伊賀市	610,967	10
御浜町	514,142	11
名張市	438,875	12
多気町	438,288	13
いなべ市	414,788	14
伊勢市	402,224	15
度会町	402,039	16
明和町	394,730	17
桑名市	393,702	18
朝日町	386,981	19
津市	366,808	20
亀山市	338,586	21
玉城町	319,452	22
木曾岬町	290,342	23
松阪市	287,640	24
四日市市	237,612	25
鈴鹿市	231,387	26
東員町	216,480	27
菟野町	178,445	28
川越町	34,255	29



平成27年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は76万5,810円で、全国順位は26位となっています。

県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、大紀町、大台町が100万円以上と多く、川越町、菟野町は20万円以下と少なくなっています。

【資料出所】

総務省「都道府県決算状況調」「市町村別決算状況調」
全国・都道府県及び三重県市町の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

地方債現在高÷総人口

● 地方税徴収率

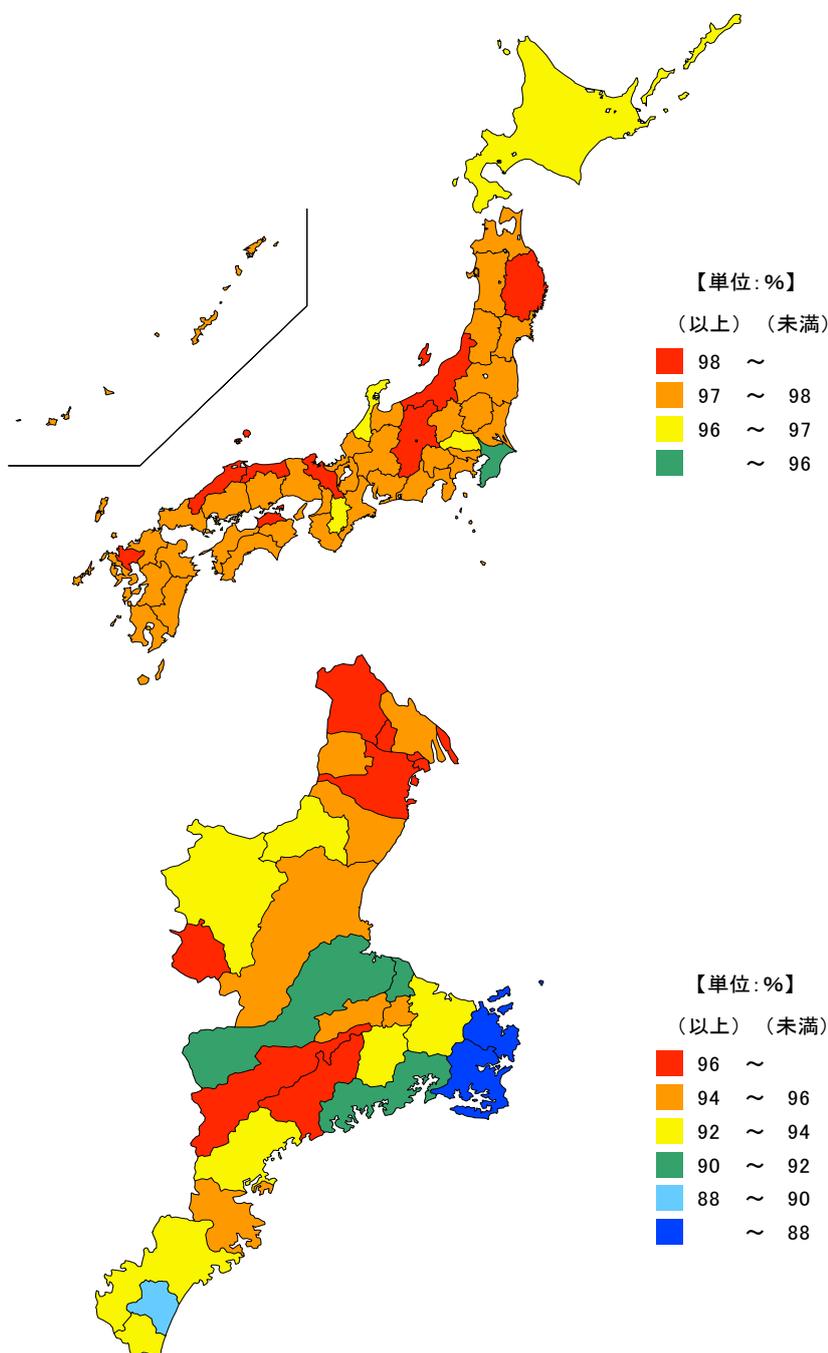
平成27年度

単位：％

都道府県	値	順位
合計	97.4	
島根県	98.9	1
新潟県	98.4	2
佐賀県	98.3	3
鳥取県	98.2	4
京都府	98.2	5
三重県	97.7	21
石川県	97.0	43
北海道	96.8	44
奈良県	96.6	45
埼玉県	96.3	46
千葉県	95.8	47

単位：％

市町	値	順位
朝日町	98.6	1
東員町	98.6	2
いなべ市	97.8	3
四日市市	97.2	4
大台町	97.1	5
川越町	97.1	6
大紀町	97.0	7
名張市	96.8	8
木曽岬町	96.5	9
多気町	95.8	10
尾鷲市	95.8	11
鈴鹿市	95.7	12
津市	95.4	13
菟野町	95.4	14
桑名市	95.1	15
玉城町	94.1	16
熊野市	94.0	17
伊勢市	94.0	18
度会町	93.8	19
伊賀市	93.6	20
亀山市	93.1	21
紀北町	92.1	22
紀宝町	92.0	23
南伊勢町	91.7	24
松阪市	90.7	25
明和町	90.1	26
御浜町	89.3	27
鳥羽市	87.3	28
志摩市	86.2	29
市町平均	94.2	



平成27年度の三重県の地方税（都道府県税）の徴収率は97.7%で、全国順位は21位となっています。

県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、朝日町、東員町等が高く、志摩市、鳥羽市、御浜町等が低くなっています。

【資料出所】

総務省「道府県税徴収実績調」、「市町村税徴収実績調」

【備考】

道府県税は、地方消費税を除いて算出

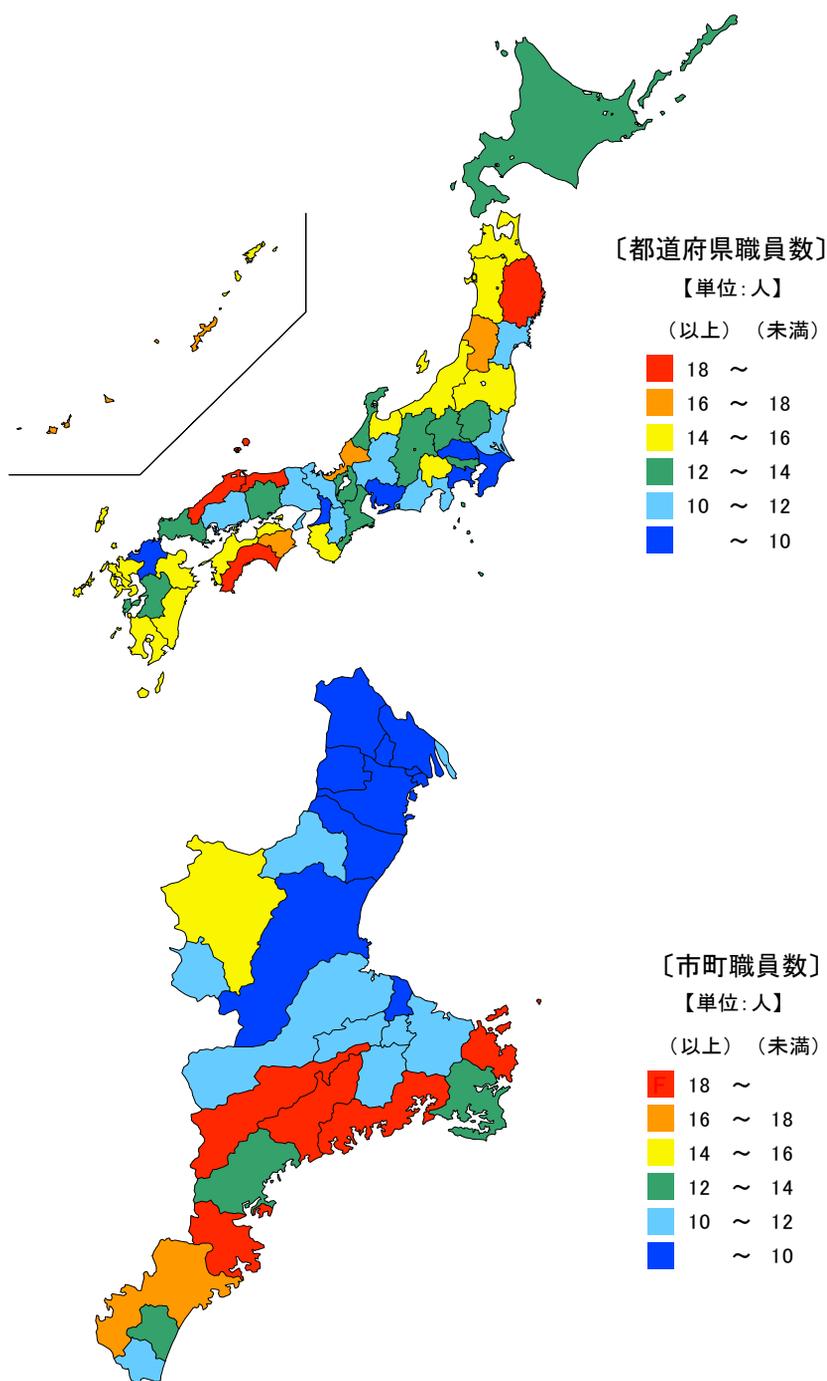
● 都道府県及び市町の職員数(人口千人当たり) 平成28年4月1日

単位：人

都道府県	値	順位
平均	11.8	
鳥取県	20.2	1
島根県	20.0	2
岩手県	18.9	3
高知県	18.8	4
徳島県	17.8	5
三重県	12.5	29
福岡県	9.9	43
愛知県	9.6	44
大阪府	9.4	45
埼玉県	8.7	46
神奈川県	8.1	47

単位：人

市町	値	順位
尾鷲市	23.9	1
南伊勢町	23.3	2
大台町	19.9	3
大紀町	19.1	4
鳥羽市	18.7	5
熊野市	17.5	6
伊賀市	14.0	7
志摩市	13.5	8
紀北町	12.7	9
御浜町	12.4	10
亀山市	11.6	11
玉城町	11.5	12
松阪市	11.4	13
度会町	11.3	14
伊勢市	11.2	15
紀宝町	10.9	16
多気町	10.8	17
名張市	10.8	18
木曽岬町	10.6	19
朝日町	9.3	20
津市	9.1	21
四日市市	9.1	22
明和町	9.0	23
東員町	8.4	24
菟野町	8.4	25
桑名市	8.0	26
いなべ市	8.0	27
川越町	7.8	28
鈴鹿市	7.3	29
市町平均	10.2	



平成28年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は12.5人で、全国順位は29位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、尾鷲市、南伊勢町、大台町の順に多く、鈴鹿市、川越町等は少なくなっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重县市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

職員総数÷総人口×1,000

● 幼稚園園児数(教員1人当たり)

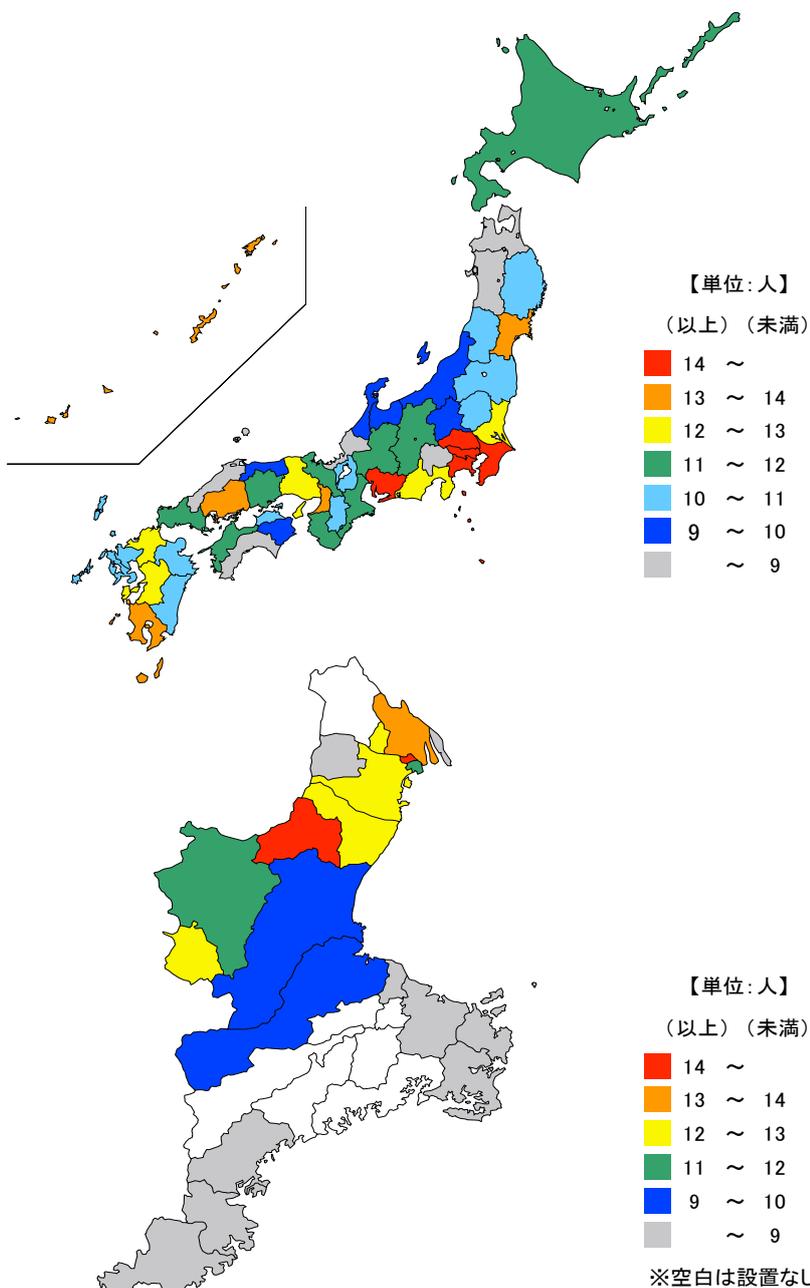
平成29年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.00	
愛 知 県	16.25	1
千 葉 県	15.48	2
神 奈 川 県	15.05	3
埼 玉 県	14.66	4
東 京 都	14.64	5
三 重 県	11.19	24
島 根 県	8.51	43
青 森 県	8.46	44
秋 田 県	8.36	45
高 知 県	8.11	46
福 井 県	7.47	47

単位：人

市 町	値	順位
亀 山 市	17.61	1
朝 日 町	15.40	2
桑 名 市	13.98	3
鈴 鹿 市	12.98	4
四 日 市 市	12.92	5
名 張 市	12.68	6
東 員 町	12.16	7
伊 賀 市	11.80	8
紀 宝 町	11.67	9
川 越 町	11.56	10
津 市	9.67	11
松 阪 市	9.58	12
鳥 羽 市	8.83	13
志 摩 市	8.63	14
伊 勢 市	8.36	15
菰 野 町	8.28	16
明 和 町	7.18	17
熊 野 市	5.67	18
木 曾 岬 町	5.00	19
尾 鷲 市	4.63	20
紀 北 町	3.00	21
いなべ市	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
御 浜 町	-	-



平成29年5月1日現在の三重県の教員1人当たりの幼稚園園児数は11.19人で、全国順位は24位となっています。

県内では、少ない方から、紀北町、尾鷲市、木曾岬町の順となっており、一方、亀山市、朝日町、桑名市等は多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

幼稚園園児数÷幼稚園教員数(本務者)

【備考】

幼保連携型認定こども園は含まない。

● 小学校児童数(教員1人当たり)

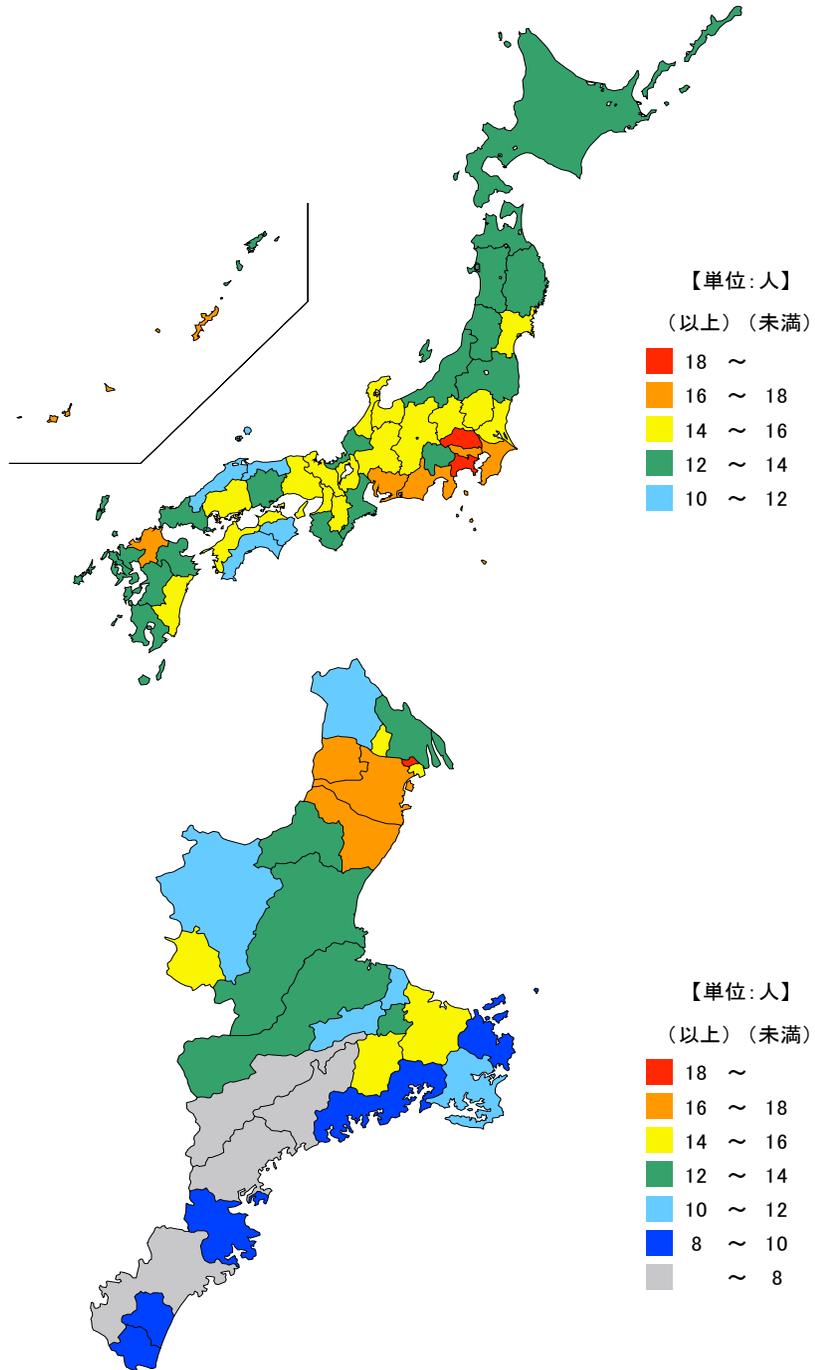
平成29年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	15.40	
神奈川県	18.22	1
埼玉県	18.20	2
東京都	17.67	3
愛知県	17.32	4
千葉県	17.22	5
三重県	13.60	30
和歌山県	12.15	43
鳥取県	11.70	44
徳島県	11.65	45
高知県	11.17	46
島根県	10.99	47

単位：人

市 町	値	順位
朝日町	19.55	1
菰野町	16.65	2
四日市市	16.51	3
鈴鹿市	16.00	4
度会町	15.58	5
川越町	15.39	6
東員町	15.08	7
伊勢市	14.67	8
名張市	14.47	9
桑名市	13.97	10
津市	13.91	11
玉城町	13.26	12
亀山市	12.84	13
木曽岬町	12.67	14
松阪市	12.36	15
いなべ市	11.56	16
伊賀市	11.20	17
明和町	11.10	18
多気町	10.95	19
志摩市	10.94	20
御浜町	9.70	21
尾鷲市	8.71	22
南伊勢町	8.47	23
鳥羽市	8.18	24
紀宝町	8.12	25
大台町	7.86	26
熊野市	7.59	27
紀北町	6.66	28
大紀町	6.31	29



平成29年5月1日現在の三重県の小学校の教員1人当たり児童数は13.60人で、全国順位は30位となっています。

県内では、少ない方から、大紀町、紀北町、熊野市の順となっており、一方、朝日町、菰野町、四日市市等は多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

小学校児童数÷小学校教員数(本務者)

【備考】

義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)は含まない。

● 中学校生徒数(教員1人当たり)

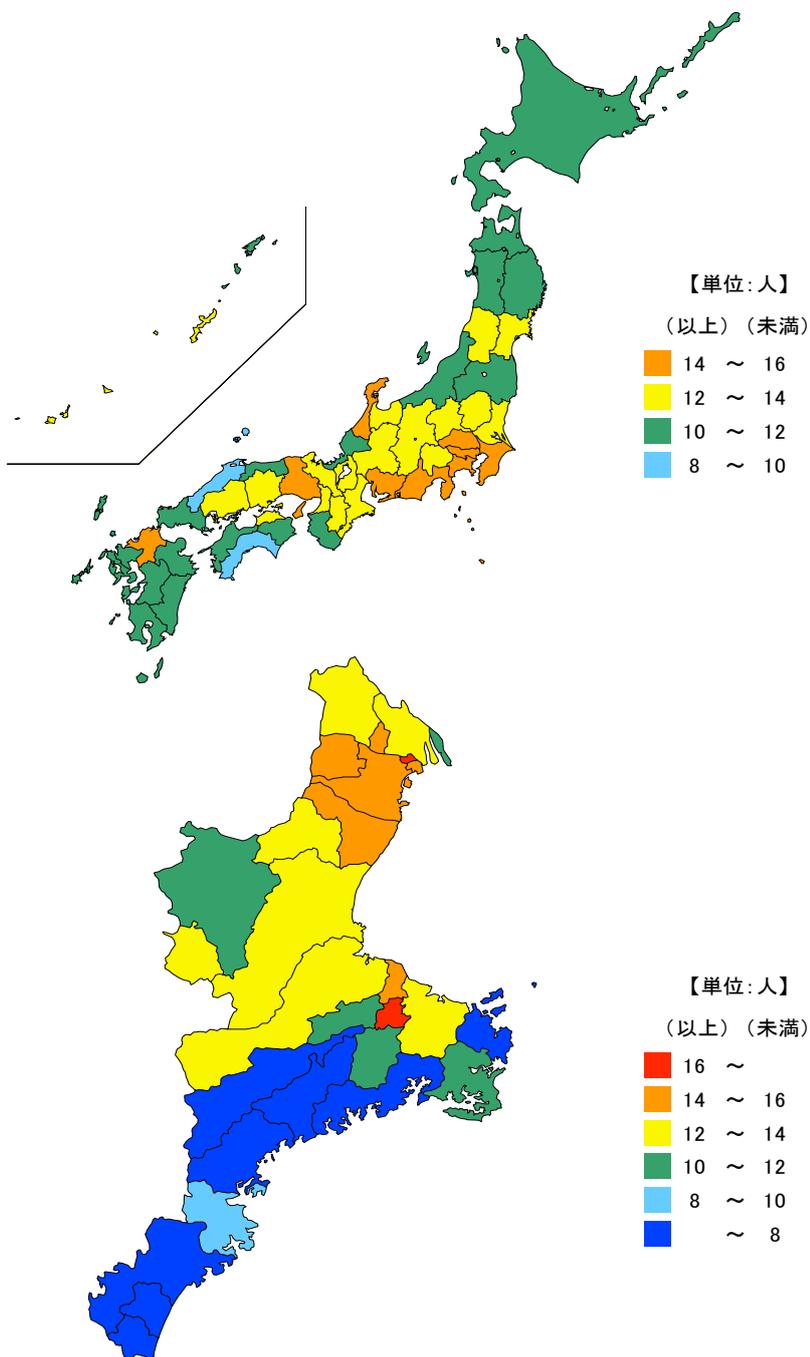
平成29年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.33	
神奈川県	15.71	1
東京都	15.62	2
愛知県	15.40	3
埼玉県	15.28	4
千葉県	14.80	5
三重県	12.64	22
鳥取県	10.60	43
秋田県	10.51	44
徳島県	10.48	45
島根県	9.43	46
高知県	8.64	47

単位：人

市 町	値	順位
玉 城 町	17.96	1
朝 日 町	16.70	2
菰 野 町	15.97	3
鈴 鹿 市	14.74	4
川 越 町	14.62	5
明 和 町	14.51	6
四日市市	14.31	7
東 員 町	14.12	8
亀 山 市	13.53	9
名 張 市	13.36	10
桑 名 市	13.20	11
津 市	12.98	12
伊 勢 市	12.89	13
松 阪 市	12.81	14
いなべ市	12.40	15
多 気 町	11.07	16
志 摩 市	10.88	17
度 会 町	10.64	18
伊 賀 市	10.10	19
木 曽 岬 町	10.00	20
尾 鷲 市	9.25	21
南伊勢町	7.84	22
大 紀 町	7.54	23
紀 宝 町	7.43	24
大 台 町	7.29	25
鳥 羽 市	7.02	26
御 浜 町	6.68	27
紀 北 町	6.03	28
熊 野 市	4.89	29



平成29年5月1日現在の三重県の中学校の教員1人当たり生徒数は12.64人で、全国順位は22位となっています。

県内では、少ない方から、熊野市、紀北町、御浜町の順となっており、一方、玉城町、朝日町、菰野町等は多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

中学校生徒数÷中学校教員数(本務者)

【備考】

義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)及び中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

● 高等学校生徒数(教員1人当たり)

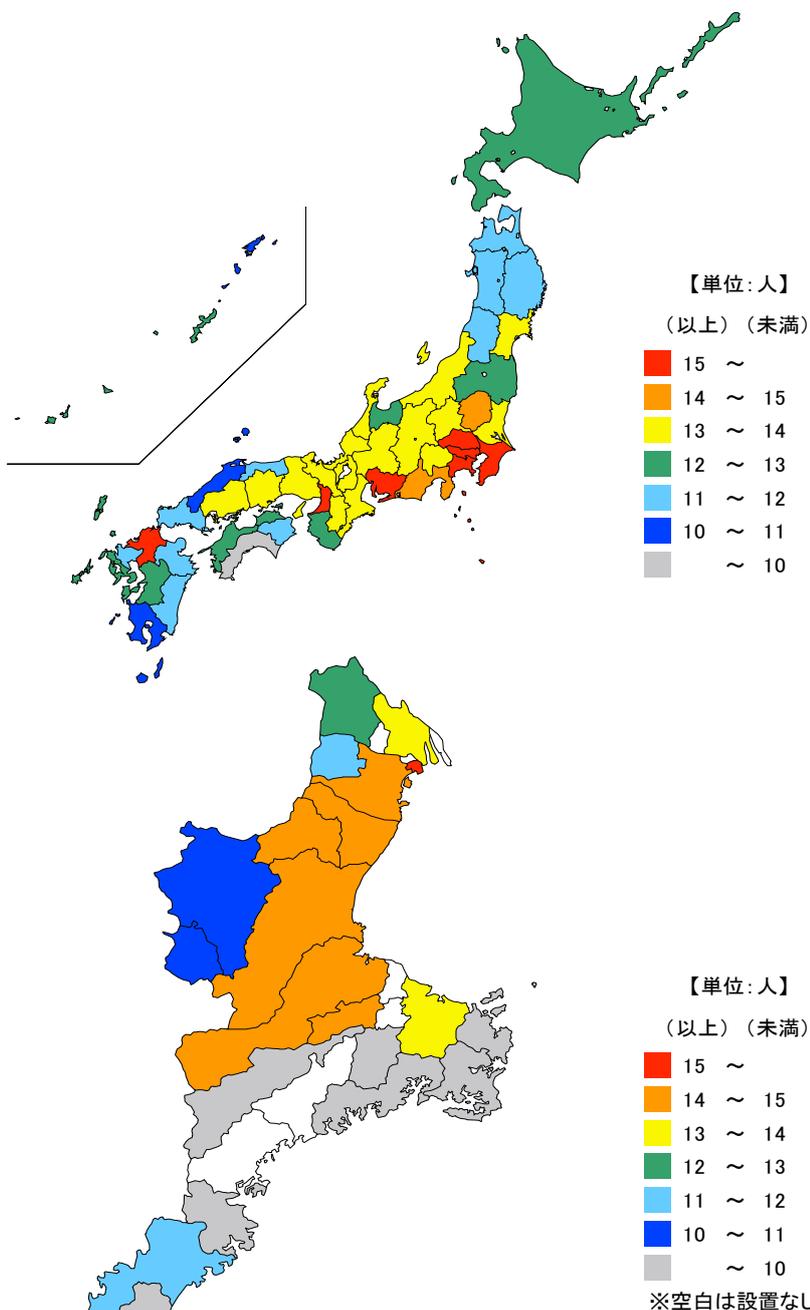
平成29年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	14.02	
東 京 都	16.39	1
神 奈 川 県	16.13	2
愛 知 県	15.96	3
埼 玉 県	15.82	4
千 葉 県	15.63	5
三 重 県	13.35	21
岩 手 県	11.37	43
鳥 取 県	11.31	44
鹿 児 島 県	10.95	45
島 根 県	10.82	46
高 知 県	9.61	47

単位：人

市 町	値	順位
川 越 町	15.97	1
多 気 町	14.88	2
松 阪 市	14.43	3
四 日 市 市	14.40	4
鈴 鹿 市	14.29	5
津 市	14.28	6
亀 山 市	14.16	7
伊 勢 市	13.90	8
桑 名 市	13.89	9
いなべ市	12.38	10
菰 野 町	11.87	11
熊 野 市	11.80	12
名 張 市	10.84	13
伊 賀 市	10.21	14
尾 鷲 市	9.67	15
志 摩 市	9.31	16
御 浜 町	9.06	17
度 会 町	8.86	18
鳥 羽 市	6.78	19
大 台 町	6.38	20
南伊勢町	2.75	21
木曾岬町	-	-
東員町	-	-
朝日町	-	-
明和町	-	-
玉城町	-	-
大紀町	-	-
紀北町	-	-
紀宝町	-	-



平成29年5月1日現在の三重県の高等学校の教員1人当たり生徒数は13.35人で、全国順位は21位となっています。

県内では、少ない方から、南伊勢町、大台町、鳥羽市の順となっており、一方、川越町、多気町、松阪市等は多くなっています。

【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

【算出方法】

高等学校生徒数÷高等学校教員数(本務者)

【備考】

通信制課程は含まない。また、中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

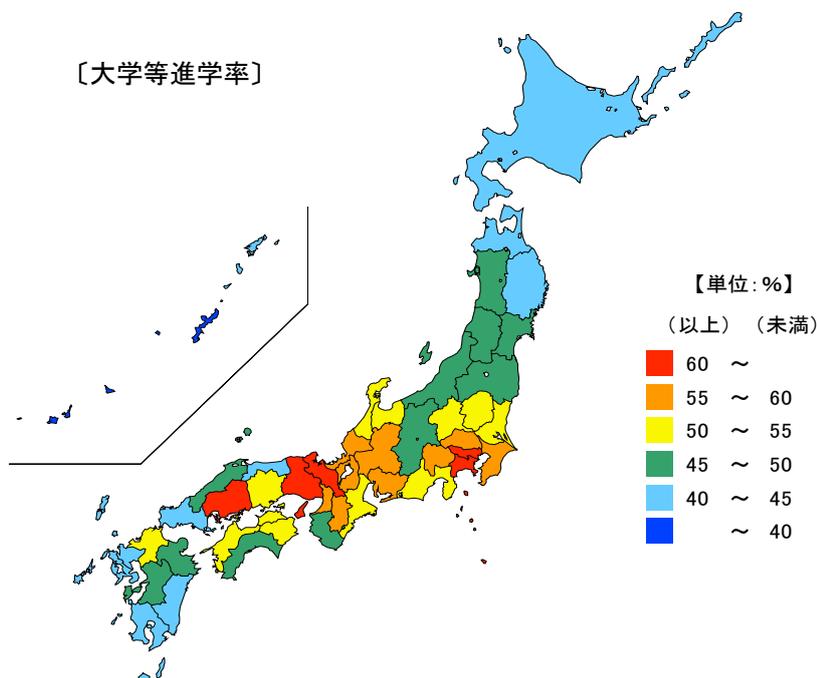
● 高等学校卒業者の進学率

平成29年3月卒業

大学等進学率 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	54.7	
京 都 府	66.2	1
東 京 都	65.9	2
神 奈 川 県	61.3	3
広 島 県	60.7	4
兵 庫 県	60.7	5
三 重 県	50.9	24
岩 手 県	43.6	43
山 口 県	43.5	44
鹿 児 島 県	43.2	45
鳥 取 県	42.3	46
沖 縄 県	39.5	47

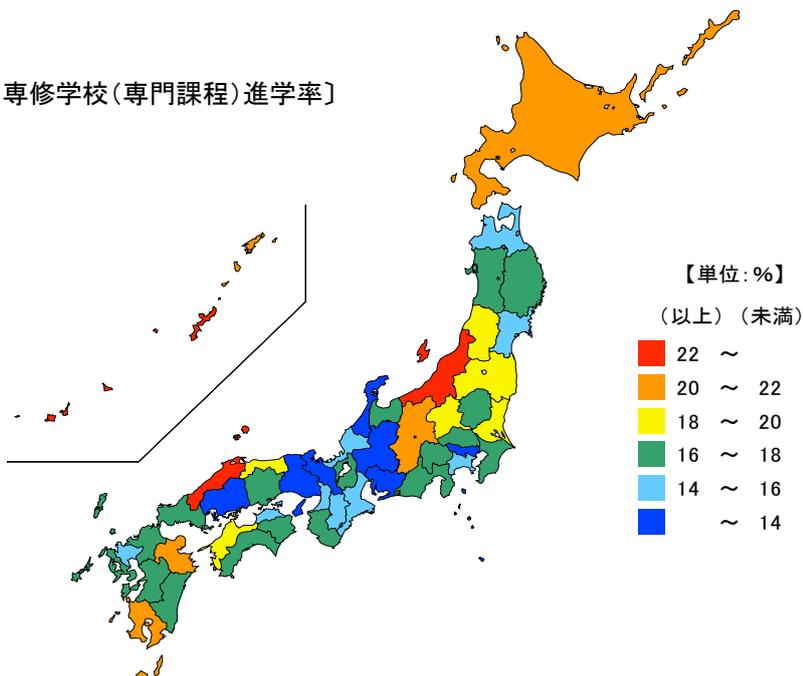
〔大学等進学率〕



〔専修学校(専門課程)進学率〕

専修学校(専門課程)進学率
単位：%

都道府県	値	順位
全 国	16.2	
新 潟 県	26.5	1
沖 縄 県	25.0	2
島 根 県	22.0	3
北 海 道	21.9	4
長 野 県	20.9	5
三 重 県	15.0	38
石 川 県	13.5	43
岐 阜 県	13.2	44
愛 知 県	12.6	45
広 島 県	11.8	46
東 京 都	11.8	47



平成29年3月の三重県の高等学校卒業者(全日制、定時制)の大学等進学率は50.9%で、全国順位は24位、専修学校(専門課程)進学率は15.0%で、全国順位は38位となっています。

【資料出所】
文部科学省「学校基本調査」

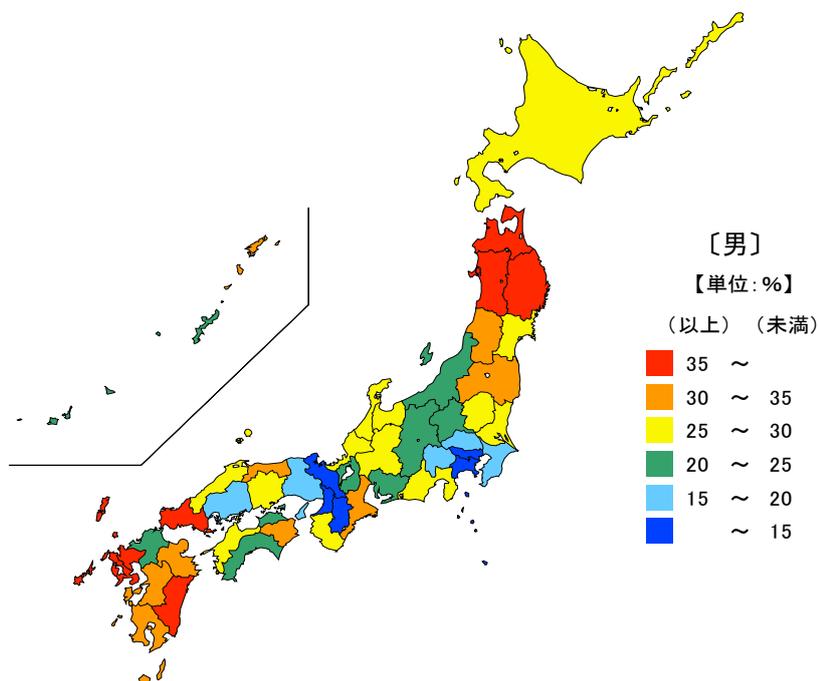
【備考】
大学等：大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の通信教育部(正規の課程)及び放送大学(全科履修生)、大学・短期大学の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科

● 高等学校卒業者に占める就職者の割合

平成29年3月卒業

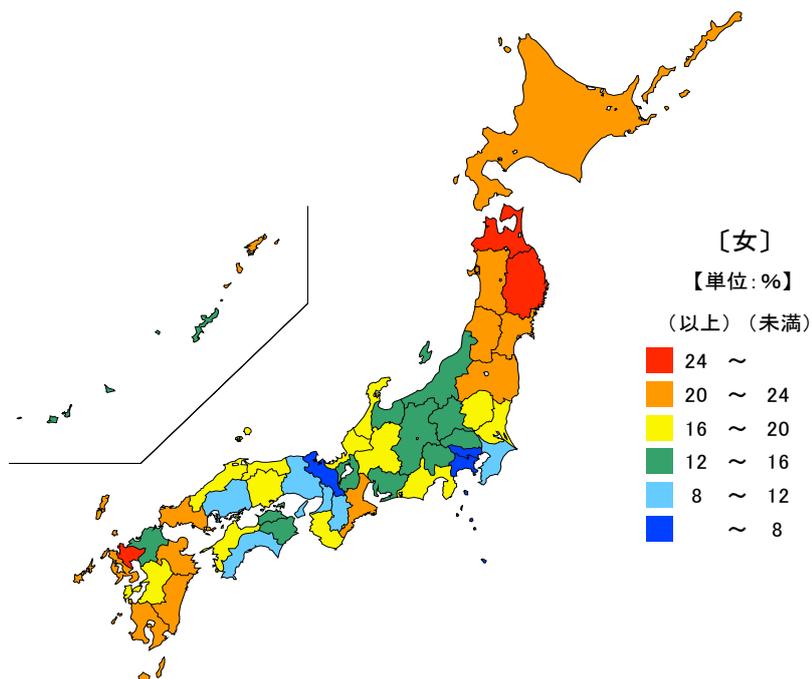
男 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	21.5	
佐 賀 県	39.3	1
山 口 県	38.3	2
青 森 県	37.6	3
秋 田 県	37.4	4
長 崎 県	36.7	5
三 重 県	32.5	12
大 阪 府	14.6	43
奈 良 県	14.4	44
京 都 府	11.0	45
神 奈 川 県	10.3	46
東 京 都	8.3	47



女 単位：%

都道府県	値	順位
全 国	14.0	
青 森 県	26.4	1
佐 賀 県	25.8	2
岩 手 県	24.1	3
秋 田 県	23.4	4
長 崎 県	23.2	5
三 重 県	21.1	10
大 阪 府	9.1	43
奈 良 県	8.8	44
神 奈 川 県	6.8	45
京 都 府	6.6	46
東 京 都	5.2	47



平成29年3月の三重県の高等学校卒業生（全日制、定時制）に占める就職者の割合は男が32.5%、女が21.1%で、男女とも全国平均より高く、全国順位は男が12位、女が10位となっています。

【資料出所】
文部科学省「学校基本調査」

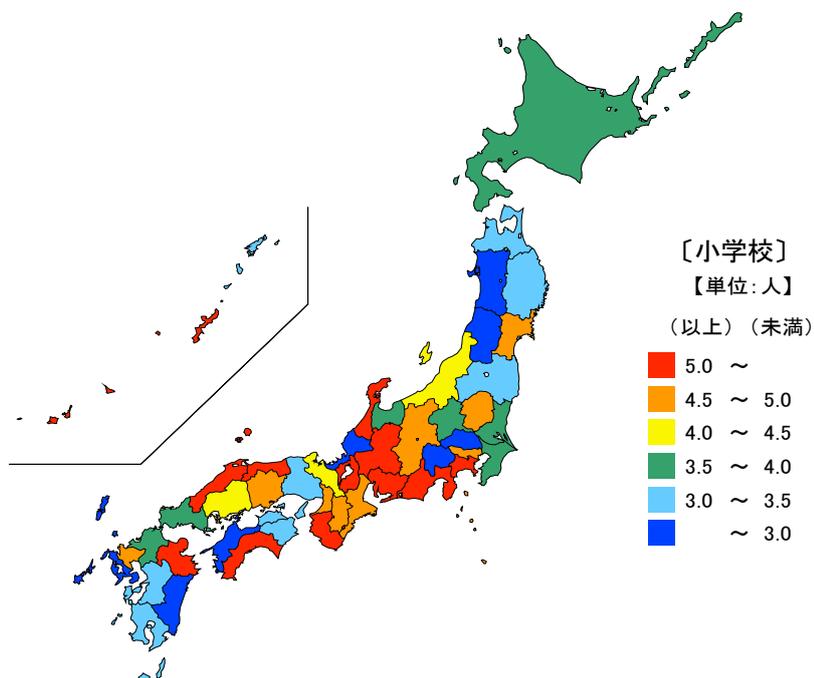
● 不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)

平成27年度

小学校(児童千人当たり)

単位:人

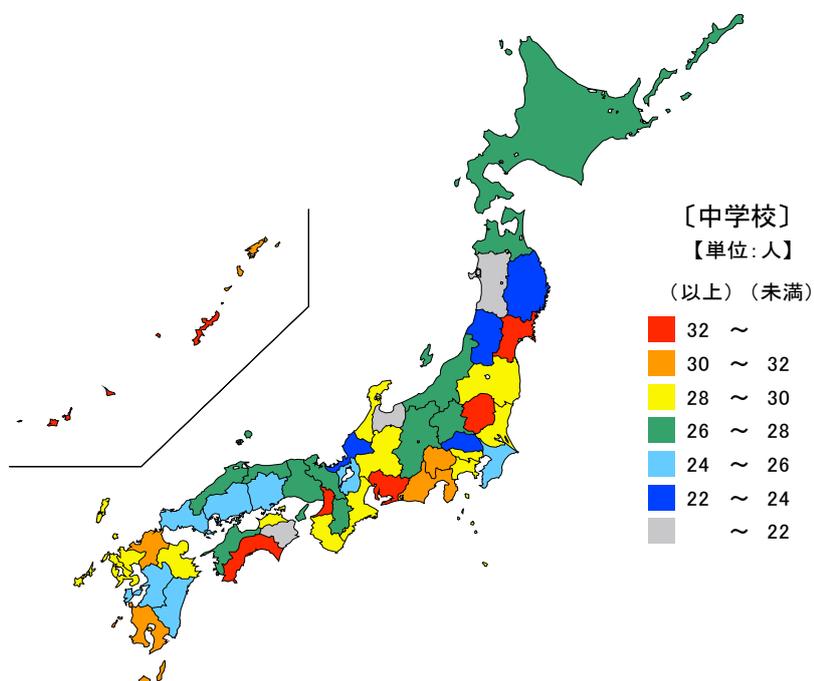
都道府県	値	順位
全 国	4.22	
沖 縄 県	5.69	1
静 岡 県	5.43	2
島 根 県	5.42	3
愛 知 県	5.32	4
和歌山県	5.24	5
三 重 県	4.60	18
埼 玉 県	2.75	43
宮 崎 県	2.67	44
愛 媛 県	2.62	45
福 井 県	2.61	46
秋 田 県	2.48	47



中学校(生徒千人当たり)

単位:人

都道府県	値	順位
全 国	28.40	
宮 城 県	35.57	1
高 知 県	34.85	2
沖 縄 県	33.04	3
栃 木 県	33.01	4
愛 知 県	32.65	5
三 重 県	29.09	16
福 井 県	22.65	43
山 形 県	22.23	44
徳 島 県	21.37	45
秋 田 県	20.44	46
富 山 県	20.12	47



平成27年度の三重県の不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)は小学校が4.60人、中学校が29.09人で、全国順位は、小学校が18位、中学校が16位となっています。

【資料出所】

文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」、「学校基本調査」

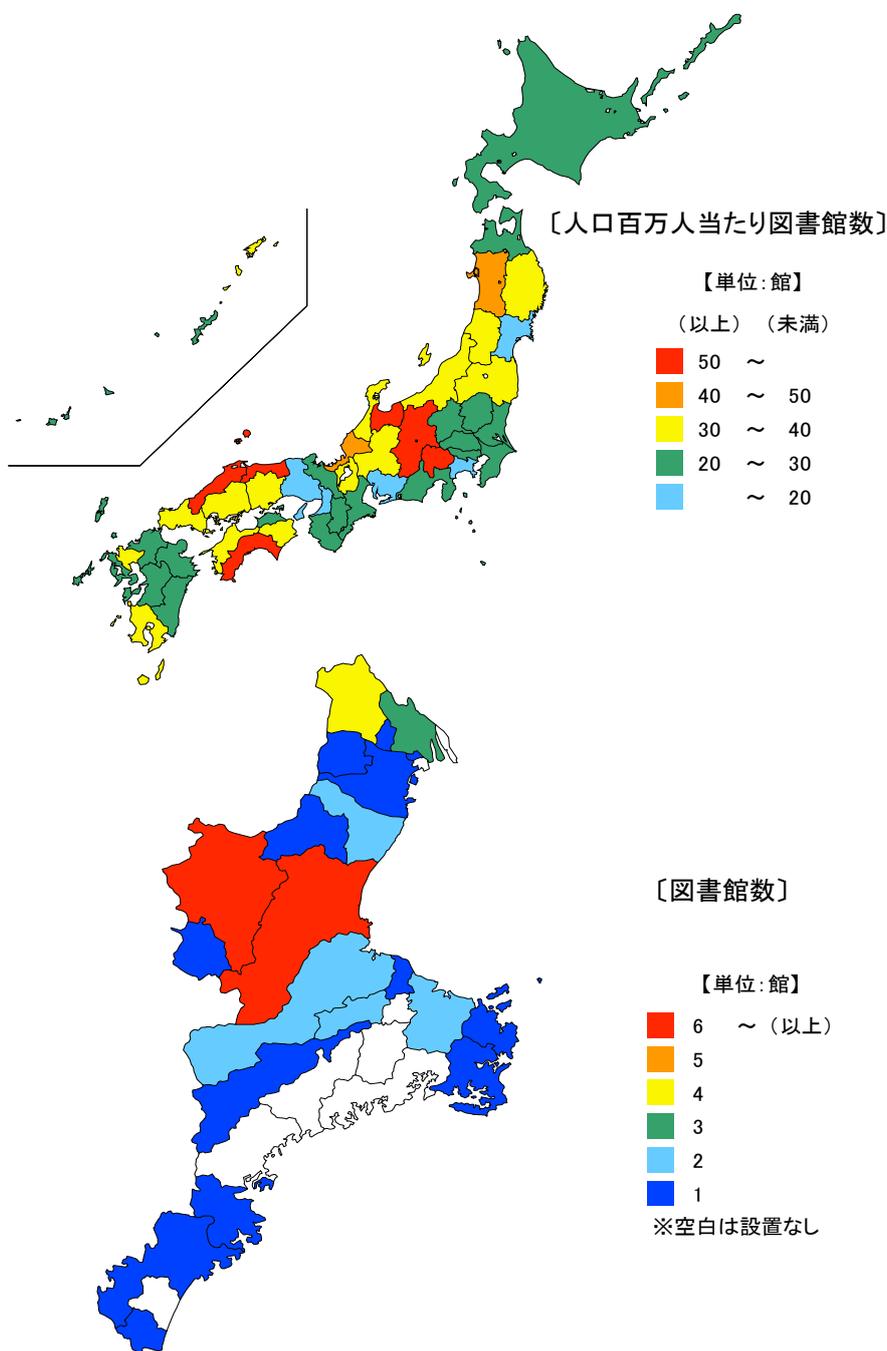
人口百万人当たり図書館数

単位：館

● 図書館数

平成27年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	26.2	
山 梨 県	65.9	1
富 山 県	55.3	2
高 知 県	54.9	3
長 野 県	54.8	4
鳥 取 県	54.1	5
三 重 県	25.3	37
兵 庫 県	19.3	43
大 阪 府	17.1	44
宮 城 県	15.0	45
愛 知 県	13.1	46
神 奈 川 県	9.1	47



図書館数 単位：館

市 町	値	順位
津 市	12	1
伊 賀 市	6	2
いなべ市	4	3
桑 名 市	3	4
伊 勢 市	2	5
松 阪 市	2	5
鈴 鹿 市	2	5
多 気 町	2	5
四 日 市 市	1	9
名 張 市 市	1	9
尾 鷲 市 市	1	9
亀 山 市 市	1	9
鳥 羽 市 市	1	9
熊 野 市 市	1	9
志 摩 市 市	1	9
東 員 町	1	9
菰 野 町	1	9
朝 日 町	1	9
明 和 町	1	9
大 台 町	1	9
紀 宝 町	1	9
木 曾 岬 町	-	-
川 越 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	46	

平成27年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの図書館数は25.3館で、全国順位は37位となっています。

県内の図書館数は、津市が12館と最も多く、次に伊賀市が多く、6館あります。一方、図書館がない町が8町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

人口百万人当たり図書館数＝図書館数÷総人口×1,000,000

人口百万人当たり博物館数

単位：館

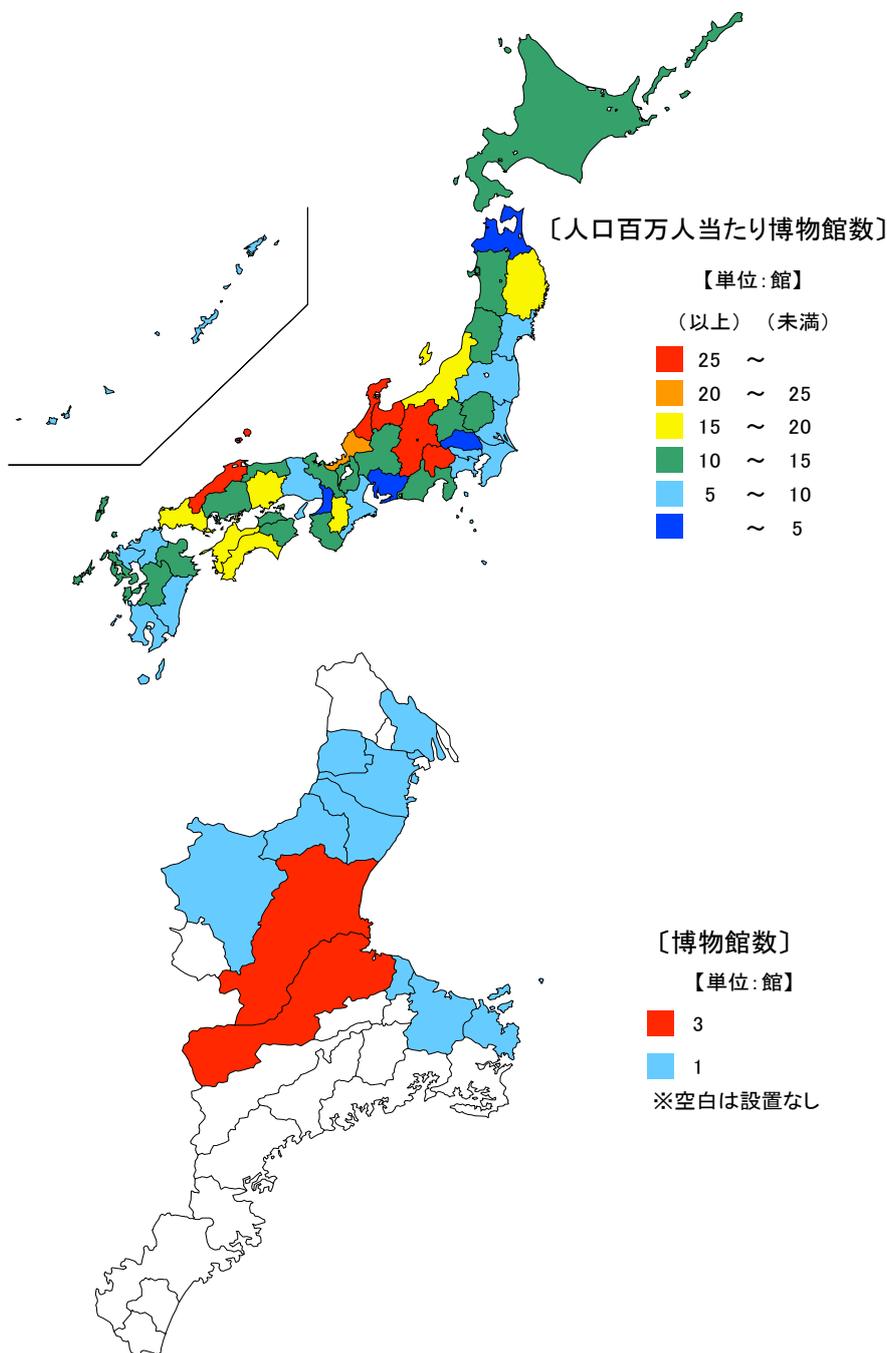
● 博物館数

平成27年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	9.9	
長 野 県	40.5	1
山 梨 県	34.7	2
富 山 県	34.7	3
島 根 県	30.2	4
石 川 県	25.1	5
三 重 県	8.8	34
神 奈 川 県	5.9	43
愛 知 県	4.9	44
大 阪 府	4.4	45
青 森 県	3.8	46
埼 玉 県	3.4	47

博物館数 単位：館

市 町	値	順位
津 市	3	1
松 阪 市	3	1
四 日 市 市	1	3
伊 勢 市 市	1	3
桑 名 市 市	1	3
鈴 鹿 市 市	1	3
亀 山 市 市	1	3
鳥 羽 市 市	1	3
伊 賀 市 市	1	3
菰 野 町	1	3
朝 日 町	1	3
明 和 町	1	3
名 張 市 市	-	-
尾 鷲 市 市	-	-
熊 野 市 市	-	-
いなべ市	-	-
志 摩 市 市	-	-
木 曽 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	16	



平成27年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの博物館数は8.8館で、全国順位は34位となっています。

県内の博物館数は、津市と松阪市が3館で、12市町に存在しています。一方、博物館がない市町が17市町あります。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

人口百万人当たり博物館数＝博物館数÷総人口×1,000,000

● 社会体育施設数(人口1万人当たり)

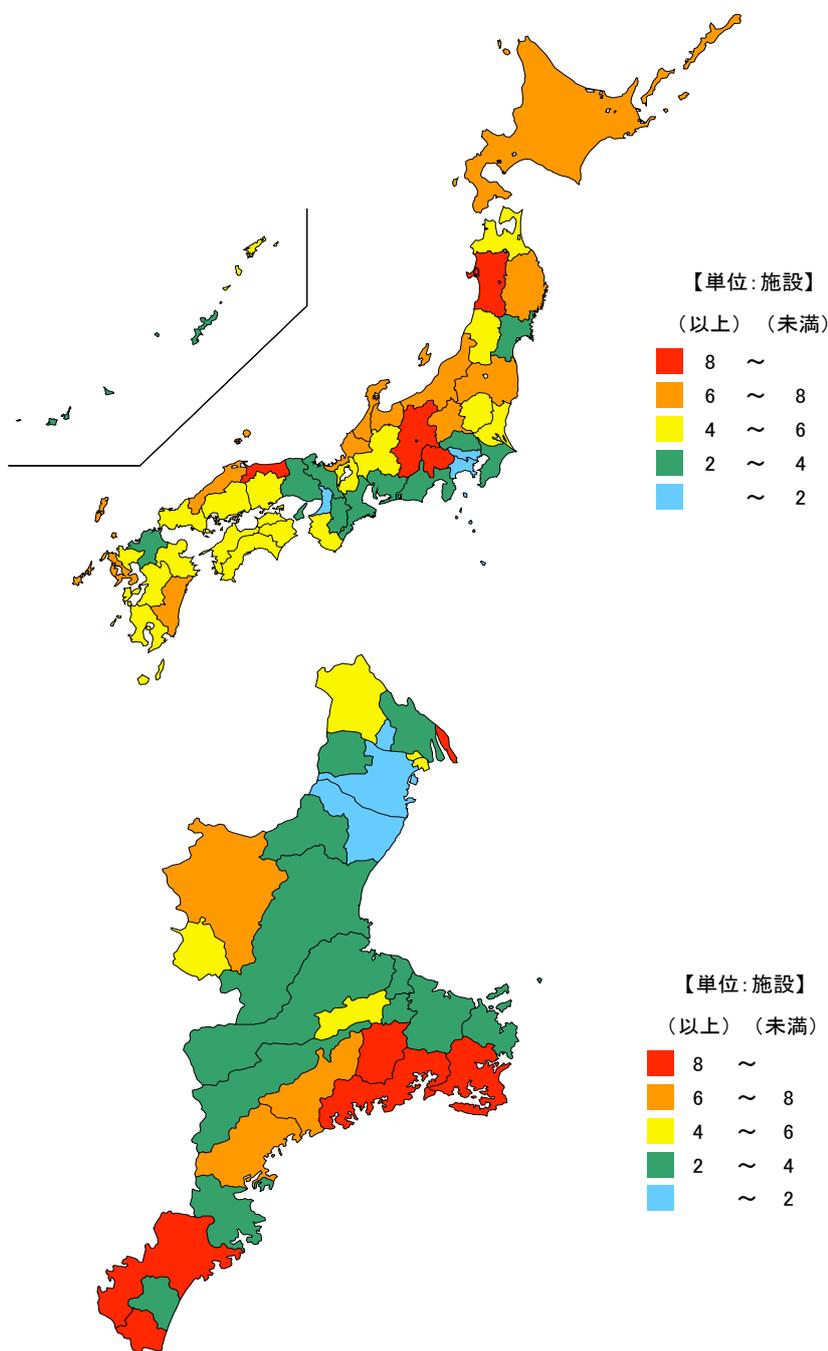
平成27年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	3.74	
長野県	9.82	1
秋田県	9.48	2
鳥取県	9.33	3
山梨県	8.07	4
島根県	7.92	5
三重県	3.29	37
埼玉県	2.31	43
兵庫県	2.03	44
神奈川県	1.75	45
東京都	1.58	46
大阪府	1.38	47

単位：施設

市 町	値	順位
南伊勢町	14.08	1
度会町	13.24	2
木曽岬町	12.58	3
紀宝町	9.82	4
志摩市	8.74	5
熊野市	8.66	6
大紀町	7.83	7
紀北町	7.34	8
伊賀市	6.07	9
朝日町	5.68	10
川越町	5.42	11
多気町	5.38	12
いなべ市	5.24	13
名張市	4.06	14
玉城町	3.89	15
菰野町	3.73	16
鳥羽市	3.60	17
御浜町	3.43	18
亀山市	3.38	19
尾鷲市	3.33	20
大台町	3.14	21
松阪市	3.05	22
津 市	3.00	23
明和町	2.66	24
桑名市	2.64	25
伊勢市	2.35	26
鈴鹿市	1.99	27
東員町	1.97	28
四日市市	1.38	29



平成27年10月1日現在の三重県の人口1万人当たりの社会体育施設数は3.29施設で、全国順位は37位となっています。
県内では、南伊勢町、度会町、木曽岬町の順に多くなっています。一方、四日市市、東員町、鈴鹿市等は少なくなっています。

【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県及び三重県市町の総人口：総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

社会体育施設÷総人口×10,000

● 就業率〔男〕

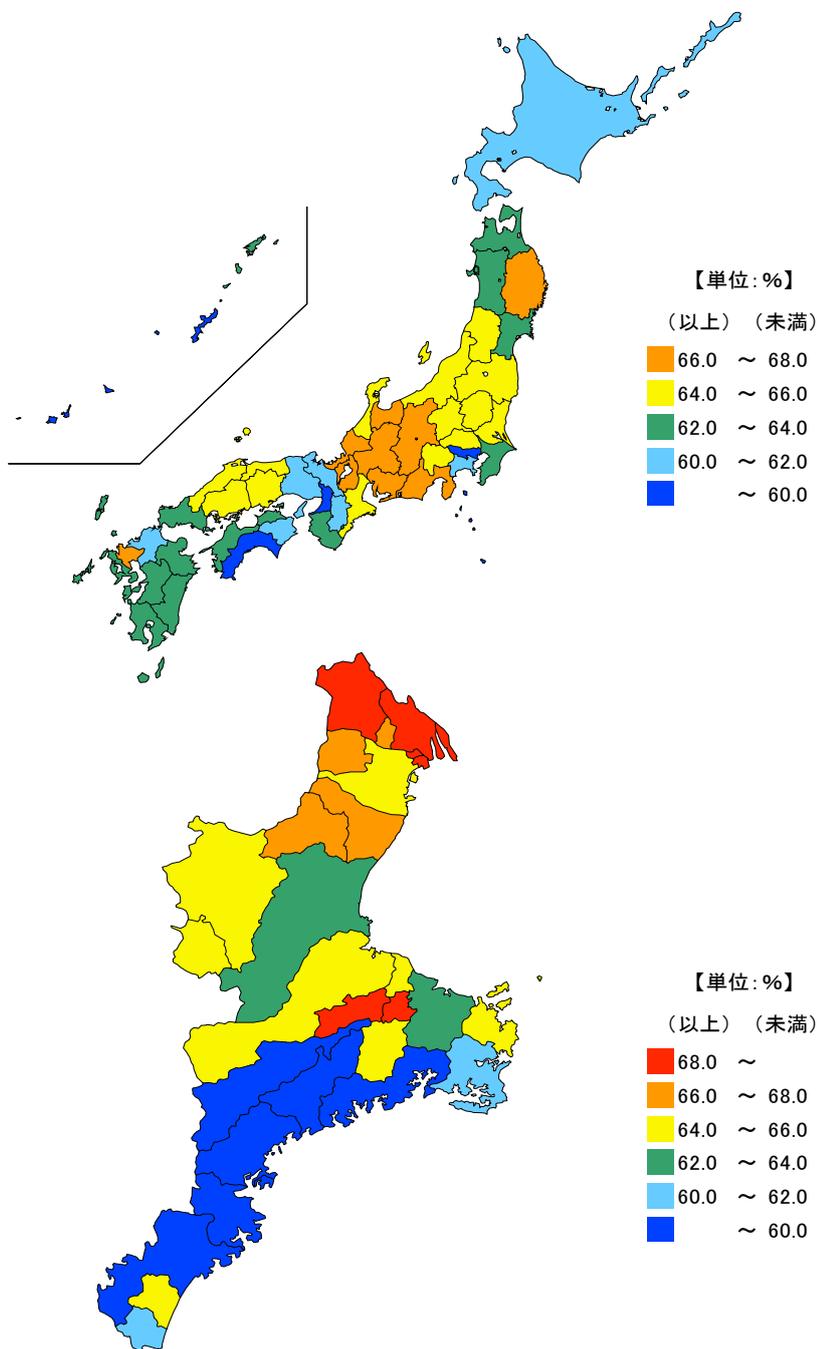
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	62.6	
長野県	68.0	1
静岡県	67.6	2
福井県	67.4	3
岐阜県	67.0	4
愛知県	66.9	5
三重県	65.0	17
奈良県	60.1	43
大阪府	58.2	44
高知県	57.3	45
東京都	57.2	46
沖縄県	57.0	47

単位：％

市 町	値	順位
朝日町	72.3	1
川越町	71.8	2
木曾岬町	70.4	3
いなべ市	69.4	4
多気町	69.0	5
桑名市	68.6	6
玉城町	68.4	7
菰野町	67.4	8
東員町	67.3	9
鈴鹿市	67.1	10
龜山市	66.5	11
伊賀市	65.8	12
度会町	65.6	13
四日市市	65.6	14
明和町	65.2	15
御浜町	64.6	16
松阪市	64.2	17
鳥羽市	64.1	18
名張市	64.1	19
伊勢市	63.2	20
津市	62.9	21
紀宝町	60.8	22
志摩市	60.0	23
尾鷲市	59.3	24
大台町	59.1	25
紀北町	57.7	26
大紀町	57.6	27
南伊勢町	56.4	28
熊野市	55.2	29



平成27年国勢調査による三重県の実業率（男）は65.0%で、全国順位は17位となっています。

県内では、朝日町、川越町、木曾岬町が70%以上と高い一方、熊野市、南伊勢町等の6市町は60%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

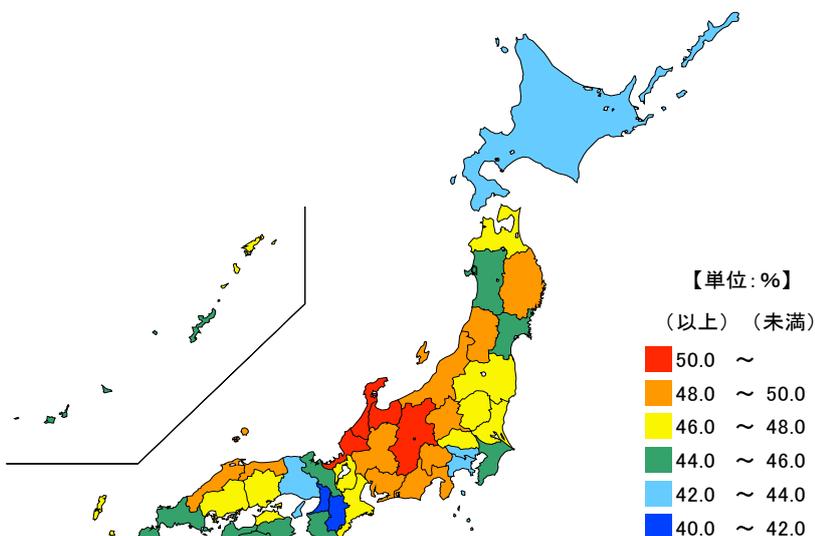
ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（平成27年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

● 就業率〔女〕

平成27年

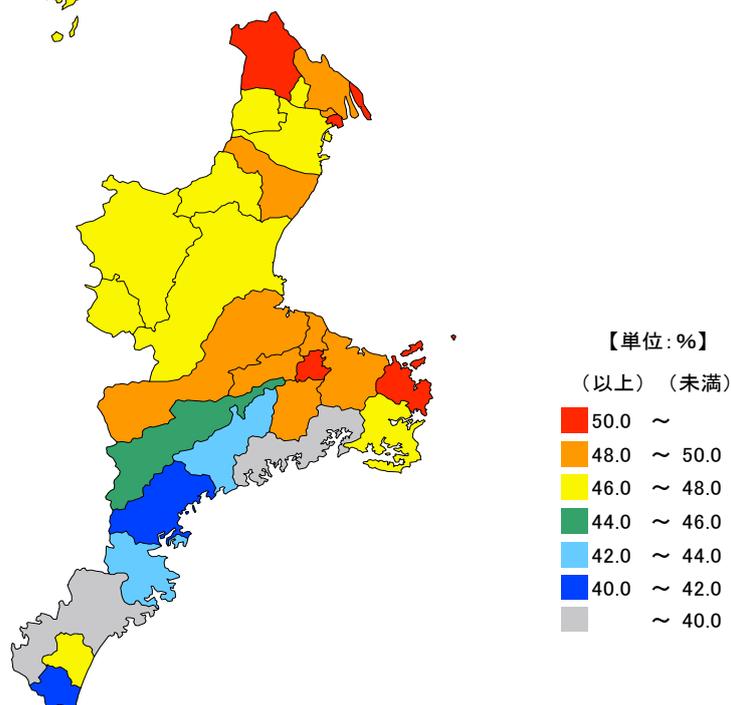
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	45.4	
福 井 県	51.7	1
長 野 県	50.6	2
石 川 県	50.5	3
富 山 県	50.1	4
佐 賀 県	49.9	5
三 重 県	47.4	20
北 海 道	42.9	43
東 京 都	42.9	44
兵 庫 県	42.7	45
大 阪 府	41.8	46
奈 良 県	40.9	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	53.0	1
玉 城 町	52.0	2
川 越 町	51.5	3
鳥 羽 市	51.0	4
いなべ市	50.9	5
明 和 町	49.3	6
多 気 町	49.2	7
桑 名 市	49.0	8
朝 日 町	49.0	9
度 会 町	49.0	10
鈴 鹿 市	48.8	11
伊 勢 市	48.5	12
松 阪 市	48.0	13
菰 野 町	48.0	14
亀 山 市	47.9	15
東 員 町	47.9	16
志 摩 市	47.0	17
伊 賀 市	47.0	18
四 日 市 市	46.8	19
御 浜 町	46.5	20
名 張 市	46.3	21
津 市	46.2	22
大 台 町	44.2	23
尾 鷲 市	42.6	24
大 紀 町	42.0	25
紀 宝 町	41.2	26
紀 北 町	40.7	27
熊 野 市	39.2	28
南伊勢町	35.9	29



平成27年国勢調査による三重県の実業率（女）は47.4%で、全国順位は20位となっています。全国的には北陸の県が高い状況です。

県内では、木曾岬町、玉城町、川越町等の5市町が50%以上と高く、南伊勢町、熊野市が40%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（平成27年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

● 第1次産業就業者比率

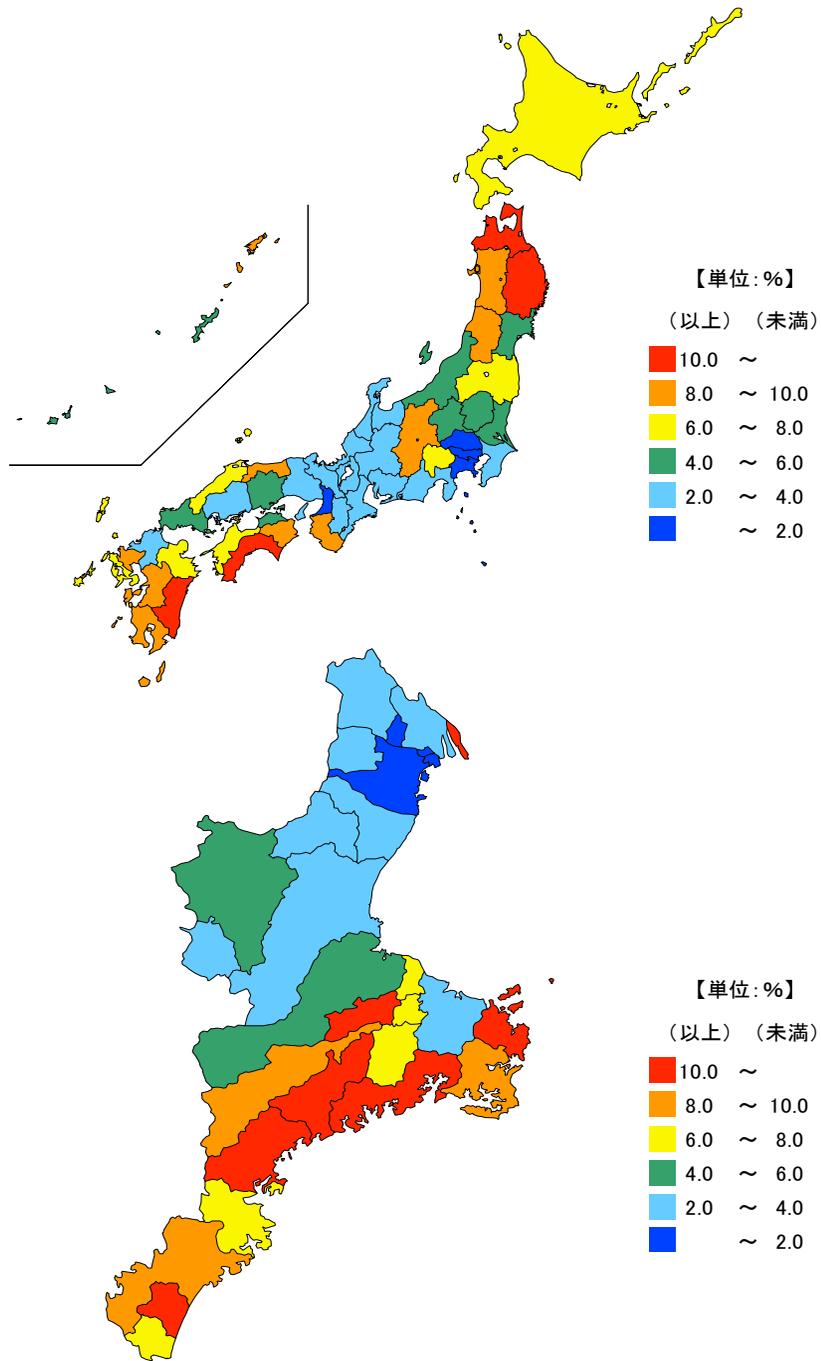
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.0	
青 森 県	12.4	1
高 知 県	11.8	2
宮 崎 県	11.0	3
岩 手 県	10.8	4
熊 本 県	9.8	5
三 重 県	3.7	32
兵 庫 県	2.1	43
埼 玉 県	1.7	44
神 奈 川 県	0.9	45
大 阪 府	0.6	46
東 京 都	0.4	47

単位：％

市 町	値	順位
御 浜 町	23.2	1
南伊勢町	20.8	2
鳥 羽 市	14.8	3
木曾岬町	11.4	4
多 気 町	11.4	5
大 紀 町	10.7	6
紀 北 町	10.2	7
志 摩 市	9.0	8
大 台 町	8.2	9
熊 野 市	8.0	10
紀 宝 町	7.4	11
玉 城 町	7.2	12
度 会 町	6.8	13
尾 鷲 市	6.4	14
明 和 町	6.0	15
伊 賀 市	6.0	16
松 阪 市	4.1	17
亀 山 市	3.1	18
鈴 鹿 市	3.0	19
津 市	2.8	20
伊 勢 市	2.7	21
名 張 市	2.5	22
菰 野 町	2.5	23
いなべ市	2.3	24
桑 名 市	2.0	25
四 日 市 市	1.4	26
東 員 町	1.2	27
朝 日 町	1.0	28
川 越 町	0.8	29



平成27年の三重県の第1次産業就業者比率は3.7%で、全国順位は32位となっています。

県内では、御浜町、南伊勢町が20%以上と高く、川越町、朝日町、東員町等の5市町は2%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第1次産業就業者数 ÷ 全就業者数（「分類不能の産業」就業者を除く）× 100

● 第2次産業就業者比率

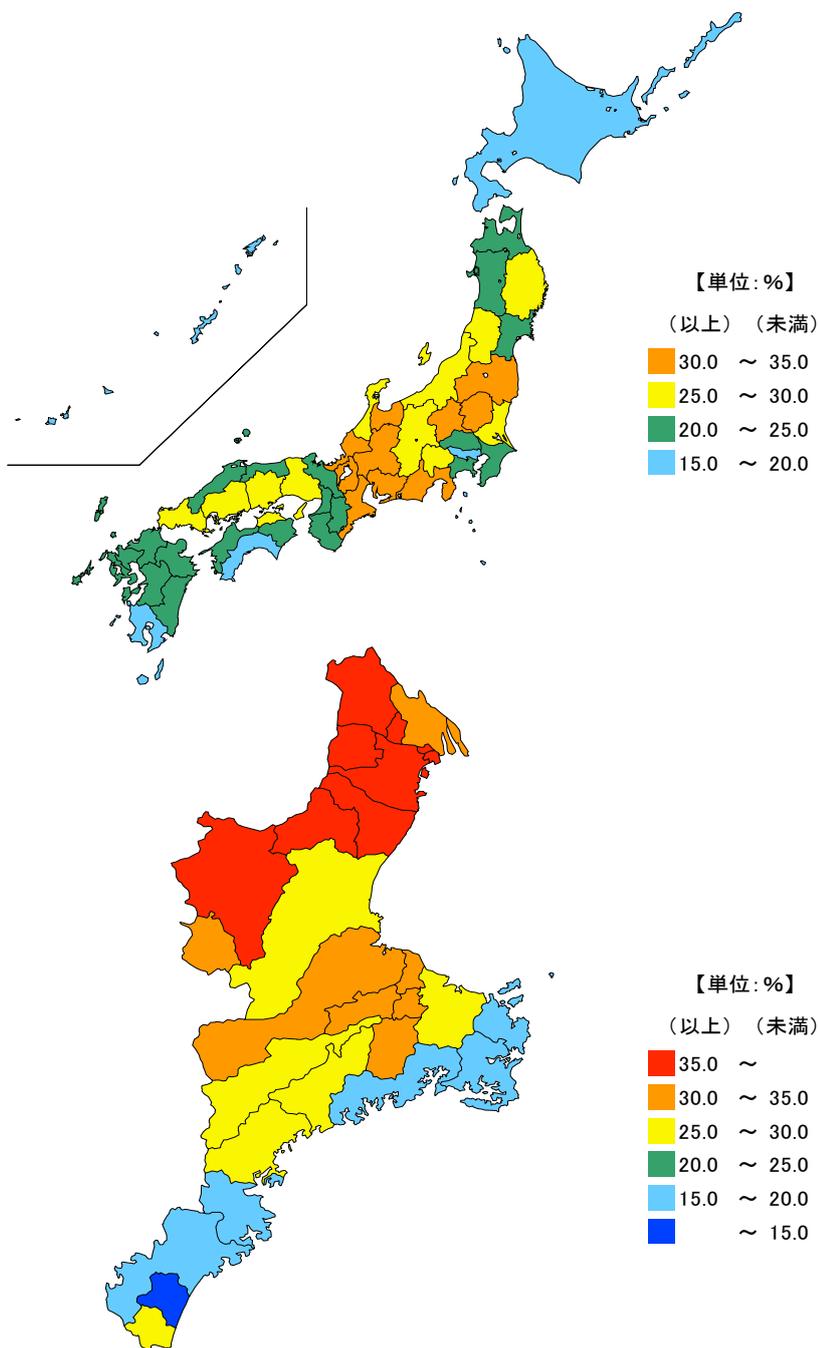
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	25.0	
滋 賀 県	33.8	1
富 山 県	33.6	2
愛 知 県	33.6	3
静 岡 県	33.2	4
岐 阜 県	33.1	5
三 重 県	32.0	6
鹿 児 島 県	19.4	43
北 海 道	17.9	44
東 京 都	17.5	45
高 知 県	17.2	46
沖 縄 県	15.1	47

単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	46.7	1
亀 山 市	39.5	2
伊 賀 市	39.3	3
東 員 町	38.9	4
菰 野 町	38.4	5
川 越 町	36.8	6
朝 日 町	36.7	7
鈴 鹿 市	35.8	8
四 日 市 市	35.1	9
度 会 町	34.5	10
玉 城 町	33.8	11
桑 名 市	33.5	12
名 張 市	33.2	13
木 曽 岬 町	32.7	14
多 気 町	32.5	15
明 和 町	30.8	16
松 阪 市	30.2	17
大 紀 町	29.7	18
大 台 町	28.2	19
伊 勢 市	26.9	20
津 市	26.6	21
紀 北 町	26.5	22
紀 宝 町	26.1	23
尾 鷲 市	19.5	24
南 伊 勢 町	19.5	25
志 摩 市	18.7	26
鳥 羽 市	17.5	27
熊 野 市	17.4	28
御 浜 町	14.7	29



平成27年の三重県の第2次産業就業者比率は32.0%で、全国順位は6位となっています。全国的には滋賀県及び東海北陸の各県が高くなっています。

県内では、いなべ市、亀山市、伊賀市、東員町等9市町が、35%以上と高くなっており、御浜町、熊野市、鳥羽市等6市町は20%以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

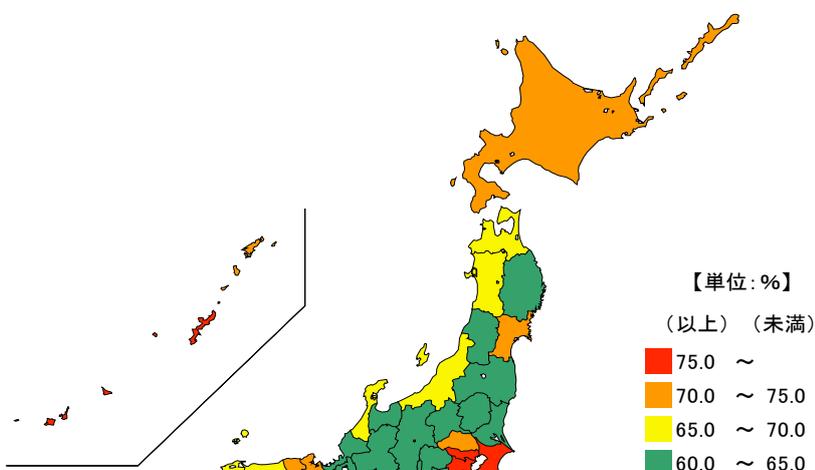
第2次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100

● 第3次産業就業者比率

平成27年

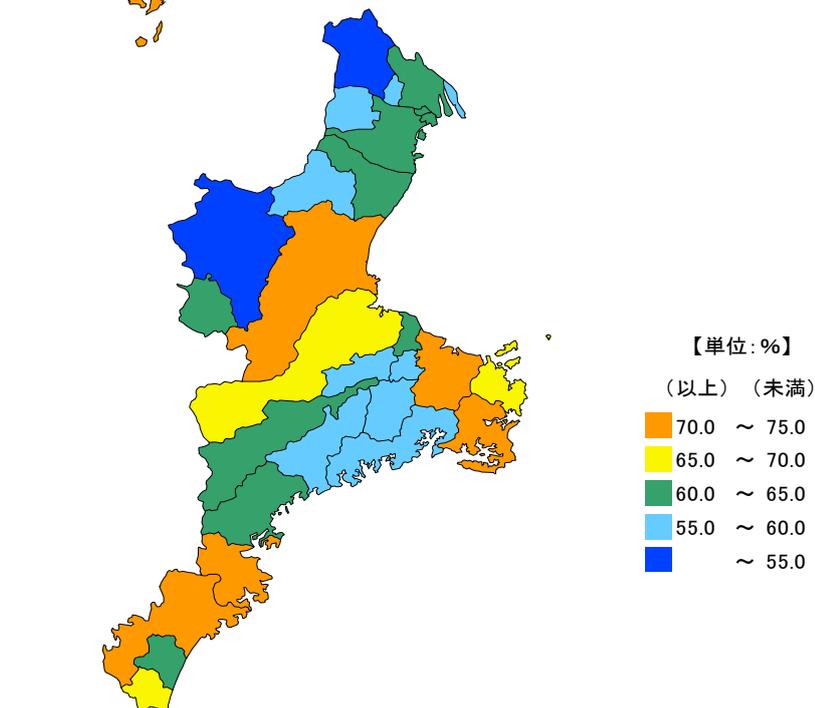
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	71.0	
東 京 都	82.1	1
沖 縄 県	80.0	2
神 奈 川 県	76.7	3
千 葉 県	76.5	4
福 岡 県	75.9	5
三 重 県	64.3	37
静 岡 県	62.9	43
福 島 県	62.6	44
栃 木 県	62.4	45
長 野 県	61.6	46
山 形 県	61.5	47



単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	74.5	1
尾 鷲 市	74.0	2
志 摩 市	72.3	3
津 市	70.6	4
伊 勢 市	70.4	5
鳥 羽 市	67.7	6
紀 宝 町	66.6	7
松 阪 市	65.7	8
桑 名 市	64.4	9
名 張 市	64.3	10
大 台 町	63.6	11
四 日 市 市	63.4	12
紀 北 町	63.3	13
明 和 町	63.1	14
川 越 町	62.4	15
朝 日 町	62.3	16
御 浜 町	62.2	17
鈴 鹿 市	61.2	18
東 員 町	59.9	19
南 伊 勢 町	59.7	20
大 紀 町	59.6	21
菰 野 町	59.1	22
玉 城 町	59.0	23
度 会 町	58.7	24
亀 山 市	57.4	25
多 気 町	56.1	26
木 曾 岬 町	55.8	27
伊 賀 市	54.7	28
いなべ市	51.1	29



平成27年の三重県の第3次産業就業者比率は64.3%で、全国順位は37位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、志摩市の他5市が高く、70%を超えており、一方、いなべ市、伊賀市は55%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第3次産業就業者数÷全就業者数（「分類不能の産業」就業者を除く）×100

● 完全失業率

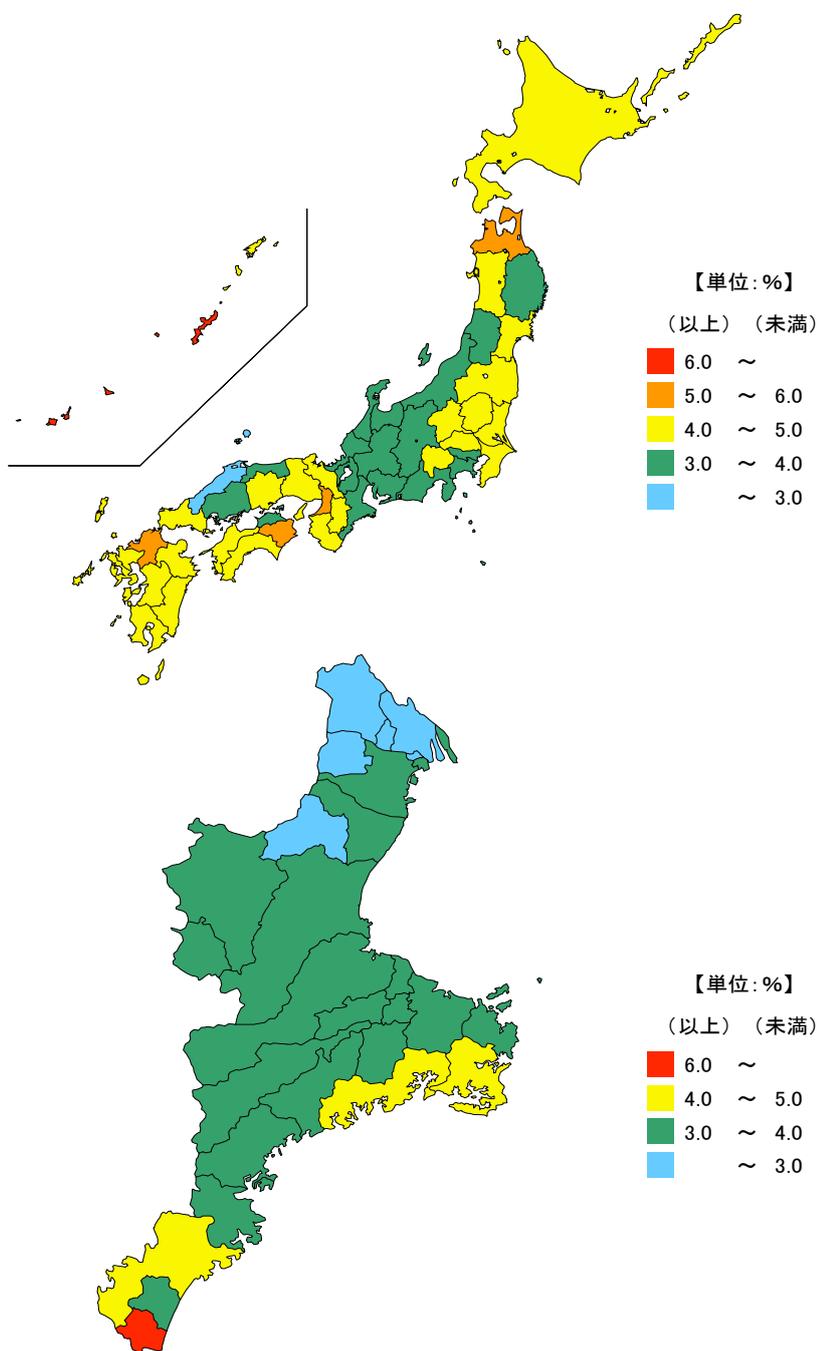
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.2	
沖 縄 県	6.3	1
青 森 県	5.3	2
大 阪 府	5.3	3
福 岡 県	5.3	4
徳 島 県	5.0	5
三 重 県	3.4	42
岐 阜 県	3.4	43
石 川 県	3.4	44
福 井 県	3.3	45
富 山 県	3.1	46
島 根 県	2.9	47

単位：％

市 町	値	順位
紀 宝 町	6.1	1
熊 野 市	4.8	2
南伊勢町	4.3	3
志 摩 市	4.2	4
松 阪 市	4.0	5
尾 鷲 市	4.0	6
紀 北 町	3.9	7
名 張 市	3.8	8
大 紀 町	3.7	9
明 和 町	3.7	10
度 会 町	3.7	11
伊 勢 市	3.7	12
大 台 町	3.7	13
伊 賀 市	3.7	14
木 曽 岬 町	3.5	15
玉 城 町	3.5	16
鈴 鹿 市	3.5	17
川 越 町	3.4	18
津 市	3.4	19
鳥 羽 市	3.2	20
多 気 町	3.0	21
四 日 市 市	3.0	22
御 浜 町	3.0	23
桑 名 市	3.0	24
いなべ市	2.9	25
亀 山 市	2.9	26
東 員 町	2.9	27
朝 日 町	2.5	28
菟 野 町	2.5	29



平成27年国勢調査による三重県の完全失業率は3.4%で、全国順位は42位となっています。

県内では、紀宝町、熊野市、南伊勢町等の6市町が4%以上と高く、菟野町、朝日町等の5市町が3%未満と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

完全失業者数 ÷ 労働力人口 × 100

● 雇用者比率

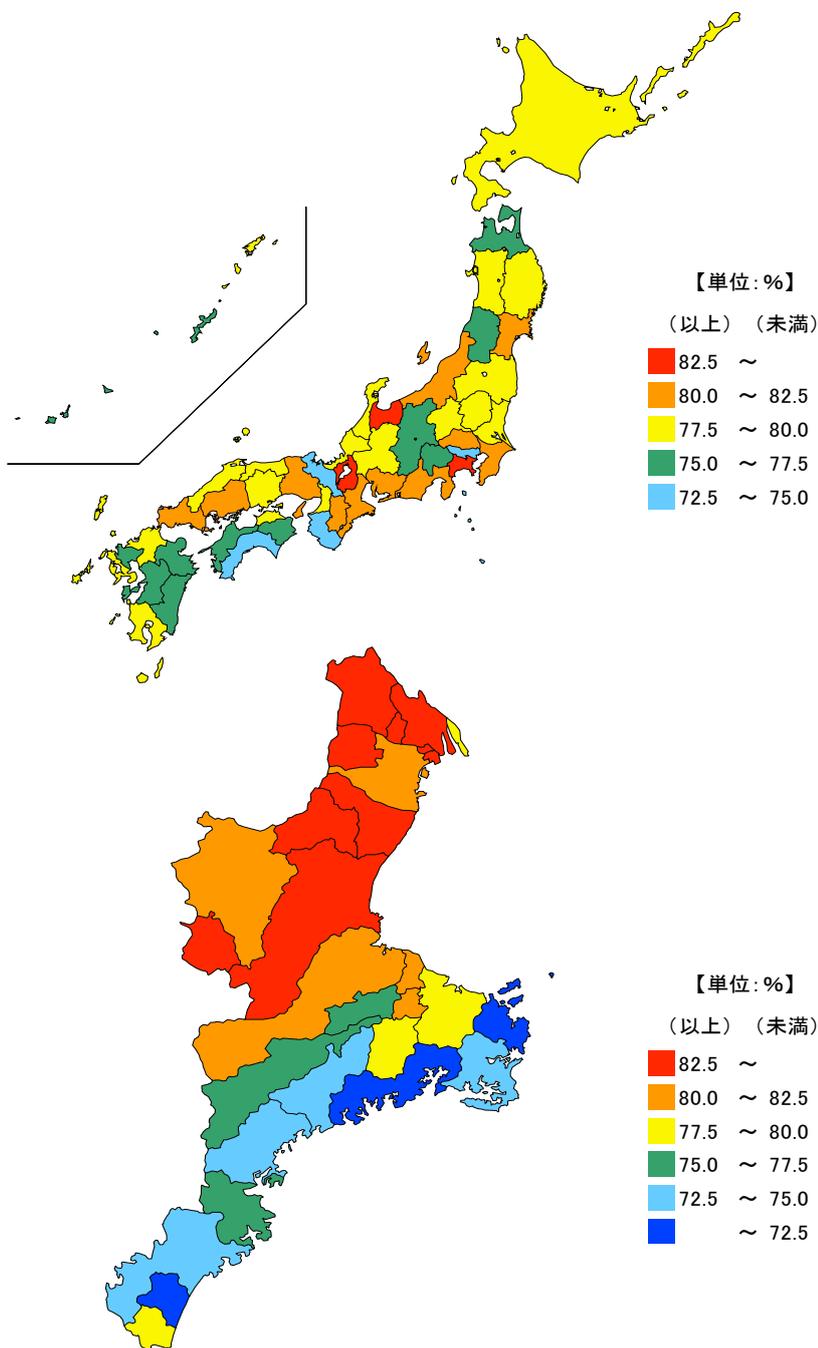
平成27年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	79.1	
滋 賀 県	83.1	1
神 奈 川 県	83.0	2
富 山 県	82.6	3
宮 城 県	82.4	4
兵 庫 県	81.9	5
三 重 県	81.7	8
徳 島 県	75.4	43
京 都 府	75.0	44
東 京 都	74.2	45
和 歌 山 県	74.1	46
高 知 県	72.9	47

単位：％

市 町	値	順位
朝 日 町	87.2	1
川 越 町	86.6	2
い な べ 市	85.4	3
東 員 町	85.2	4
名 張 市	84.8	5
鈴 鹿 市	84.5	6
亀 山 市	84.4	7
津 市	83.5	8
菰 野 町	83.0	9
桑 名 市	82.9	10
四 日 市 市	82.1	11
明 和 町	81.6	12
伊 賀 市	81.5	13
玉 城 町	81.0	14
松 阪 市	80.8	15
度 会 町	79.1	16
伊 勢 市	79.1	17
木 曽 岬 町	79.1	18
紀 宝 町	78.1	19
多 気 町	76.5	20
尾 鷲 市	75.9	21
大 台 町	75.0	22
大 紀 町	74.6	23
熊 野 市	74.0	24
紀 北 町	73.9	25
志 摩 市	73.8	26
鳥 羽 市	66.6	27
南 伊 勢 町	66.2	28
御 浜 町	65.5	29



平成27年の三重県の雇用者比率は81.7%で、全国順位は8位となっています。

県内では、朝日町、川越町、いなべ市の順に高く、一方、御浜町、南伊勢町、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

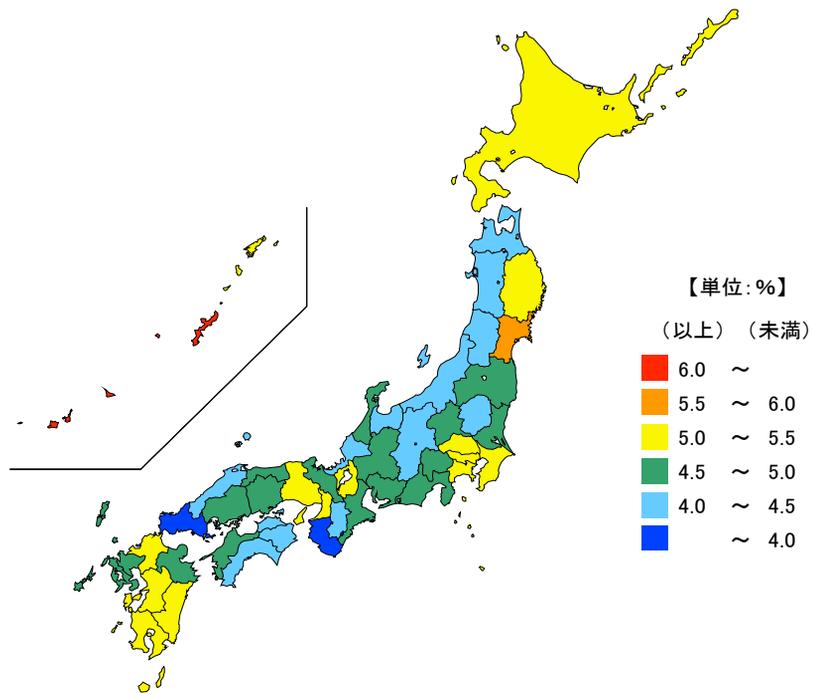
雇用者数 ÷ 就業者数 × 100

● 転職者比率

平成24年

単位：％

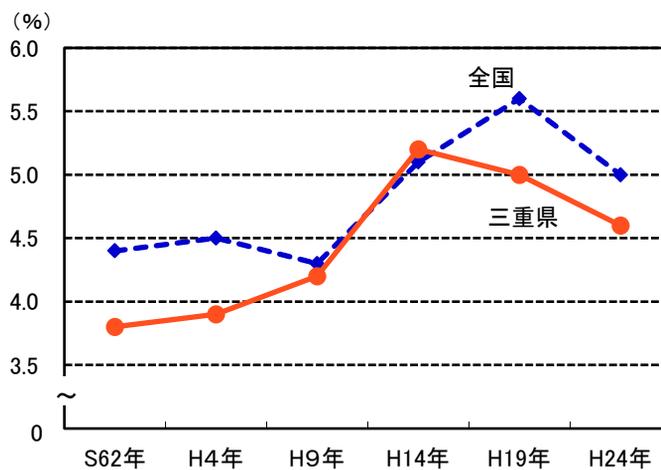
都道府県	値	順位
全 国	5.0	
沖 縄 県	6.2	1
宮 城 県	5.9	2
滋 賀 県	5.5	3
福 岡 県	5.4	4
北 海 道	5.4	5
三 重 県	4.6	31
高 知 県	4.3	43
青 森 県	4.2	44
徳 島 県	4.1	45
和 歌 山 県	3.9	46
山 口 県	3.9	47



● 転職者比率の推移

単位：％

	全国	三重県
S62年	4.4	3.8
H4年	4.5	3.9
H9年	4.3	4.2
H14年	5.1	5.2
H19年	5.6	5.0
H24年	5.0	4.6



平成24年の三重県の転職者比率は4.6%で、全国順位は31位となっています。年次別の推移をみると、三重県は平成14年まで上昇を続けていましたが、平成19年以降は低下に転じています。

【資料出所】

総務省統計局「就業構造基本調査」

【算出方法】

$$\text{転職者数(過去1年間)} \div \text{有業者数} \times 100$$

【備考】

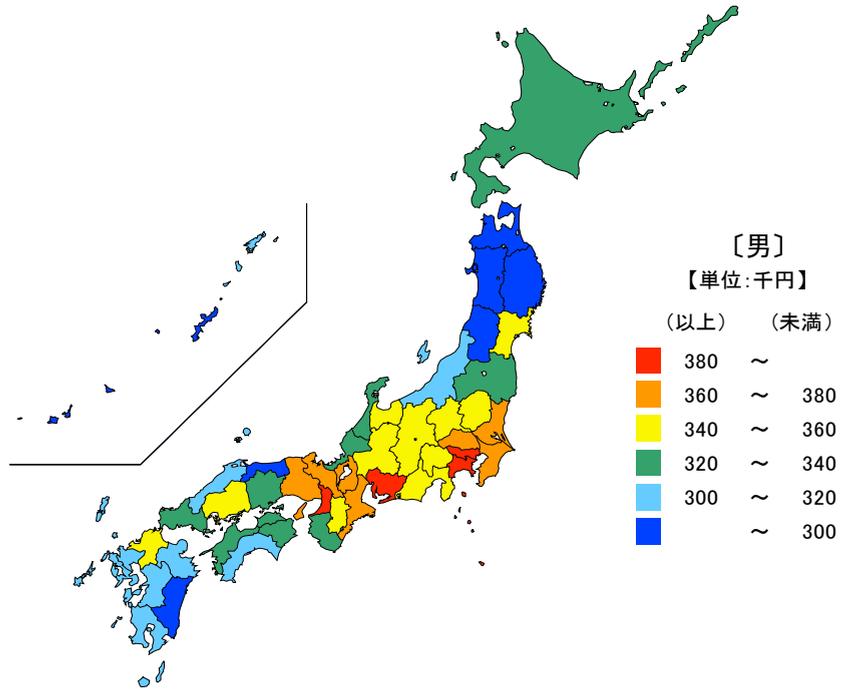
有業者とは、ふだん収入を得る目的で仕事をしている者。転職者とは、1年前の勤め先と現在の勤め先が異なる者。

● きまって支給する現金給与額

平成28年

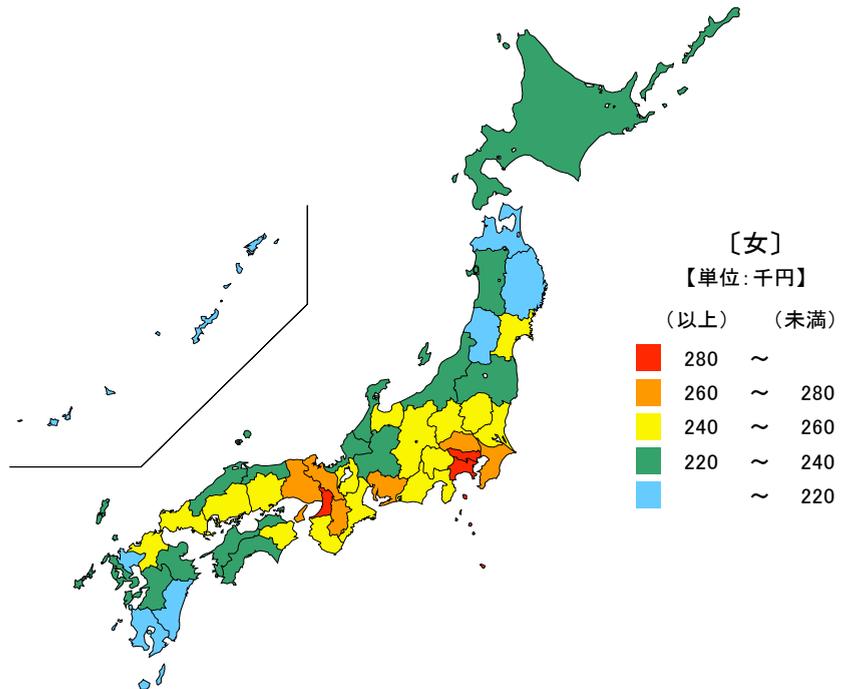
男 単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	370.9	
東 京 都	445.3	1
神 奈 川 県	403.7	2
大 阪 府	395.7	3
愛 知 県	388.0	4
茨 城 県	374.8	5
三 重 県	368.4	8
青 森 県	292.3	43
秋 田 県	289.1	44
岩 手 県	287.6	45
宮 崎 県	285.4	46
沖 縄 県	280.5	47



女 単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	262.7	
東 京 都	320.4	1
神 奈 川 県	291.7	2
大 阪 府	286.7	3
京 都 府	273.2	4
愛 知 県	267.2	5
奈 良 県	267.2	5
三 重 県	249.0	15
沖 縄 県	216.5	43
佐 賀 県	215.3	44
宮 崎 県	210.5	45
岩 手 県	207.5	46
青 森 県	205.4	47



平成28年の三重県のきまって支給する現金給与額は男が36万8,400円、女が24万9,000円で、全国順位は男が8位、女が15位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

【備考】

きまって支給する現金給与額とは、労働契約、就業規則などによってあらかじめ定められている支給条件、算定方式によって調査年の6月分として支給された現金給与額をいう。手取り額ではなく、所得税、社会保険料などを控除する前の額。

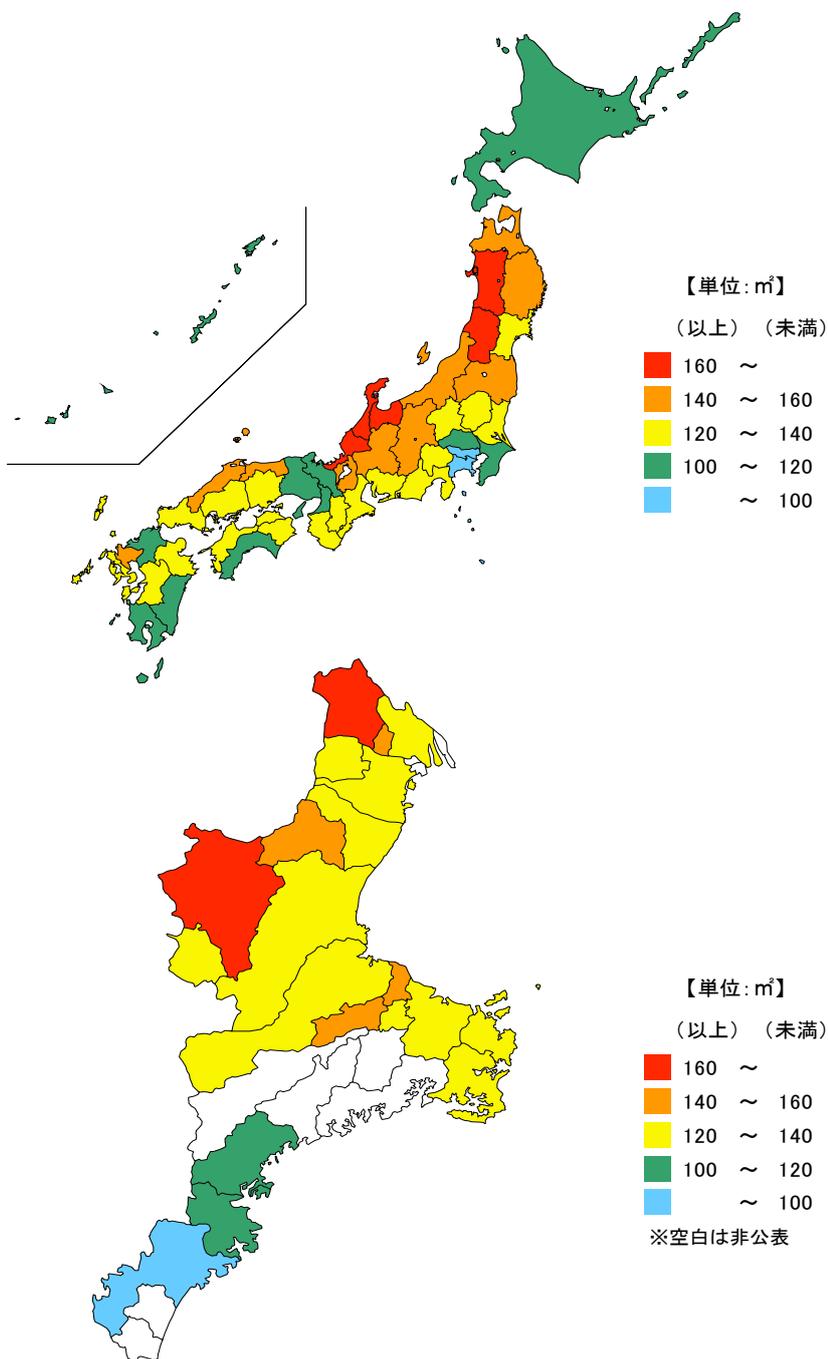
● 専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）平成25年10月1日

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	120.93	
富 山 県	175.26	1
福 井 県	171.58	2
山 形 県	165.84	3
秋 田 県	160.44	4
石 川 県	160.30	5
三 重 県	135.37	20
埼 玉 県	105.85	43
沖 縄 県	103.62	44
大 阪 府	100.27	45
神 奈 川 県	97.86	46
東 京 都	89.52	47

単位：㎡

市 町	値	順位
いなべ市	171.75	1
伊賀市	169.48	2
亀山市	144.28	3
東員町	141.65	4
多気町	140.77	5
明和町	140.51	6
玉城町	139.96	7
桑名市	138.84	8
名張市	138.25	9
菟野町	137.69	10
津 市	137.14	11
松阪市	134.40	12
鈴鹿市	133.83	13
四日市市	132.11	14
伊勢市	127.06	15
志摩市	122.02	16
鳥羽市	121.62	17
紀北町	112.52	18
尾鷲市	108.09	19
熊野市	97.60	20
木曾岬町	***	-
朝日町	***	-
川越町	***	-
大台町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
南伊勢町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の専用住宅1住宅当たり延べ面積は135.37㎡で、全国順位は20位となっています。全国的には日本海側の各県が広がっています。

県内では、いなべ市、伊賀市は160㎡以上と広く、熊野市は100㎡以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 持ち家率

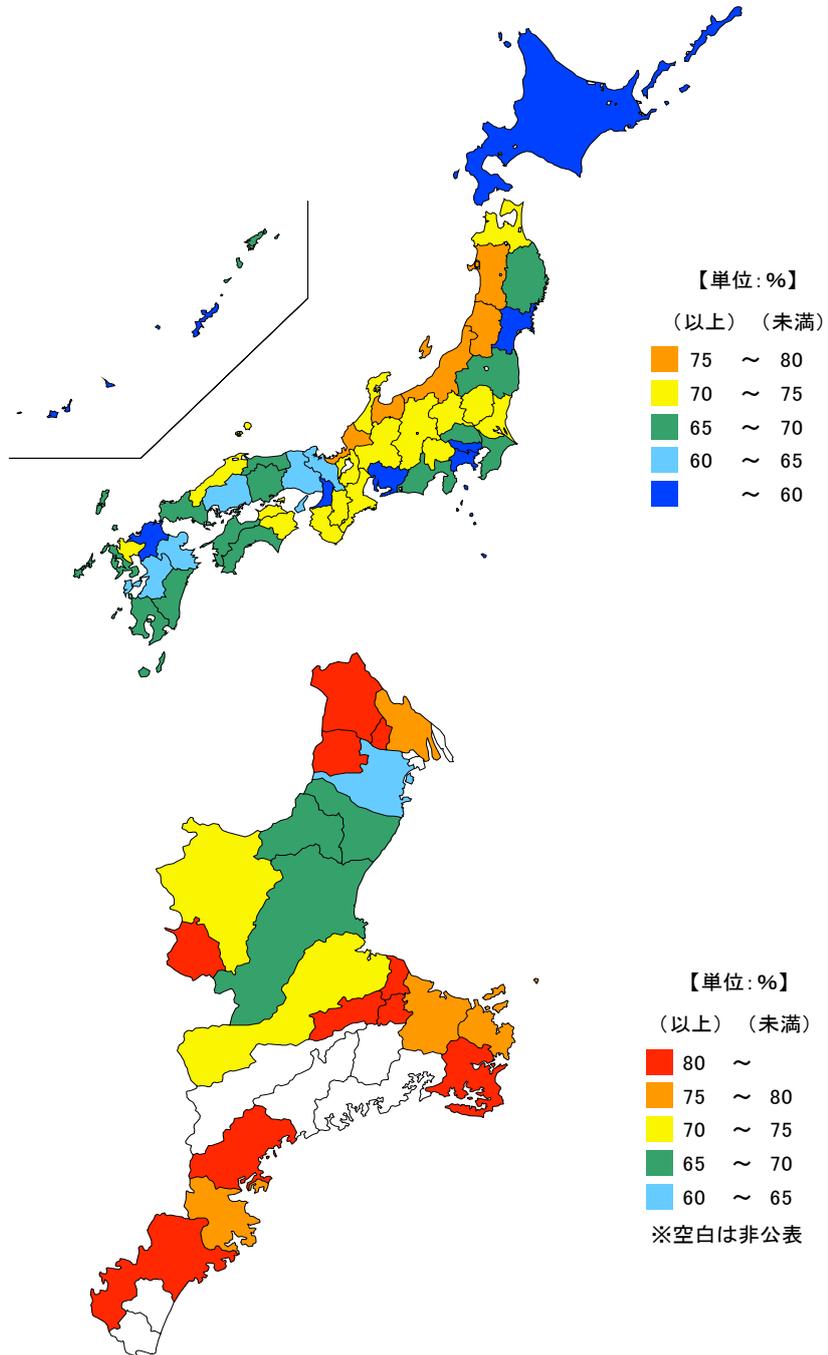
平成25年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.7	
富 山 県	79.4	1
秋 田 県	78.1	2
山 形 県	76.7	3
福 井 県	76.5	4
新 潟 県	75.5	5
三 重 県	73.2	9
北 海 道	57.7	43
大 阪 府	54.2	44
福 岡 県	53.8	45
沖 縄 県	48.0	46
東 京 都	45.8	47

単位：％

市 町	値	順位
多 気 町	95.5	1
東 員 町	92.9	2
明 和 町	91.7	3
紀 北 町	91.5	4
玉 城 町	84.8	5
志 摩 市	83.6	6
熊 野 市	83.6	7
名 張 市	82.7	8
いなべ市	82.1	9
菰 野 町	81.0	10
尾 鷲 市	77.7	11
鳥 羽 市	76.8	12
桑 名 市	76.2	13
伊 勢 市	75.6	14
伊 賀 市	73.9	15
松 阪 市	72.0	16
鈴 鹿 市	69.1	17
津 市	67.7	18
亀 山 市	67.5	19
四 日 市 市	63.9	20
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の持ち家率は73.2%で、全国順位は9位となっています。全国的には日本海側の各県が高くなっています。

県内では、多気町、東員町等4町が90%を上回っています。一方、四日市市、亀山市等4市は70%未満と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

持ち家数÷住宅総数×100

【備考】

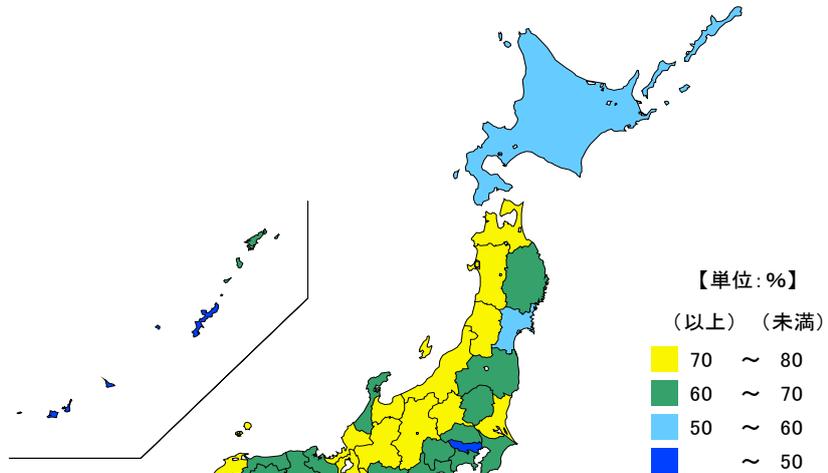
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 持ち家に住む一般世帯の割合

平成27年10月1日

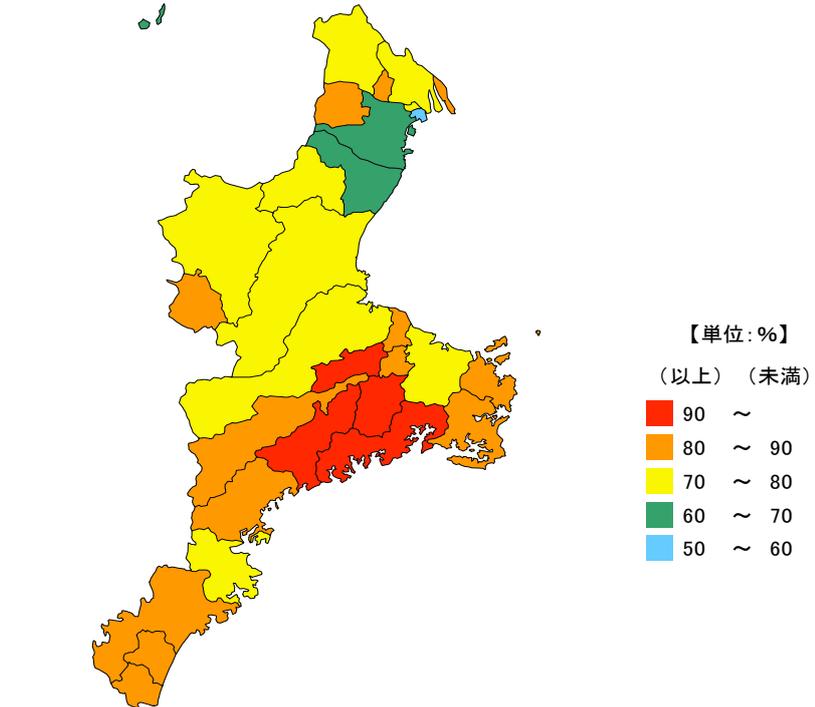
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	62.3	
富 山 県	78.1	1
秋 田 県	78.0	2
福 井 県	75.7	3
山 形 県	75.0	4
新 潟 県	74.6	5
三 重 県	73.8	8
北 海 道	56.8	43
大 阪 府	56.3	44
福 岡 県	53.8	45
沖 縄 県	48.6	46
東 京 都	47.7	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	95.2	1
度会町	94.5	2
大紀町	93.6	3
多気町	93.0	4
大台町	89.1	5
木曾岬町	88.6	6
東員町	87.9	7
明和町	87.8	8
御浜町	87.5	9
志摩市	86.8	10
玉城町	85.7	11
紀北町	85.1	12
鳥羽市	82.5	13
紀宝町	81.7	14
菟野町	81.3	15
名張市	81.3	16
熊野市	80.8	17
尾鷲市	79.4	18
いなべ市	77.9	19
伊賀市	76.4	20
伊勢市	75.9	21
桑名市	73.9	22
朝日町	73.7	23
松阪市	72.9	24
津 市	71.8	25
亀山市	70.8	26
鈴鹿市	68.7	27
四日市市	65.6	28
川越町	56.0	29



平成27年10月1日現在の三重県の一般世帯のうち持ち家に住む世帯の割合は73.8%で、全国順位は8位となっています。

県内では、南伊勢町、度会町、大紀町の順に高く、4町が90%を上回っています。一方、川越町、四日市市、鈴鹿市は低く、70%以下となっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

持ち家に住む一般世帯÷住宅に住む一般世帯×100

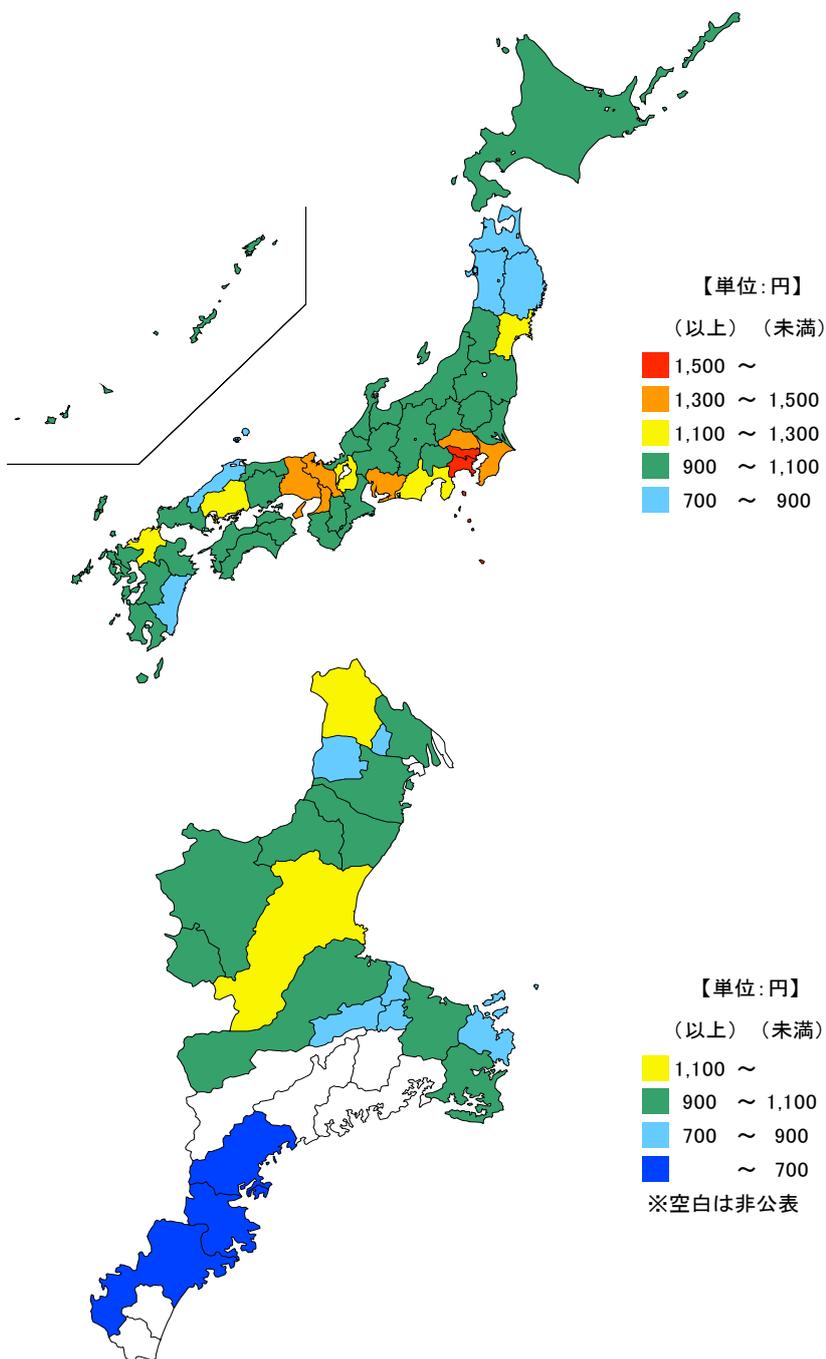
● 民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)平成25年10月1日

単位：円

都道府県	値	順位
全 国	1,364	
東京都	2,328	1
神奈川県	1,789	2
埼玉県	1,472	3
大阪府	1,436	4
京都府	1,431	5
三重県	993	21
岩手県	897	43
島根県	881	44
秋田県	878	45
宮崎県	861	46
青森県	811	47

単位：円

市 町	値	順位
津 市	1,125	1
いなべ市	1,117	2
四日市市	1,096	3
鈴 鹿 市	1,053	4
桑 名 市	1,046	5
松 阪 市	1,039	6
亀 山 市	1,033	7
伊 勢 市	949	8
名 張 市	920	9
志 摩 市	919	10
伊 賀 市	901	11
東 員 町	890	12
明 和 町	887	13
菰 野 町	886	14
鳥 羽 市	858	15
多 気 町	778	16
玉 城 町	773	17
熊 野 市	579	18
尾 鷲 市	568	19
紀 北 町	383	20
木曾岬町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南伊勢町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり)は993円で、全国順位は21位となっています。

県内では津市、いなべ市、四日市市の順に高く、一方、紀北町、尾鷲市、熊野市等は安くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【備考】

- ・敷金・権利金・礼金や共益費・管理費などは含まない。
- ・市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 水道普及率

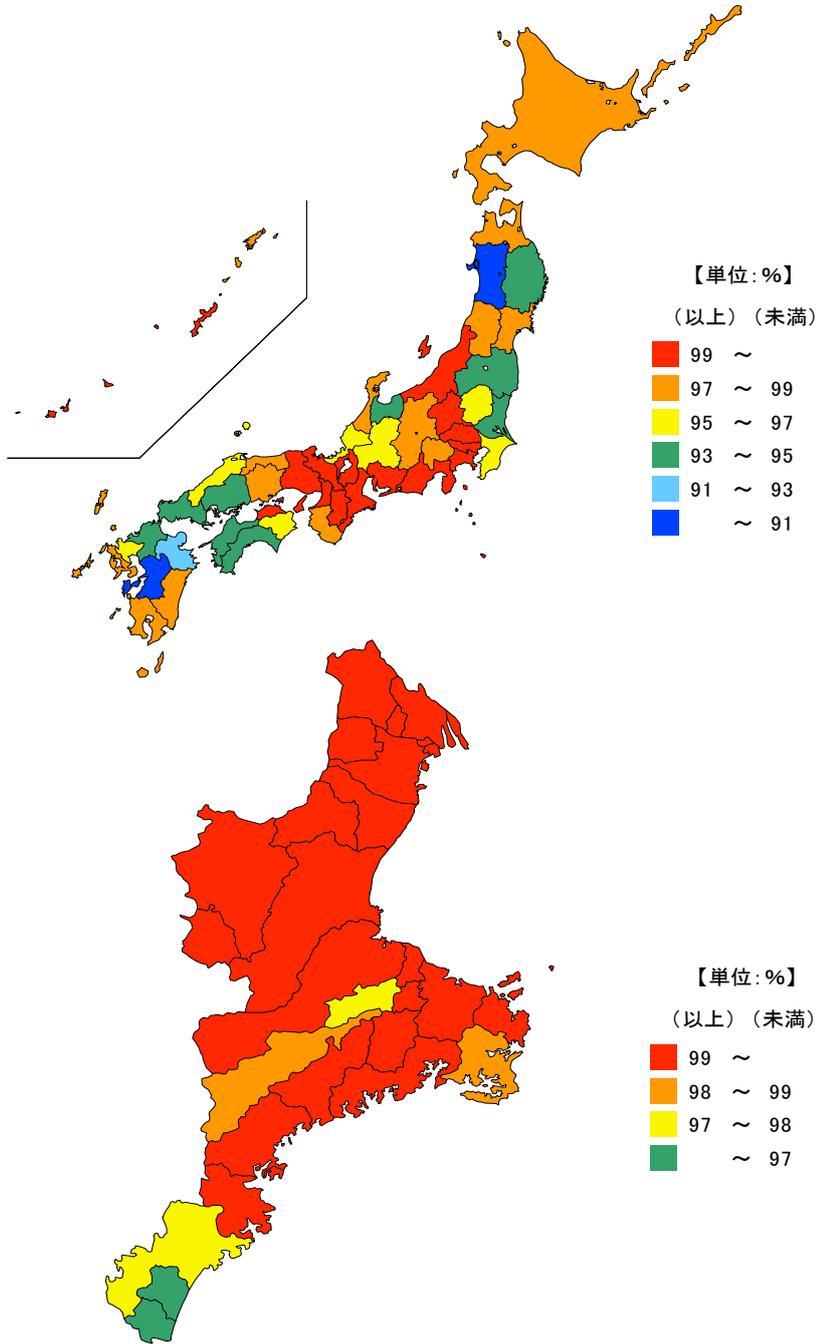
平成28年3月31日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	97.9	
東 京 都	100.0	1
大 阪 府	100.0	2
沖 縄 県	100.0	3
神 奈 川 県	99.9	4
愛 知 県	99.8	5
三 重 県	99.6	9
富 山 県	93.1	43
愛 媛 県	93.0	44
大 分 県	91.4	45
秋 田 県	90.9	46
熊 本 県	87.3	47

単位：％

市 町	値	順位
四日市市	100.00	1
木曾岬町	100.00	1
朝日町	100.00	1
川越町	100.00	1
明和町	100.00	1
大紀町	100.00	1
桑名市	99.98	7
南伊勢町	99.96	8
いなべ市	99.93	9
紀北町	99.91	10
鳥羽市	99.90	11
菰野町	99.90	12
尾鷲市	99.89	13
鈴鹿市	99.88	14
亀山市	99.88	15
度会町	99.85	16
名張市	99.83	17
玉城町	99.76	18
東員町	99.75	19
津市	99.55	20
伊勢市	99.50	21
伊賀市	99.45	22
松阪市	99.07	23
大台町	98.90	24
志摩市	98.52	25
多気町	97.91	26
熊野市	97.04	27
御浜町	96.80	28
紀宝町	96.64	29



平成28年3月31日現在の三重県の水道普及率は99.6%で、全国順位は9位となっています。

県内では、四日市市、木曾岬町等6市町が100%で、一方、紀宝町、御浜町、熊野市等が低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「水道の基本統計」

三重県市町：三重県環境生活部大気・水環境課「平成27年度三重県の水道概況」

【算出方法】

現在給水人口 ÷ 総人口 (行政区域内総人口) × 100

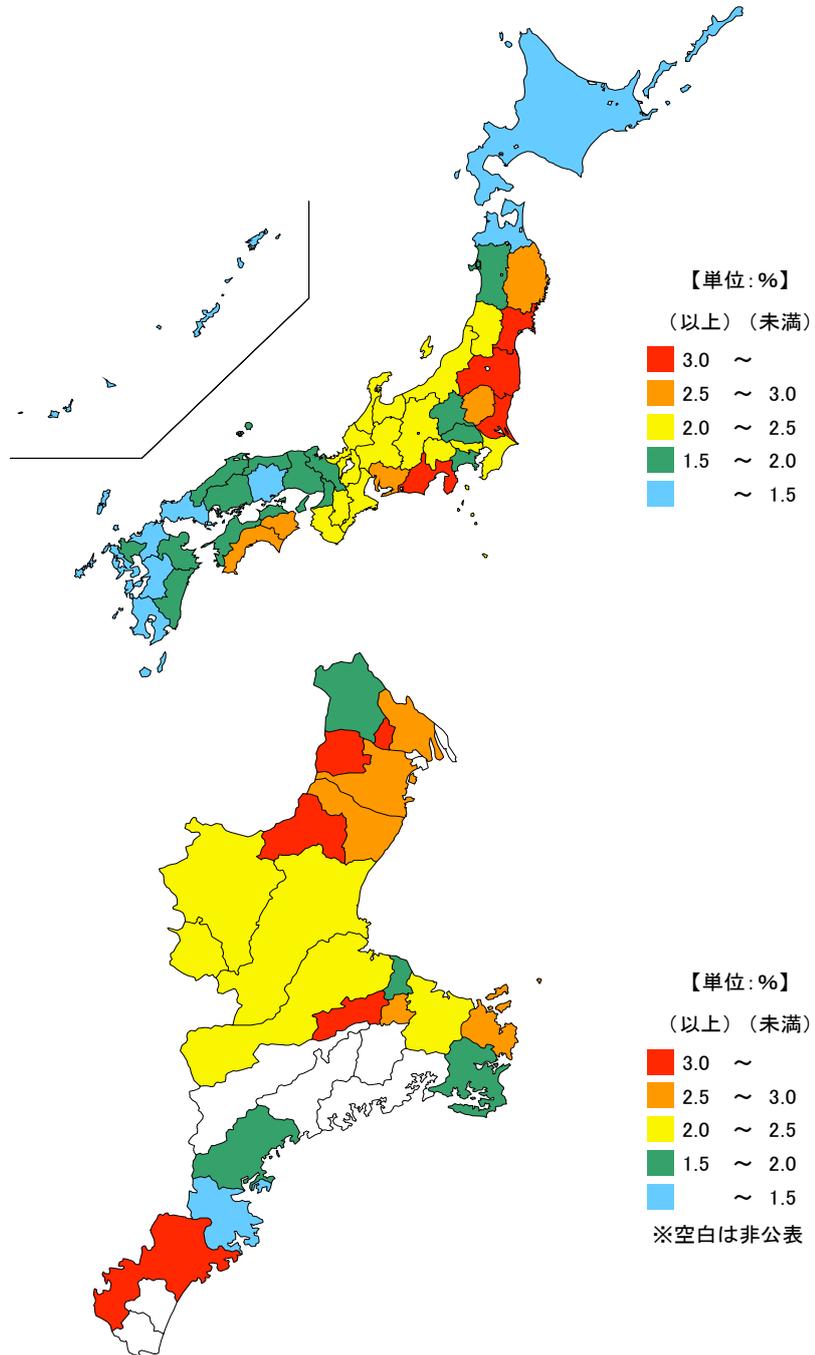
● (平成21年以降) 持ち家の耐震改修工事実施率 平成25年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	2.15	
宮 城 県	6.89	1
福 島 県	5.26	2
静 岡 県	4.10	3
茨 城 県	3.97	4
高 知 県	2.75	5
三 重 県	2.42	12
青 森 県	1.37	43
長 崎 県	1.31	44
山 口 県	1.26	45
北 海 道	1.25	46
沖 縄 県	0.89	47

単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	4.85	1
多 気 町	3.69	2
亀 山 市	3.53	3
東 員 町	3.26	4
菰 野 町	3.16	5
鳥 羽 市	2.79	6
鈴 鹿 市	2.79	7
玉 城 町	2.69	8
四 日 市 市	2.59	9
桑 名 市 市	2.58	10
伊 賀 市 市	2.48	11
伊 勢 市 市	2.26	12
津 市 市	2.22	13
松 阪 市 市	2.05	14
名 張 市 市	2.02	15
紀 北 町	1.99	16
いなべ市	1.64	17
志 摩 市	1.56	18
明 和 町	1.53	19
尾 鷲 市	1.49	20
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在、平成21年以降における三重県の持ち家の耐震改修工事実施率は2.42%で、全国順位は12位となっています。全国的には静岡県や震災のあった各県の率が高くなっています。県内では、熊野市、多気町、亀山市の順に高く、尾鷲市、明和町、志摩市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

平成21年以降に耐震改修工事をした持ち家数÷持ち家総数×100

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 住宅の太陽光発電設置率

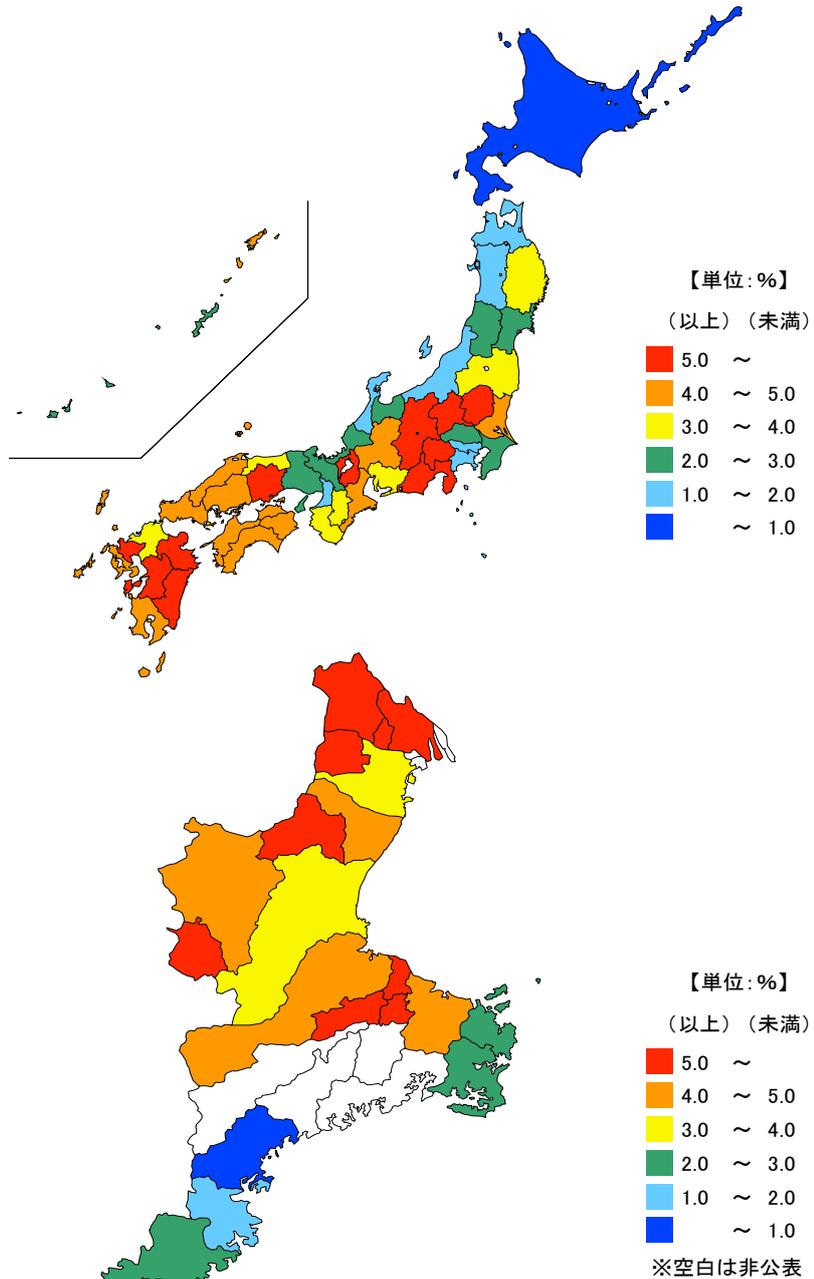
平成25年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	3.01	
佐 賀 県	7.53	1
宮 崎 県	6.68	2
長 野 県	6.36	3
山 梨 県	5.91	4
熊 本 県	5.75	5
三 重 県	4.38	18
新 潟 県	1.33	43
青 森 県	1.29	44
秋 田 県	1.18	45
東 京 都	1.12	46
北 海 道	0.97	47

単位：％

市 町	値	順位
多 気 町	10.76	1
玉 城 町	8.75	2
東 員 町	7.46	3
明 和 町	6.75	4
いなべ市	6.32	5
菰 野 町	6.14	6
亀 山 市	5.70	7
名 張 市	5.32	8
桑 名 市	5.29	9
松 阪 市	4.78	10
伊 勢 市	4.70	11
伊 賀 市	4.60	12
鈴 鹿 市	4.41	13
津 市	3.82	14
四 日 市 市	3.57	15
志 摩 市	2.94	16
熊 野 市	2.20	17
鳥 羽 市	2.02	18
尾 鷲 市	1.62	19
紀 北 町	0.91	20
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
川 越 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



平成25年10月1日現在の三重県の住宅の太陽光発電設置率は4.38%で、全国順位は18位となっています。全国的には九州、甲信の各県で設置率が高くなっています。

県内では、多気町、玉城町、東員町の順に高く、紀北町、尾鷲市、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

【算出方法】

太陽光を利用した発電機器設置住宅数÷住宅総数×100

【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ公表

● 汚水処理人口普及率

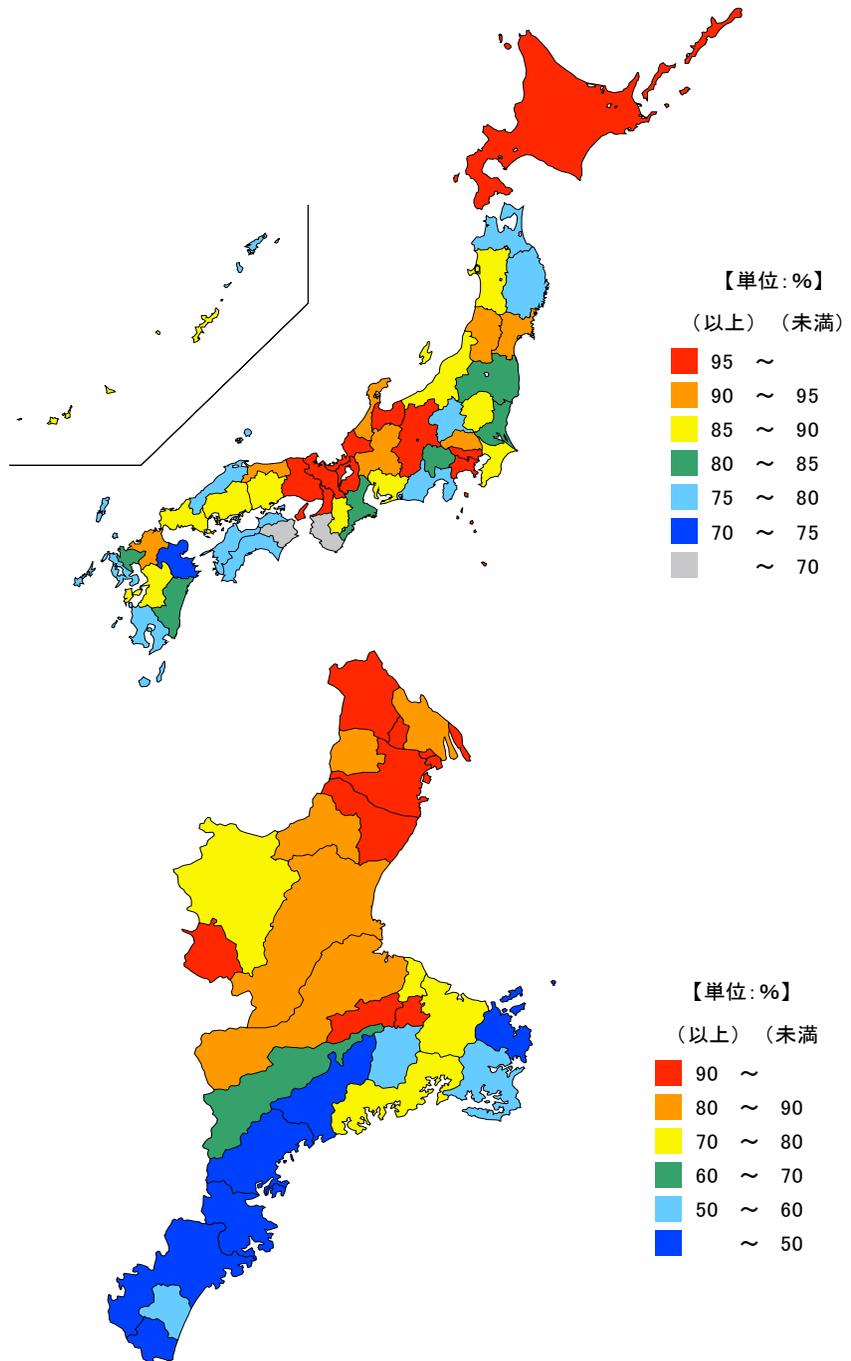
平成28年度末

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	90.4	
東 京 都	99.8	1
兵 庫 県	98.7	2
滋 賀 県	98.6	3
神 奈 川 県	97.9	4
京 都 府	97.8	5
三 重 県	83.5	30
高 知 県	76.2	43
香 川 県	75.3	44
大 分 県	74.9	45
和 歌 山 県	62.2	46
徳 島 県	58.9	47

単位：％

市町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	99.9	2
朝日町	99.7	3
いなべ市	99.5	4
東員町	99.3	5
名張市	98.4	6
玉城町	97.5	7
多気町	93.9	8
鈴鹿市	92.2	9
四日市市	90.5	10
桑名市	89.3	11
菰野町	88.9	12
亀山市	87.3	13
松阪市	86.2	14
津市	83.5	15
伊賀市	77.8	16
伊勢市	72.6	17
明和町	72.5	18
南伊勢町	70.3	19
大台町	64.9	20
御浜町	58.0	21
度会町	57.9	22
志摩市	54.5	23
紀宝町	49.8	24
大紀町	43.2	25
鳥羽市	38.3	26
熊野市	35.3	27
尾鷲市	30.6	28
紀北町	30.5	29



平成28年度末の三重県の汚水処理人口普及率は83.5%で、全国順位は30位となっています。

県内では、木曾岬町、川越町等5市町が99%以上と高く、一方、紀北町、尾鷲市等は低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：国土交通省水管理・国土保全局「都道府県別汚水処理人口普及状況」
三重県市町：三重県県土整備部下水道課「市町下水道普及率」

【算出方法】

汚水処理人口計(下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽、コミュニティ・プラント)÷総人口×100

【備考】

福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いた集計データを用いている

● ごみ総排出量(1人1日当たり)

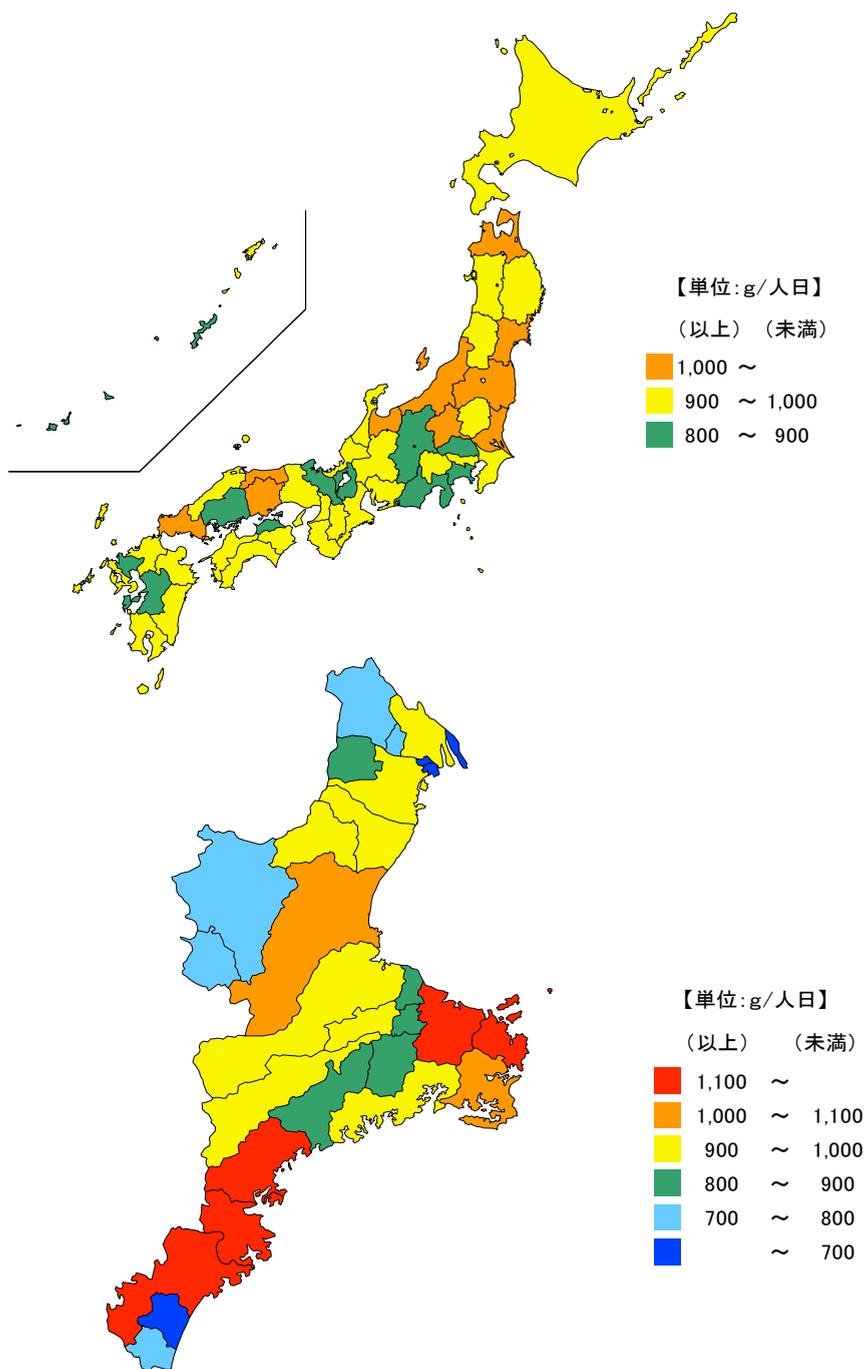
平成27年度

単位：g/人日

都道府県	値	順位
全 国	939	
福 島 県	1,057	1
富 山 県	1,038	2
群 馬 県	1,031	3
新 潟 県	1,030	4
青 森 県	1,026	5
三 重 県	959	19
京 都 府	877	43
熊 本 県	847	44
滋 賀 県	843	45
沖 縄 県	841	46
長 野 県	836	47

単位：g/人日

市 町	値	順位
鳥 羽 市	1,543	1
紀 北 町	1,240	2
伊 勢 市	1,171	3
熊 野 市	1,118	4
尾 鷲 市	1,105	5
津 市	1,048	6
志 摩 市	1,011	7
亀 山 市	995	8
南伊勢町	992	9
松 阪 市	978	10
鈴 鹿 市	963	11
桑 名 市	962	12
四 日 市 市	935	13
多 気 町	926	14
大 台 町	917	15
明 和 町	896	16
玉 城 町	864	17
菰 野 町	831	18
大 紀 町	826	19
度 会 町	809	20
紀 宝 町	798	21
伊 賀 市	777	22
いなべ市	768	23
東 員 町	763	24
名 張 市	742	25
御 浜 町	700	26
木 曽 岬 町	637	27
川 越 町	626	28
朝 日 町	553	29



平成27年度の三重県の1人1日当たりごみ総排出量は959グラムで、全国順位は19位となっています。

県内では鳥羽市、紀北町、伊勢市の順に多く、一方、朝日町、川越町、木曽岬町等は少なくなっています。

【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

● ごみのリサイクル率

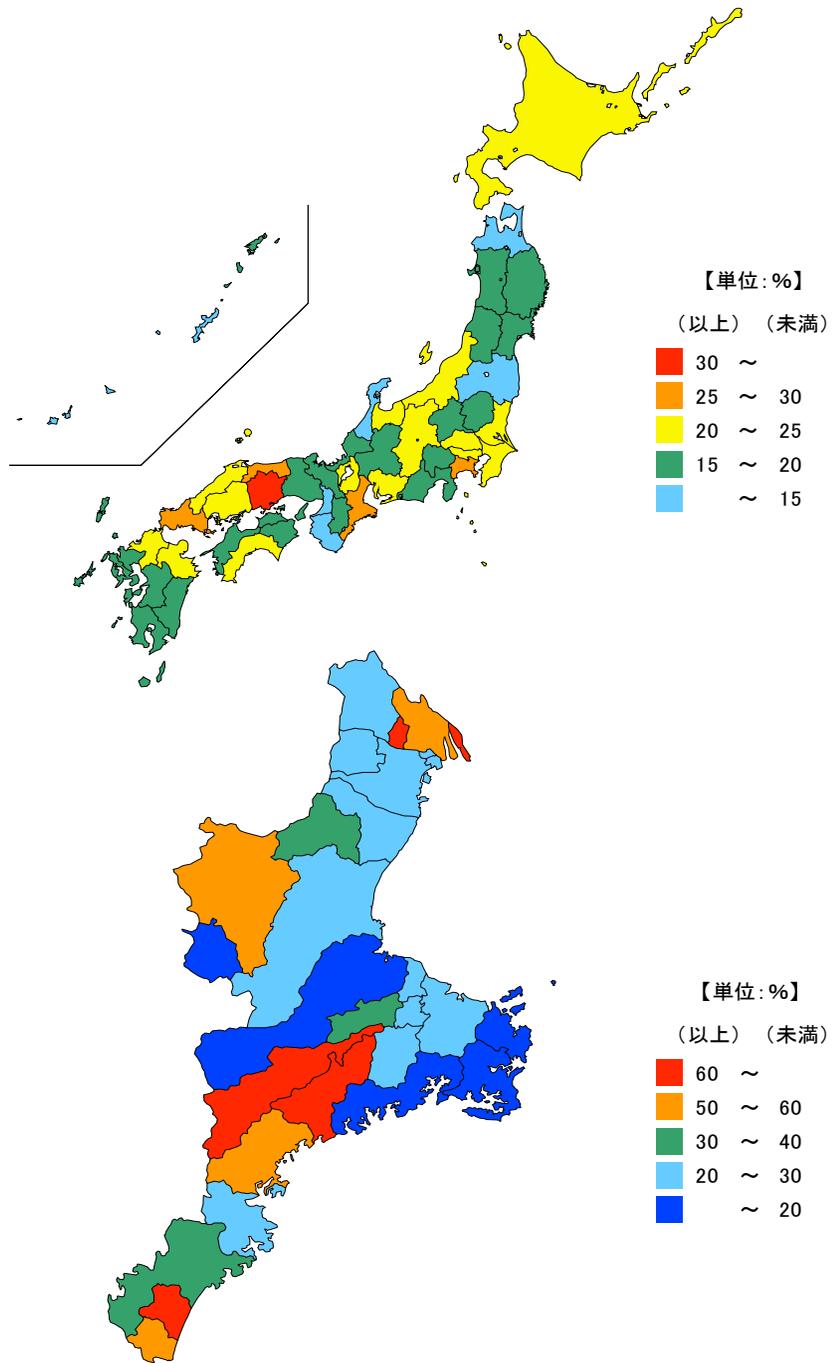
平成27年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	20.4	
岡 山 県	30.3	1
山 口 県	29.5	2
三 重 県	28.5	3
鳥 取 県	26.9	4
神 奈 川 県	25.2	5
沖 縄 県	14.7	43
石 川 県	14.4	44
福 島 県	13.9	45
大 阪 府	13.8	46
和 歌 山 県	13.6	47

単位：％

市 町	値	順位
大 台 町	64.9	1
東 員 町	64.7	2
木 曾 岬 町	64.3	3
御 浜 町	63.3	4
大 紀 町	61.4	5
紀 宝 町	59.4	6
桑 名 市	59.3	7
紀 北 町	57.2	8
伊 賀 市	53.9	9
亀 山 市	37.0	10
熊 野 市	32.1	11
多 気 町	30.7	12
菰 野 町	27.2	13
いなべ市	26.9	14
玉 城 町	26.7	15
伊 勢 市	26.6	16
尾 鷲 市	25.4	17
明 和 町	24.5	18
四 日 市 市	24.0	19
津 市	23.1	20
鈴 鹿 市	23.0	21
度 会 町	22.5	22
朝 日 町	21.7	23
川 越 町	20.1	24
志 摩 市	19.8	25
南 伊 勢 町	17.5	26
鳥 羽 市	14.2	27
松 阪 市	14.0	28
名 張 市	9.0	29



平成27年度の三重県のごみのリサイクル率は28.5%で、全国3位となっています。

県内では、大台町、東員町、木曾岬町等、ごみ固形燃料発電用にごみのRDF化を行っている市町が特に高くなっています。

【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

【算出方法】

(直接資源化量＋中間処理後再生利用量＋集団回収量)÷(ごみ処理量＋集団回収量)×100

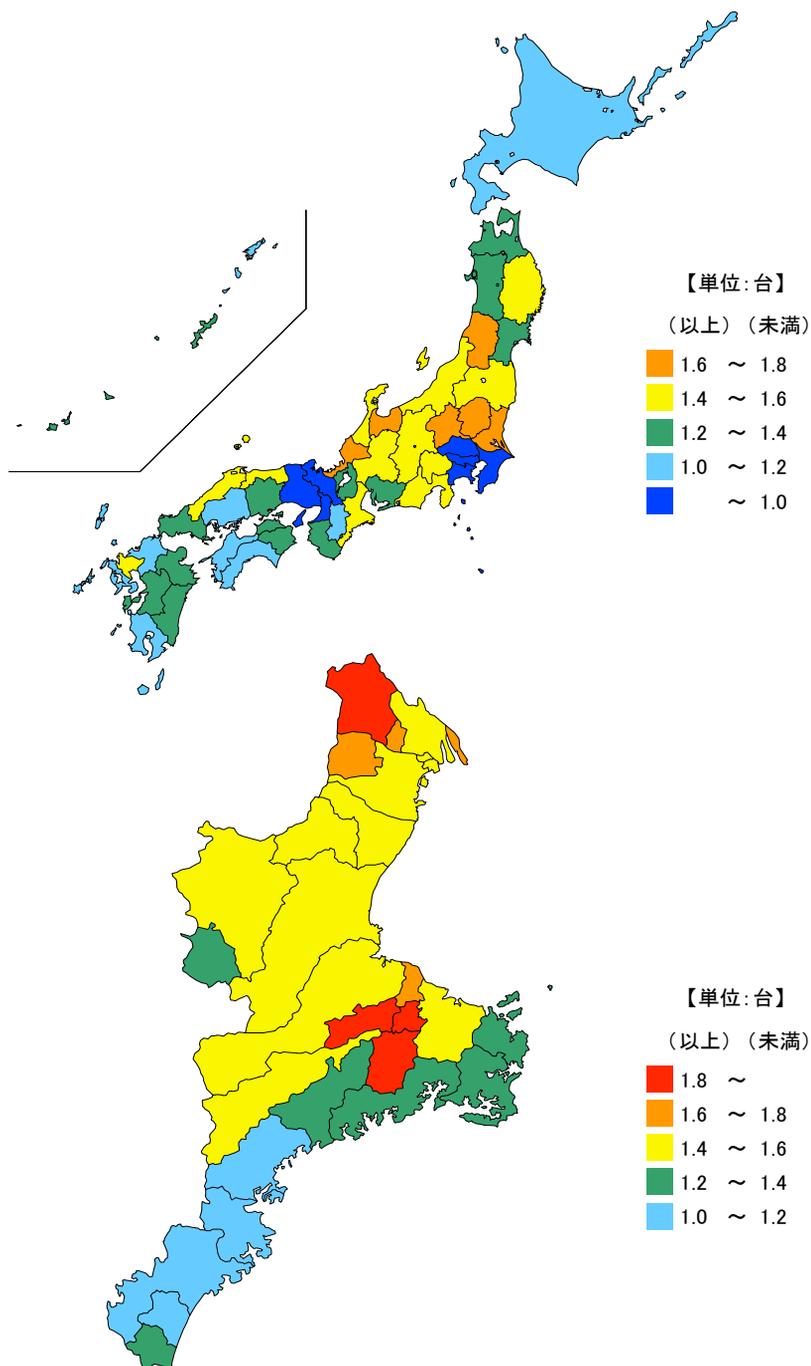
● 自家用乗用車保有台数(1世帯当たり) 平成29年3月31日

単位：台

都道府県	値	順位
全 国	1.06	
福 井 県	1.75	1
富 山 県	1.70	2
山 形 県	1.68	3
群 馬 県	1.64	4
栃 木 県	1.62	5
三 重 県	1.47	14
兵 庫 県	0.92	43
京 都 府	0.83	44
神 奈 川 県	0.72	45
大 阪 府	0.65	46
東 京 都	0.44	47

単位：台

市 町	値	順位
度 会 町	1.89	1
多 気 町	1.84	2
玉 城 町	1.81	3
いなべ市	1.81	4
東 員 町	1.76	5
木 曽 岬 町	1.69	6
菰 野 町	1.69	7
明 和 町	1.68	8
亀 山 市	1.58	9
鈴 鹿 市	1.55	10
伊 賀 市	1.50	11
松 阪 市	1.47	12
伊 勢 市	1.45	13
津 市	1.44	14
大 台 町	1.44	15
四 日 市 市	1.43	16
朝 日 町	1.42	17
桑 名 市	1.42	18
川 越 町	1.42	19
名 張 市	1.39	20
志 摩 市	1.37	21
大 紀 町	1.31	22
鳥 羽 市	1.31	23
南 伊 勢 町	1.26	24
紀 宝 町	1.25	25
紀 北 町	1.19	26
御 浜 町	1.15	27
尾 鷲 市	1.09	28
熊 野 市	1.07	29



平成29年3月31日現在の三重県の1世帯当たり自家用乗用車保有台数は1.47台で、全国順位は14位となっています。
県内では、度会町、多気町、玉城町の順に多くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：一般財団法人自動車検査登録情報協会

三重県市町：一般社団法人日本自動車販売協会連合会三重県支部「三重県自動車数要覧」

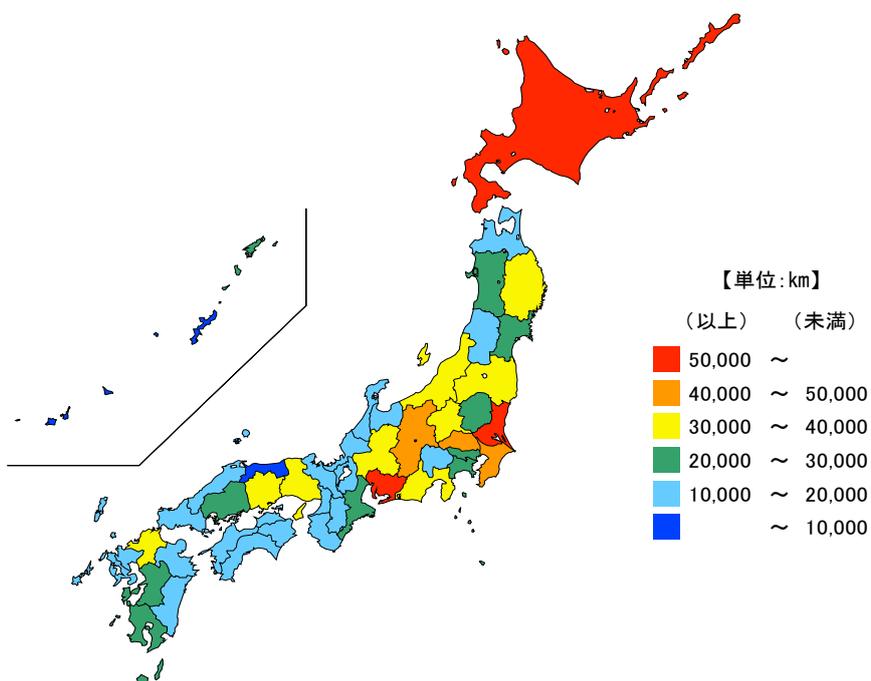
【算出方法】

自家用乗用者保有車両数(乗用軽自動車も含む)÷世帯数

※世帯数は、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による平成29年1月1日現在の値

単位：km

都道府県	値	順位
全 国	1,212,071	
北海道	89,679	1
茨城県	55,690	2
愛知県	50,064	3
長野県	47,683	4
埼玉県	46,948	5
三重県	25,118	21
佐賀県	10,893	43
福井県	10,744	44
香川県	10,196	45
鳥取県	8,806	46
沖縄県	8,075	47



平成27年4月1日現在の三重県の道路実延長は25,118kmで、全国順位は21位となっています。

【資料出所】

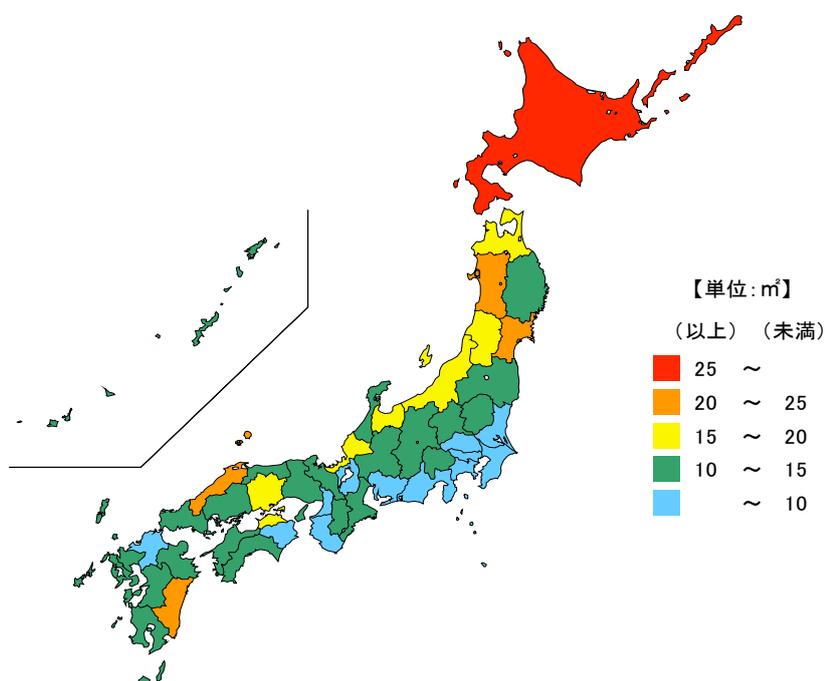
全国・都道府県：国土交通省「道路統計調査」

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	11.9	
北 海 道	38.2	1
宮 城 県	23.2	2
秋 田 県	21.5	3
宮 崎 県	21.4	4
島 根 県	20.2	5
三 重 県	10.2	35
東 京 都	7.3	43
埼 玉 県	7.2	44
神 奈 川 県	6.9	45
千 葉 県	6.3	46
大 阪 府	5.6	47

● 都市公園面積(1人当たり)

平成28年3月31日



平成28年3月31日現在の三重県の1人当たり都市公園面積は10.2㎡で、全国順位は35位となっています。

【資料出所】

国土交通省「都市公園データベース・都道府県別一人当たり都市公園等整備現況」

単位：年

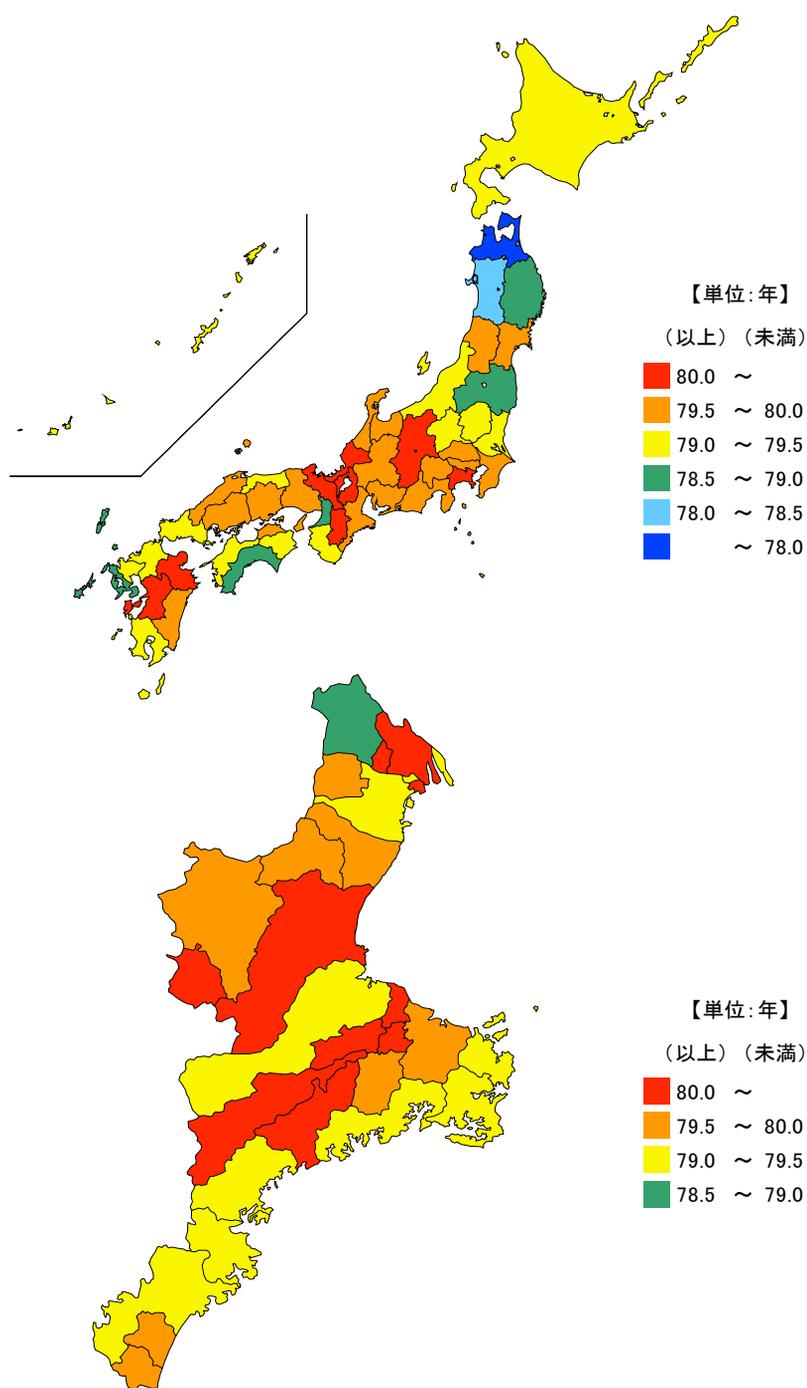
都道府県	値	順位
全 国	79.59	
長 野 県	80.88	1
滋 賀 県	80.58	2
福 井 県	80.47	3
熊 本 県	80.29	4
神奈川 県	80.25	5
三 重 県	79.68	21
長 崎 県	78.88	43
福 島 県	78.84	44
岩 手 県	78.53	45
秋 田 県	78.22	46
青 森 県	77.28	47

単位：年

市 町	値	順位
名 張 市	80.4	1
東 員 町	80.4	1
津 市	80.3	3
明 和 町	80.2	4
大 台 町	80.2	4
桑 名 市	80.1	6
多 気 町	80.1	6
玉 城 町	80.1	6
川 越 町	80.0	9
大 紀 町	80.0	9
鈴 鹿 市	79.8	11
亀 山 市	79.8	11
伊 賀 市	79.8	11
紀 宝 町	79.8	11
菰 野 町	79.7	15
度 会 町	79.7	15
御 浜 町	79.7	15
伊 勢 市	79.5	18
尾 鷲 市	79.4	19
木 曾 岬 町	79.4	19
南 伊 勢 町	79.4	19
四 日 市 市	79.3	22
朝 日 町	79.3	22
松 阪 市	79.2	24
鳥 羽 市	79.2	24
紀 北 町	79.2	24
熊 野 市	79.0	27
志 摩 市	79.0	27
いなべ 市	78.9	29

● 平均寿命〔男〕

平成22年



平成22年の三重県の男の平均寿命は79.68年で、全国平均よりやや長く、全国順位は21位となっています。

県内では、名張市、東員町、津市の順に長く、いなべ市、志摩市、熊野市は79年以下と短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

【備考】

平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるかを示した値。

単位：年

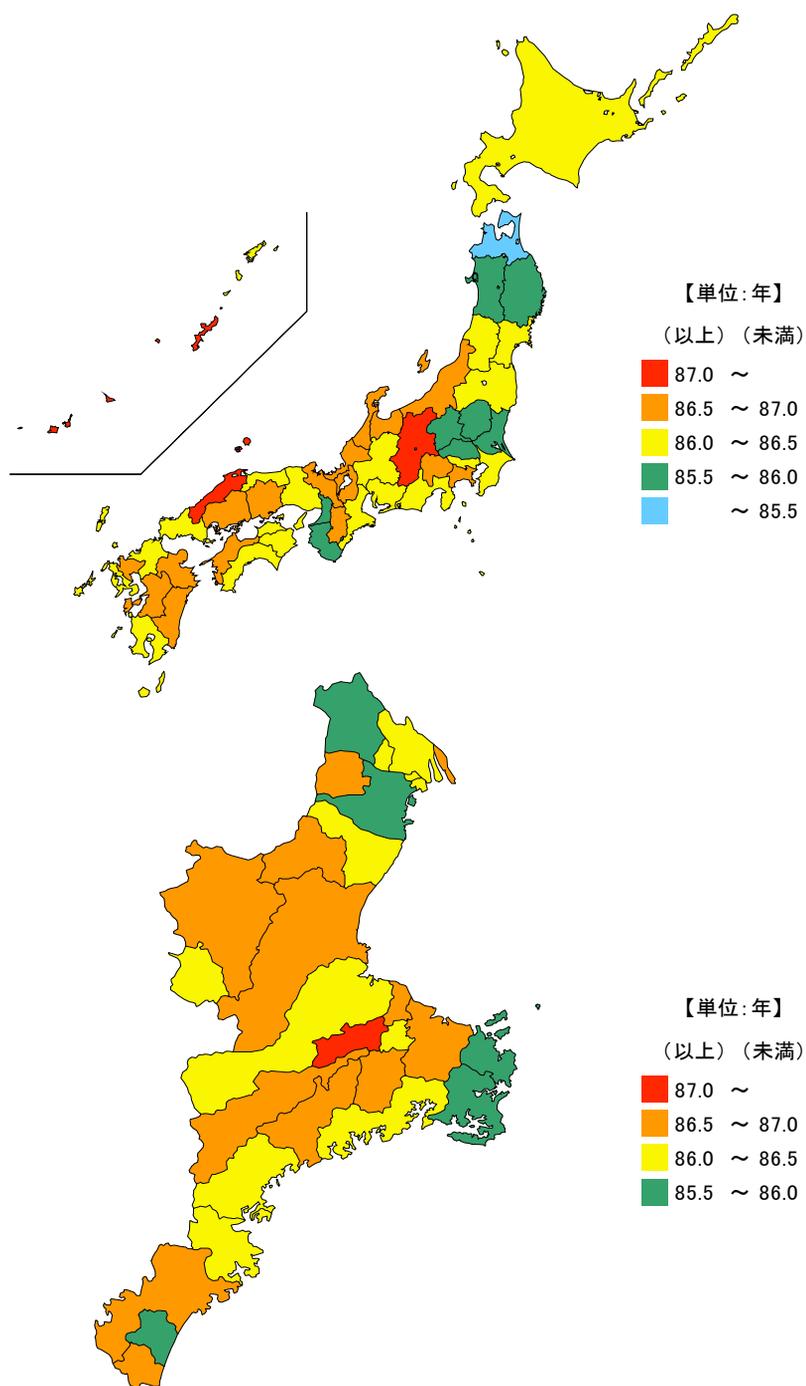
都道府県	値	順位
全 国	86.35	
長 野 県	87.18	1
島 根 県	87.07	2
沖 縄 県	87.02	3
熊 本 県	86.98	4
新 潟 県	86.96	5
三 重 県	86.25	30
岩 手 県	85.86	43
茨 城 県	85.83	44
和 歌 山 県	85.69	45
栃 木 県	85.66	46
青 森 県	85.34	47

単位：年

市町	値	順位
多 気 町	87.1	1
伊 勢 市	86.7	2
熊 野 市	86.7	2
伊 賀 市	86.7	2
明 和 町	86.7	2
大 紀 町	86.7	2
木 曽 岬 町	86.6	7
度 会 町	86.6	7
津 市 市	86.5	9
亀 山 市 市	86.5	9
菰 野 町	86.5	9
大 台 町	86.5	9
紀 宝 町	86.5	9
桑 名 市 市	86.4	14
鈴 鹿 市 市	86.3	15
名 張 市 市	86.3	15
南 伊 勢 町	86.3	15
松 阪 市 市	86.2	18
朝 日 町	86.2	18
紀 北 町	86.2	18
川 越 町	86.1	21
玉 城 町	86.1	21
尾 鷲 市 市	86.0	23
東 員 町	86.0	23
鳥 羽 市 市	85.9	25
いなべ市 市	85.8	26
志 摩 市 市	85.8	26
御 浜 町	85.7	28
四 日 市 市	85.5	29

● 平均寿命〔女〕

平成22年



平成22年の三重県の女の平均寿命は86.25年で、全国平均より短く、全国順位は30位となっています。

県内では、多気町、伊勢市、熊野市、伊賀市、明和町、大紀町等が長く、四日市市、御浜町等が短くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

【備考】

平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるかを示した値。

人口10万人当たり一般病院数

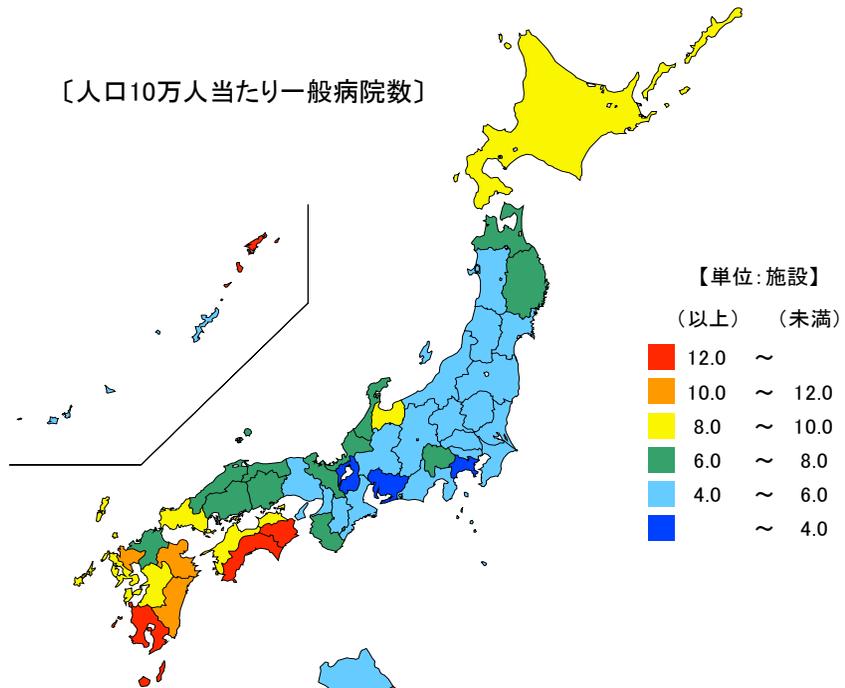
● 一般病院数

平成28年10月1日

単位：施設

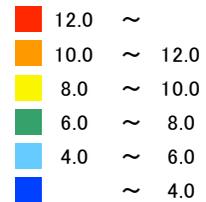
都道府県	値	順位
全 国	5.8	
高 知 県	16.5	1
鹿 児 島 県	13.1	2
徳 島 県	12.9	3
大 分 県	11.4	4
佐 賀 県	11.2	5
三 重 県	4.8	38
千 葉 県	4.0	43
埼 玉 県	4.0	44
愛 知 県	3.8	45
滋 賀 県	3.5	46
神 奈 川 県	3.2	47

〔人口10万人当たり一般病院数〕



【単位：施設】

(以上) (未満)



一般病院数 単位：施設

市 町	値	順位
津 市	20	1
四日市市	12	2
桑 名 市	10	3
松 阪 市	8	4
鈴 鹿 市	7	5
伊 勢 市	4	6
亀 山 市	3	7
いなべ市	3	7
志 摩 市	3	7
伊 賀 市	3	7
菰 野 町	3	7
名 張 市	2	12
明 和 町	2	12
紀 北 町	2	12
尾 鷲 市	1	15
大 台 町	1	15
玉 城 町	1	15
南伊勢町	1	15
御 浜 町	1	15
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	87	

〔一般病院数〕

【単位：施設】

(以上) (未満)



※空白は設置なし

平成28年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般病院数は4.8施設で、全国順位は38位となっています。

県内の一般病院数は、津市が20施設と突出して多く、次いで四日市市、桑名市及び松阪市の順となっており、これら4市で県全体

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】人口10万人当たり一般病院数＝一般病院数÷総人口×100,000

【備考】一般病院とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有し、精神科病院(精神病床のみを有する病院)以外のものをいう。

● 一般診療所数(人口10万人当たり)

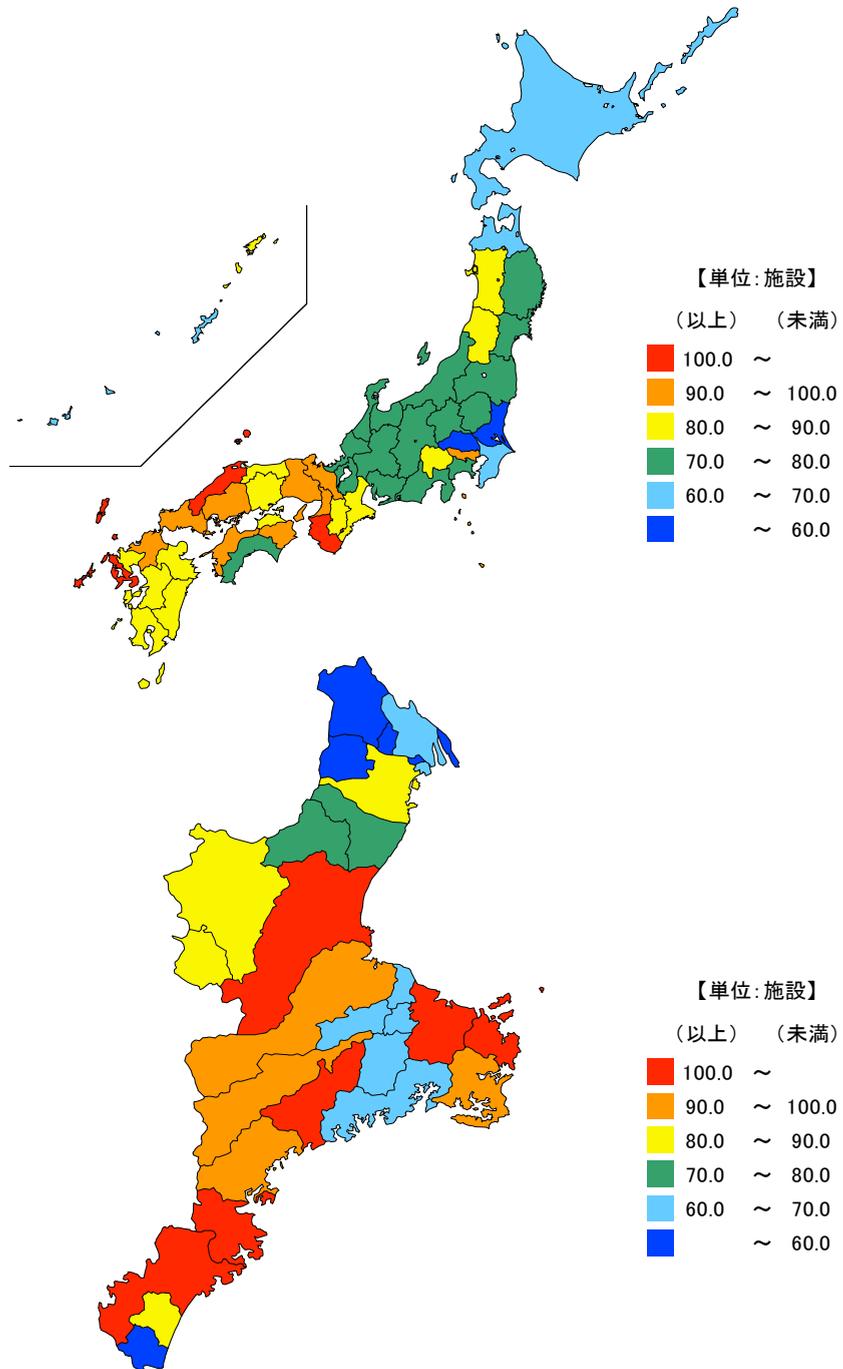
平成28年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	80.0	
和歌山県	110.7	1
島根県	105.1	2
長崎県	101.6	3
徳島県	99.5	4
東京都	96.8	5
三重県	84.2	18
北海道	63.2	43
沖縄県	62.3	44
千葉県	60.6	45
茨城県	59.0	46
埼玉県	58.0	47

単位：施設

市 町	値	順位
熊 野 市	146.7	1
尾 鷲 市	124.9	2
大 紀 町	114.8	3
鳥 羽 市	104.7	4
伊 勢 市	102.4	5
津 市	100.1	6
大 台 町	95.6	7
紀 北 町	94.2	8
松 阪 市	92.7	9
志 摩 市	90.8	10
名 張 市	84.4	11
四 日 市 市	83.7	12
伊 賀 市	82.5	13
御 浜 町	81.2	14
鈴 鹿 市	76.9	15
亀 山 市	73.9	16
多 気 町	67.8	17
明 和 町	66.4	18
玉 城 町	64.8	19
南伊勢町	64.4	20
桑 名 市	62.7	21
度 会 町	61.0	22
川 越 町	60.8	23
東 員 町	59.3	24
朝 日 町	56.1	25
いなべ市	54.7	26
菟 野 町	54.5	27
紀 宝 町	54.2	28
木曾岬町	47.3	29



平成28年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般診療所数は84.2施設で、全国順位は18位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、大紀町の順に多く、一方、木曾岬町、紀宝町、菟野町等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】一般診療所数÷総人口×100,000

【備考】一般診療所とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所(歯科医業のみは除く。)であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するものをいう。

● 歯科診療所数(人口10万人当たり)

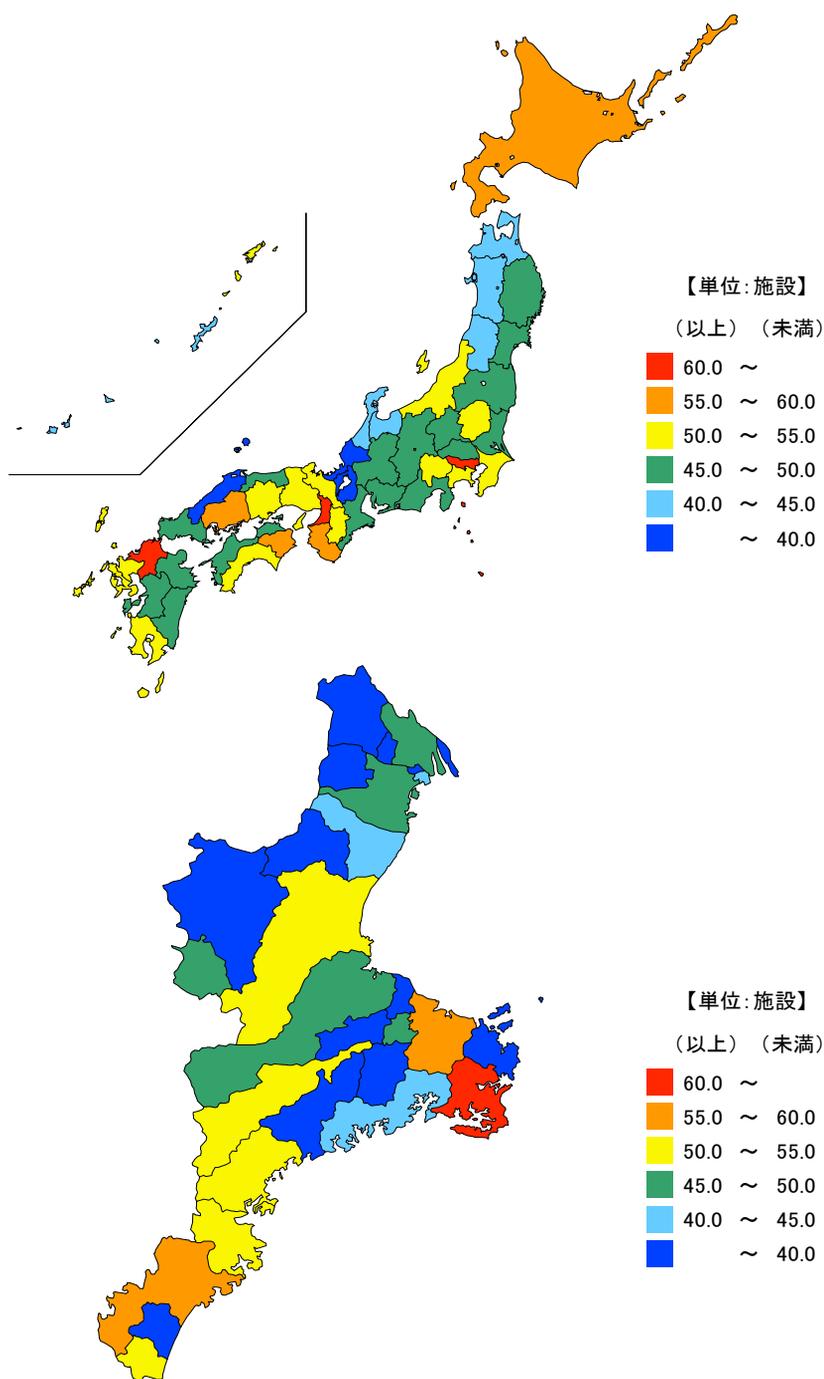
平成28年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	54.3	
東京都	78.2	1
大阪府	62.9	2
福岡県	60.6	3
徳島県	57.5	4
和歌山県	57.3	5
三重県	47.0	32
青森県	42.4	43
石川県	41.8	44
島根県	39.6	45
滋賀県	39.5	46
福井県	37.3	47

単位：施設

市 町	値	順位
志摩市	60.5	1
伊勢市	59.9	2
熊野市	58.7	3
紀宝町	54.2	4
大台町	53.1	5
津 市	52.4	6
尾鷲市	51.1	7
紀北町	50.2	8
四日市市	48.3	9
桑名市	47.7	10
松阪市	47.3	11
名張市	46.0	12
玉城町	45.3	13
鈴鹿市	41.8	14
川越町	40.6	15
南伊勢町	40.2	16
亀山市	39.9	17
明和町	39.9	18
東員町	39.5	19
朝日町	37.4	20
いなべ市	37.2	21
伊賀市	36.8	22
鳥羽市	36.6	23
度会町	36.6	24
御浜町	34.8	25
菰野町	34.7	26
大紀町	34.4	27
多気町	33.9	28
木曽岬町	31.6	29



平成28年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり歯科診療所数は47.0施設で、全国順位は32位となっています。

県内では、志摩市、伊勢市、熊野市の順に多く、一方、木曽岬町、多気町、大紀町等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

歯科診療所数÷総人口×100,000

● 病院の一般病床数(人口10万人当たり)

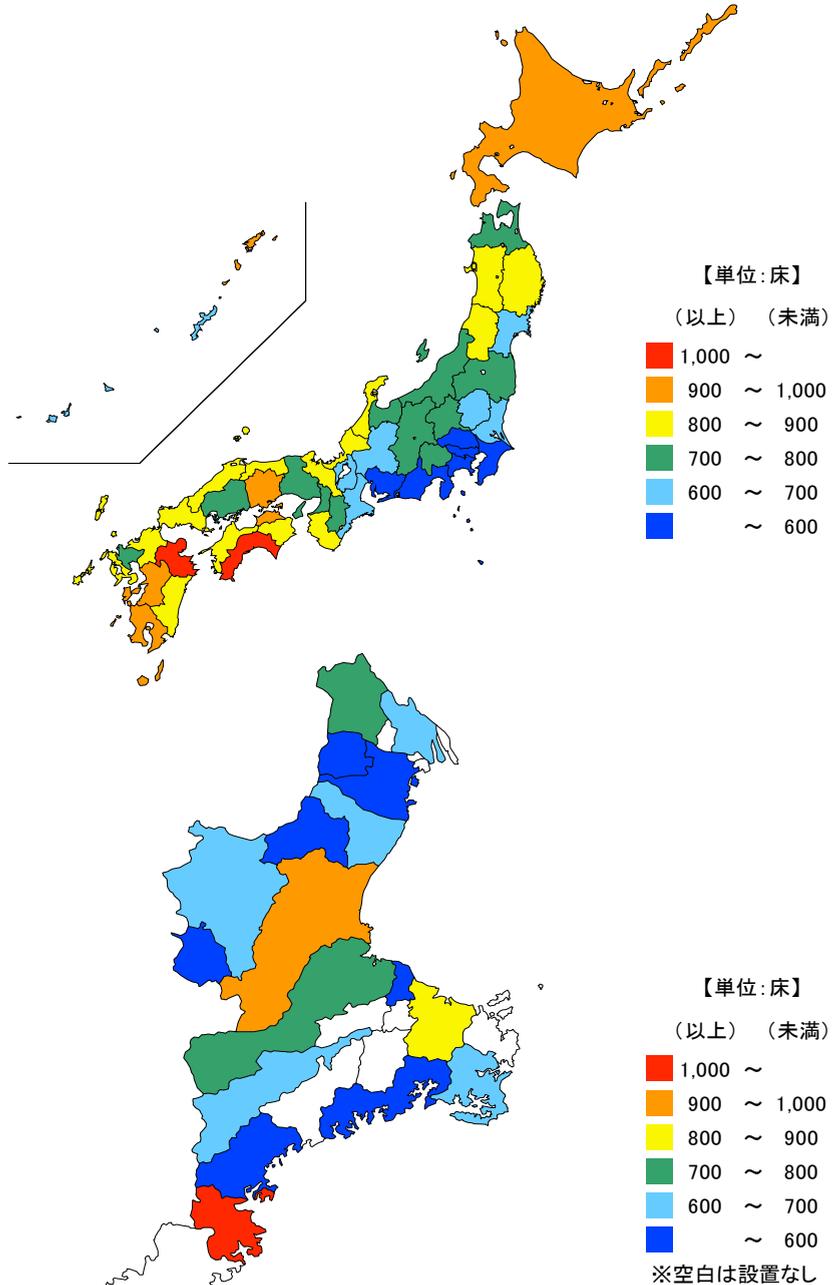
平成28年10月1日

単位：床

都道府県	値	順位
全 国	702.3	
高 知 県	1,093.8	1
大 分 県	1,009.8	2
北 海 道	984.7	3
岡 山 県	951.7	4
鹿 児 島 県	933.9	5
三 重 県	629.1	40
静 岡 県	570.2	43
千 葉 県	568.9	44
愛 知 県	533.2	45
神 奈 川 県	509.2	46
埼 玉 県	491.7	47

単位：床

市 町	値	順位
御 浜 町	2,319.1	1
尾 鷲 市	1,130.0	2
津 市	949.1	3
伊 勢 市	830.5	4
松 阪 市	780.5	5
いなべ市	713.5	6
伊 賀 市	699.8	7
志 摩 市	666.0	8
鈴 鹿 市	642.1	9
桑 名 市	606.7	10
大 台 町	605.4	11
四 日 市 市	579.1	12
明 和 町	571.4	13
菰 野 町	472.8	14
南伊勢町	402.2	15
名 張 市	326.0	16
亀 山 市	199.7	17
紀 北 町	169.6	18
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



平成28年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の一般病床数は629.1床で、全国順位は40位となっています。
県内では、御浜町、尾鷲市、津市の順に多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

病院の一般病床数 ÷ 総人口 × 100,000

● 病院の療養病床数(人口10万人当たり)

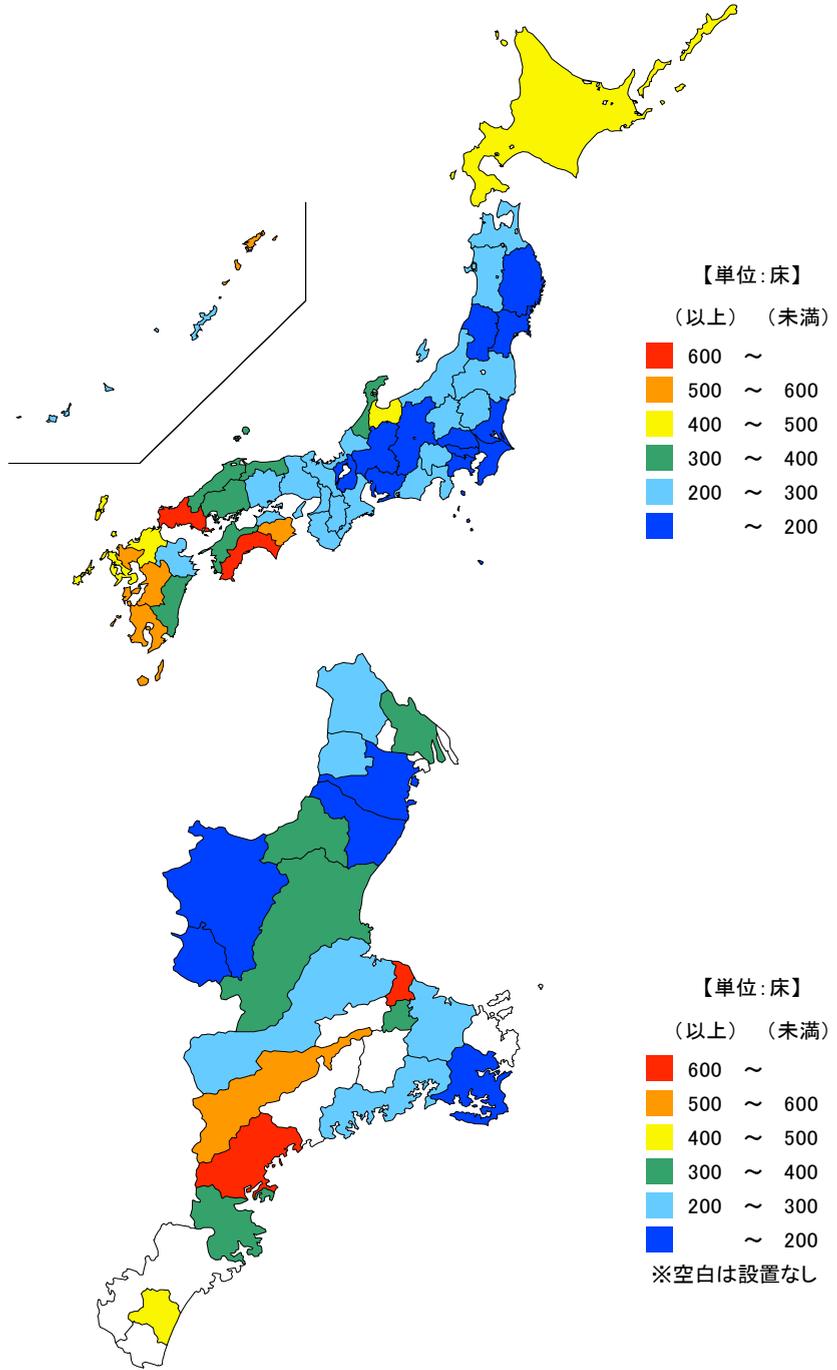
平成28年10月1日

単位：床

都道府県	値	順位
全 国	258.5	
高 知 県	920.0	1
山 口 県	678.7	2
徳 島 県	581.5	3
鹿 児 島 県	548.1	4
佐 賀 県	522.0	5
三 重 県	228.8	30
千 葉 県	169.0	43
埼 玉 県	162.2	44
岐 阜 県	161.5	45
神 奈 川 県	145.1	46
宮 城 県	138.4	47

単位：床

市 町	値	順位
紀 北 町	2,066.5	1
明 和 町	797.3	2
大 台 町	562.9	3
御 浜 町	463.8	4
桑 名 市	348.9	5
玉 城 町	323.8	6
尾 鷲 市	318.0	7
津 市	310.8	8
亀 山 市	309.5	9
菰 野 町	257.4	10
松 阪 市	234.6	11
いなべ市	214.5	12
南伊勢町	209.1	13
伊 勢 市	208.8	14
四日市市	198.0	15
志 摩 市	141.3	16
鈴 鹿 市	120.7	17
名 張 市	102.3	18
伊 賀 市	44.6	19
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曽 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



平成28年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の療養病床数は228.8床で、全国順位は30位となっています。県内では、紀北町、明和町、大台町の順に多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

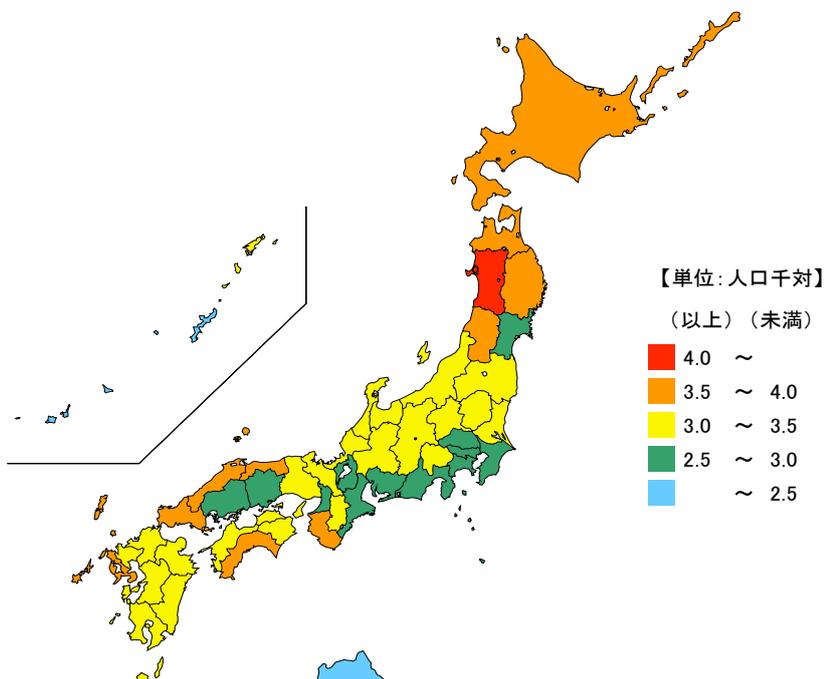
【算出方法】

病院の療養病床数 ÷ 総人口 × 100,000

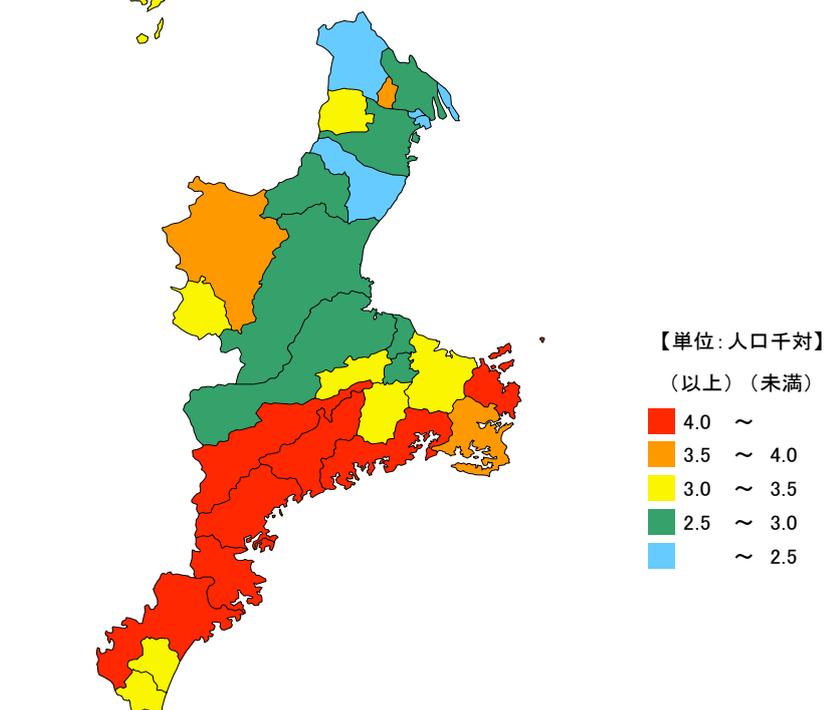
● 悪性新生物の死亡率(人口千対)

平成28年

都道府県	値	順位
全 国	2.98	
秋 田 県	4.21	1
青 森 県	3.90	2
島 根 県	3.76	3
山 形 県	3.70	4
高 知 県	3.63	5
三 重 県	2.94	38
滋 賀 県	2.62	43
愛 知 県	2.61	44
神奈川県	2.60	45
東 京 都	2.58	46
沖 縄 県	2.15	47



市 町	値	順位
南伊勢町	5.23	1
紀北町	5.02	2
大紀町	4.71	3
尾鷲市	4.60	4
大台町	4.57	5
鳥羽市	4.29	6
熊野市	4.05	7
志摩市	4.00	8
伊賀市	3.65	9
東員町	3.52	10
多気町	3.39	11
御浜町	3.36	12
紀宝町	3.25	13
名張市	3.09	14
菟野町	3.07	15
度会町	3.05	16
伊勢市	3.00	17
桑名市	2.82	18
松阪市	2.78	19
亀山市	2.74	20
四日市市	2.67	21
明和町	2.66	22
玉城町	2.59	23
津市	2.56	24
川越町	2.43	25
いなべ市	2.36	26
鈴鹿市	2.31	27
木曽岬町	2.21	28
朝日町	1.68	29



平成28年の三重県の悪性新生物の死亡率(人口千対)は2.94で、全国順位は38位となっています。
県内では、南伊勢町、紀北町、大紀町の順に高くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の悪性新生物の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

全国・都道府県：悪性新生物の死亡者数÷日本人人口×1,000

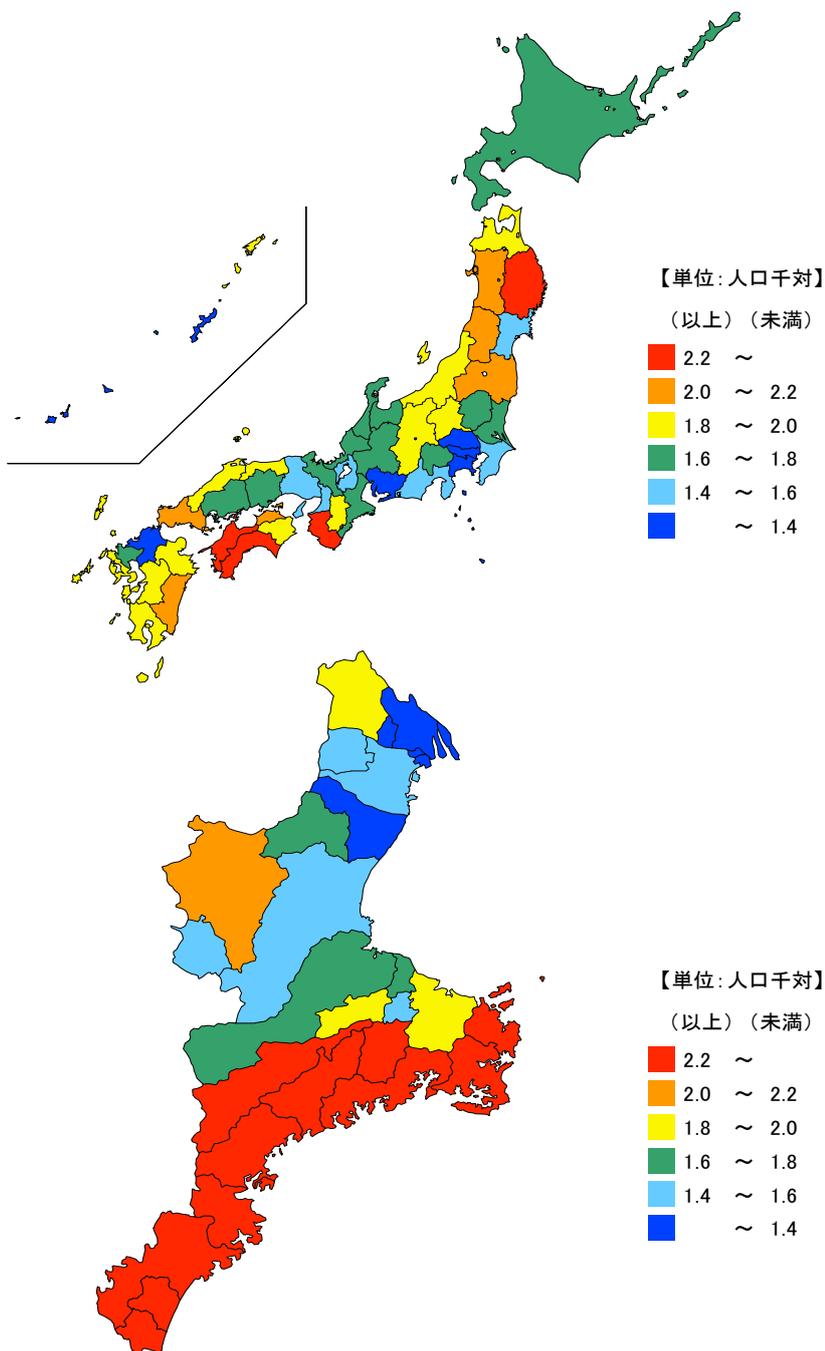
三重県市町：悪性新生物の死亡者数÷総人口×1,000

● 心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千対）

平成28年

都道府県	値	順位
全 国	1.58	
高 知 県	2.45	1
岩 手 県	2.34	2
愛 媛 県	2.33	3
和歌山県	2.22	4
山 口 県	2.20	5
三 重 県	1.65	33
東 京 都	1.29	43
神 奈 川 県	1.26	44
沖 縄 県	1.17	45
福 岡 県	1.15	46
愛 知 県	1.13	47

市 町	値	順位
尾 鷲 市	3.12	1
南伊勢町	2.98	2
度 会 町	2.93	3
御 浜 町	2.67	4
紀 北 町	2.45	5
志 摩 市	2.42	6
熊 野 市	2.41	7
大 台 町	2.34	8
大 紀 町	2.30	9
紀 宝 町	2.26	10
鳥 羽 市	2.25	11
伊 賀 市	2.07	12
いなべ市	1.99	13
多 気 町	1.97	14
伊 勢 市	1.87	15
亀 山 市	1.68	16
明 和 町	1.64	17
松 阪 市	1.60	18
玉 城 町	1.55	19
四 日 市 市	1.51	20
津 市	1.49	21
菰 野 町	1.49	22
名 張 市	1.48	23
桑 名 市	1.24	24
鈴 鹿 市	1.23	25
川 越 町	1.01	26
東 員 町	0.95	27
木 曽 岬 町	0.95	28
朝 日 町	0.84	29



平成28年の三重県の心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千対）は1.65で、全国順位は33位となっています。
県内では、尾鷲市、南伊勢町、度会町の順に高くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の心疾患（高血圧性除く）の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

全国・都道府県：心疾患（高血圧性除く）の死亡者数÷日本人人口×1,000

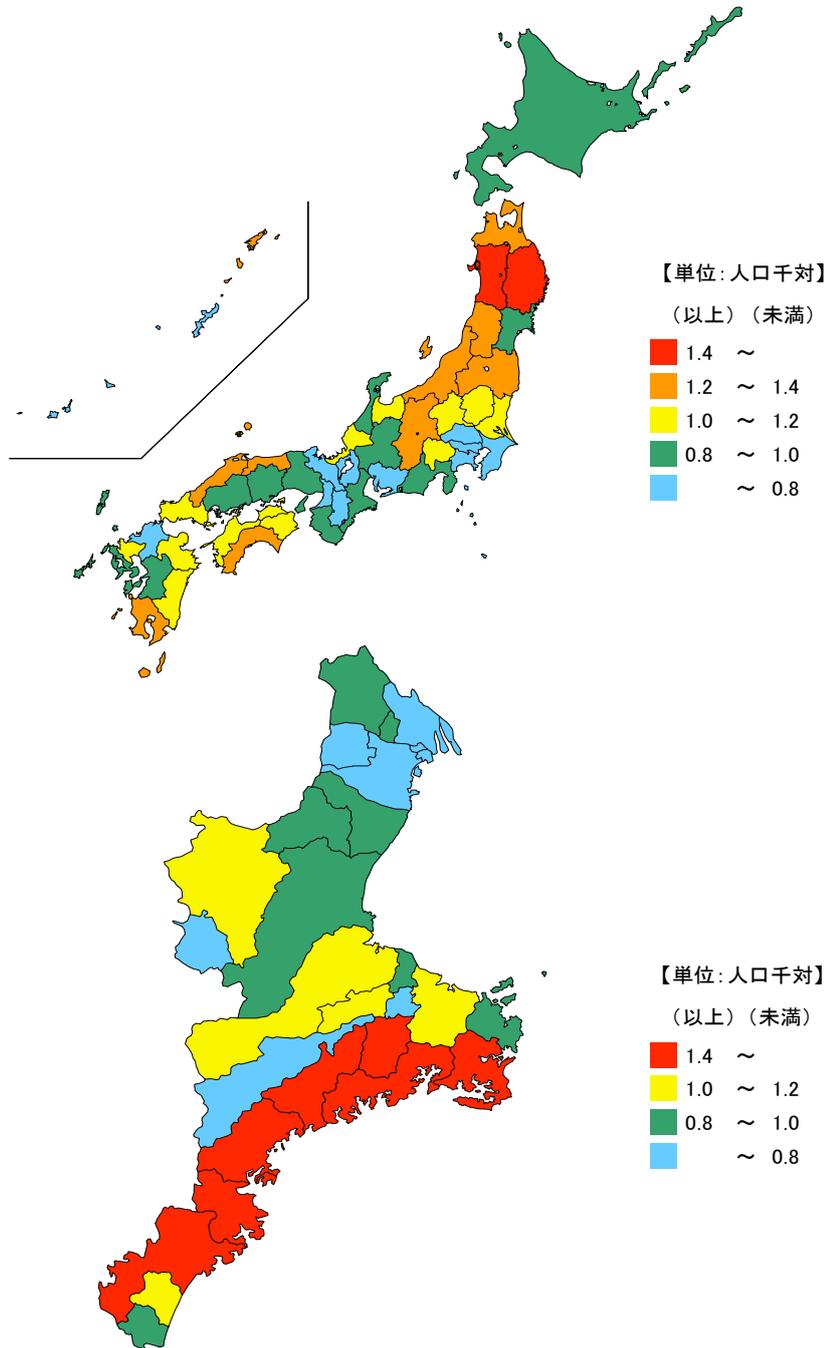
三重県市町：心疾患（高血圧性除く）の死亡者数÷全人口×1,000

● 脳血管疾患の死亡率(人口千対)

平成28年

都道府県	値	順位
全 国	0.87	
秋 田 県	1.62	1
岩 手 県	1.51	2
山 形 県	1.39	3
島 根 県	1.29	4
鹿 児 島 県	1.28	5
三 重 県	0.93	33
愛 知 県	0.66	43
東 京 都	0.66	44
沖 縄 県	0.65	45
滋 賀 県	0.65	46
大 阪 府	0.64	47

市 町	値	順位
尾 鷲 市	1.76	1
紀 北 町	1.76	2
南伊勢町	1.69	3
志 摩 市	1.63	4
度 会 町	1.59	5
熊 野 市	1.53	6
大 紀 町	1.49	7
御 浜 町	1.16	8
多 気 町	1.15	9
伊 勢 市	1.10	10
伊 賀 市	1.09	11
松 阪 市	1.03	12
亀 山 市	1.00	13
紀 宝 町	0.99	14
いなべ市	0.94	15
津 市	0.90	16
鳥 羽 市	0.89	17
明 和 町	0.89	18
東 員 町	0.83	19
鈴 鹿 市	0.81	20
四 日 市 市	0.78	21
大 台 町	0.74	22
玉 城 町	0.71	23
菰 野 町	0.69	24
名 張 市	0.69	25
桑 名 市	0.61	26
朝 日 町	0.37	27
木 曽 岬 町	0.16	28
川 越 町	0.14	29



平成28年の三重県の脳血管疾患の死亡率(人口千対)は0.93で、全国順位は33位となっています。
県内では、尾鷲市、紀北町、南伊勢町の順に高くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の脳血管疾患の死亡者数:厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口:総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

全国・都道府県:脳血管疾患の死亡者数÷日本人人口×1,000

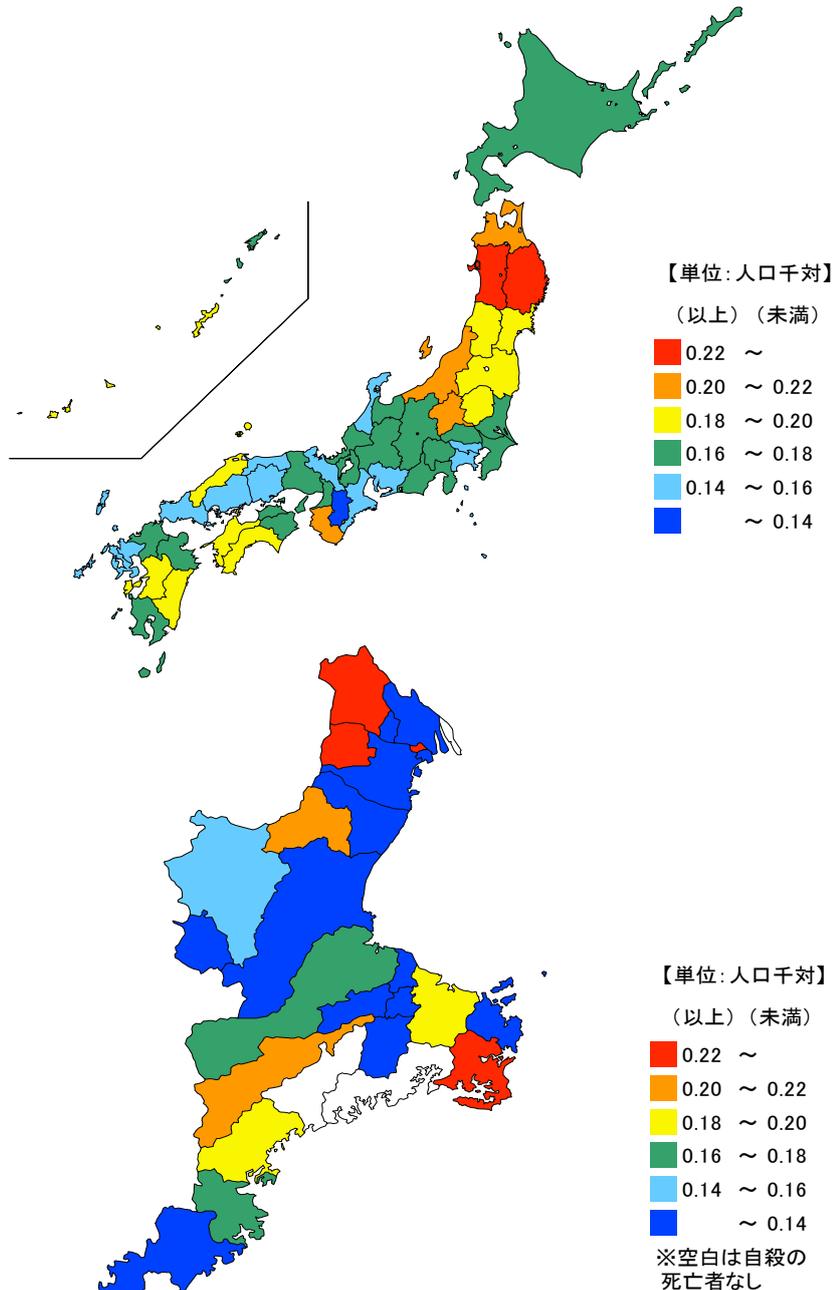
三重県市町:脳血管疾患の死亡者数÷総人口×1,000

● 自殺の死亡率(人口千対)

平成28年

都道府県	値	順位
全 国	0.168	
秋 田 県	0.238	1
岩 手 県	0.229	2
新 潟 県	0.218	3
和 歌 山 県	0.217	4
青 森 県	0.210	5
三 重 県	0.149	42
神 奈 川 県	0.146	43
鳥 取 県	0.145	44
愛 知 県	0.144	45
京 都 府	0.142	46
奈 良 県	0.136	47

市 町	値	順位
いなべ市	0.328	1
朝 日 町	0.280	2
菰 野 町	0.223	3
志 摩 市	0.222	4
亀 山 市	0.220	5
大 台 町	0.212	6
伊 勢 市	0.197	7
紀 北 町	0.188	8
紀 宝 町	0.181	9
松 阪 市	0.178	10
尾 鷲 市	0.170	11
伊 賀 市	0.145	12
鈴 鹿 市	0.137	13
多 気 町	0.136	14
川 越 町	0.135	15
明 和 町	0.133	16
津 市	0.126	17
四 日 市 市	0.122	18
度 会 町	0.122	19
東 員 町	0.119	20
熊 野 市	0.117	21
桑 名 市	0.114	22
名 張 市	0.102	23
玉 城 町	0.065	24
鳥 羽 市	0.052	25
木 曾 岬 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
御 浜 町	-	-



平成28年の三重県の自殺の死亡率(人口千対)は0.149で、全国順位は42位となっています。

県内では、いなべ市、朝日町、菰野町の順に高く、一方、木曾岬町、大紀町、南伊勢町、御浜町は自殺者はなく、鳥羽市、玉城町等も低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の自殺の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

全国・都道府県：自殺の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：自殺の死亡者数÷全人口×1,000

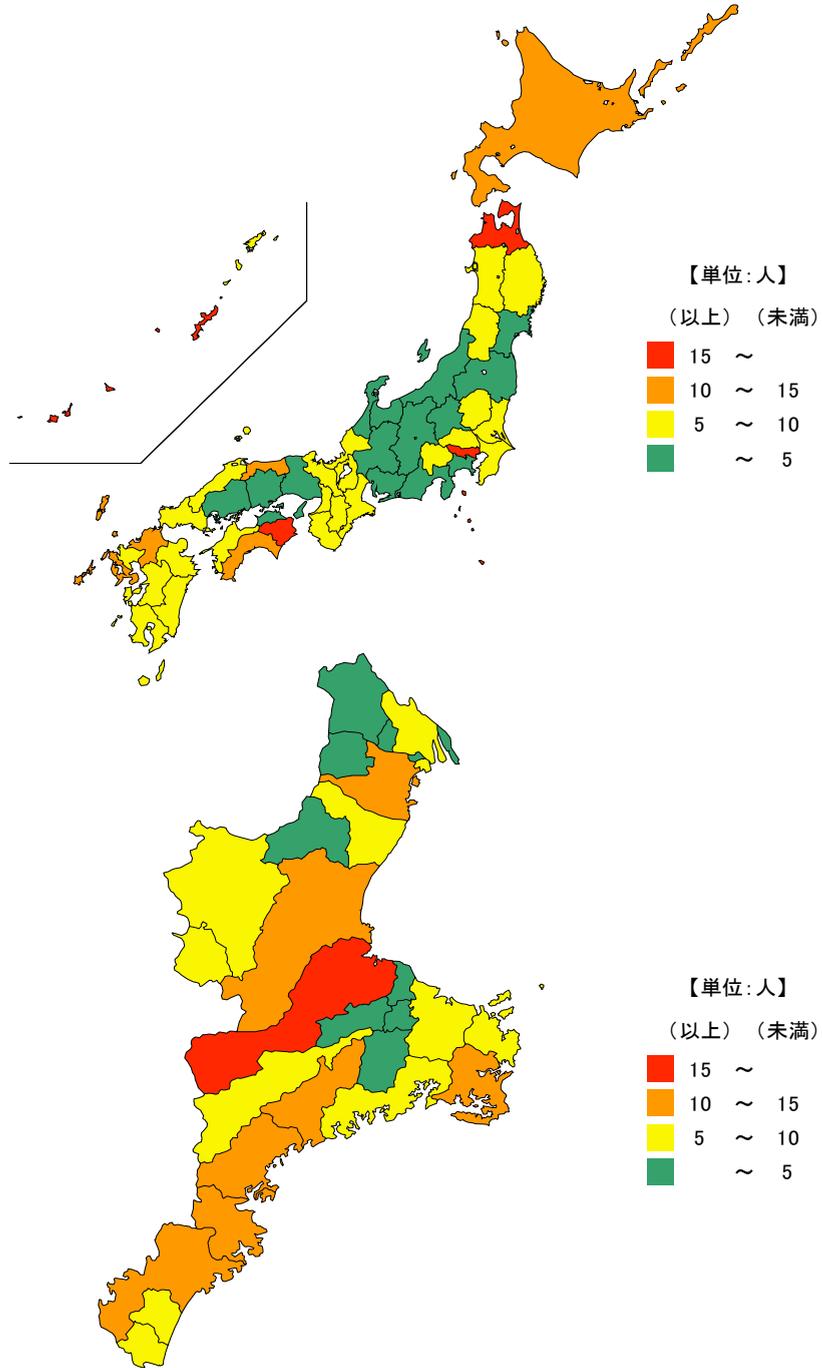
● 生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり) 平成27年度

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	17.02	
東京都	21.04	1
徳島県	18.97	2
青森県	16.46	3
沖縄県	16.44	4
鳥取県	13.40	5
三重県	9.53	15
愛知県	3.15	43
石川県	2.84	44
岡山県	2.79	45
岐阜県	2.69	46
富山県	1.65	47

単位：人

市 町	値	順位
松 阪 市	16.25	1
熊 野 市	12.87	2
四日市市	12.61	3
尾 鷲 市	11.88	4
志 摩 市	11.72	5
大 紀 町	11.19	6
紀 北 町	10.77	7
津 市	10.72	8
伊 勢 市	9.69	9
伊 賀 市	9.38	10
南伊勢町	8.60	11
桑 名 市	7.83	12
名 張 市	7.46	13
川 越 町	7.05	14
紀 宝 町	6.87	15
鈴 鹿 市	6.24	16
御 浜 町	5.83	17
大 台 町	5.75	18
鳥 羽 市	5.14	19
菰 野 町	4.63	20
明 和 町	4.43	21
亀 山 市	4.32	22
玉 城 町	3.76	23
多 気 町	3.63	24
いなべ市	3.58	25
度 会 町	3.49	26
木曾岬町	3.15	27
朝 日 町	3.13	28
東 員 町	2.33	29



平成27年度の三重県の生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり)は9.53人で、全国順位は15位となっています。県内では、松阪市が16.25人と最も多く、次いで熊野市、四日市市の順となっています。一方、東員町、朝日町、木曾岬町等は少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「被保護者調査」
 三重県市町：三重県健康福祉部地域福祉課
 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

生活保護被保護実人員(年度月平均)÷総人口×1,000

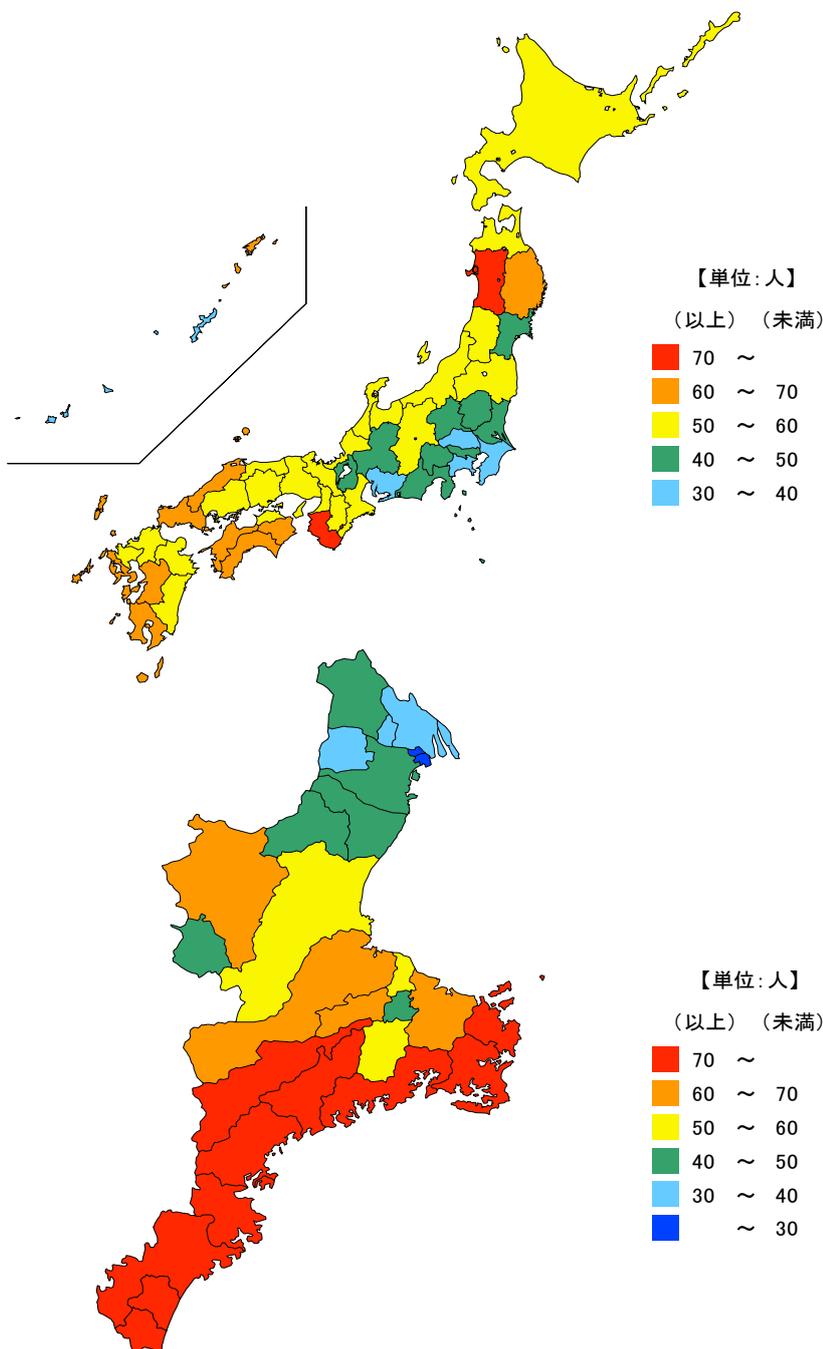
● 要介護（要支援）認定者数（人口千人当たり） 平成27年度末

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	48.8	
秋 田 県	71.0	1
和歌山県	70.9	2
島 根 県	68.6	3
長 崎 県	66.1	4
愛 媛 県	65.5	5
三 重 県	52.3	28
神奈川県	39.9	43
千 葉 県	39.1	44
沖 縄 県	39.0	45
愛 知 県	38.4	46
埼 玉 県	36.3	47

単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	93.6	1
熊 野 市	92.5	2
御 浜 町	92.5	2
紀 宝 町	92.5	2
尾 鷲 市	90.6	5
紀 北 町	90.6	5
大 紀 町	88.6	7
大 台 町	85.8	8
鳥 羽 市	71.7	9
志 摩 市	70.9	10
伊 賀 市	68.1	11
松 阪 市	64.3	12
多 気 町	64.0	13
伊 勢 市	60.6	14
津 市	58.7	15
度 会 町	56.6	16
明 和 町	52.3	17
名 張 市	47.2	18
玉 城 町	41.1	19
鈴 鹿 市	41.0	20
亀 山 市	41.0	20
いなべ市	41.0	22
四 日 市	40.8	23
菰 野 町	37.0	24
桑 名 市	35.5	25
木 曾 岬 町	34.9	26
東 員 町	30.8	27
朝 日 町	29.4	28
川 越 町	26.9	29



平成27年度末の三重県の人口千人当たりの要介護（要支援）認定者数は52.3人で、全国順位は28位となっています。

県内では、南伊勢町が最も多く、川越町、朝日町、東員町と比べて3倍以上となっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護保険事業状況報告」

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 要介護（要支援）認定者数 ÷ 総人口 × 1,000

【備考】 鈴鹿市・亀山市については鈴鹿亀山地区広域連合、尾鷲市・紀北町については紀北広域連合、熊野市・御浜町・紀宝町については紀南介護保険広域連合のデータを採用しています。

● 社会福祉施設等数(人口10万人当たり)

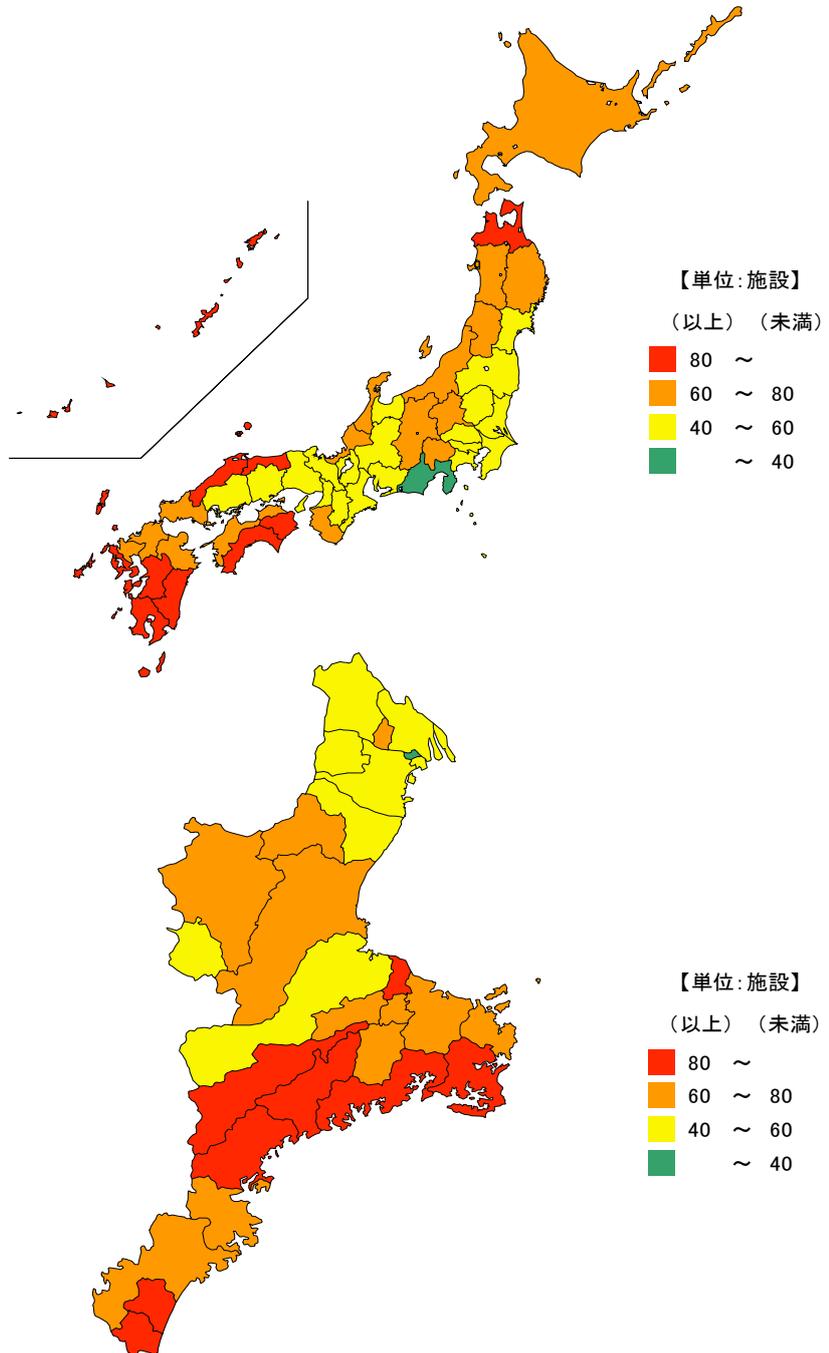
平成28年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	55.2	
宮 崎 県	113.1	1
青 森 県	96.8	2
鳥 取 県	90.5	3
熊 本 県	86.9	4
高 知 県	85.9	5
三 重 県	57.5	31
神 奈 川 県	43.5	43
大 阪 府	43.3	44
埼 玉 県	41.7	45
東 京 都	40.1	46
静 岡 県	39.9	47

単位：施設

市 町	値	順位
大 紀 町	149.3	1
紀 宝 町	108.4	2
紀 北 町	100.5	3
南伊勢町	96.5	4
大 台 町	95.6	5
明 和 町	88.6	6
志 摩 市	86.8	7
御 浜 町	81.2	8
熊 野 市	70.4	9
尾 鷲 市	68.1	10
鳥 羽 市	68.0	11
多 気 町	67.8	12
伊 勢 市	67.8	13
玉 城 町	64.8	14
東 員 町	63.3	15
伊 賀 市	62.4	16
津 市	62.1	17
亀 山 市	61.9	18
度 会 町	61.0	19
名 張 市	58.8	20
いなべ市	56.9	21
松 阪 市	55.9	22
川 越 町	54.1	23
桑 名 市	52.0	24
木 曽 岬 町	47.3	25
鈴 鹿 市	45.3	26
菰 野 町	42.1	27
四 日 市 市	40.6	28
朝 日 町	37.4	29



平成28年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの社会福祉施設等数は57.5施設で、全国順位は31位となっています。県内では、大紀町、紀宝町、紀北町の順に多くなっています。一方、朝日町、四日市市、菰野町等は少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

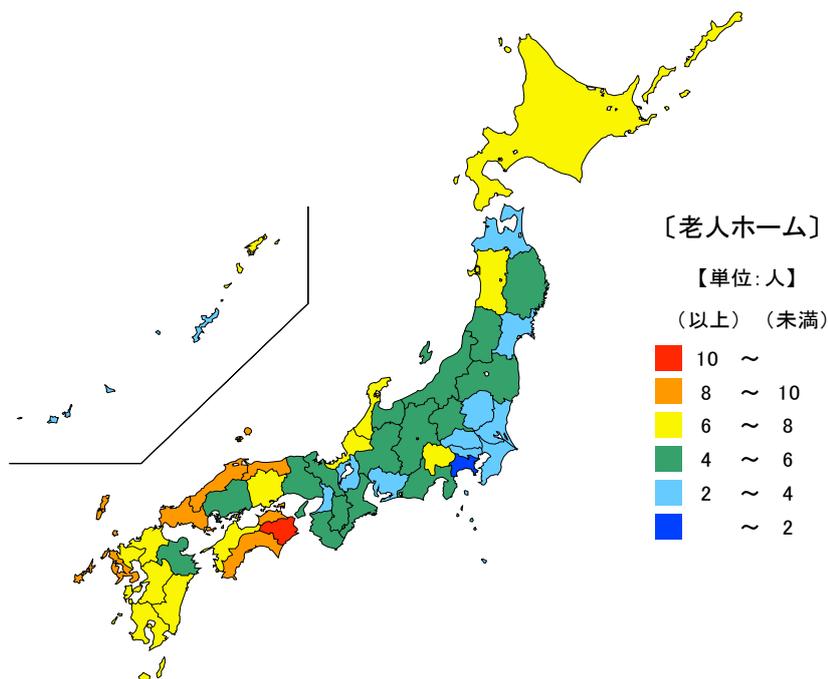
【算出方法】 社会福祉施設数÷総人口×100,000

● 老人ホーム等定員数(65歳以上人口千人当たり)

平成28年10月1日

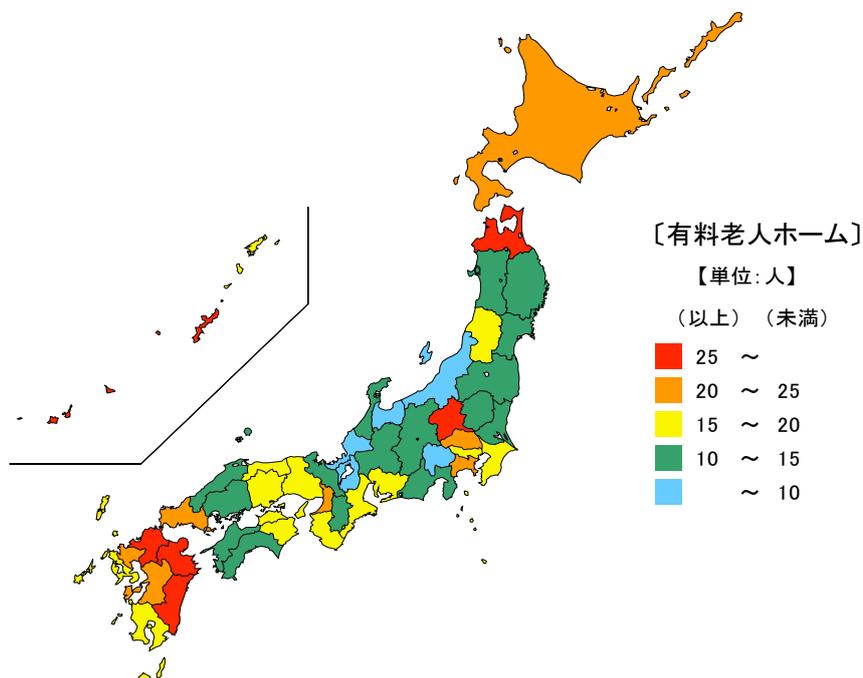
老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	4.56	
徳 島 県	10.26	1
島 根 県	9.96	2
鳥 取 県	9.15	3
長 崎 県	8.64	4
山 口 県	8.56	5
三 重 県	5.47	24
滋 賀 県	3.12	43
埼 玉 県	2.88	44
沖 縄 県	2.46	45
東 京 都	2.30	46
神 奈 川 県	1.58	47



有料老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	18.53	
沖 縄 県	36.18	1
宮 崎 県	35.81	2
大 分 県	34.31	3
青 森 県	29.09	4
福 岡 県	28.07	5
三 重 県	17.18	20
富 山 県	9.89	43
滋 賀 県	9.77	44
福 井 県	9.53	45
新 潟 県	9.30	46
山 梨 県	8.31	47



平成28年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの老人ホーム等の定員数は、老人ホームが5.47人で、全国順位は24位、有料老人ホームが17.18人で、全国順位は20位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 定員数÷65歳以上人口×1,000

【備考】 老人ホーム：養護老人ホーム及び軽費老人ホームの合計
 有料老人ホーム：サービス付き高齢者向け住宅を含む

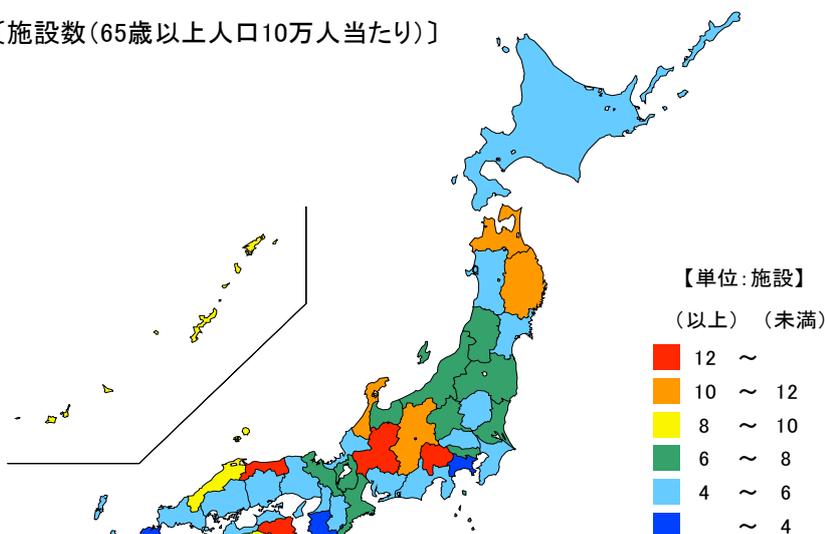
● 老人福祉センター数

平成28年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	5.95	
鳥 取 県	13.87	1
山 梨 県	13.22	2
徳 島 県	12.18	3
岐 阜 県	12.05	4
長 野 県	11.70	5
三 重 県	6.01	23
静 岡 県	4.28	43
福 岡 県	3.02	44
神 奈 川 県	2.82	45
大 分 県	1.66	46
和 歌 山 県	0.99	47

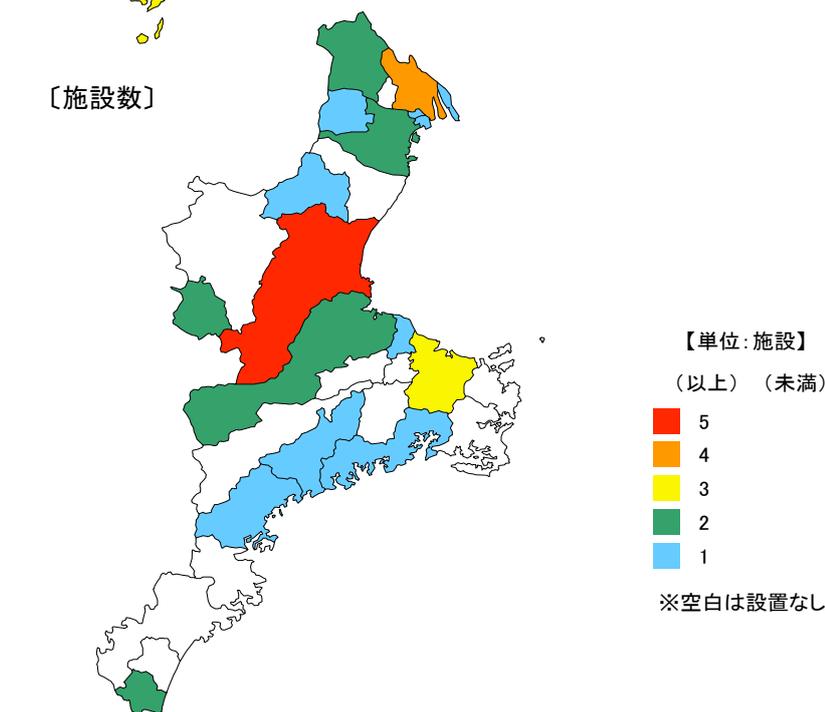
〔施設数(65歳以上人口10万人当たり)〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	5	1
桑 名 市	4	2
伊 勢 市	3	3
四 日 市 市	2	4
松 阪 市 市	2	4
名 張 市 市	2	4
い な べ 市	2	4
紀 宝 町	2	4
亀 山 市	1	9
木 曾 岬 町	1	9
菰 野 町	1	9
朝 日 町	1	9
川 越 町	1	9
明 和 町	1	9
大 紀 町	1	9
南 伊 勢 町	1	9
紀 北 町	1	9
鈴 鹿 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
志 摩 市	-	-
伊 賀 市	-	-
東 員 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	31	

〔施設数〕



平成28年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの老人福祉センター数は6.01施設で、全国順位は23位となっています。

県内では、津市が5施設、桑名市が4施設と多い一方、12市町には施設が設置されていません。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」
 【算出方法】施設数÷65歳以上人口×100,000

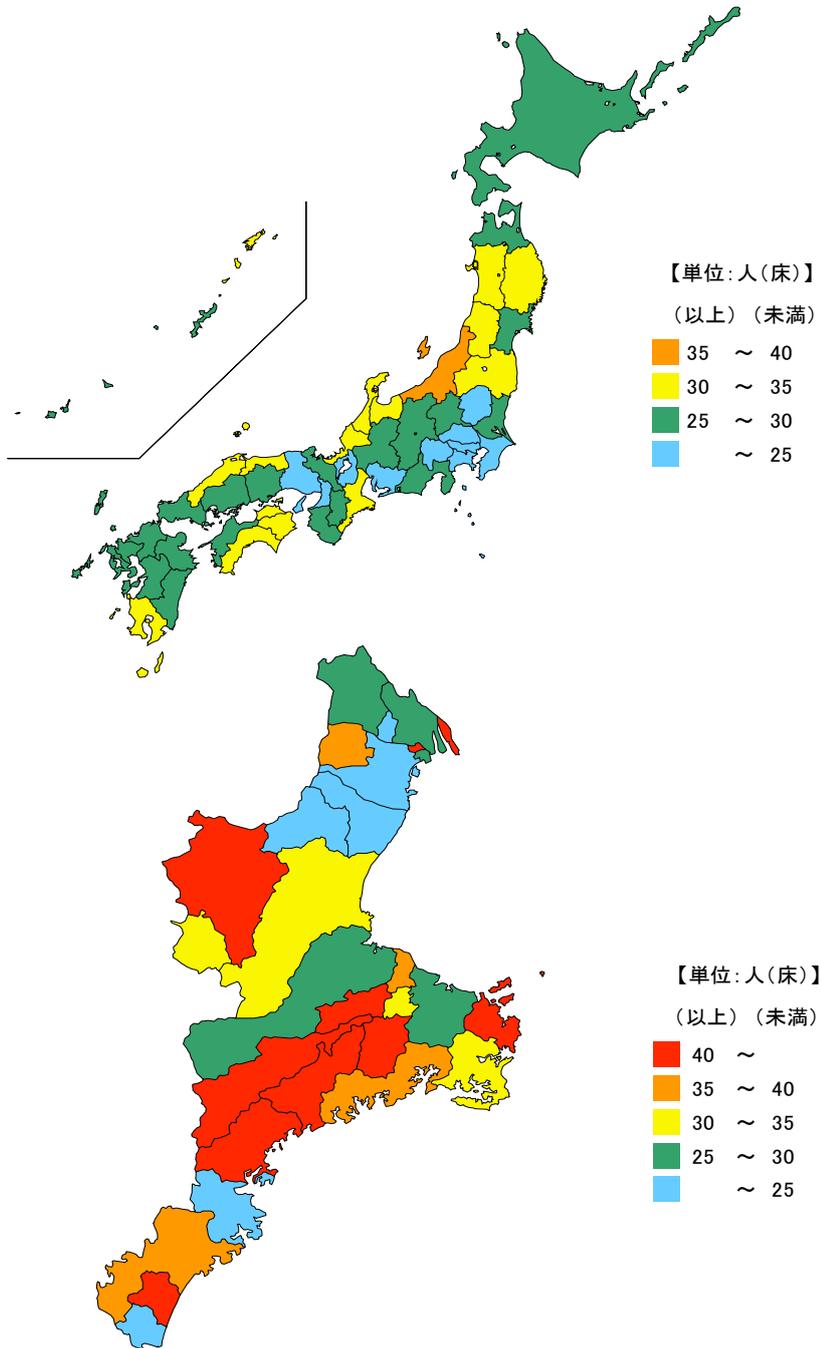
● 介護保険施設定員（病床）数（65歳以上人口千人当たり）平成28年10月1日

単位：人（床）

都道府県	値	順位
全 国	25.6	
新潟県	36.4	1
徳島県	34.5	2
鳥取県	34.5	3
秋田県	33.5	4
福井県	33.4	5
三重県	30.4	15
愛知県	21.7	43
千葉県	21.5	44
神奈川県	21.5	45
東京都	20.8	46
大阪府	20.1	47

単位：人（床）

市 町	値	順位
木曾岬町	71.1	1
多気町	68.3	2
大紀町	58.6	3
紀北町	58.0	4
大台町	52.6	5
朝日町	49.0	6
度会町	48.5	7
御浜町	45.7	8
鳥羽市	45.1	9
伊賀市	41.1	10
明和町	39.2	11
熊野市	38.6	12
菰野町	37.7	13
南伊勢町	35.0	14
津 市	33.8	15
玉 城 町	32.0	16
志 摩 市	31.4	17
名 張 市	30.1	18
松 阪 市	29.7	19
桑 名 市	29.0	20
川 越 町	28.8	21
伊 勢 市	27.3	22
いなべ市	26.2	23
四日市市	24.2	24
亀 山 市	23.7	25
鈴 鹿 市	21.5	26
紀 宝 町	21.3	27
尾 鷲 市	17.7	28
東 員 町	12.4	29



平成28年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの介護保険施設定員（病床）数は30.4人（床）で、全国順位は15位となっています。

県内では、木曾岬町、多気町、大紀町の順に多く、東員町、尾鷲市は20人（床）以下と少なくなっています。

【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】定員（病床）数÷65歳以上人口×1,000

【備考】介護保険施設：介護老人福祉施設，介護老人保健施設，介護療養型医療施設の合計

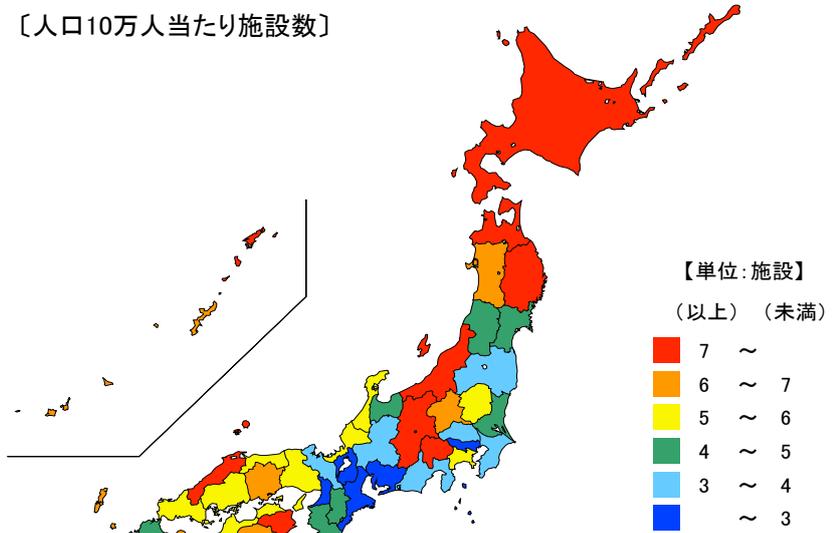
● 障害者支援施設等数

平成28年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	4.55	
島 根 県	8.99	1
徳 島 県	8.40	2
鹿 児 島 県	8.37	3
岩 手 県	8.28	4
山 梨 県	8.19	5
三 重 県	2.88	43
大 阪 府	2.86	44
愛 知 県	2.64	45
滋 賀 県	2.62	46
東 京 都	2.00	47

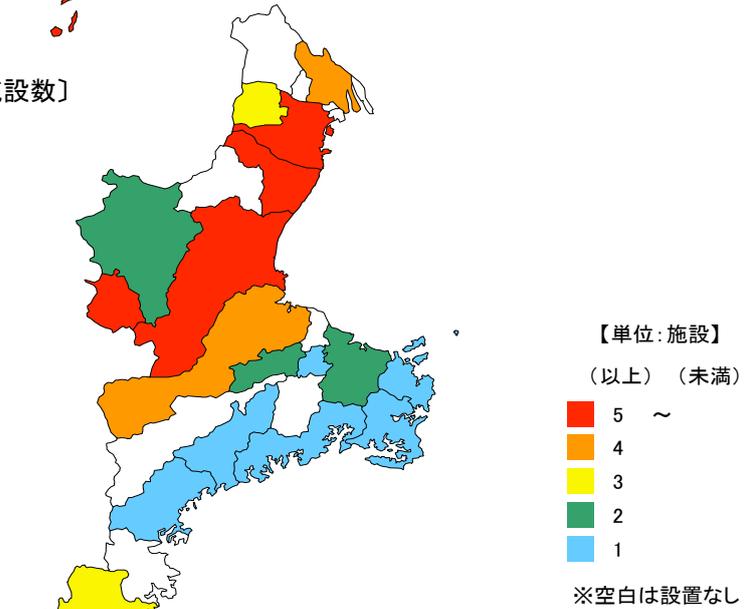
〔人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	10	1
名 張 市	6	2
四 日 市	5	3
鈴 鹿 市	5	3
松 阪 市	4	5
桑 名 市	4	5
熊 野 市	3	7
菰 野 町	3	7
伊 勢 市	2	9
伊 賀 市	2	9
多 気 町	2	9
鳥 羽 市	1	12
志 摩 市	1	12
玉 城 町	1	12
大 紀 町	1	12
南 伊 勢 町	1	12
紀 北 町	1	12
尾 鷲 市	-	-
亀 山 市	-	-
いなべ市	-	-
木 曾 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
明 和 町	-	-
大 台 町	-	-
度 会 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	52	

〔施設数〕



平成28年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの障害者支援施設等数は2.88施設で、全国順位は43位となっています。県内では、津市が10施設と最も多く、次いで名張市が6施設と多い一方、12市町には施設が設置されていません。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】施設数÷総人口×100,000

【備考】障害者支援施設等：障害者支援施設，地域活動支援センター，福祉ホームの合計

● 保育所等定員数(年少人口千人当たり)

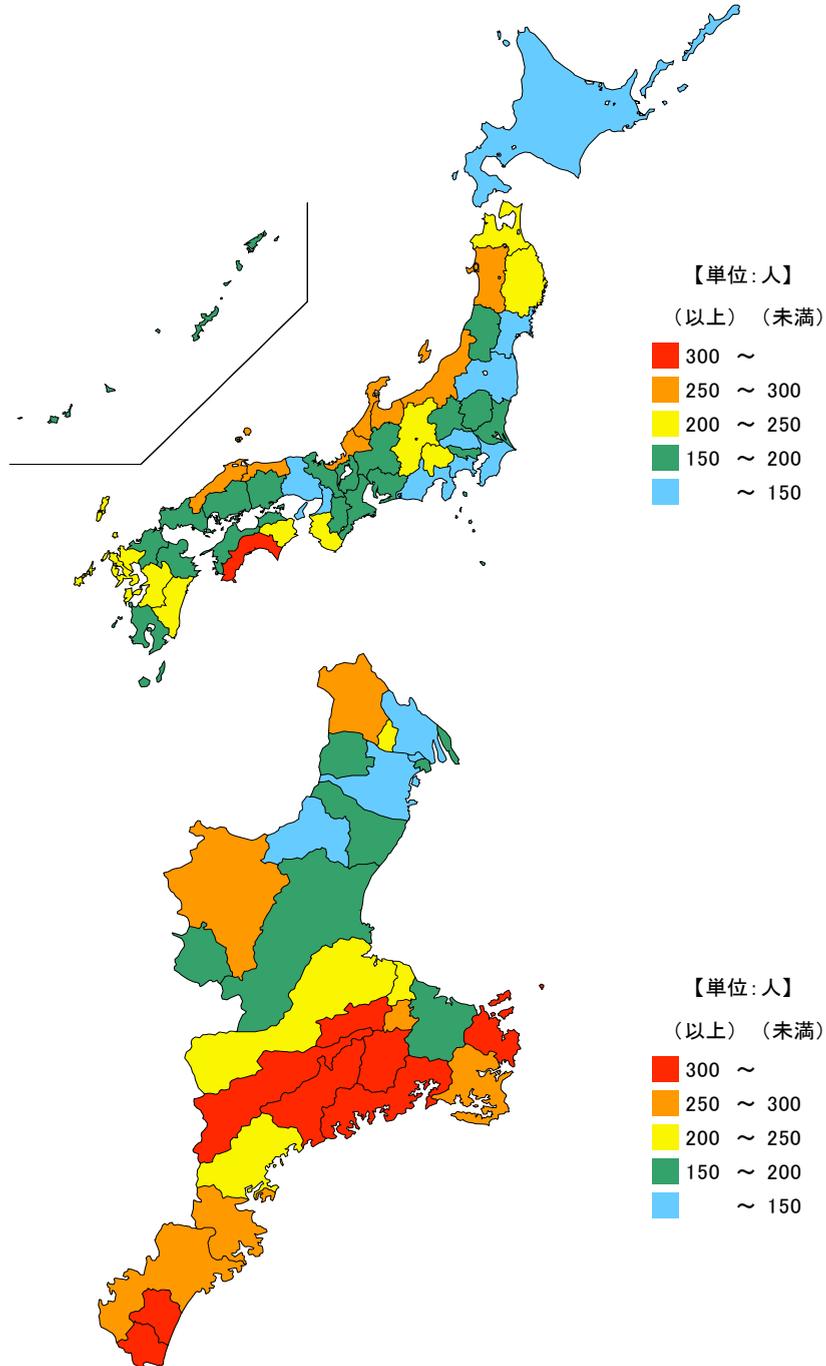
平成28年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	162.0	
高 知 県	317.2	1
福 井 県	270.7	2
島 根 県	261.3	3
石 川 県	258.8	4
鳥 取 県	254.6	5
三 重 県	190.1	19
福 島 県	127.8	43
宮 城 県	123.5	44
千 葉 県	123.1	45
神 奈 川 県	119.0	46
埼 玉 県	114.7	47

単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	573.0	1
大台町	403.3	2
大紀町	367.8	3
多気町	351.6	4
度会町	325.9	5
御浜町	318.7	6
鳥羽市	315.1	7
紀宝町	305.8	8
伊賀市	281.4	9
熊野市	278.1	10
玉城町	275.7	11
志摩市	268.6	12
尾鷲市	256.6	13
いなべ市	255.3	14
紀北町	248.8	15
松阪市	229.1	16
明和町	224.3	17
東員町	204.4	18
木曽岬町	199.7	19
伊勢市	199.6	20
菰野町	199.4	21
鈴鹿市	184.0	22
津市	177.1	23
川越町	164.4	24
名張市	150.8	25
桑名市	146.6	26
亀山市	138.2	27
四日市市	131.8	28
朝日町	112.4	29



平成28年10月1日現在の三重県の年少（15歳未満）人口千人当たりの保育所等定員数は190.1人で、全国順位は19位となっています。

県内では、南伊勢町、大台町、大紀町など8市町が300人以上と多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 定員数÷年少(15歳未満)人口×1,000

【備考】 保育所等：保育所、幼保連携型認定こども園及び保育所型認定こども園の合計

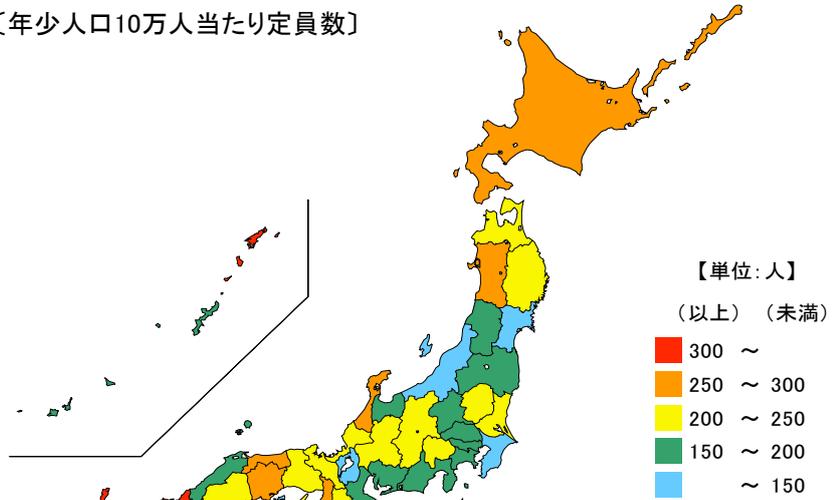
● 児童養護施設定員数

平成28年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	208.2	
高 知 県	498.8	1
徳 島 県	395.3	2
鹿 児 島 県	373.6	3
宮 崎 県	337.8	4
愛 媛 県	331.1	5
三 重 県	190.5	33
千 葉 県	141.9	43
香 川 県	132.0	44
宮 城 県	131.6	45
滋 賀 県	93.6	46
新 潟 県	78.2	47

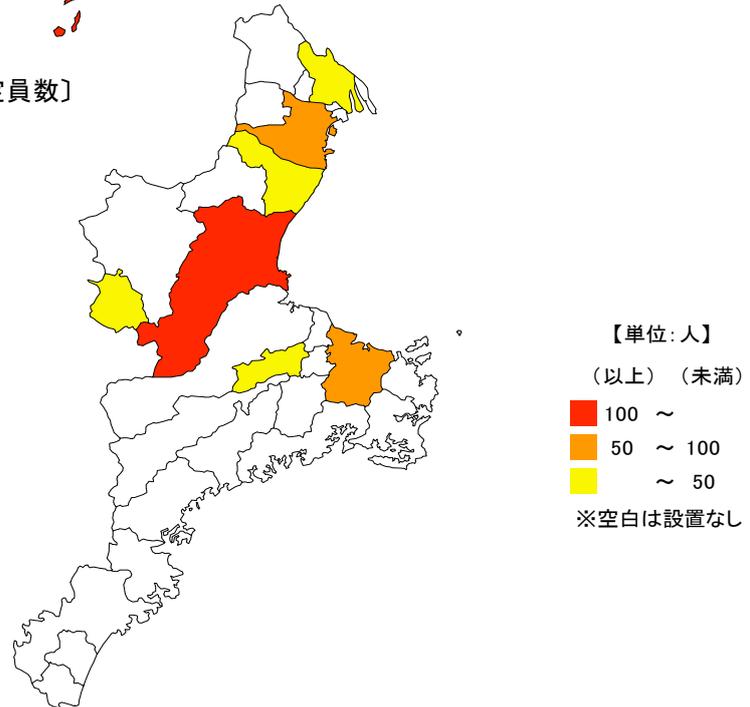
〔年少人口10万人当たり定員数〕



単位：人

市 町	値	順位
津 市	193	1
四日市市	61	2
伊 勢 市	60	3
名 張 市	36	4
桑 名 市	30	5
鈴 鹿 市	30	5
多 気 町	30	5
松 阪 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
亀 山 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
いなべ市	-	-
志 摩 市	-	-
伊 賀 市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
明 和 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	440	

〔定員数〕



平成28年10月1日現在の三重県の年少（15歳未満）人口10万人当たりの児童養護施設定員数は190.5人で、全国順位は33位となっています。

県内で施設が設置されているのは7市町で、定員数は津市が193人と最も多く、四日市市、伊勢市の順となっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 定員数÷年少（15歳未満）人口×100,000

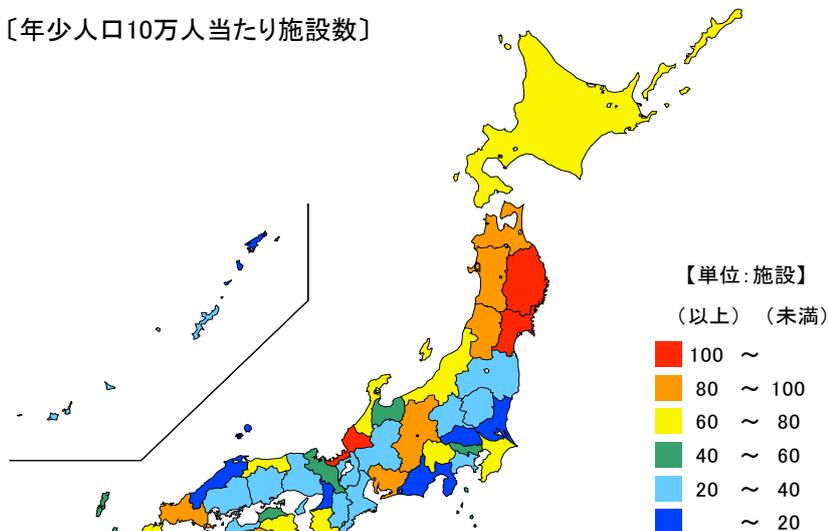
● 児童館・児童遊園数

平成28年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	46.7	
宮 崎 県	122.3	1
宮 城 県	122.1	2
福 井 県	109.8	3
岩 手 県	100.0	4
愛 知 県	97.7	5
三 重 県	23.4	36
鹿 児 島 県	18.6	43
埼 玉 県	16.9	44
茨 城 県	16.3	45
静 岡 県	15.9	46
大 阪 府	4.6	47

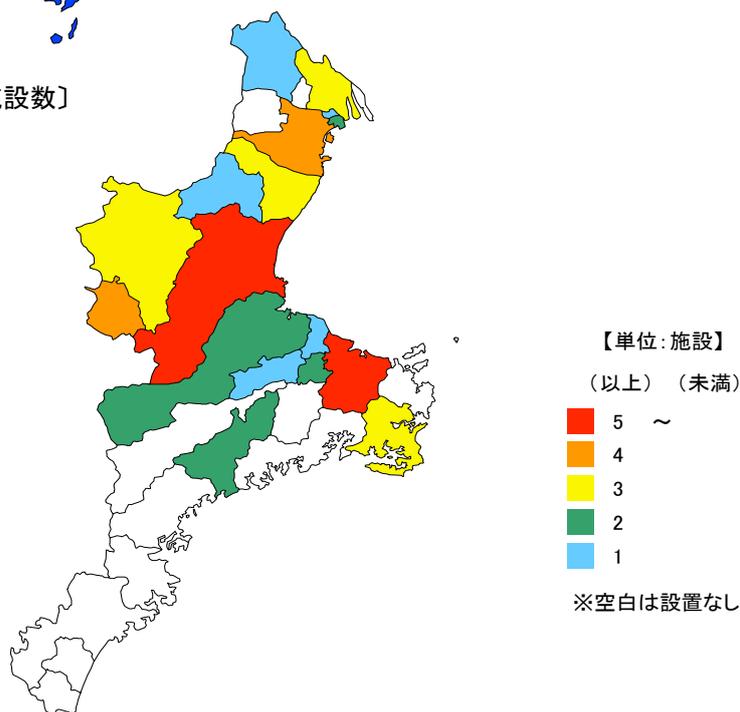
〔年少人口10万人当たり施設数〕



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	11	1
伊 勢 市	10	2
四 日 市 市	4	3
名 張 市 市	4	3
桑 名 市 市	3	5
鈴 鹿 市 市	3	5
志 摩 市 市	3	5
伊 賀 市 市	3	5
松 阪 市 市	2	9
川 越 町 町	2	9
玉 城 町 町	2	9
大 紀 町 町	2	9
亀 山 市 市	1	13
いなべ市 市	1	13
朝 日 町 町	1	13
多 気 町 町	1	13
明 和 町 町	1	13
尾 鷲 市 市	-	-
鳥 羽 市 市	-	-
熊 野 市 市	-	-
木 曾 岬 町 町	-	-
東 員 町 町	-	-
菰 野 町 町	-	-
大 台 町 町	-	-
度 会 町 町	-	-
南 伊 勢 町 町	-	-
紀 北 町 町	-	-
御 浜 町 町	-	-
紀 宝 町 町	-	-
三 重 県	54	

〔施設数〕



平成28年10月1日現在の三重県の年少（15歳未満）人口10万人当たりの児童館及び児童遊園数は23.4施設で、全国順位は36位となっています。

県内で施設が設置されているのは17市町で、津市、伊勢市が10施設以上と多くなっています。

【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

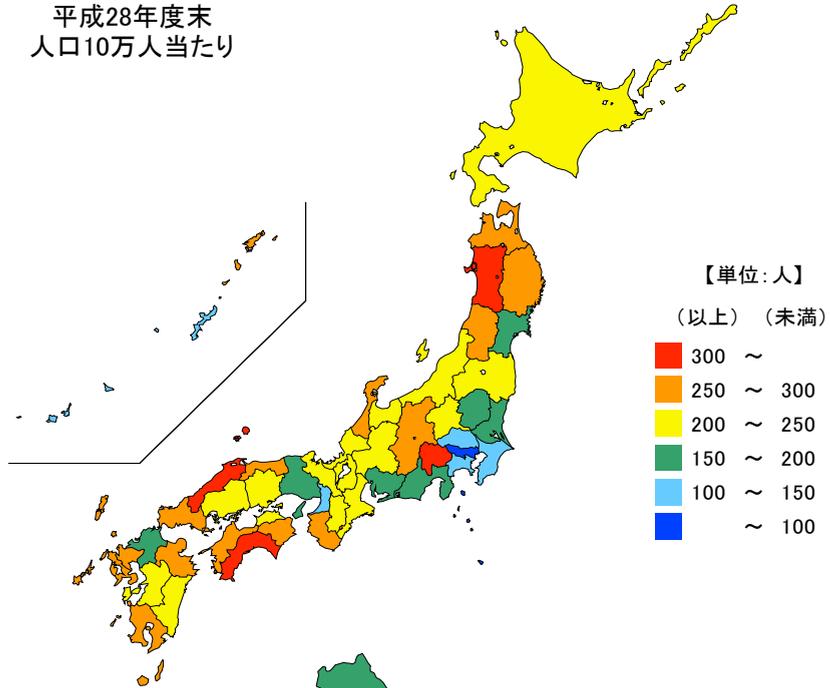
【算出方法】施設数÷年少(15歳未満)人口×100,000

【備考】児童館・児童遊園：児童センター、小型児童館、大型児童館、その他の児童館、児童遊園の合計

● 民生委員・児童委員数

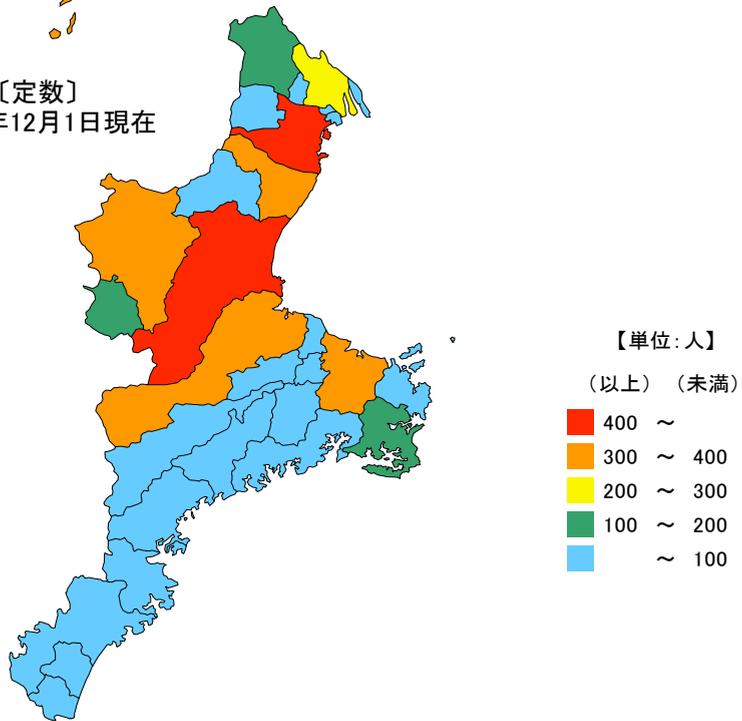
人口10万人当たり 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	181.8	
秋 田 県	330.8	1
高 知 県	330.1	2
島 根 県	325.9	3
山 梨 県	303.6	4
岩 手 県	291.4	5
三 重 県	225.7	26
埼 玉 県	143.0	43
沖 縄 県	139.8	44
千 葉 県	139.5	45
神 奈 川 県	123.2	46
東 京 都	72.9	47

平成28年度末
人口10万人当たり

定数 単位：人

市町	値	順位
津 市	612	1
四日市市	602	2
松 阪 市	387	3
鈴 鹿 市	370	4
伊 賀 市	309	5
伊 勢 市	305	6
桑 名 市	254	7
名 張 市	186	8
志 摩 市	140	9
いなべ市	101	10
亀 山 市	98	11
熊 野 市	82	12
菰 野 町	77	13
紀 北 町	70	14
南伊勢町	60	15
尾 鷲 市	59	16
鳥 羽 市	56	17
東 員 町	52	18
明 和 町	51	19
大 台 町	50	20
大 紀 町	41	21
紀 宝 町	41	21
多 気 町	40	23
玉 城 町	35	24
御 浜 町	32	25
度 会 町	29	26
川 越 町	28	27
朝 日 町	17	28
木 曽 岬 町	13	29
三 重 県	4,197	

〔定数〕
平成28年12月1日現在

平成28年度末の三重県の人口10万人当たりの民生委員・児童委員数は225.7人で、全国順位は26位となっています。

平成28年12月1日現在の県内の定数は4,197人で、津市、四日市市、松阪市の順に多くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「福祉行政報告例」

総務省統計局「人口推計」

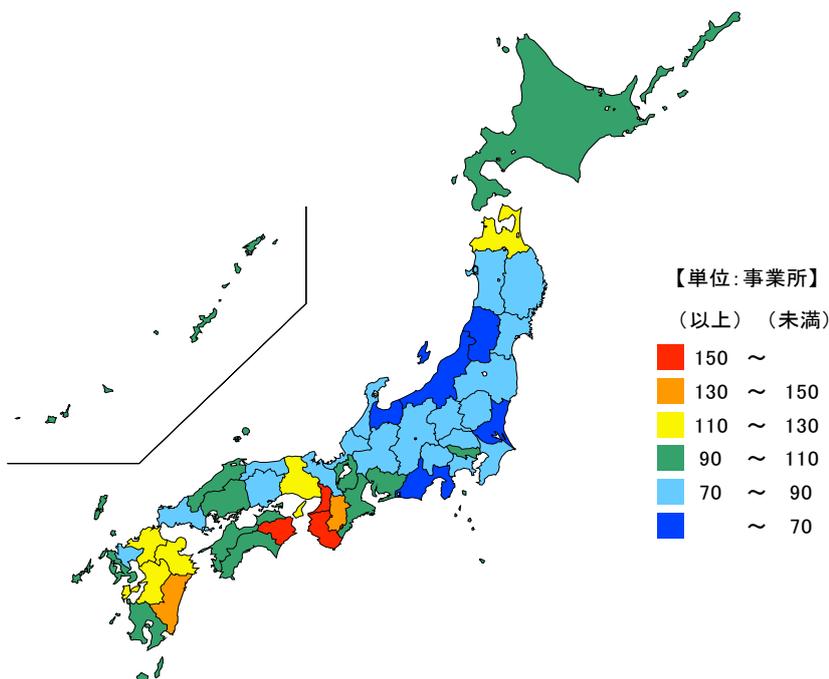
三重県市町：三重県健康福祉部地域福祉課調べ

【算出方法】 民生委員・児童委員数 ÷ 総人口 × 100,000

● 訪問介護事業所数(65歳以上人口10万人当たり) 平成28年10月1日

単位：事業所

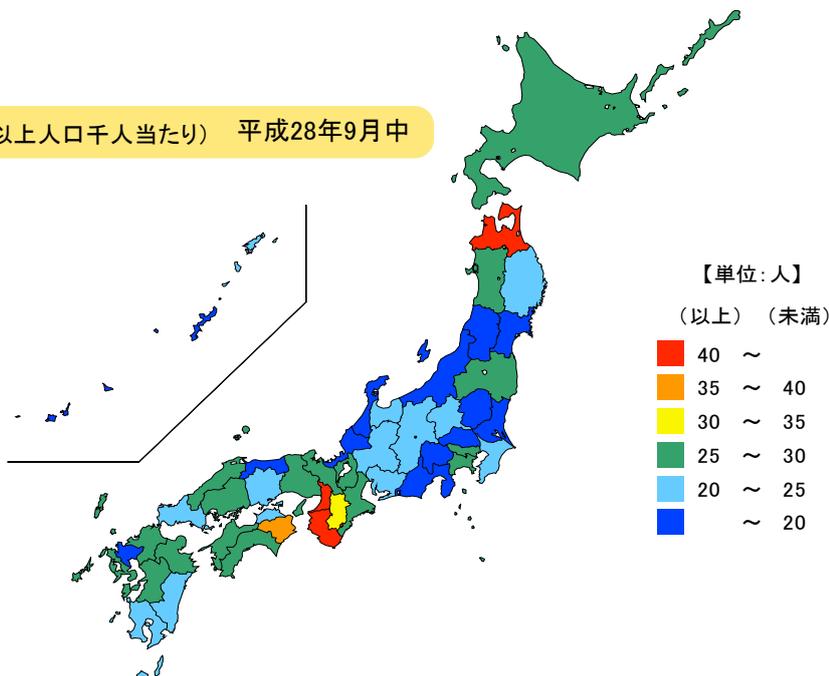
都道府県	値	順位
全 国	101.2	
大阪府	203.5	1
和歌山県	182.5	2
徳島県	158.0	3
奈良県	136.4	4
宮崎県	134.5	5
三重県	106.2	13
富山県	69.1	43
茨城県	67.7	44
静岡県	63.5	45
山形県	62.1	46
新潟県	58.4	47



● 訪問介護利用者数(65歳以上人口千人当たり) 平成28年9月中

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	26.2	
大阪府	46.0	1
和歌山県	45.3	2
青森県	45.3	3
徳島県	36.2	4
奈良県	31.1	5
三重県	26.8	16
福井県	16.6	43
茨城県	16.5	44
栃木県	15.7	45
佐賀県	15.6	46
沖縄県	15.2	47



平成28年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの訪問介護事業所数は106.2事業所で、全国順位は13位となっています。また、平成28年9月中の三重県の65歳以上人口千人当たりの訪問介護利用者数は26.8人で、全国順位は16位となってい

【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

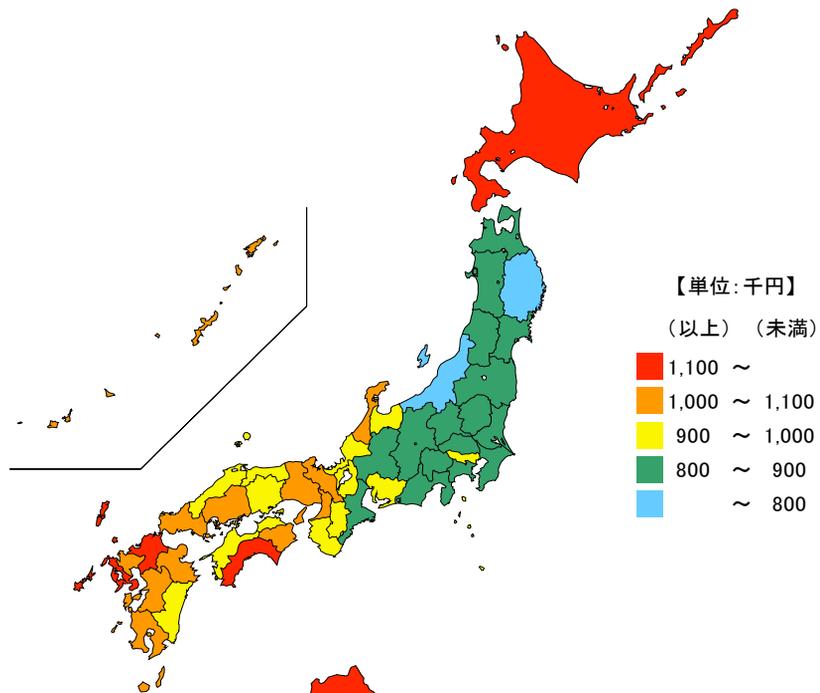
総務省統計局「人口推計」

【算出方法】 事業所数(65歳以上人口10万人当たり)：事業所数÷65歳以上人口×100,000
利用者数(65歳以上人口千人当たり)：利用者数÷65歳以上人口×1,000

単位：千円

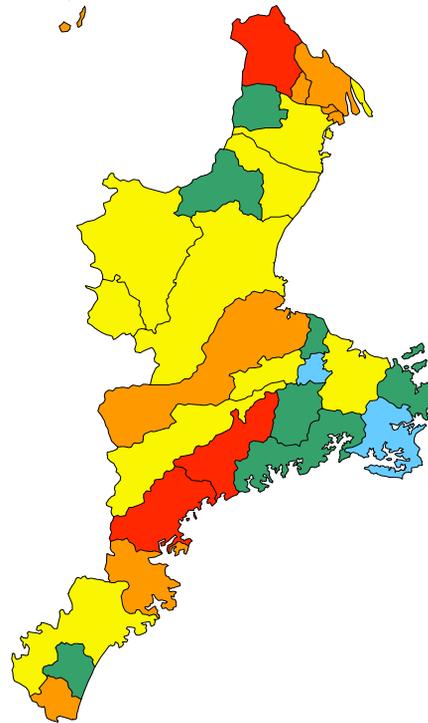
都道府県	値	順位
全 国	949	
福 岡 県	1,195	1
高 知 県	1,184	2
北 海 道	1,103	3
長 崎 県	1,102	4
佐 賀 県	1,089	5
三 重 県	836	39
千 葉 県	822	43
静 岡 県	811	44
秋 田 県	811	45
岩 手 県	765	46
新 潟 県	756	47

● 後期高齢者医療費(被保険者1人当たり) 平成27年度



単位：千円

市 町	値	順位
大 紀 町	940	1
紀 北 町	925	2
いなべ市	913	3
尾 鷲 市	897	4
東 員 町	888	5
桑 名 市	884	6
松 阪 市	870	7
川 越 町	865	8
紀 宝 町	855	9
朝 日 町	853	10
大 台 町	849	11
四 日 市 市	847	12
鈴 鹿 市	841	13
津 市	840	14
名 張 市	817	15
多 気 町	817	16
伊 勢 市	817	17
熊 野 市	813	18
伊 賀 市	813	19
木 曾 岬 町	803	20
亀 山 市	800	21
御 浜 町	792	22
度 会 町	791	23
鳥 羽 市	789	24
菰 野 町	780	25
南 伊 勢 町	769	26
明 和 町	764	27
玉 城 町	730	28
志 摩 市	717	29



平成27年度の三重県の被保険者1人当たりの後期高齢者医療費は83万6千円で、全国順位は39位となっています。
県内では、大紀町が94万円で最も多く、志摩市は71万7千円で最も少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」
三重県市町：三重県健康福祉部医務国保課

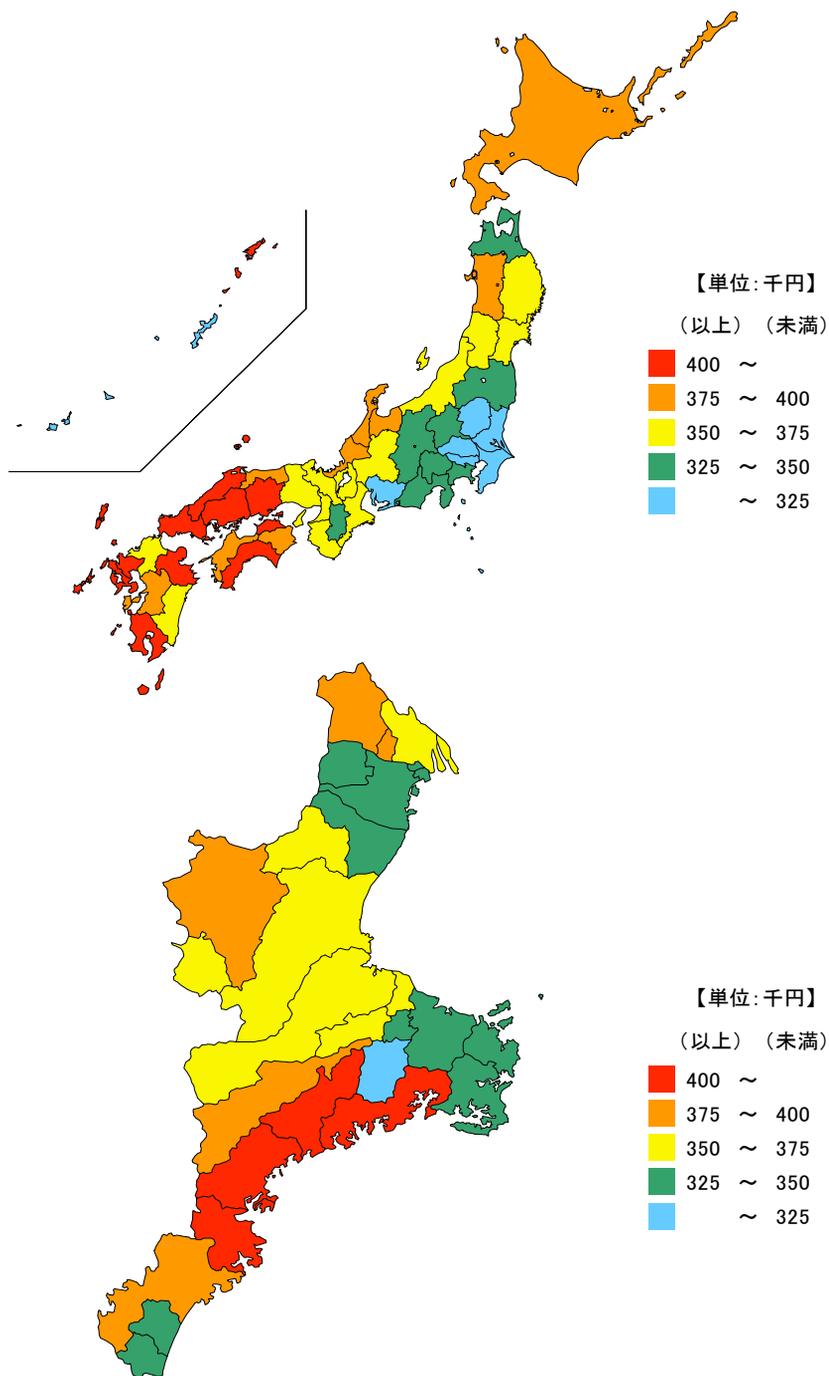
● 国民健康保険医療費(被保険者1人当たり) 平成27年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	337	
島根県	434	1
山口県	432	2
香川県	422	3
大分県	421	4
佐賀県	420	5
三重県	361	26
愛知県	319	43
栃木県	318	44
東京都	310	45
茨城県	305	46
沖縄県	298	47

単位：千円

市 町	値	順位
紀北町	444	1
南伊勢町	423	2
尾鷲市	408	3
大紀町	407	4
大台町	399	5
いなべ市	398	6
伊賀市	390	7
熊野市	379	8
東員町	377	9
明和町	373	10
津市	372	11
名張市	372	12
多気町	369	13
木曽岬町	361	14
松阪市	360	15
亀山市	358	16
桑名市	356	17
四日市市	350	18
鳥羽市	349	19
朝日町	349	20
伊勢市	348	21
菰野町	347	22
鈴鹿市	342	23
御浜町	341	24
川越町	338	25
玉城町	336	26
志摩市	334	27
紀宝町	330	28
度会町	306	29



平成27年度の三重県の被保険者1人当たり国民健康保険医療費は36万1千円で、全国順位は26位となっています。

県内では、紀北町、南伊勢町、尾鷲市の順に多く、度会町は30万6千円で最も少なくなっています。

【資料出所】

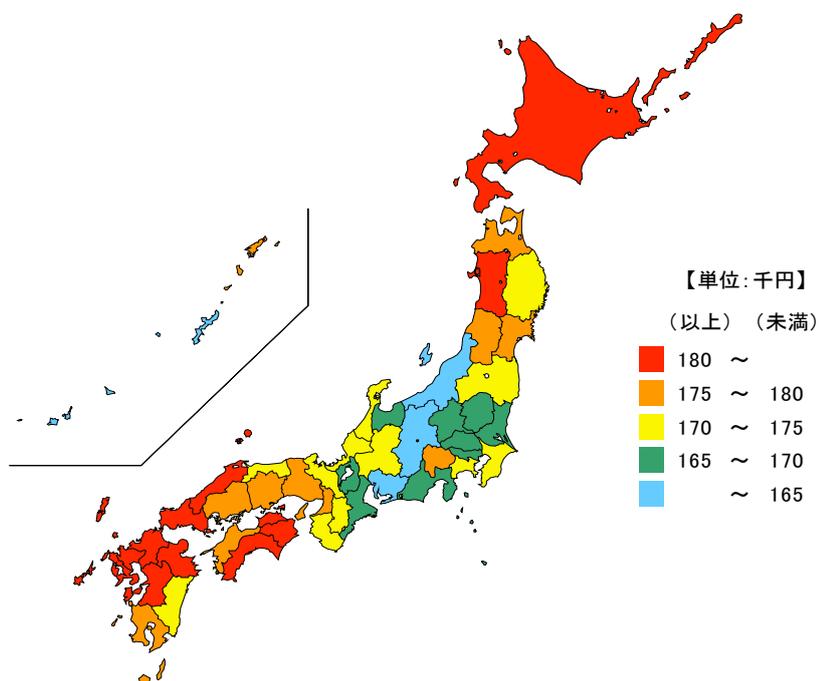
全国・都道府県：厚生労働省「国民健康保険事業年報」

三重県市町：三重県健康福祉部医務国保課「国民健康保険及び後期高齢者医療・福祉医療事業状況」

● 全国健康保険協会管掌健康保険医療費（被保険者1人当たり）平成27年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	174	
佐 賀 県	196	1
北 海 道	192	2
秋 田 県	192	3
香 川 県	187	4
徳 島 県	186	5
三 重 県	167	38
富 山 県	165	43
愛 知 県	165	44
新 潟 県	162	45
長 野 県	161	46
沖 縄 県	159	47



平成27年度の三重県の被保険者1人当たり全国健康保険協会管掌健康保険医療費は16万7千円で、全国順位は38位となっています。

【資料出所】
全国健康保険協会「医療費分析」

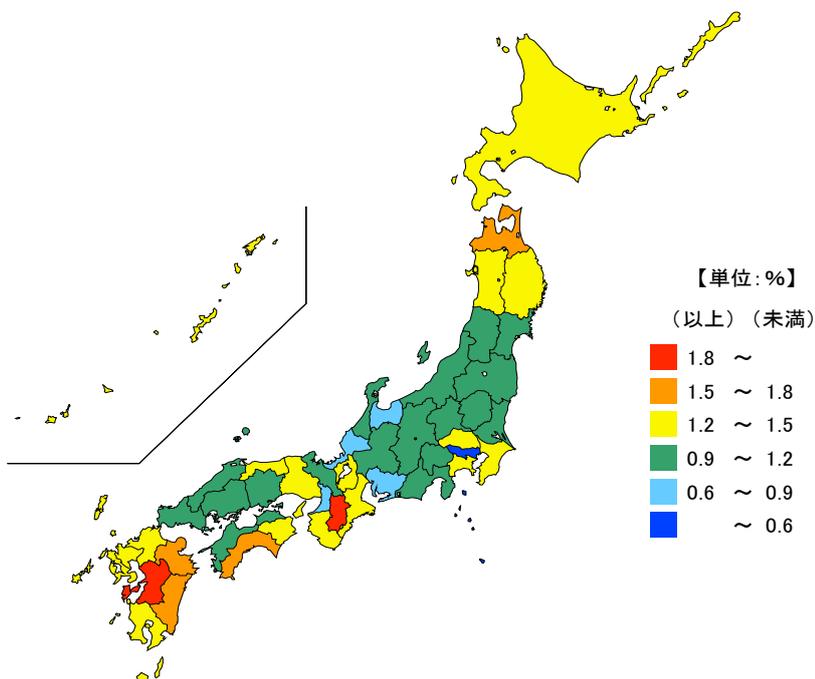
106 雇用保険基本受給率

● 雇用保険基本受給率

平成28年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	0.99	
熊 本 県	1.96	1
奈 良 県	1.84	2
大 分 県	1.55	3
宮 崎 県	1.54	4
青 森 県	1.53	5
三 重 県	1.39	13
福 井 県	0.88	43
大 阪 府	0.87	44
富 山 県	0.81	45
愛 知 県	0.78	46
東 京 都	0.41	47



平成28年度の三重県の雇用保険基本受給率は1.39%で全国順位は13位となっています。

【資料出所】

厚生労働省「雇用保険事業年報」

【算出方法】

基本手当受給者実人員 ÷ (被保険者数 + 基本手当受給者実人員) × 100

● 出火件数(人口1万人当たり)

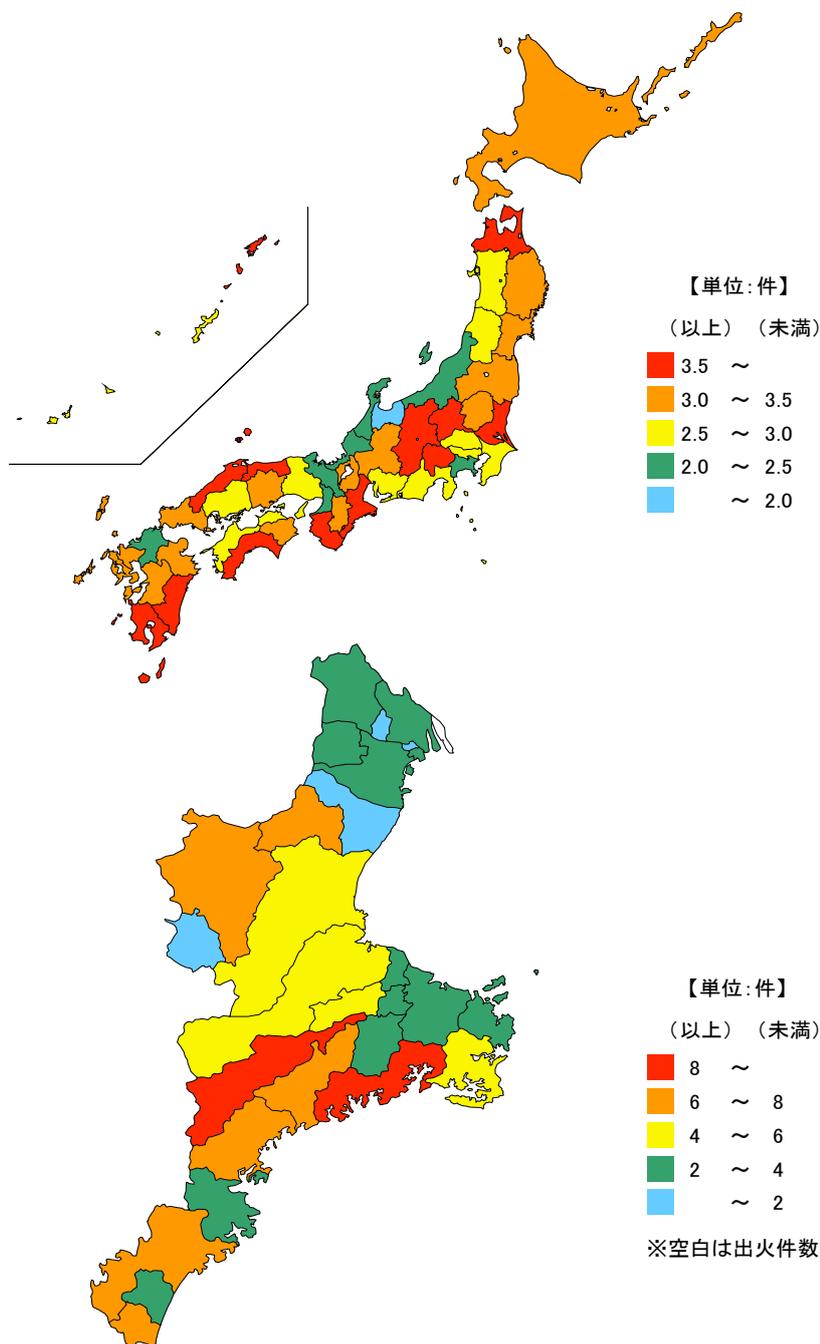
平成28年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	2.88	
山 梨 県	3.98	1
鳥 取 県	3.78	2
群 馬 県	3.76	3
長 野 県	3.68	4
島 根 県	3.65	5
三 重 県	3.54	11
大 阪 府	2.40	43
京 都 府	2.12	44
神 奈 川 県	2.11	45
石 川 県	2.11	46
富 山 県	1.81	47

単位：件

市 町	値	順位
大 台 町	9.56	1
南伊勢町	8.85	2
大 紀 町	6.89	3
伊 賀 市	6.69	4
熊 野 市	6.46	5
紀 宝 町	6.32	6
紀 北 町	6.28	7
亀 山 市	6.19	8
志 摩 市	5.65	9
松 阪 市	4.79	10
多 気 町	4.74	11
津 市	4.05	12
度 会 町	3.66	13
伊 勢 市	3.47	14
菟 野 町	3.47	15
尾 鷲 市	3.41	16
四 日 市 市	3.19	17
鳥 羽 市	3.14	18
川 越 町	2.70	19
玉 城 町	2.59	20
桑 名 市	2.42	21
い な べ 市	2.41	22
御 浜 町	2.32	23
明 和 町	2.21	24
東 員 町	1.98	25
朝 日 町	1.87	26
鈴 鹿 市	1.63	27
名 張 市	1.53	28
木 曾 岬 町	0.00	29



平成28年1月～12月の三重県の人口1万人当たりの出火件数は3.54件で、全国順位は11位となっています。
県内では、大台町、南伊勢町等が多くあり、一方、木曾岬町では出火件数がなく、名張市、鈴鹿市等も少なくなっています。
市町でみると実数が少ないため、年により変動が大きくなります。

【資料出所】

全国・都道府県の出火件数：消防庁「平成28年(1月～12月)における火災の状況(確定値)」
 全国・都道府県の総人口：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」(平成28年1月1日住民基本台帳人口)
 三重県市町の出火件数：三重県防災対策部消防・保安課調べ
 三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 出火件数÷総人口×10,000

● 刑法犯認知件数(人口千人当たり)

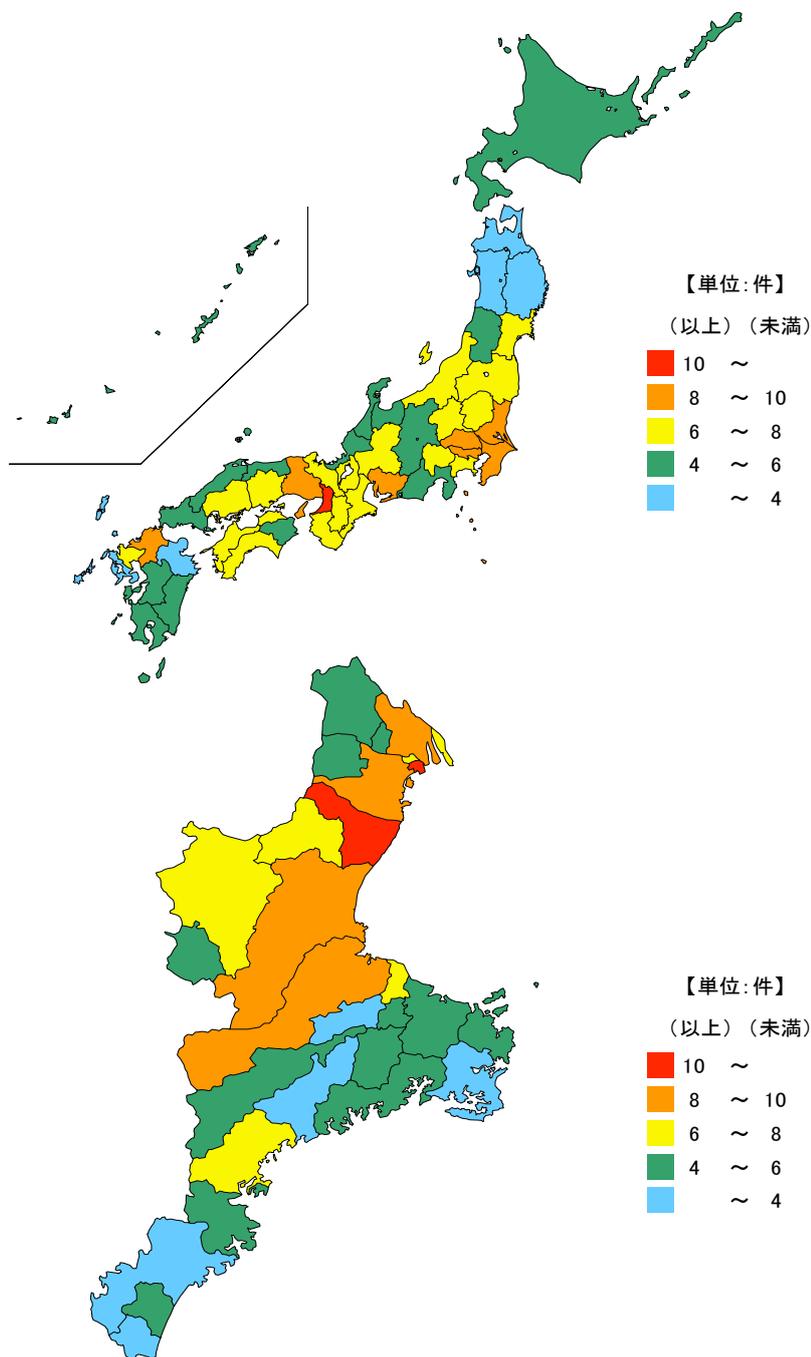
平成28年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	7.8	
大 阪 府	13.8	1
東 京 都	9.9	2
兵 庫 県	9.6	3
埼 玉 県	9.5	4
愛 知 県	9.4	5
三 重 県	7.8	10
青 森 県	3.9	43
大 分 県	3.5	44
長 崎 県	3.4	45
岩 手 県	3.3	46
秋 田 県	2.9	47

単位：件

市 町	値	順位
川 越 町	13.4	1
鈴 鹿 市	10.5	2
四 日 市 市	9.6	3
桑 名 市	8.6	4
津 市	8.4	5
松 阪 市	8.4	6
朝 日 町	7.7	7
亀 山 市	7.0	8
明 和 町	7.0	9
木 曽 岬 町	6.8	10
紀 北 町	6.6	11
伊 賀 市	6.2	12
伊 勢 市	5.9	13
東 員 町	5.8	14
菟 野 町	5.8	15
玉 城 町	5.6	16
いなべ市	5.5	17
尾 鷲 市	5.5	18
御 浜 町	5.0	19
南 伊 勢 町	4.8	20
鳥 羽 市	4.8	21
大 台 町	4.6	22
名 張 市	4.5	23
度 会 町	4.0	24
熊 野 市	3.9	25
多 気 町	3.5	26
紀 宝 町	3.4	27
志 摩 市	3.3	28
大 紀 町	2.8	29



平成28年年間の三重県の人口千人当たりの刑法犯認知件数は7.8件で、全国順位は10位となっています。

県内では、川越町、鈴鹿市、四日市市等で多く、大紀町、志摩市等では少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「犯罪統計」 三重県市町：三重県警察本部調べ

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 件数÷総人口×1,000

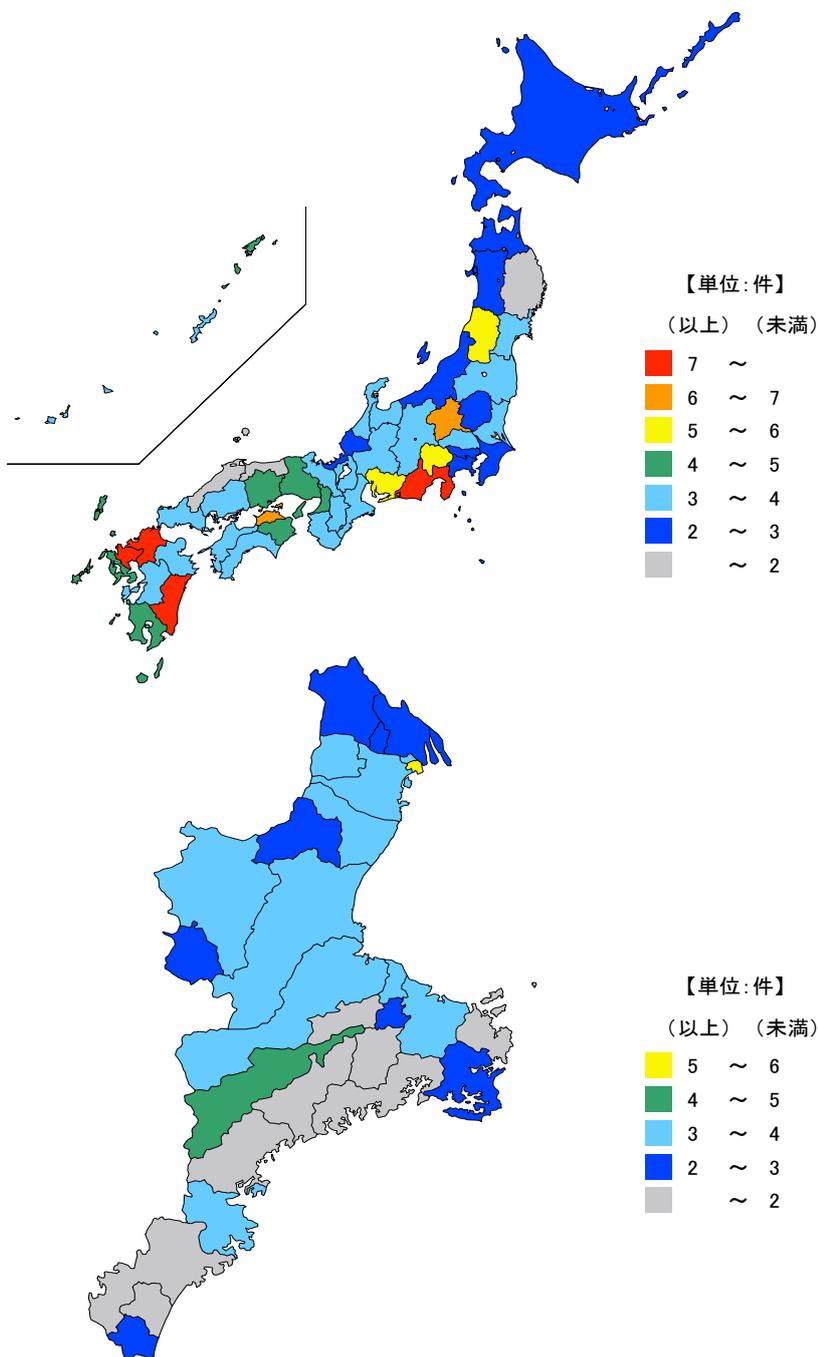
● 交通事故（人身事故）発生件数（人口千人当たり） 平成28年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	3.93	
佐 賀 県	9.40	1
静 岡 県	8.55	2
宮 崎 県	8.23	3
福 岡 県	7.31	4
香 川 県	6.99	5
三 重 県	3.34	26
北 海 道	2.12	43
新 潟 県	2.05	44
島 根 県	1.90	45
岩 手 県	1.87	46
鳥 取 県	1.73	47

単位：件

市 町	値	順位
川 越 町	5.54	1
大 台 町	4.57	2
四 日 市 市	3.86	3
松 阪 市 市	3.64	4
尾 鷲 市 市	3.58	5
鈴 鹿 市 市	3.48	6
明 和 町 町	3.45	7
津 市 市	3.39	8
伊 賀 市 市	3.32	9
朝 日 町 町	3.27	10
伊 勢 市 市	3.25	11
菰 野 町 町	3.22	12
木 曾 岬 町 町	2.84	13
玉 城 町 町	2.59	14
桑 名 市 市	2.58	15
東 員 町 町	2.49	16
亀 山 市 市	2.48	17
名 張 市 市	2.45	18
志 摩 市 市	2.40	19
いなべ市 市	2.25	20
紀 宝 町 町	2.08	21
鳥 羽 市 市	1.99	22
多 気 町 町	1.97	23
熊 野 市 市	1.76	24
御 浜 町 町	1.74	25
紀 北 町 町	1.63	26
大 紀 町 町	1.49	27
南 伊 勢 町 町	1.21	28
度 会 町 町	0.85	29



平成28年中の三重県の人口千人当たりの交通事故（人身事故）発生件数は3.34件で、全国順位は26位となっています。
県内では、川越町、大台町の2町が全国平均を上回っています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「警察白書」
三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 件数÷総人口×1,000

● 交通事故死者数(人口10万人当たり)

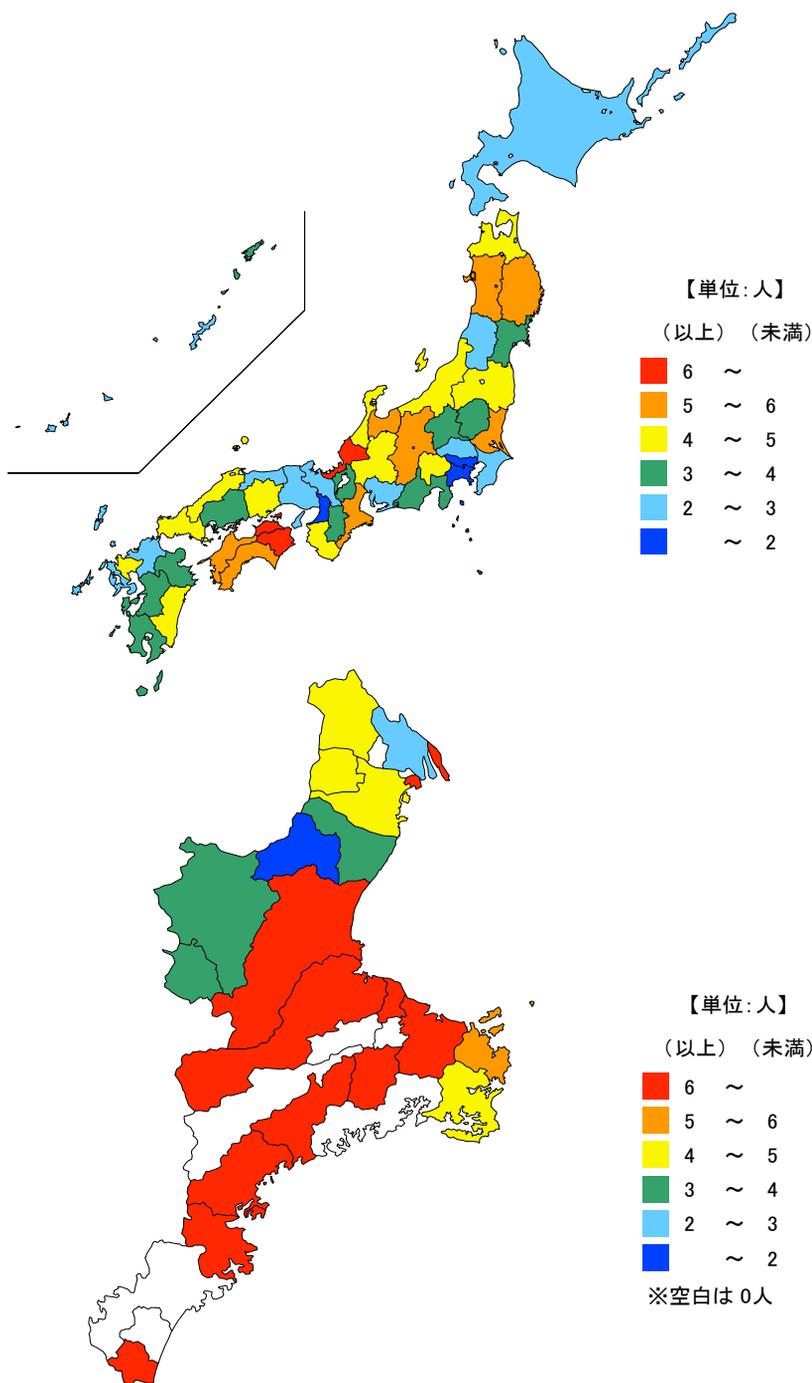
平成28年

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	3.08	
徳 島 県	6.53	1
福 井 県	6.52	2
香 川 県	6.28	3
高 知 県	5.83	4
長 野 県	5.80	5
三 重 県	5.53	9
京 都 府	2.30	43
埼 玉 県	2.07	44
大 阪 府	1.82	45
神 奈 川 県	1.53	46
東 京 都	1.17	47

単位：人

市 町	値	順位
木曾岬町	15.78	1
明和町	13.29	2
紀北町	12.56	3
度会町	12.20	4
大紀町	11.48	5
尾鷲市	11.36	6
紀宝町	9.04	7
伊勢市	7.09	8
川越町	6.76	9
松阪市	6.14	10
津市	6.10	11
鳥羽市	5.23	12
菰野町	4.95	13
四日市市	4.83	14
いなべ市	4.38	15
志摩市	4.04	16
名張市	3.83	17
鈴鹿市	3.56	18
伊賀市	3.34	19
桑名市	2.14	20
亀山市	2.00	21
熊野市	-	-
東員町	-	-
朝日町	-	-
多気町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
南伊勢町	-	-
御浜町	-	-



平成28年中の三重県の人口10万人当たりの交通事故死者数は5.53人で、全国順位は9位となっています。

県内では、木曾岬町、明和町等が多くなっていますが、実数が少ないため年により変動が大きくなります。なお、熊野市、東員町等、8市町ではゼロとなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：警察庁「警察白書」

三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

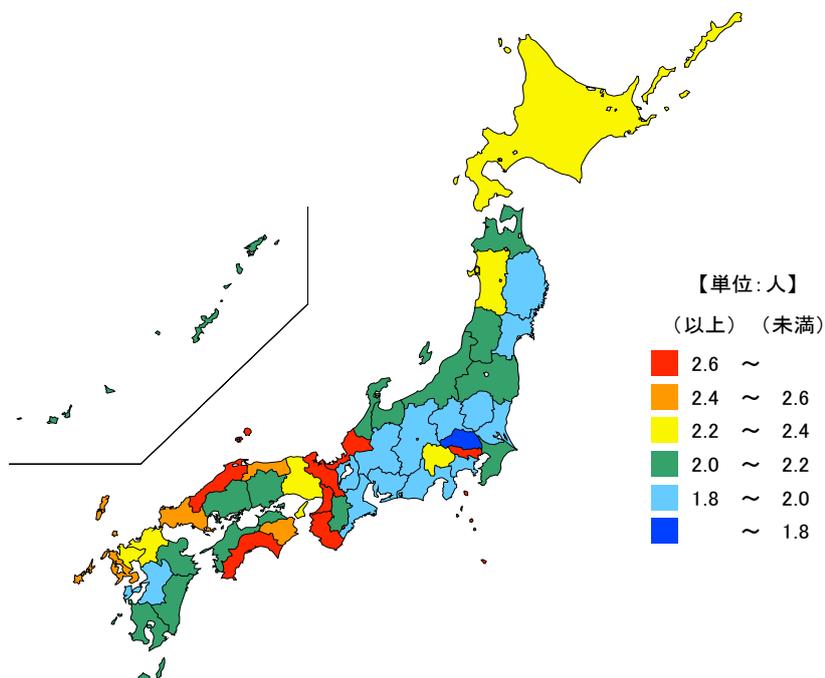
【算出方法】 死者数÷総人口×100,000

● 警察官数(人口千人当たり)

平成28年4月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.26	
東 京 都	3.44	1
京 都 府	2.74	2
高 知 県	2.64	3
大 阪 府	2.64	4
和 歌 山 県	2.64	5
三 重 県	1.91	40
長 野 県	1.87	43
宮 城 県	1.87	44
茨 城 県	1.85	45
滋 賀 県	1.83	46
埼 玉 県	1.74	47



平成28年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの警察官数は1.91人で、全国順位は40位となっています。

東京都は、警察官の実数が最も多く、人口千人当たりの警察官数も全国1位となっています。

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」

総務省統計局：「人口推計」

【算出方法】

警察官数 ÷ 総人口 × 1,000

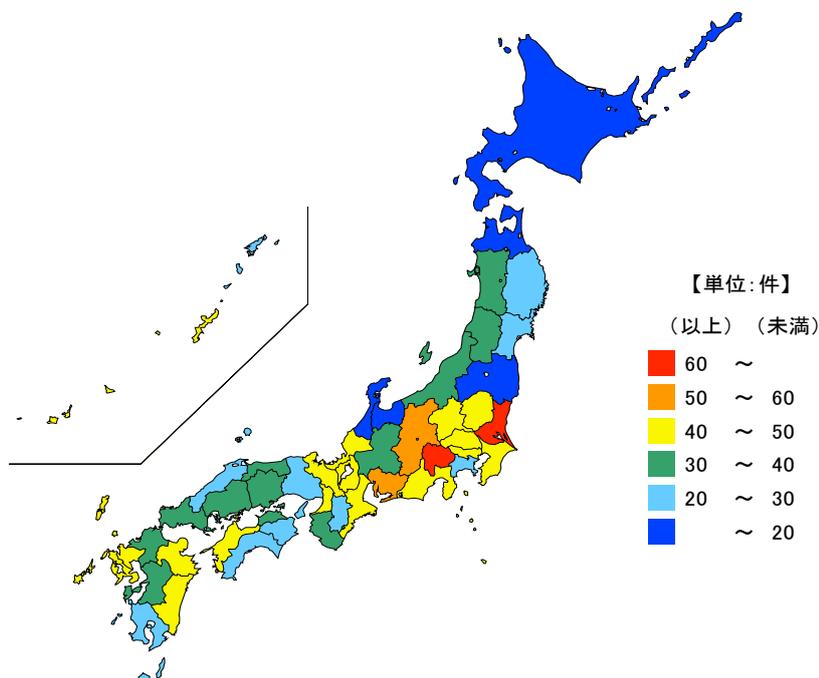
112 公害苦情件数（典型7公害）

● 公害苦情件数(典型7公害)(人口10万人当たり)

平成28年度

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	38.5	
茨 城 県	64.7	1
山 梨 県	61.4	2
愛 知 県	58.6	3
長 野 県	58.0	4
宮 崎 県	49.3	5
三 重 県	47.7	8
石 川 県	19.2	43
福 島 県	18.7	44
青 森 県	18.1	45
北 海 道	15.7	46
富 山 県	15.4	47



平成28年度の三重県の人口10万人当たりの公害苦情件数（典型7公害）は47.7件で、全国順位は8位となっています。

【資料出所】

公害等調整委員会「公害苦情調査」
総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

件数 ÷ 総人口 × 100,000

【備考】

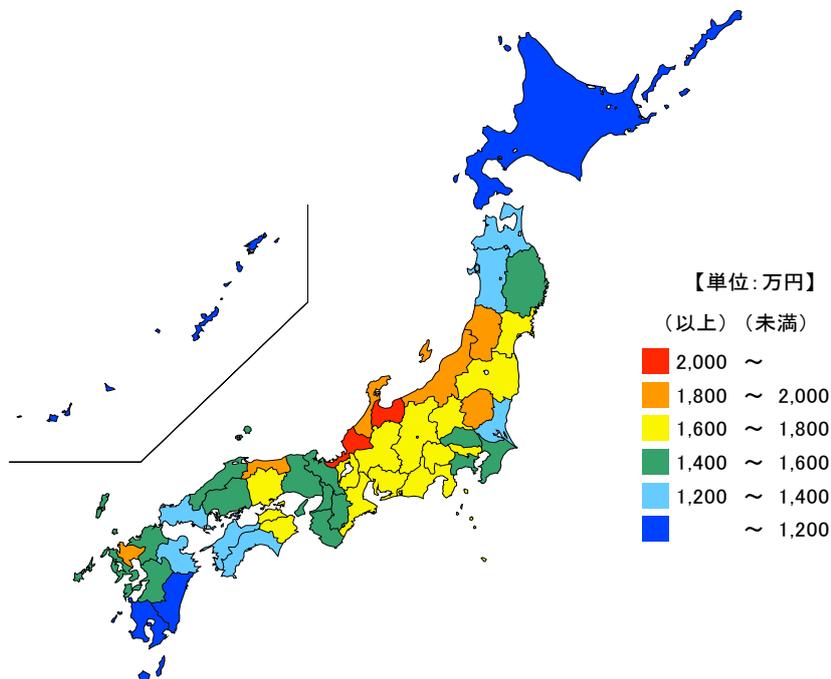
※典型7公害：大気汚染，水質汚濁，土壌汚染，騒音，振動，地盤沈下，悪臭

113 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額

● 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額(1世帯当たり) 平成28年度末

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,535	
福 井 県	2,465	1
富 山 県	2,196	2
山 形 県	1,959	3
石 川 県	1,911	4
鳥 取 県	1,873	5
三 重 県	1,602	22
山 口 県	1,337	43
鹿 児 島 県	1,189	44
宮 崎 県	1,160	45
北 海 道	1,063	46
沖 縄 県	880	47



平成28年度末の三重県の1世帯当たりの民間生命保険の個人保険の保有契約保険金額は1,602万円で、全国順位は22位となっています。
全国的には、北陸の各県で多くなっています。

【資料出所】

一般社団法人生命保険協会「生命保険の動向」

【算出方法】

個人保険の保有契約保険金額÷世帯数

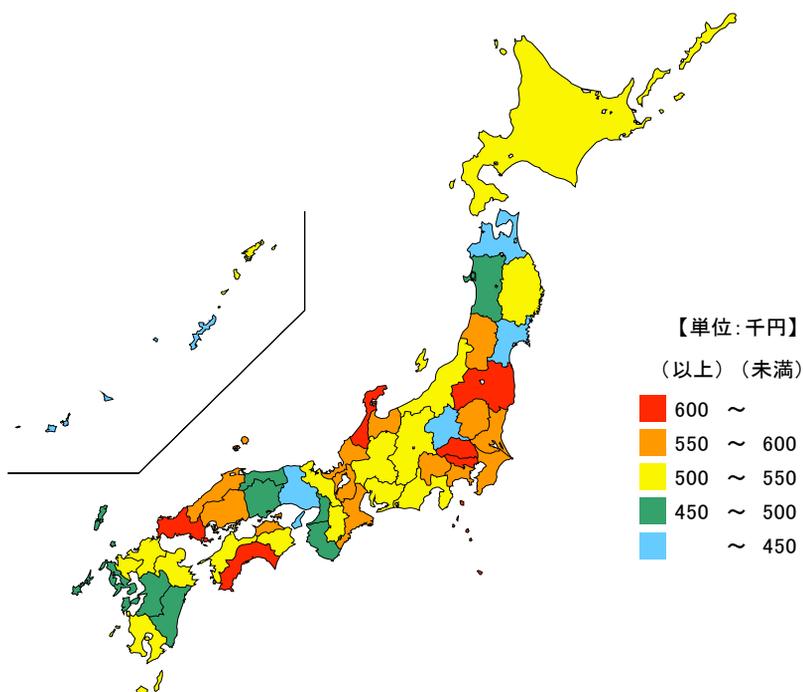
※世帯数は、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(平成29年1月1日現在)」による。

114 実収入及び可処分所得

● 実収入(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) 平成28年平均

単位：千円

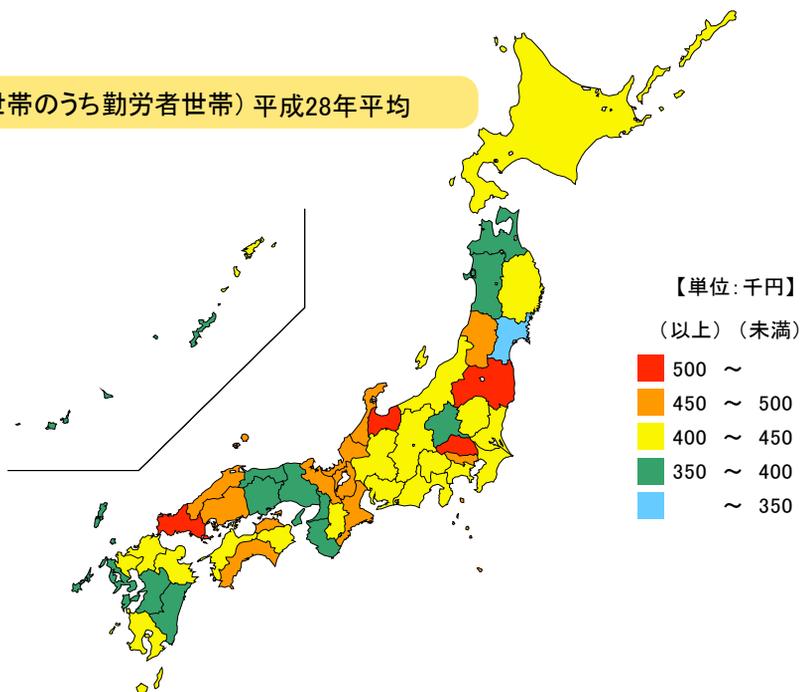
都道府県	値	順位
全 国	527	
埼 玉 県	633	1
福 島 県	632	2
山 口 県	632	3
東 京 都	613	4
高 知 県	605	5
三 重 県	560	15
青 森 県	443	43
群 馬 県	440	44
兵 庫 県	435	45
沖 縄 県	426	46
宮 城 県	420	47



● 可処分所得(二人以上の世帯のうち勤労者世帯) 平成28年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	429	
埼 玉 県	519	1
福 島 県	512	2
富 山 県	511	3
山 口 県	506	4
東 京 都	492	5
三 重 県	456	14
沖 縄 県	371	43
青 森 県	363	44
兵 庫 県	360	45
群 馬 県	358	46
宮 城 県	349	47



平成28年の三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の年平均1か月間の実収入は56万円で、全国都道府県庁所在市順位は15位となっています。また、可処分所得は45万6千円で、全国都道府県庁所在市順位は14位となっています。

【資料出所】

総務省「家計調査」

【備考】

各値は各都道府県庁所在市のデータ

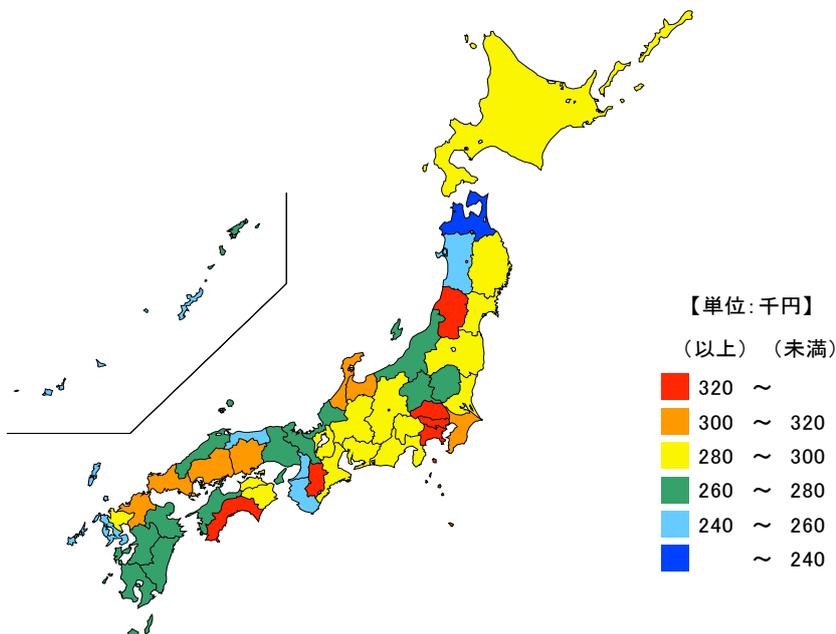
115 消費支出及び平均消費性向

● 消費支出(二人以上の世帯)

平成28年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	282	
山 形 県	333	1
埼 玉 県	329	2
高 知 県	326	3
神 奈 川 県	325	4
奈 良 県	324	5
三 重 県	297	17
大 阪 府	251	43
長 崎 県	250	44
和 歌 山 県	247	45
沖 縄 県	245	46
青 森 県	237	47

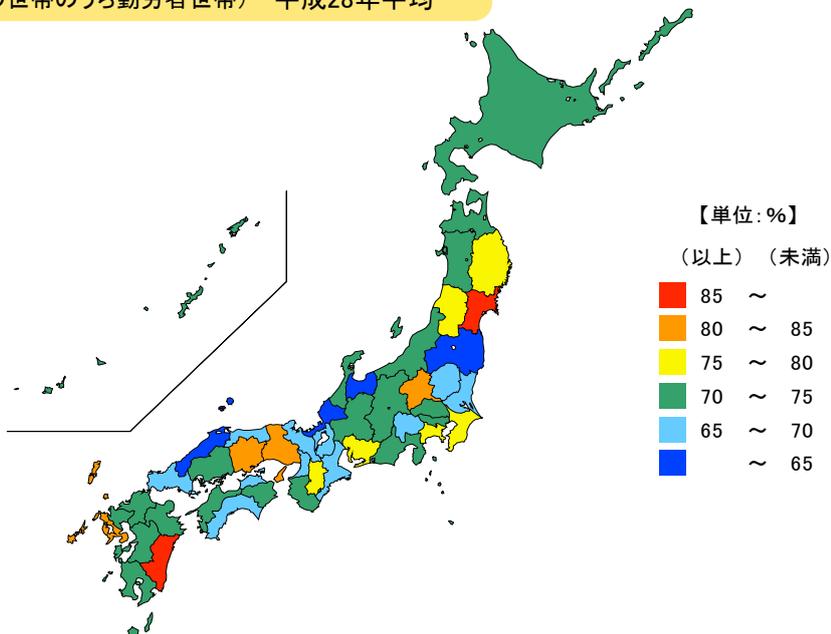


● 平均消費性向(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

平成28年平均

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	72.2	
宮 城 県	86.8	1
宮 崎 県	85.5	2
兵 庫 県	82.7	3
群 馬 県	82.2	4
岡 山 県	81.5	5
三 重 県	68.6	36
栃 木 県	65.3	43
島 根 県	63.4	44
福 井 県	63.3	45
福 島 県	63.2	46
富 山 県	62.5	47



平成28年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均1か月間の消費支出は29万7千円で、全国順位は17位となっています。なお、三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の平均消費性向は68.6%で全国では36番目になっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 平均消費性向：消費支出÷可処分所得×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

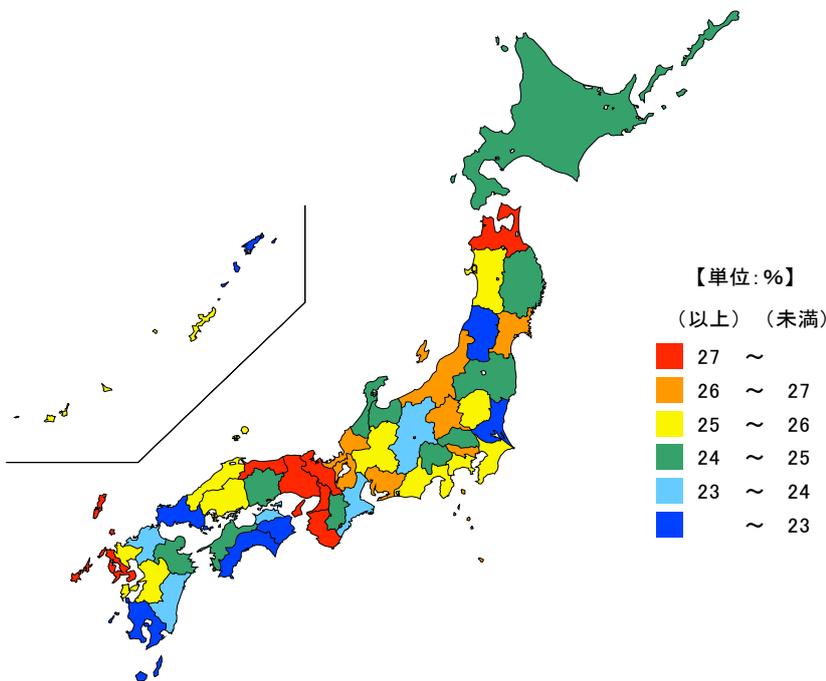
116 エンゲル係数及び住居費割合

● エンゲル係数(二人以上世帯)

平成28年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	25.8	
大 阪 府	30.6	1
青 森 県	29.2	2
京 都 府	28.9	3
兵 庫 県	28.4	4
鳥 取 県	27.1	5
三 重 県	24.0	37
鹿 児 島 県	22.9	43
山 口 県	22.9	44
徳 島 県	22.7	45
茨 城 県	22.7	46
高 知 県	22.4	47

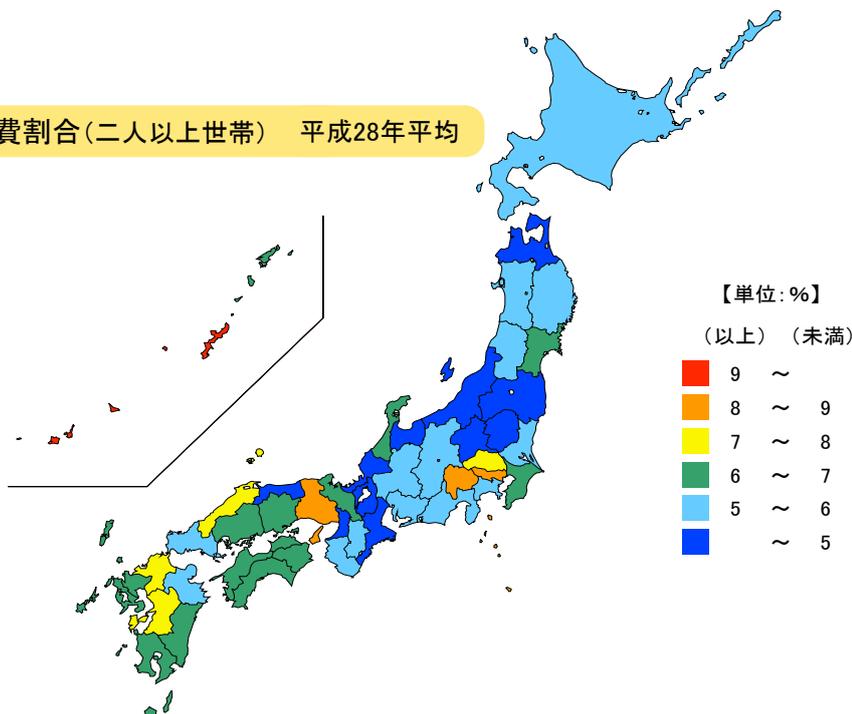


● 消費支出に対する住居費割合(二人以上世帯)

平成28年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	5.91	
沖 縄 県	11.11	1
東 京 都	8.47	2
山 梨 県	8.18	3
兵 庫 県	8.15	4
島 根 県	7.80	5
三 重 県	4.81	40
群 馬 県	4.61	43
大 阪 府	4.61	44
滋 賀 県	4.06	45
富 山 県	3.96	46
青 森 県	3.96	47



平成28年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均エンゲル係数は24.0%で、全国順位は37位となっています。また、消費支出に対する住居費割合は、4.81%で全国順位は40位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 エンゲル係数：食料費÷消費支出×100

消費支出に対する住居費割合：住居費÷消費支出×100

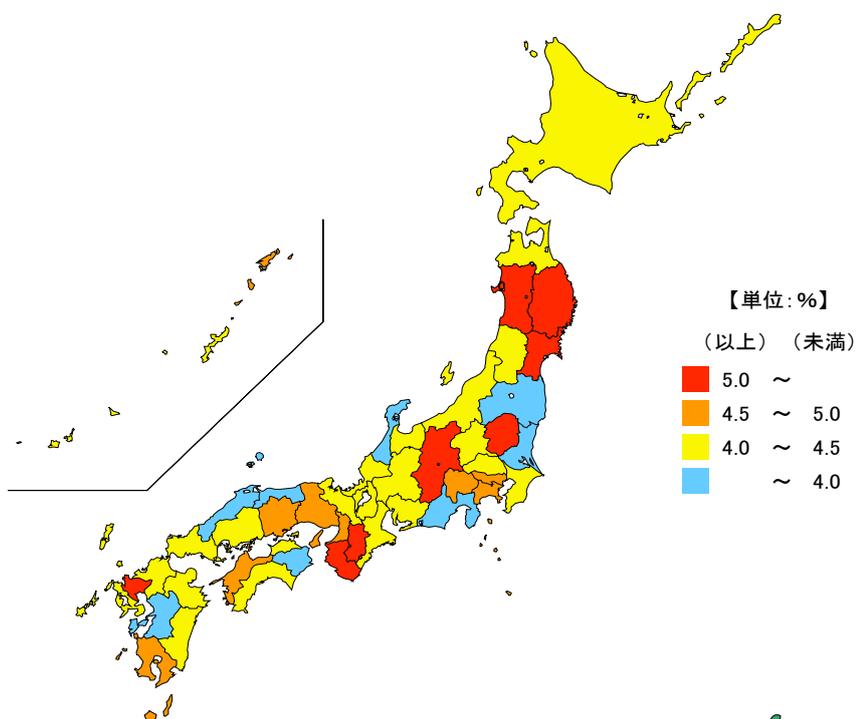
【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

● 消費支出に対する保健医療費割合(二人以上世帯)

平成28年平均

単位：％

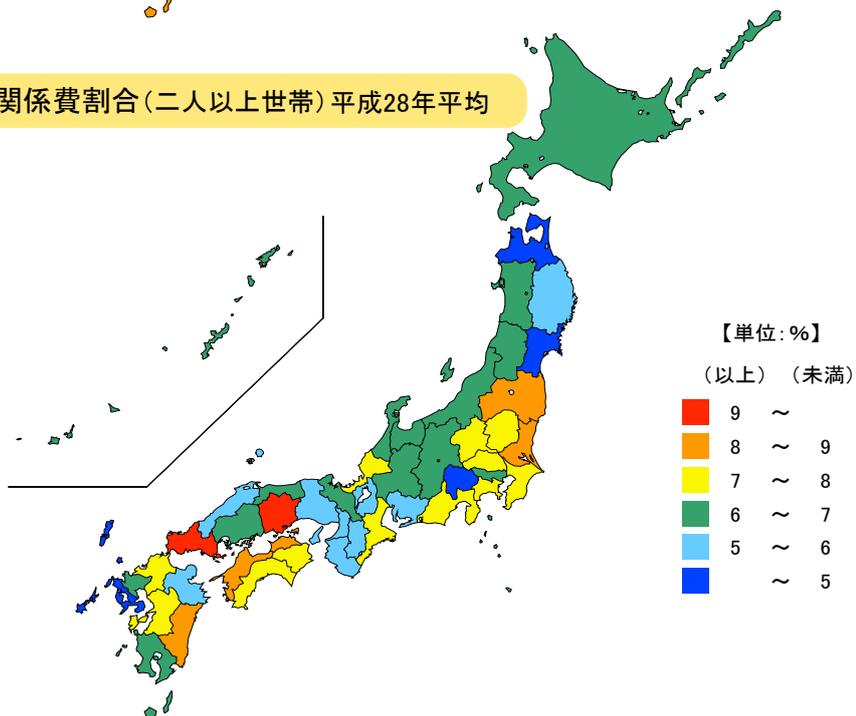
都道府県	値	順位
全 国	4.57	
秋 田 県	5.38	1
長 野 県	5.32	2
佐 賀 県	5.21	3
岩 手 県	5.12	4
奈 良 県	5.11	5
三 重 県	4.25	26
徳 島 県	3.88	43
島 根 県	3.85	44
熊 本 県	3.82	45
石 川 県	3.74	46
茨 城 県	3.57	47



● 消費支出に対する教育関係費割合(二人以上世帯) 平成28年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	6.17	
岡 山 県	9.44	1
山 口 県	9.24	2
宮 崎 県	8.87	3
茨 城 県	8.66	4
香 川 県	8.18	5
三 重 県	7.16	18
兵 庫 県	5.09	43
宮 城 県	4.90	44
長 崎 県	4.84	45
青 森 県	4.71	46
山 梨 県	4.54	47



平成28年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の消費支出に対する保健医療費割合は4.25％で、全国順位は26位となっています。また、教育関係費割合は7.16％で、全国順位は18位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 各費用支出÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

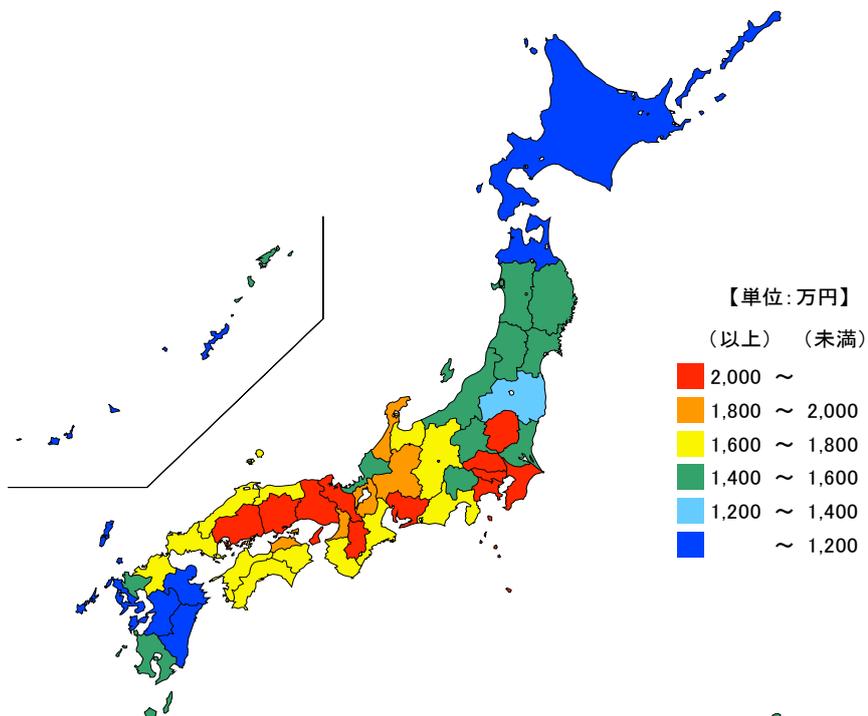
118 貯蓄及び負債

● 貯蓄(二人以上世帯)

平成28年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,820	
神奈川県	2,998	1
奈良県	2,475	2
千葉県	2,389	3
兵庫県	2,389	3
埼玉県	2,304	5
三重県	1,758	19
熊本県	1,120	43
長崎県	1,099	44
北海道	1,086	45
青森県	785	46
沖縄県	728	47

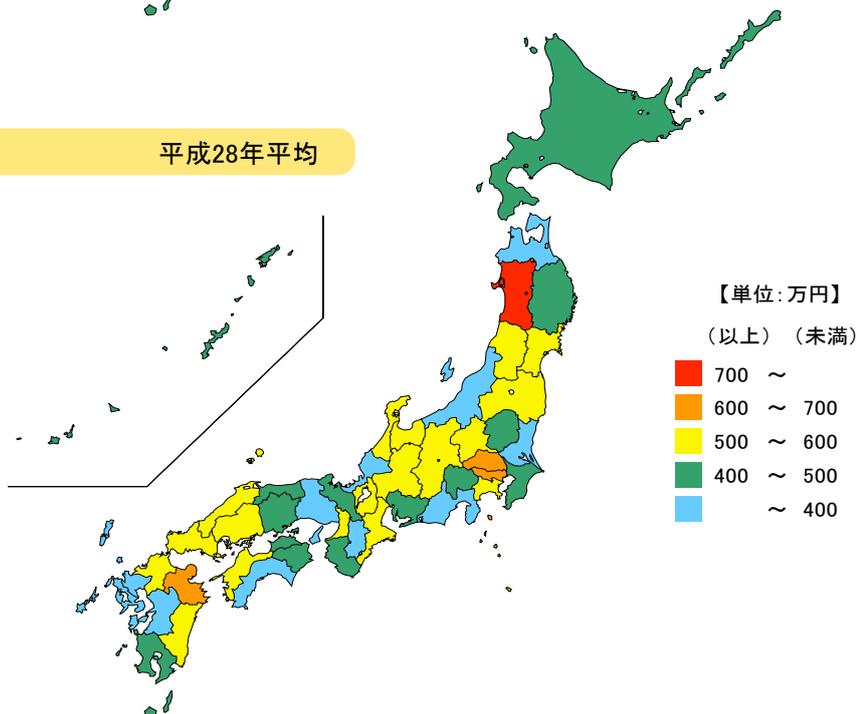


● 負債(二人以上世帯)

平成28年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	507	
秋田県	702	1
東京都	681	2
埼玉県	676	3
大分県	637	4
岐阜県	593	5
三重県	565	10
福井県	358	43
奈良県	357	44
新潟県	350	45
熊本県	330	46
長崎県	305	47



平成28年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の貯蓄現在高は1,758万円で全国順位は19位となっています。また、負債現在高は565万円で全国順位は10位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

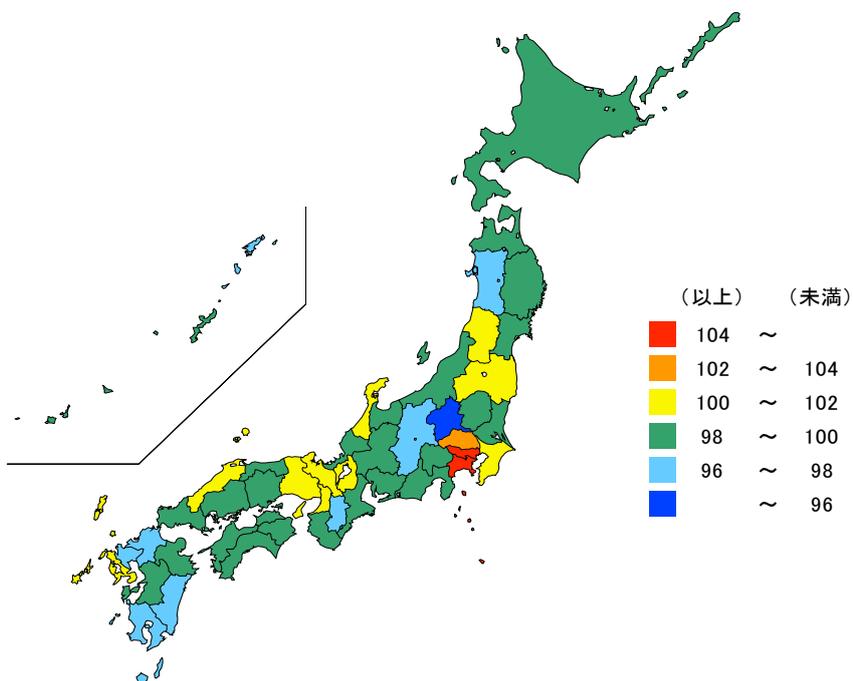
【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

119 消費者物価指数

● 消費者物価地域差指数(総合)

平成28年平均

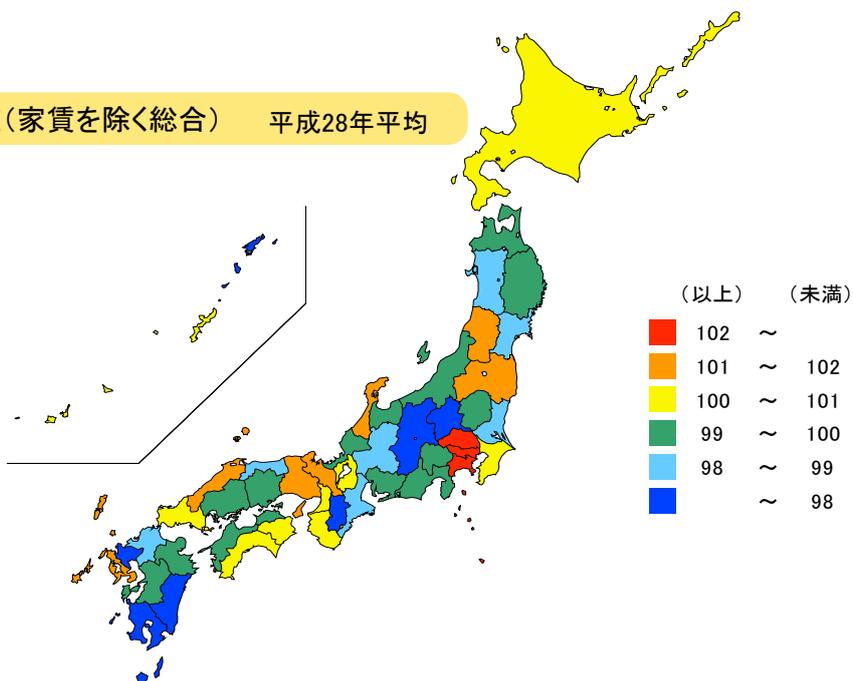
都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
東京都	105.2	1
神奈川県	104.9	2
埼玉県	103.1	3
長崎県	101.8	4
兵庫県	101.5	5
三重県	98.3	35
宮崎県	96.9	43
鹿児島県	96.6	44
佐賀県	96.5	45
奈良県	96.0	46
群馬県	95.9	47



● 消費者物価地域差指数(家賃を除く総合)

平成28年平均

都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
神奈川県	103.9	1
東京都	102.9	2
埼玉県	102.2	3
福島県	101.8	4
長崎県	101.7	5
三重県	98.9	35
宮崎県	97.7	43
佐賀県	97.5	44
鹿児島県	97.0	45
群馬県	96.5	46
奈良県	96.4	47



平成28年平均の三重県（津市）の消費者物価地域差指数の総合指数は98.3で、全国県庁所在市順位は35位となっています。また、家賃を除く総合は98.9で、全国順位も同じく35位となっており、ともに全国平均をやや下回っています。

【資料出所】

総務省「小売物価統計調査(構造編)」

【備考】各値は各都道府県庁所在市のデータ

総合指数は持家の帰属家賃(持家を借家とみなした場合支払われるであろう家賃)を除いた指数

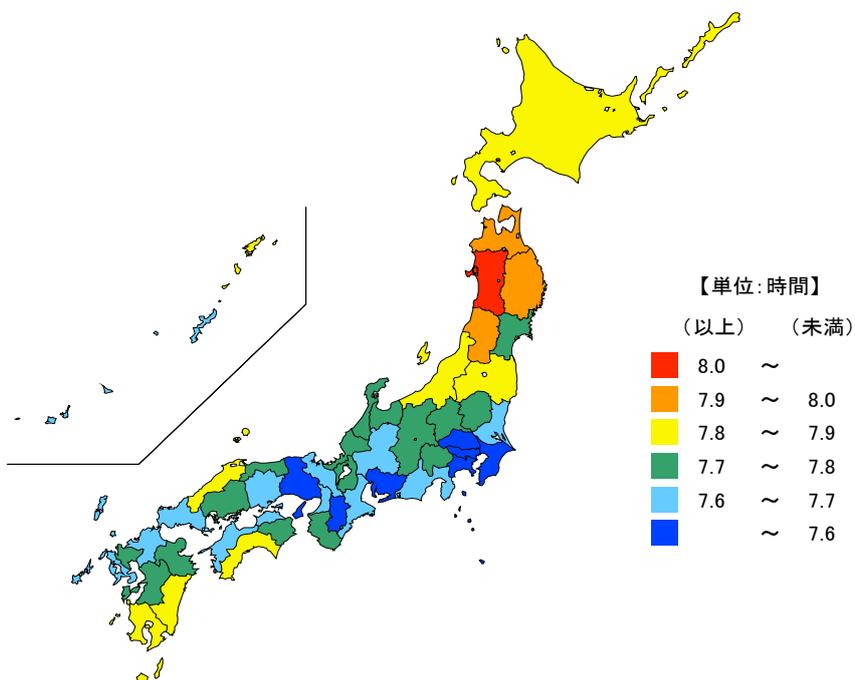
120 睡眠及び食事の平均時間

● 睡眠の平均時間

平成28年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	7.67	
秋 田 県	8.03	1
青 森 県	7.98	2
山 形 県	7.93	3
岩 手 県	7.90	4
島 根 県	7.88	5
宮 崎 県	7.88	5
三 重 県	7.67	32
東 京 都	7.58	41
愛 知 県	7.58	41
兵 庫 県	7.58	41
奈 良 県	7.58	41
神 奈 川 県	7.55	45
千 葉 県	7.53	46
埼 玉 県	7.52	47

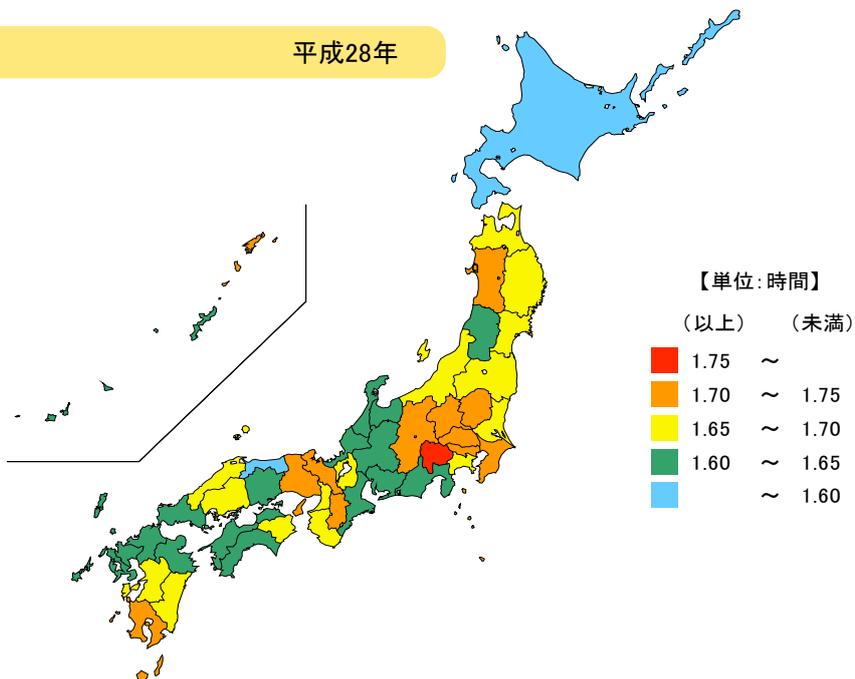


● 食事の平均時間

平成28年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	1.67	
山 梨 県	1.75	1
秋 田 県	1.73	2
埼 玉 県	1.73	2
東 京 都	1.73	2
長 野 県	1.72	5
鹿 児 島 県	1.72	5
三 重 県	1.60	42
岐 阜 県	1.60	42
佐 賀 県	1.60	42
大 分 県	1.60	42
鳥 取 県	1.58	46
北 海 道	1.57	47



平成28年の三重県の週全体の1日平均睡眠時間は7.67時間（7時間40分）で、全国順位は32位、食事時間は1.60時間（1時間36分）で、全国順位は42位となっています。

【資料出所】

総務省「社会生活基本調査」

【備考】

平均時間は、我が国に住んでいる10歳以上の人について、該当する種類の行動の1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

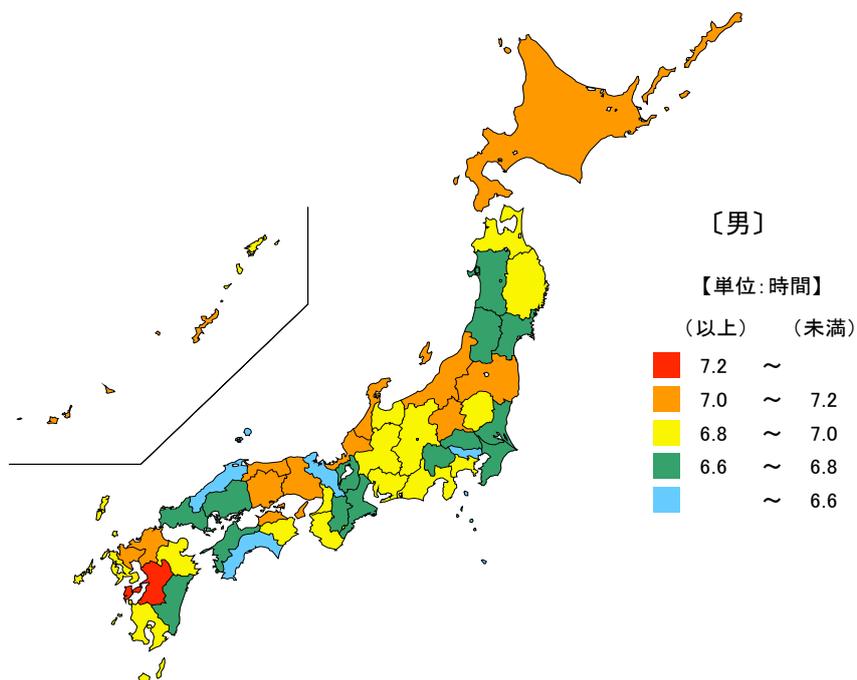
121 仕事の平均時間（男女別）

● 仕事の平均時間(15歳以上有業者)

平成28年

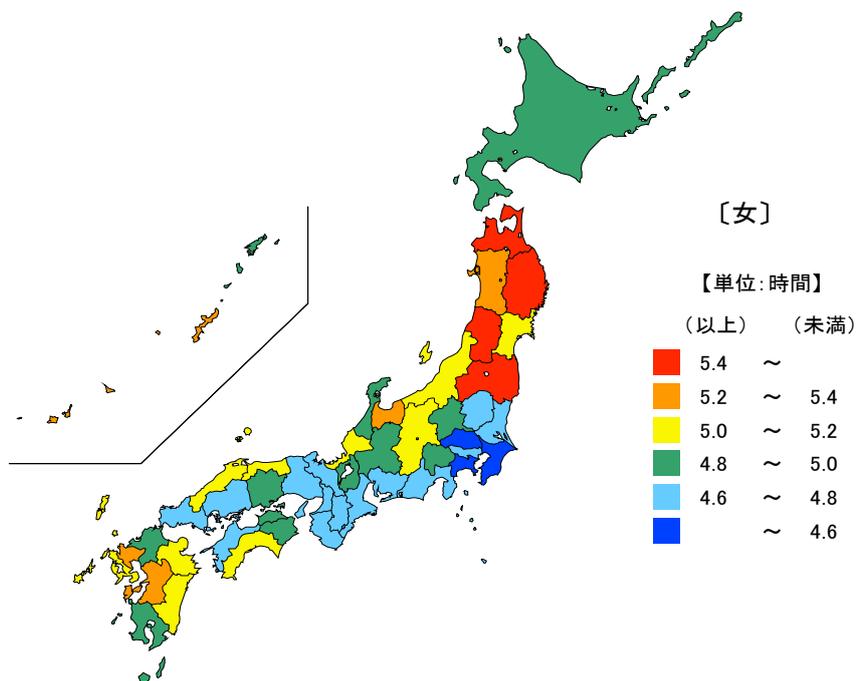
男 単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	6.82	
熊 本 県	7.40	1
北 海 道	7.12	2
石 川 県	7.10	3
福 岡 県	7.08	4
兵 庫 県	7.07	5
沖 縄 県	7.07	5
三 重 県	6.65	38
宮 崎 県	6.62	43
高 知 県	6.52	44
東 京 都	6.48	45
京 都 府	6.48	45
島 根 県	6.32	47



女 単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	4.78	
岩 手 県	5.60	1
青 森 県	5.58	2
山 形 県	5.48	3
福 島 県	5.48	3
熊 本 県	5.35	5
三 重 県	4.70	35
兵 庫 県	4.62	42
山 口 県	4.62	42
東 京 都	4.60	44
神 奈 川 県	4.55	45
千 葉 県	4.53	46
埼 玉 県	4.40	47



平成28年の三重県の15歳以上有業者の週全体の1日平均仕事時間は男が6.65時間（6時間39分）で、全国順位が38位、女が4.70時間（4時間42分）で、全国順位が35位と男女ともに短くなっています。

【資料出所】
総務省「社会生活基本調査」

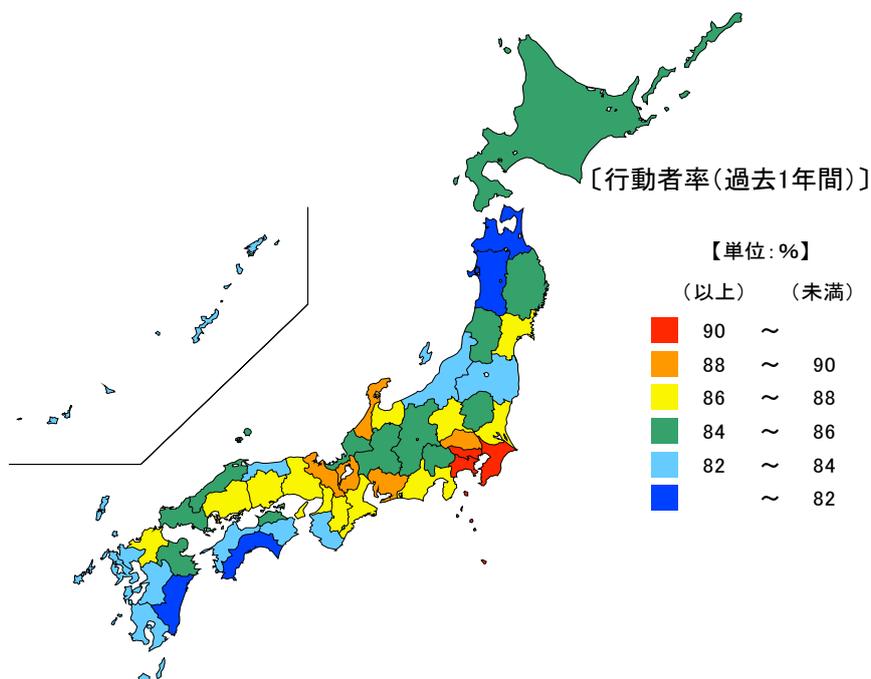
【備考】
平均時間は、我が国に住んでいる15歳以上の人について、仕事の行動の1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

● 趣味・娯楽の行動者率及び行動者平均時間

平成28年

行動者率 単位：%

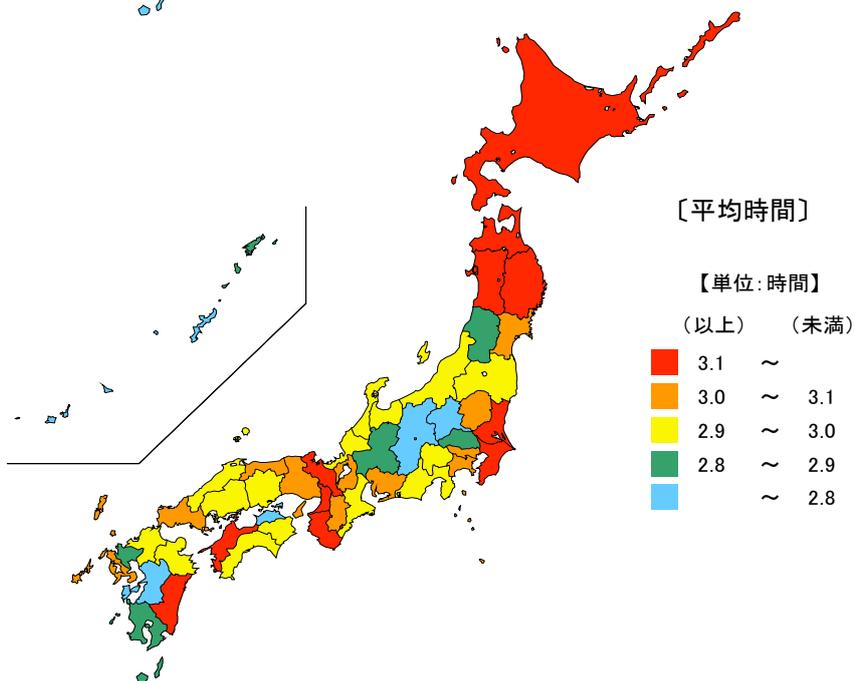
都道府県	値	順位
全 国	87.0	
千葉県	90.6	1
東京都	90.1	2
神奈川県	90.1	2
埼玉県	89.3	4
愛知県	88.8	5
三重県	86.6	16
徳島県	82.1	43
宮崎県	81.0	44
青森県	80.7	45
高知県	80.5	46
秋田県	80.3	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	3.02	
青森県	3.40	1
京都府	3.18	2
愛媛県	3.17	3
宮崎県	3.17	3
秋田県	3.15	5
茨城県	3.15	5
三重県	2.95	27
香川県	2.77	43
群馬県	2.73	44
長野県	2.70	45
熊本県	2.70	45
沖縄県	2.67	47



平成28年の三重県の趣味・娯楽の行動者率(過去1年間)は86.6%で、全国順位は16位、行動者の週全体の1日平均時間は2.95時間(2時間57分)で、全国順位が27位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

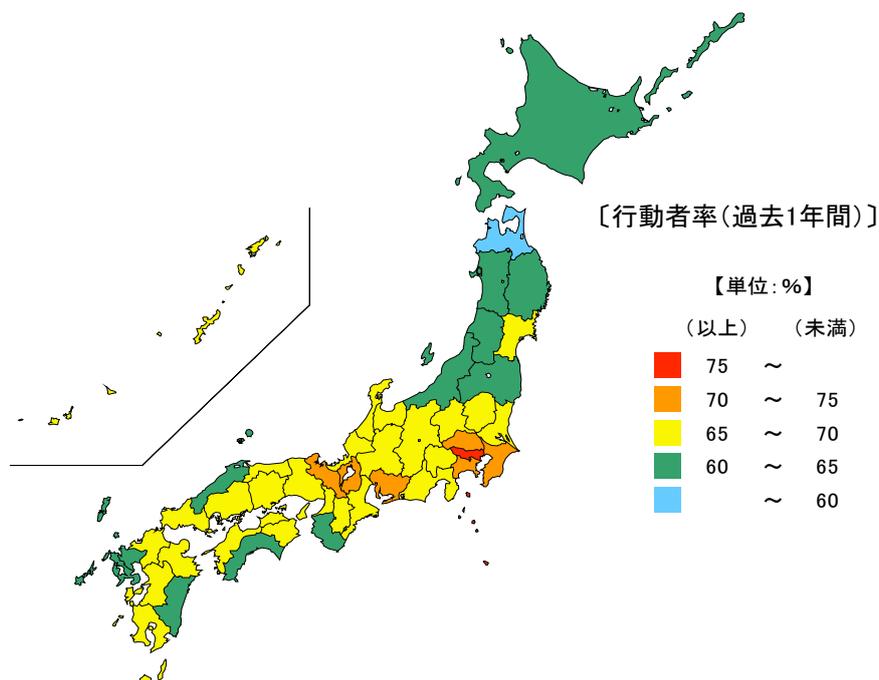
行動者率は、「趣味・娯楽」について、過去1年間(平成27年10月20日~28年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、該当する種類の行動をした人のみについて1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

● スポーツの行動者率及び行動者平均時間

平成28年

行動者率 単位：%

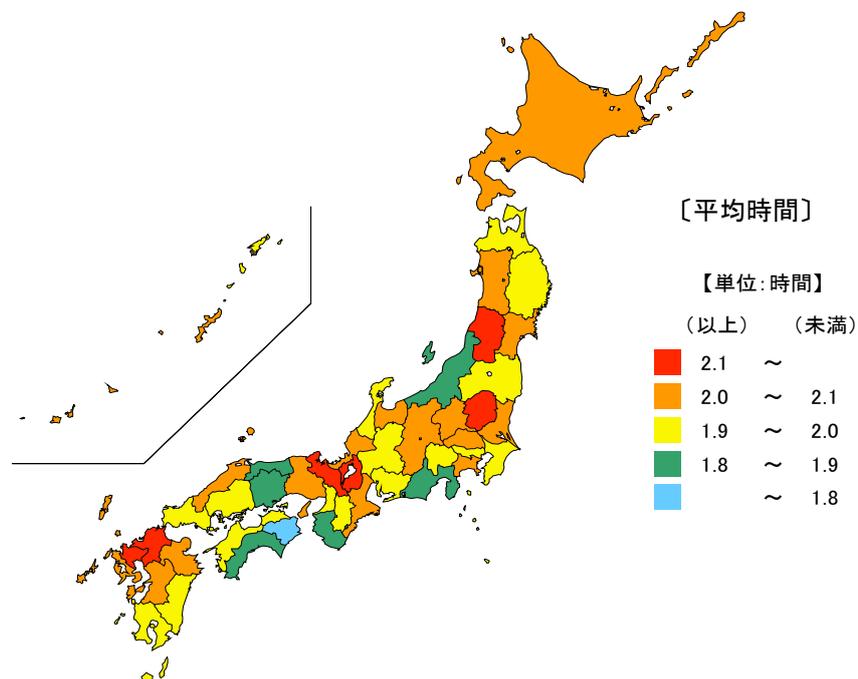
都道府県	値	順位
全 国	68.8	
東京都	75.7	1
埼玉県	72.6	2
神奈川県	72.4	3
千葉県	71.6	4
滋賀県	71.6	4
三重県	66.9	22
新潟県	62.6	43
山形県	61.6	44
岩手県	60.6	45
秋田県	60.6	45
青森県	56.0	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	2.00	
山形県	2.18	1
滋賀県	2.18	1
佐賀県	2.18	1
京都府	2.17	4
福岡県	2.15	5
三重県	2.03	14
新潟県	1.83	43
鳥取県	1.83	43
岡山県	1.83	43
静岡県	1.80	46
徳島県	1.78	47



平成28年の三重県のスポーツの行動者率（過去1年間）は66.9%で、全国順位は22位です。また、行動者の週全体の1日平均時間は2.03時間（2時間2分）で、全国順位は14位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

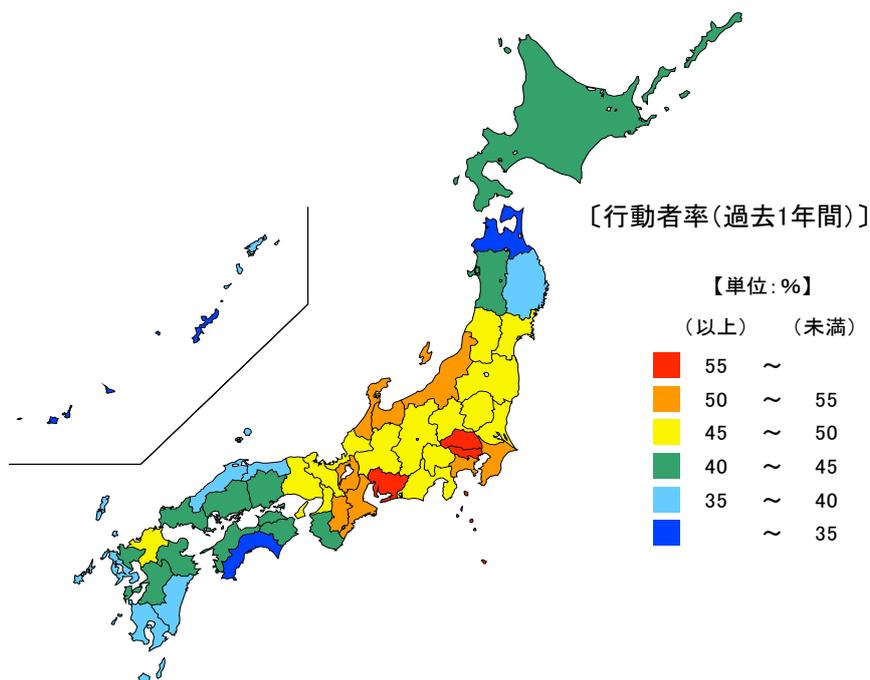
行動者率は、「スポーツ」について、過去1年間(平成27年10月20日～28年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、該当する種類の行動をした人のみについて1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

● 国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率

平成28年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	48.9	
東 京 都	56.8	1
埼 玉 県	55.2	2
愛 知 県	55.0	3
富 山 県	54.5	4
神 奈 川 県	54.3	5
三 重 県	51.3	9
岩 手 県	37.7	43
長 崎 県	36.4	44
高 知 県	33.0	45
青 森 県	32.9	46
沖 縄 県	28.3	47

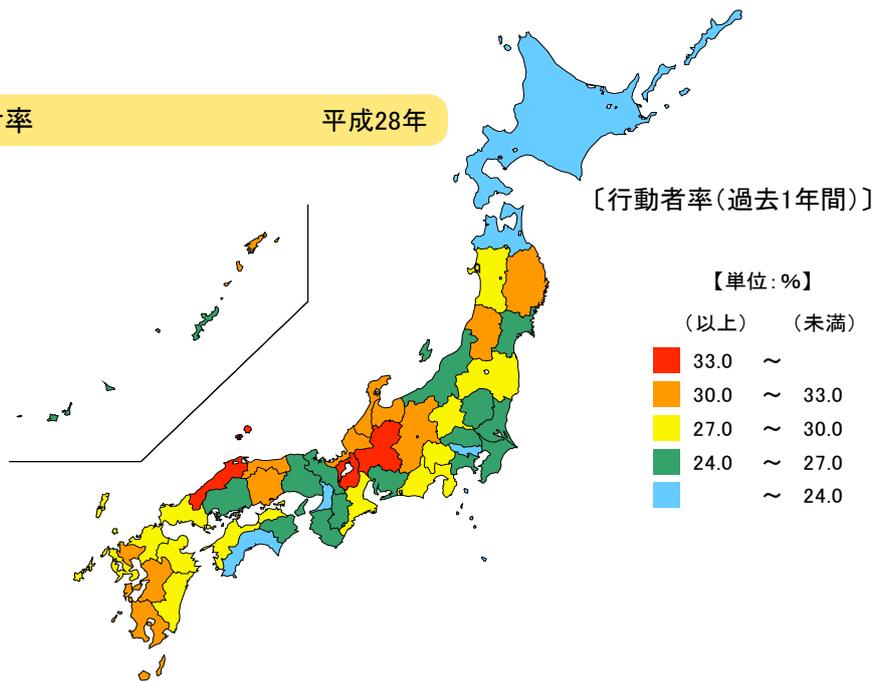


● ボランティア活動の行動者率

平成28年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	26.0	
滋 賀 県	33.9	1
岐 阜 県	33.4	2
島 根 県	33.1	3
熊 本 県	32.7	4
佐 賀 県	32.6	5
鹿 児 島 県	32.6	5
三 重 県	29.0	19
北 海 道	22.6	43
高 知 県	22.6	43
青 森 県	22.4	45
東 京 都	21.6	46
大 阪 府	20.6	47



平成28年の三重県の国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率(過去1年間)は51.3%で、全国順位は9位、ボランティア活動の行動者率(過去1年間)は29.0%で、全国順位は19位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

行動者率は、該当の行動について、過去1年間(平成27年10月20日～28年10月19日)に何らかの種類の活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。

《参考資料》

三重県の日本一

工業製品出荷額日本一(平成26年)

品目名	三重県値 (百万円)	全国 シェア(%)	調査名
他に分類されない有機化学工業製品	144,481	14.5	工業統計調査
プラスチックホース	26,055	31.8	
陶磁器製台所・調理用品	2,096	65.2	
炭素・黒鉛質ブラシ	19,528	74.0	
錠・かぎ	31,516	47.6	
玉軸受・ころ軸受の部分品	68,411	22.4	
ダイヤモンド工具	13,841	18.9	
複写機の部分品・取付具・附属品	69,770	17.6	
自動販売機の部分品・取付具・附属品	10,569	29.5	
液晶パネル	825,624	56.3	
接続器	82,182	55.5	
他に分類されない通信関連機械器具	83,654	34.7	
天然・養殖真珠装身具(購入真珠によるもの)	7,969	57.1	

農林産物日本一

品目名	三重県値 (単位)	全国 シェア(%)	調査名
はなびらたけ生産量(H27)	81.6トン	53.9	特用林産物生産統計調査
なばな(主として葉茎を食するもの)収穫量(H26)	706トン	30.3	地域特産野菜生産状況調査
さつき出荷量(H26)	4,192千本	61.2	花木等生産状況調査
つつじ出荷量(H26)	2,913千本	42.1	花木等生産状況調査

水産物日本一

品目名	三重県値 (単位)	全国 シェア(%)	調査名
ばらのり収穫量(製品形態別収穫量)(H27)	471トン	61.5	海面漁業生産統計調査
いかなご・こうなご(生鮮冷凍水産物)生産量(H27)	5,999トン	48.7	水産加工統計調査
いわし類(生鮮冷凍水産物)生産量(H27)	68,665トン	20.9	水産加工統計調査
いせえび漁獲量(H27)	313トン	26.1	海面漁業生産統計調査
マハタ種苗生産量(H27)	207千尾	79.0	栽培漁業・海面養殖用種苗の生産・入手・放流実績

その他の日本一

項目名	三重県値 (単位)	全国値
FSC森林認証国内取得件数(H29.5)	4件	34件
海女の人数(H27)	755人	1,650人
日本一古い「いろは歌」墨書土器(H22)	約900年前	—
日本一短い地名・駅名「津(つ)」	—	—
ナローゲージ(レールの間がJR在来線よりも狭いもの)	2路線	3路線

その他の指標

(総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2018」から抜粋)

項目名	単位	資料 年度	三重県	全国 順位	全 国
森林面積割合[北方地域及び竹島を除く](対総面積)	%	2014	64.3	25	65.5
自然公園面積割合[北方地域及び竹島を除く](対総面積)	%	2016	35.0	3	14.9
第2次産業従業者数(1事業所当たり)	人	2014	15.84	3	12.95
第3次産業従業者数(1事業所当たり)	人	2014	9.24	19	10.41
土地生産性(耕地面積1ヘクタール当たり)	万円	2015	181.2	35	197.1
耕地面積(農家1戸当たり)	m ²	2016	13,955.9	25	20,746.3
国内銀行預金残高(人口1人当たり)	万円	2016	431.1	16	587.2
郵便貯金残高(人口1人当たり)	万円	2016	140.1	13	131.0
歳出決算総額(人口1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	796.6	38	855.3
民生費(人口1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	193.1	37	223.3
社会福祉費(人口1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	57.2	30	60.9
老人福祉費(65歳以上人口1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	191.2	41	202.0
児童福祉費(17歳以下人口1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	415.5	35	455.4
生活保護費(被保護実人員1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	1,765.9	32	1,881.0
衛生費(人口1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	67.5	15	54.8
土木費(人口1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	89.0	31	93.7
警察費(人口1人当たり)[県財政]	千円	2015	20.4	43	25.4
消防費(人口1人当たり)[都・市町村財政合計]	千円	2015	27.9	9	21.2
教育費(人口1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	135.0	35	133.4
社会教育費(人口1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	8.1	42	9.9
災害復旧費(人口1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	5.7	11	6.0

(総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2018」から抜粋)

項 目 名	単位	資料 年度	三重県	全国 順位	全 国
公立小学校費(児童1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	747.4	34	750.6
公立中学校費(生徒1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	849.4	35	888.8
公立高等学校費(生徒1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	897.1	41	1,012.2
特別支援学校費<公立>(児童・生徒1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	7,393.4	10	6,453.0
幼稚園費(児童1人当たり)[県・市町村財政合計]	千円	2015	301.7	19	183.2
小学校数(6～11歳人口10万人当たり)	校	2016	412.8	20	316.6
中学校数(12～14歳人口10万人当たり)	校	2016	334.9	24	302.5
高等学校数(15～17歳人口10万人当たり)	校	2016	133.5	36	136.5
幼稚園数(3～5歳人口10万人当たり)	園	2016	496.5	10	363.3
保育所等数(0～5歳人口10万人当たり)	所	2015	466.7	23	401.8
県内就業者比率(対就業者)	%	2015	92.0	33	87.1
他市区町村への通勤者比率(対就業者)	%	2015	30.9	25	41.8
他市区町村からの通勤者比率(対就業者)	%	2015	28.6	29	41.8
充足率(就職件数/求人数)	%	2015	6.6	36	6.7
パートタイム就職率[常用](就職件数/求職者数)	%	2015	8.0	37	8.4
中高年齢者就職率[45歳以上](就職件数/求職者数)	%	2015	6.8	30	6.3
中高年齢者就職者比率[45歳以上](対就職件数)	%	2015	32.9	16	33.4
高齢就業者割合[65歳以上](対老年人口)	%	2015	22.6	25	22.5
高齢一般労働者割合[65歳以上](対老年人口)	%	2016	1.19	43	1.77
身体障害者就職者比率(対就職件数千件当たり)	—	2015	30.25	3	24.03
高卒者に占める就職者の割合(対高卒者数)	%	2015	26.6	12	17.9
高卒者に占める県外就職者の割合(対高卒就職者数)	%	2015	13.3	30	18.7
高等学校新規卒業者の求人倍率(対新規高卒者求職者数)	倍	2015	1.54	34	2.05
大学卒業者に占める就職者の割合(対大学卒業者数)	%	2015	74.1	19	74.7
大学新規卒業者の無業者率(対大学卒業者数)	%	2015	6.0	38	8.7
実労働時間数(月間)[男]	時間	2016	183	15	181
実労働時間数(月間)[女]	時間	2016	174	3	171
公民館数(人口100万人当たり)	館	2015	199.4	17	111.5
青少年教育施設数(人口100万人当たり)	所	2015	5.0	41	7.4
常設映画館数(人口100万人当たり)	館	2015	13.8	11	11.7
多目的運動広場数(人口100万人当たり)	施設	2015	45.7	40	59.5
借家比率(対居住世帯あり住宅数)	%	2013	25.4	38	35.5

(総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2018」から抜粋)

項 目 名	単 位	資 料 年 度	三 重 県	全 国 順 位	全 国
空き家比率(対総住宅数)	%	2013	15.5	16	13.5
大型小売店数(人口10万人当たり)	店	2014	14.24	21	14.16
百貨店, 総合スーパー数(人口10万人当たり)	店	2014	2.03	4	1.34
セルフサービス事業所数(人口10万人当たり)	所	2014	99.0	35	100.8
コンビニエンスストア数(人口10万人当たり)	所	2014	25.1	33	27.6
飲食店数(人口千人当たり)	店	2014	4.43	37	4.85
理容・美容所数(人口10万人当たり)	所	2015	322.5	30	287.1
クリーニング所数(人口10万人当たり)	所	2015	123.6	4	80.5
公衆浴場数(人口10万人当たり)	所	2015	2.1	20	3.2
郵便局数(可住地面積100km ² 当たり)	局	2016	22.53	22	19.91
住宅用電話加入数(人口千人当たり)	加入	2016	120.0	28	115.8
携帯電話契約数(人口千人当たり)	契約	2015	1,028.5	17	1,262.7
医療施設に従事する医師数(人口10万人当たり)	人	2014	207.2	36	233.3
医療施設に従事する歯科医師数(人口10万人当たり)	人	2014	63.3	35	79.4
医療施設に従事する看護師・准看護師数(人口10万人当たり)	人	2016	864.8	38	953.3
一般病院常勤医師数(100病床当たり)	人	2015	12.3	20	12.7
一般病院看護師・准看護師数(100病床当たり)	人	2015	62.5	29	63.5
一般病院外来患者数(常勤医師1人1日当たり)	人	2015	7.7	31	7.8
一般病院在院患者数(常勤医師1人1日当たり)	人	2015	6.3	30	6.2
一般病院在院患者数(看護師・准看護師1人1日当たり)	人	2015	1.2	23	1.2
一般病院病床利用率(在院患者延べ数/一般病床延べ数)	%	2015	78.0	30	78.7
一般病院平均在院日数(入院患者1人当たり)	日	2015	24.5	26	24.4
保健師数(人口10万人当たり)	人	2016	38.1	38	40.4
救急告示病院・一般診療所数(人口10万人当たり)	施設	2014	3.3	30	3.3
年間救急出動件数(人口千人当たり)	件	2015	49.9	6	47.6
薬局数(人口10万人当たり)	所	2015	44.1	31	45.9
医薬品販売業数(人口10万人当たり)	所	2015	34.6	40	37.9
消防署数(可住地面積100km ² 当たり)	署	2016	5.0	19	4.5
消防団・分団数(可住地面積100km ² 当たり)	団	2016	22.5	27	20.1
火災のための消防機関出動回数(人口10万人当たり)	回	2015	64.1	19	59.8

注) 「その他の指標」の全国順位は、相対的な位置を知るための目安として単純に指標値の大きい方から順位を付したものです。

「統計でみる三重のすがた」

平成30年3月発行

編 集 三重県戦略企画部統計課

発 行 三重県

〒514-8570 津市広明町13番地

電 話 : (059)224-3051

FAX : (059)224-2046

E-mail : tokei@pref.mie.jp

ホームページアドレス:

<http://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>